

K O M A Z A W A

2000 (平成12) 年度

# 講義内容

---

全学共通科目

# 全 学 共 通 科 目 容

## 講 義 内 容

### 目 次

#### 国文科・英文科・放射線科

1. 宗教教育科目	9	
2. 教養教育科目		
(1) 人文分野	27	
(2) 社会分野	53	
(3) 自然分野	83	
(4) 総合分野	117	
3. 外国語科目	133	
4. 保健体育科目	187	

#### 仏教科－夜間開講－

1. 宗教教育科目	231	
2. 教養教育科目		
(1) 人文分野	239	
(2) 社会分野	251	
(3) 自然分野	261	
3. 外国語科目	275	
4. 保健体育科目	289	

国文科・英文科・放射線科	宗教教育科目	必修科目	人文分野	
		選択科目	社会分野	
			自然分野	
			総合分野	
英文科・外国語科目	必修科目	英語	ドイツ語	
		フランス語	中国語	
		スペイン語	再履修	
	保健体育科目	必修科目		
		選択科目		
仏教科（夜間開講）	宗教教育科目			
	教養教育科目	人文分野	社会分野	
		自然分野		
		外国語科目		
		保健体育科目		



# 国文科・英文科・放射線科

国 文 科	宗教教育科目	必修科目
		選択科目
	教養教育科目	人文分野
		社会分野
		自然分野
総合分野		
英 文 科 ・ 放 射 線 科	外国語 必修科目	英語
		ドイツ語
		フランス語
		中国語
		スペイン語
	外国語 選択科目	再履修
		選択科目
		保健体育科目
	保健体育科目	必修科目
		選択科目





# 1. 宗教教育科目



# 1. 宗 教 教 育 科 目

## 《 必 修 科 目 》

仏 教 と 人 間 (短 国)	〈石 井 公 成〉	9
仏 教 と 人 間 (短 国)	〈袴 谷 憲 昭〉	10
仏 教 と 人 間 (短 英)	〈奥 野 光 賢〉	11
仏 教 と 人 間 (短 英)	〈袴 谷 憲 昭〉	11
仏 教 と 人 間 (短 放)	〈角 田 泰 隆〉	12
仏教と人間〔再クラス〕(短国・短英・短放)	〈木 村 誠 治〉	12
仏教と人間〔再クラス〕(短国・短英・短放)	〈熊 本 英 人〉	13
仏教と人間〔再クラス〕(短国・短英・短放)	〈田 中 良 昭〉	13

## 《 選 択 科 目 》

文 化 と 宗 教 (短 国 ・ 短 英)	〈長谷部 八 朗〉	14
社 会 と 宗 教 (短 国 ・ 短 英)	〈池 上 良 正〉	14
自 然 と 宗 教 (短 国 ・ 短 英)	〈佐 藤 憲 昭〉	15
坐 禅 (短 国 ・ 短 英)	〈佐藤 秀孝・木村 誠治〉	16



科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
仏 教 と 人 間	いし 井 こう せい 石 井 公 成	短 国 1 必	4

講義のねらい

釈尊に始まる仏教の基本的な立場、インド・中国・朝鮮・日本などの仏教史の流れ、禅および道元禅師の思想について十分な理解を得、宗教に関する様々な問題について自分で調べ、また考えることができるようになることを目的とする。

講義の内容・  
授業スケジュール

原始仏教の基本的な立場を明らかにしたうえで、仏教史の流れ、禅および道元禅師の思想について講義する。その際は、受容と変容の過程に注意し、仏教以外の宗教との違いやまた呪術的な習俗とのかかわりなどにも注意する。

履修上の留意点

一人一人に頻繁に質問を行うほか、問題によっては討論を行うこともあるため、進んで取り組む態度が必要である。

成績評価の方法

試験の成績を重視し、あわせて講義に積極的に参加しようとしたかどうかを考慮する。

教 科 書

使用しない。

参 考 書 等

平川彰著『インド・中国・日本 仏教通史』（春秋社）2,500円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
仏 教 と 人 間	袴 谷 憲 昭 <small>はかま や のり あき</small>	短 国 1 必	4

講義のねらい

芥川龍之介は、『侏儒の言葉』の中で、「事実」について、「紛紛たる事実の知識は常に民衆の愛するものである。彼等の最も知りたいのは愛とは何かと言うことではない。キリストは私生児かどうかと言うことである。」と書いた。現代において、そういう「事実」がなお一層深く我々に食い込んできている。我々人間が益々民衆化してきたからである。しかるに、「事実」についてそのように嘆いた芥川は、そのキリストについては、「キリストも亦あらゆるキリストたちのようにいつも未来を夢みていた超阿呆の一人だった。若し超人と云う言葉に対して超阿呆と云う言葉を造るとすれば、………」と『続西方の人』で記している。しかも、芥川は、そのすぐ先の文章で、『新約聖書』の「一人の外に善者（よきもの）はなし、即ち神なり（There is none good but one, that is, God.）」（マタイ、19.17.；マルコ、10.18.；ルカ、18.19）を引用しているのである。このように、人間は、神ならぬ身でありながら、「事実」的ではなく「宗教」的に生きようとする時には、常に「未来を夢み」ということと遭遇しなければならない。芥川の『西方の人』を読みながら、洋の東西のキリストたちのことを考え、仏教とはなにとということについても考えてみることにしたい。

講義の内容・  
授業スケジュール

上記を目的とするゆえ、絶えず自分でも『西方の人』を読むようにしてもらいたい。

履修上の留意点

第1回目の授業の前には、必ず末尾の「37 東方の人」を読んでおくこと。

成績評価の方法

学年末の定期試験によって評価する。

教 科 書

芥川龍之介著『侏儒の言葉・西方の人』（新潮文庫）1810 362円

参 考 書 等

袴谷憲昭『法然と明恵——日本仏教思想史序説——』（大蔵出版）1998年 4,800円＋税

科目名	担当者名	配当学科	単位
仏教と人間	おくのみつよし 奥野光賢	短英1必	4

講義のねらい

本授業は「仏教の教義」を建学の理念とする本学の特色を踏まえ、仏教の基本的教え、ものの見方、人間観といったことの教授を主たる目標とする。

講義の内容・授業スケジュール

授業は、釈尊の伝記、中道、四聖諦、八正道といった仏教の基本的教えの解説を中心とし、あわせてインド・中国・日本の仏教の歴史についても目を配り概説する予定である。また、後期はプリントを配布して実際に仏教を学ぶ上での主要な原典を直接読むことも考えている。

上記のように授業の内容は仏教を中心とするが、仏教との対比の上で各宗教学にも言及し、短期大学生の一般教養としての宗教学全般についての基本的知識も習得できるよう配慮する。

履修上の留意点

大学（短大）での授業はともすれば、一方的な講義になりがちである。疑問に思った点やわからない点は遠慮せずにどしどし質問して欲しい。

成績評価の方法

学年末の試験によって評価する。なお、レポートの提出を求める場合もある。

教科書

松本史朗『仏教への道』（東京書籍）1,400円

参考書等

授業において適宜指示する。

科目名	担当者名	配当学科	単位
仏教と人間	はかまのりあき 袴谷憲昭	短英1必	4

講義のねらい

芥川龍之介は、『侏儒の言葉』の中で、「事実」について、「紛紛たる事実の知識は常に民衆の愛するものである。彼等の最も知りたいのは愛とは何かと言うことではない。キリストは私生児かどうかと言うことである。」と書いた。現代において、そういう「事実」がなお一層深く我々に食い込んできている。我々人間が益々民衆化してきたからである。しかるに、「事実」についてそのように嘆いた芥川は、そのキリストについては、「キリストも亦あらゆるキリストたちのようにいつも未来を夢みていた超阿呆の一人だった。若し超人と云う言葉に対して超阿呆と云う言葉を造るとすれば、………」と『続西方の人』で記している。しかも、芥川は、そのすぐ先の文章で、『新約聖書』の「一人の外に善者（よきもの）はなし、即ち神なり（There is none good but one, that is, God.）」（マタイ、19.17.：マルコ、10.18.：ルカ、18.19）を引用しているのである。このように、人間は、神ならぬ身でありながら、「事実」的ではなく「宗教」的に生きようとする時には、常に「未来を夢み」ということと遭遇しなければならない。芥川の『西方の人』を読みながら、洋の東西のキリストたちのことを考え、仏教とはなにかということについても考えてみることにしたい。

講義の内容・授業スケジュール

上記を目的とするゆえ、絶えず自分でも『西方の人』を読むようにしてもらいたい。

履修上の留意点

第1回目の授業の前には、必ず末尾の「37 東方の人」を読んでおくこと。

成績評価の方法

学年末の定期試験によって評価する。

教科書

芥川龍之介著『侏儒の言葉・西方の人』（新潮文庫）1810 362円

参考書等

袴谷憲昭『法然と明恵——日本仏教思想史序説——』（大蔵出版）1998年 4,800円＋税



科目名	担当者名	配当学科	単 位
仏教と人間	つのだ たいりゅう 角 田 泰 隆	短放 1 必	4

講義のねらい	仏教とは、いわゆる宗教なのだろうか。仏教は、実に科学的であり、合理的である。…仏教が説く縁起とは事実であり、その四諦説は人生の洞察から生まれている。…そのような視点から仏教とは何かについて、できるだけ具体的に、わかりやすく解説する。
講義の内容・授業スケジュール	仏教の基本的な教義について解説するが、便宜的に、「人間」「自己」「現在」「教育」「生死」の五つの言葉を取りあげ、これらと関係させながら講義する。また、現代の問題も関連して取り上げたい。
履修上の留意点	教科書は用いないので、筆記用具を整え、講義の内容をしっかりと記録して頂きたい（定期試験には自筆ノートも持ち込みを許可する）。
成績評価の方法	定期試験の筆記試験の成績によって評価する。ただし、原則として所定の授業時間数の3分の2以上授業に出席しなかった者には、筆記試験の成績の如何に関わらず単位は認定されない。
教科書	なし。
参考書等	授業において紹介する。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
仏教と人間〔再クラス〕	きむら せいじ 木 村 誠 治	短国・短英・短放	4

講義のねらい	仏教の教えから、生命観や自己存在の意義を確認し、自己自身の生き方を探ることを目標とする。
講義の内容・授業スケジュール	釈尊の生涯とその教えを明らかにして行く。出家に至るまでの課題が一人釈尊に限られるものではなく、生死の課題は人間の実存として関わっていくことを学ぶ。成道後に展開された縁起の教えから、心と存在の在りようを学ぶ。
履修上の留意点	静粛を第一とし、雑談は禁止する。教科書は特に用意しないので、講義内容の記録が定期試験の鍵となる。
成績評価の方法	定期試験と出席率による。
教科書	なし。
参考書等	授業において紹介する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
仏教と人間〔再クラス〕	くま ちと えい にん 熊 本 英 人	短国・短英・短放	4

講義のねらい	仏教とはどのようなものか、禅を中心に解説する。
講義の内容・授業スケジュール	禅の歴史と意義を概観したうえで、特徴的な人物やことばについて解説する。 禅はインドで生まれ、中国で独自の展開を見せ、日本でも一つの文化を築いた。宗教的にも文化的にも複合の積み重ねになる歴史をみることによって、宗教の意味を考える。
成績評価の方法	筆記試験。随時レポートを課す。
参考書等	適宜プリントで配布する。
そ の 他	石川力山著『禅宗小事典』（法蔵館） 2,400円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
仏教と人間〔再クラス〕	た なか りょう しょう 田 中 良 昭	短国・短英・短放	4

講義のねらい	本講座は、本学の建学の理念である仏教の教義と曹洞宗立宗の精神について、学生諸君に理解を深めてもらうために開設されたものであり、仏教や曹洞宗の教えが、現代に生きる私達人間にとって、いかなる意味を持ち、いかなる役割を果すかを中心に検討し考察するものである。
講義の内容・授業スケジュール	仏教や曹洞宗学を理解するための前提として、宗教全般に関する考察を第Ⅰ部とし、仏教の基本的立場や教えの特色、その歴史や文化的特質等を第Ⅱ部とし、仏教の実践道として独自の展開をした中国禅や日本の曹洞宗の教えやその特色を第Ⅲ部とし、最後に第Ⅳ部として、仏教や曹洞宗の教えが、現代に生きる私達人間の様々な問題に対して、どのような解答を用意しうるかを考えてみることにしたい。
履修上の留意点	本講座は、他の大学では聞くことのできない本学独自の講座であり、本学の特色を理解する重要な科目である。再クラスという事情もあり、卒業単位を充たす上からも、授業への積極的参加を期待したい。
成績評価の方法	学年末に実施する学年末試験を中心とするが、平常の授業への出席も重視して評価する。
教科書	特に指定せず、ノートを使用するので必ず用意していただきたい。必要事項をノートに取った後、その内容について種々の角度から解説を加え、理解を深めるようにしたい。
参考書等	駒澤大学仏教学部研究室編『宗教学Ⅰ』『宗教学Ⅱ』（更正社）や、水野弘元・柴田道賢監修『宗教学ハンドブック』（世界書院）等が、世界の宗教、仏教、禅、曹洞宗学の全般について論述しているので便利である。
そ の 他	授業の方法は講義であり、ノートを使用し、必要に応じて内容について詳細な説明を加えていく。特にその時その時に起こる宗教問題についても、取り上げていきたい。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
文化と宗教	はせべ はちろう 長谷部 八 朗	短国・短英選	4

講義のねらい

本講義は、我が国の近代以降、各時代状況の中で、宗教が社会とどのようにかわり、近・現代の精神文化の形成に影響を及ぼしたかを、仏教を中心にみていく。具体的には、寺院の中でもいわゆる教会・結社組織に焦点を据え、それらが、仏教と民衆をつなぐ接点として果たしてきた役割を探ってみる。仏教諸宗派の中でも教会・結社活動の盛んであった曹洞宗や日蓮宗を主軸に講述する。

また、そうした教会・結社と新宗教・新新宗教を比較検討し、両者に対する民衆のニーズとそれに対する対応の仕方の類似点および相違点を明らかにしていきたい。

成績評価の方法

未定である。授業時に1、2回小論文を課し、評価の一部に加える予定である。

教科書

使用しない。

参考書等

授業の中で適宜紹介する。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
社会と宗教	いけ がみ よし まさ 池 上 良 正	短国・短英選	4

講義のねらい

宗教学・宗教社会学などの理論的成果をふまえて、「近代社会と宗教」というテーマを中心に講義する。近代という特異な時代が成立する過程において宗教はどのような関わりをもったのか、様々な問題を抱えた近現代社会のなかで宗教はどのような形態で存続し、またどのような意義や役割を担っているのか、といった問題を考える手がかりを探りたい。

講義の内容・  
授業スケジュール

前期は、宗教が近代社会の形成に果たした役割についての考察からスタートして、世俗化論、私事化論などを検討する。後期は、現代世界における宗教の動態的理解、近代日本の社会変動と民衆宗教の展開、といった問題を考える。近年の精神世界ブームや新宗教の動向などにも触れる予定。

成績評価の方法

年度末に筆記試験。

教科書

特に指定しない。

参考書等

授業中に適宜紹介する。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
自然と宗教	佐藤 憲昭 <small>さとう けんしょう</small>	短国・短英選	4

## 講義のねらい

私たちは、日常生活において、自己を取り巻いている自然(例えば、海、岩、浜、山、池など)そのものに宗教性を見いだすことがあるだろうか。恐らく「ない」と答える人が多いに違いない。だが、ひとたび宗教人類学的視点からとらえ直してみると、人類は古くから自然に対してさまざまな宗教的意味づけを施してきたことが知られる。この講座では、こうした自然に焦点を合わせて、「自然と宗教」の問題に接近することを目指したい。

 講義の内容・  
 授業スケジュール

前期は、まず、宗教人類学の成立史、構成内容、方法などについて具体的に解説し、次に、広義のアニミズム、民俗宗教と成立宗教、民俗仏教と教義仏教などについて学習する。後期は、内外の事例を通して、仏教文化と自然との諸関係について考察を深め、さらに曹洞宗の「グリーン・プラン」についても考えてみたい。

## 履修上の留意点

夏期休暇中に「宗教」に関する図書の感想文を作成してもらおうが、その提出は希望者のみとする。また、ときどき出席をとるので、欠席をした場合(または欠席をする場合)には、欠席届(形式は任意)を提出することが望ましい。

## 成績評価の方法

①受講生が少人数の場合にはゼミ形式にするので平常点で評価し、②受講生が多い場合には学年末のレポートで評価し、③受講生がすくぶる多い場合には学年末の筆記試験で評価する。①②③のどれを採用するのは、6月上旬頃に決定する予定。なお、②または③を採用した場合、その評価が59点以下である時には、感想文の点数と出席状況とを考慮して総合的に評価する。

## 教 科 書

佐々木宏幹『神と仏と日本人』(吉川弘文館)

## 参 考 書 等

授業中に適宜紹介する。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
坐禅（前期）（後期）	佐藤 秀孝・木村 誠治	短国・短英選	2

講義のねらい

駒澤大学では建学の理念に基づき宗教教育科目が設けられ、その中に「坐禅」の授業があります。本授業は、仏教学部だけではなく広く一般学生に門戸を開き「坐禅」の世界を知ってもらうことを、その目的としています。他大学では経験できない、駒澤ならではの授業が「坐禅」といえるでしょう。坐禅に触れることによって、本学の良さを味わい、学生生活の貴重な体験としてもらいたいと思い、この授業を進めるものです。

今、私たちの周りでは、さまざまな宗教が声高に叫んでいます。反面、多くの人は何を抛り所にしてよいか不安感が募っています。基本的な人生観を学生時代にこそ考え培いたいものです。

坐禅は、決して特殊な精神状態を作るものではありません。姿勢を正し、静けさの中で自己を見つめるのです。これは生命の大地に立ち返るときでもあります。初めはぎこちないかもしれませんが、何回か経験する内に静けさに落ちつきを感じることでしよう。

この授業では、初心者にも無理なく坐禅に親しめることに指導のポイントを置き、経験を積む中で、坐禅の静寂な時間に落ちつきと安らぎが感ぜられるよう実習を進めたいと思っています。併せて、坐禅の世界をより深く体得できるように、禅の歴史とその思想にも触れる時間を設けます。禅が作り出したさまざまな文化にも触れるよう進めます。

講義の内容・  
授業スケジュール

半期単位ですので、全体で15回ほどの開講数が予定されます。その流れを以下のように進めます。

1～3「坐禅の作法指導」（坐禅堂に即して基本的知識と、坐るに至るまでの作法と修得）

4～15「坐禅実習」（一回の坐禅実習の時間は、初心者にも無理のない程度です。）

（道元禅師の書かれた坐禅の指導書ともいえる『普勧坐禅儀』・『正法眼蔵－坐禅儀』を通して坐禅の本来の姿を学びます。また、禅の世界をより深い理解のため、各祖師方の語録も参求してみたいと思っています。）

履修上の留意点

実習をその主なる内容としますので出席を重視します。また、まじめに授業を受けられることを要望します。

成績評価の方法

レポート、出席態度、出席数を総合して成績評価とします。

教科書

随時、講師より資料をプリントし提供します。

参考書等

『坐禅－講本－』（更生社）2,266円

## 2. 教養教育科目



## 2. 教養教育科目

### (1) 人文分野

※印の科目は事前登録対象科目ではありません。

文学(1)	〔日本文学「古典」〕	(短国・短英)〈平野由紀子〉	27
文学(2)	〔日本文学「古典」〕	(短国・短英)〈平野由紀子〉	27
文学(3)(4)	〔日本文学「古典」〕	(短国・短英)〈伴野英一〉	28
文学(5)(6)	〔日本文学「近代」〕	(短国・短英)〈川島淳史〉	28
文学(7)	〔日本のことば〕	(短国・短英)〈須田義治〉	29
文学(8)	〔外国文学「アメリカ文学」〕	(短国・短英)〈田中保〉	29
文学(9)	〔外国文学「ロシア文学」〕	(短国・短英)〈杉山秀子〉	30
文学(10)	〔外国文学「中国文学」〕	(短国・短英)〈清水浩子〉	30
文学(11)		(短国・短英)〈休講〉	
文学(12)	〔日本文学「近代」〕	(短国・短英)〈笹瀬王子〉	31
歴史学(1)	〔日本中世史〕	(短国・短英)〈岡野浩二〉	32
歴史学(2)	〔中国古典考古学〕	(短国・短英)〈三宅俊彦〉	33
歴史学(3)	〔東洋古代史〕	(短国・短英)〈三宅俊彦〉	34
歴史学(4)	〔西洋近現代史〕	(短国・短英)〈渡辺知〉	34
歴史学(5)	〔日本近世史〕	(短国・短英)〈桜井邦夫〉	35
歴史学(6)	〔日本近代史〕	(短国・短英)〈立川章次〉	35
芸術学(1)	〔日本美術〕	(短国・短英)〈松田誠一郎〉	36
芸術学(2)	〔西洋美術〕	(短国・短英)〈矢野陽子〉	36
芸術学(3)	〔音楽〕	(短国・短英)〈赤羽由規子〉	37
哲学(1)(2)(3)	〔西洋思想の源流〕	(短国・短英) 〈中村友太郎・河谷淳・寺田誠一〉	37
哲学(4)(5)(6)	〔近代の人間観と世界観〕	(短国・短英) 〈戸田洋樹・麻生享志・古田知章〉	38
哲学(7)(8)(9)	〔現代文明と人間〕	(短国・短英) 〈久保陽一・寺田誠一・箭野浩司〉	38
論理学(1)(2)(3)(4)	〔科学方法論と現代論理学〕	(短国・短英) 〈河谷淳・久保陽一・鈴木聡・箭野浩司〉	39
論理学(5)(6)(7)(8)	〔科学方法論と現代論理学〕	(短国・短英) 〈小宮山隆・戸田洋樹・河谷淳・山口祐弘〉	39
科学史(1)	〔科学と技術〕	(短国・短英)〈小宮山隆〉	40
科学史(2)	〔近代科学の成立と展開〕	(短国・短英)〈小宮山隆〉	40
倫理学(1)(2)	〔人間観〕	(短国・短英)〈寺田誠一・古田知章〉	41
倫理学(3)	〔価値観〕	(短国・短英)〈箭野浩司〉	41
倫理学(4)	〔自由論〕	(短国・短英)〈伊古田理〉	42
倫理学(5)	〔制度とモラル〕	(短国・短英)〈久保陽一〉	42
倫理学(6)	〔東洋倫理〕	(短国・短英)〈末木恭彦〉	43
宗教学(1)	〔比較宗教文化〕	(短国・短英)〈池上良正〉	44
宗教学(2)	〔聖と俗〕	(短国・短英)〈田中かの子〉	45
宗教学(3)	〔思想と儀礼〕	(短国・短英)〈佐藤憲昭〉	46
宗教学(4)	〔組織と運動〕	(短国・短英)〈洗建〉	47
人文地理学(1)(2)	〔風土と文化〕	(短国・短英)〈矢野陽子〉	47
人文地理学(3)(4)	〔空間と行動〕	(短国・短英)〈影山穂波〉	48



※教育の思想	(短国・短英)〈北村三子〉	49
※教育と社会	(短国・短英)〈北村三子〉	49
※発達と学習の心理学	(短国・短英)〈大浜幾久子〉	50
※カリキュラムと学習	(短国・短英)〈大浜幾久子〉	50

## (2) 社会分野

社会学(1)〔現代社会を考える〕(短国・短英)〈呉 炳 三〉	53
社会学(2)〔現代社会を考える〕(短国・短英)〈橋 爪 敏〉	53
社会学(3)〔現代文化を考える〕(短国・短英)〈橋 爪 敏〉	54
社会学(4)〔現代文化を考える〕(短国・短英)〈呉 炳 三〉	54
社会学(5)〔社会生活を考える〕(短国・短英)〈小 畑 和〉	55
社会学(6)〔社会生活を考える〕(短国・短英)〈橋 爪 敏〉	56
統計学(1)〔社会現象の統計的分析〕(短国・短英)〈稲 葉 敏 夫〉	56
統計学(2)〔社会現象の統計的決定〕(短国・短英)〈日 下 泰 夫〉	57
文化人類学(1)〔文化と人間〕(短国・短英)〈佐 藤 憲 昭〉	58
文化人類学(2)(3)〔文化と人間〕(短国・短英)〈藤 崎 康 彦〉	59
文化人類学(4)〔諸民族とコスモロジー〕(短国・短英)〈杉 井 純 一〉	60
文化人類学(5)(6)〔諸民族とコスモロジー〕(短国・短英)〈鈴木 一 馨〉	61
文化人類学(7)〔社会変化と価値観〕(短国・短英)〈小 川 順 敬〉	62
文化人類学(8)(9)〔社会変化と価値観〕(短国・短英)〈内 山 明 子〉	63
法学・憲法(1)〔法と社会生活〕(短国・短英)〈長谷川 日出世〉	63
法学・憲法(2)(3)〔法と社会生活〕(短国・短英)〈和 知 恵 一〉	64
法学・憲法(4)〔法と社会生活〕(短国・短英)〈鶏 徳 啓 登〉	65
法学・憲法(5)〔法と権利〕(短国・短英)〈和 知 恵 一〉	66
法学・憲法(6)(9)〔法と国家〕(短国・短英)〈佐 藤 多 美 夫〉	67
法学・憲法(7)(8)〔法と国家〕(短国・短英)〈新 田 浩 司〉	68
法学・憲法(10)〔法と国家〕(短国・短英)〈織 田 晃 子〉	69
法学・憲法(11)〔法と権利〕(短国・短英)〈茂 野 隆 晴〉	70
法学・憲法(12)〔法と権利〕(短国・短英)〈鶏 徳 啓 登〉	71
政治学(1)〔社会生活とデモクラシー〕(短国・短英)〈早 川 純 貴〉	72
政治学(2)〔政治システムと政治参加〕(短国・短英)〈中 野 裕 二〉	73
政治学(3)〔国際社会と日本〕(短国・短英)〈浦 田 早 苗〉	73
経済学(1)〔現代社会と市場経済〕(短国・短英)〈浅 田 統 一 郎〉	74
経済学(2)〔現代経済と人間〕(短国・短英)〈瀬 戸 岡 紘 〉	75
経済学(3)(4)〔現代経済理解へのガイド〕(短国・短英)〈橋 本 泰 明〉	76
社会科学論〔社会認識の思想〕(短国・短英)〈大 石 雄 爾 〉	77
教育学〔デス・エデュケーション〕(短国・短英)〈柳 堀 素 雅 子 〉	78
教育心理〔大学生の心理－教育臨床心理学の立場から－〕(短国・短英)	
〈野 中 弘 敏 〉	79
社 会 学 (短 放)〈橋 爪 敏 〉	79
法 学 (短 放)〈織 田 晃 子 〉	80
心 理 学 (短 放)〈佐 藤 理 晴 〉	80



#### (4) 総合分野

総合Ⅰ(1)〔仏教と自然〕	(短国・短英)〈休講〉	
総合Ⅱ(1)〔旅〕	(短国・短英)〈竹内啓一・桜井邦夫〉	… 117
総合Ⅱ(2)〔自然観察入門－富浦をめぐる人と自然〕	(短国・短英)	
	〈休講〉	
総合Ⅲ(1)〔人権と社会問題〕	(短国・短英)〈ピアス, D. M.〉	… 118
総合Ⅲ(2)〔欧米の教育と日本の教育〕	(短国・短英)〈岡崎寿一郎〉	… 118
総合Ⅲ(3)〔女性学・男性学〕	(短国・短英)〈杉山秀子〉	… 119
総合Ⅳ(1)〔低徊的日本語講座－上代から現代へ〕	(短国・短英)〈岸本茂和〉	… 120
総合Ⅳ(2)〔アメリカの黒人問題〕	(短国・短英)〈中尾俊光〉	… 121
総合Ⅳ(3)〔ポスト・モダンの世界〕	(短国・短英)〈丸小哲雄〉	… 122
総合Ⅴ(1)〔イギリス文化探訪〕	(短国・短英)〈休講〉	
総合Ⅵ(1)〔民族問題〕	(短国・短英)〈原尻英樹〉	… 123
総合Ⅵ(2)〔イスラム〕	(短国・短英)〈吉田京子〉	… 124
総合Ⅵ(3)〔フェミニズム・ジェンダー〕	(短国・短英)〈早川紀代〉	… 124
総合Ⅶ(1)〔トラブルと法的解決〕	(短国・短英)	
	〈杉浦智紹・雨宮眞也・岡田外司博・ 関口雅夫・林幸司・藤本茂〉	… 125
総合Ⅶ(2)〔都市論〕	(短国・短英)	
	〈早川純貴・浦田早苗・江上渉・影山穂波・ 中野裕二・保坂尚郎〉	… 126
総合Ⅷ	(短国・短英)〈休講〉	



# (1) 人 文 分 野



科目名	担当者名	配当学科	単 位
文 学 (1) 〔日本文学「古典」〕	ひらの ゆきこ 平 野 由 紀 子	短国・短英	4

## 講義のねらい

日本経済の成長により、国際社会に果たす日本の役割はますます大きくなってきている。このような現代において、真の国際人であるためには、自国の文化や歴史を知る必要がある。そこで、日本語の歴史を知るとともに、日本文学の原点とも言える万葉集をよみ、文学と社会との関わりについて考える。

 講義の内容・  
 授業スケジュール

この授業では、文学の発生の問題や日本語の表記の歴史を学び、万葉集の歌をよむことによってその歴史的背景を知る。具体的には、前期万葉の歌をとりあげる。万葉前期は、大化の改新や斉明天皇の百濟救援、壬申の乱など、激動の時代を経て、律令国家体制の確立された時代である。才媛額田王や歌聖柿本人麻呂などが活躍し、古代の歌謡からみずみずしい万葉の歌が生まれ出て、人麻呂によってひとつの完成をみた時代でもあった。歌の舞台は主に宮廷を中心とし、歌は歴史と密接に関わりながら存在した。前期万葉をよむことは、古代史を読むことでもある。できれば後期万葉の歌にも触れて、万葉の時代に生きた人々の考え方を学んでみたい。

## 履修上の留意点

教場において指示する。

## 成績評価の方法

教場において指示する。

## 教 科 書

小野寛著『新選万葉集抄』（笠間書院）

## 参 考 書 等

金井清一・小野寛編『年表資料上代文学史』（笠間書院）

科目名	担当者名	配当学科	単 位
文 学 (2) 〔日本文学「古典」〕	ひらの ゆきこ 平 野 由 紀 子	短国・短英	4

## 講義のねらい

日本経済の成長により、国際社会に果たす日本の役割はますます大きくなってきている。このような現代において、真の国際人であるためには、自国の文化や歴史を知る必要がある。そこで、日本語の歴史を知るとともに、日本文学の原点とも言える万葉集をよみ、文学と社会との関わりについて考える。

 講義の内容・  
 授業スケジュール

この授業では、文学の発生の問題や日本語の表記の歴史を学び、万葉集の歌をよむことによってその歴史的背景を知る。具体的には、後期万葉の歌をとりあげる。万葉後期になると、都を遠く離れた北九州や北陸、関東などに主要な歌の舞台が移り、大伴旅人や山上憶良、万葉集の最終編者と考えられる大伴家持など官人たちの他に、防人や名もない庶民の歌が多く収録されている。その時代がどういう時代であったのか、そこに生きた人々が何を感じ、どう生きたのか、できれば前期万葉の歌にも触れて、万葉の時代に生きた人々の考え方を学んでみたい。

## 履修上の留意点

教場において指示する。

## 成績評価の方法

教場において指示する。

## 教 科 書

小野寛著『新選万葉集抄』（笠間書院）

## 参 考 書 等

金井清一・小野寛編『年表資料上代文学史』（笠間書院）



科目名	担当者名	配当学科	単位
文学 (3) (4) 〔日本文学「古典」〕	ばんのひでかず 伴野英一	短国・短英	4

講義の内容・  
 授業スケジュール

いわゆる文運東漸期前後から、洒落本を中心として近世戯作文芸を概観する。実際に作品を読むことで、文芸における「滑稽」がどのように表現されるのかを考察する。また、当時の風俗など、作品成立の時代的背景についても適宜触れてゆく。

履修上の留意点

作品を音読させる場合がある。欠席が三分の一に達した場合は単位不認定となる。なお、出欠は不定期に確認するので、その点に留意すること。

成績評価の方法

年度末の定期試験を主とし、出席状況、受講態度を総合的に評価する。

教科書

必要に応じてプリントを配布する。

参考書等

その都度、講義中に指示する。

科目名	担当者名	配当学科	単位
文学 (5) (6) 〔日本文学「近代」〕	かわしまあつし 川島淳史	短国・短英	4

講義のねらい

文学テキストを読み解くためには、どのような方法があるのか。近年の語り論や読者論、フェミニズム批評などの方法と成果を紹介しながら、それらの理論を応用して文学テキストの新たな「読み」の可能性を模索する。

講義の内容・  
 授業スケジュール

今年度は大正末期から昭和前期にかけて発表された谷崎潤一郎の小説を中心に考察する。この時期の谷崎テキストには矛盾や空白などが周到に設けられており、その物語事実は巧みに隠蔽されている。しかも読者は語り手の話術によって、知らず知らず一定の「読み」の方向へ誘導されてしまっているのである。本講義では、谷崎テキストの語りの構造を分析し、従来の制度化された「読み」を再検討していきたい。また、当時のモダニズムの動向についても言及する予定である。

履修上の留意点

この講義では可能な限り多くの作品を取り上げたいと考えている。当然のことながら、予告された小説は事前に読んでおき、受講する際は必ず携行してくること。また受講後は各自紹介された文献を探し、レポート作成のための準備をしておくこと。

成績評価の方法

講義中に提出した問題を各自が考察し、レポートを作成する。前期二回、後期二回のレポートによって評価する。期日を過ぎてしまった場合は受け取らないので注意すること。

教科書

詳しくは初回に指示するが、現在予定している主な作品は次の通り。受講希望者は早めに入手しておくことが望ましい。

- 『刺青・秘密』(新潮文庫)
- 『痴人の愛』(新潮文庫)
- 『蓼喰う虫』(新潮文庫)
- 『蘆刈・卍(まんじ)』(中公文庫)
- 『吉野葛・盲目物語』(新潮文庫)
- 『武州公秘話・聞書抄』(中公文庫)
- 『春琴抄』(新潮文庫)
- 『猫と庄造と二人のおんな』(新潮文庫)
- 『細雪(全)』(中公文庫)
- 『少将滋幹の母』(新潮文庫)

参考書等

その都度、講義の中で指示する。

科目名	担当者名	配当学科	単位
文学 (7) 〔日本のことば〕	須田 義治	短国・短英	4

講義のねらい

日本人として日本語で言語生活をするうえで知っておくべき、日本語についての基礎的な知識を身につけるようにする。また、一般言語学の観点から日本語をみることによって外国語や言語一般に対する理解を、より深めることができるようにする。  
内容は、文法論を中心として、音韻論や語彙論など、日本語学の基礎的な領域をあつかう。

科目名	担当者名	配当学科	単位
文学 (8) 〔外国文学「アメリカ文学」〕	田中 保	短国・短英	4

講義のねらい

アメリカ文学の歴史は極めて浅い。アメリカ文学の主潮を辿りながら、主要な作家とその代表作品を取り上げ講義する。

講義の内容・  
授業スケジュール

前期は講義形式でアメリカ文学を概観し、受講者各自で興味ある作家を2人選び、それらの作家の作品を自由にそれぞれ1編選んで読んで、その作家紹介と作品の内容・主題についてレポートを提出してもらう。  
後期は受講者各自が主要作品一覧表から関心をもつ作家を1人選び、その作家の作品を読むグループを編成して、グループ発表形式で授業を行います。

履修上の留意点

教養教育科目ですので、作品はすべて翻訳本で読んでもらいますが、アメリカ文学にいささかでも関心のある学生の受講を希望します。

成績評価の方法

レポート・発表・出席等を総合的に評価する。

教科書

教科書は用いません。

参考書等

参考となる書籍については、適宜指示します。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
文 学 (9) 〔外国文学〔ロシア文学〕〕	すぎ やま ひろ こ 杉 山 秀 子	短国・短英	4

講義のねらい

ロシア文学の基本的な流れを18世紀から20世紀にかけてやさしく説明し、ロシア文学の特質を把握してもらう。ビデオも多用したい。

講義の内容・  
授業スケジュール

主としてツルゲーネフ、トルストイ、ドストエーフスキイ、チェルヌイシェフスキイ、チエホフ、ブルガーコフ、アイトマトフ等を取りあげ、ロシアの伝統的リアリズム文学と民衆の生活との関連を取りあげ、その歴史的発展の側面もみていく。

履修上の留意点

講義の全期間中に、何か一冊でもよいからまとまったものを読んで頂きたい。

成績評価の方法

成績評価はあらかじめ与えられた課題についての学年末筆記試験を行う。

教 科 書

教科書はなし。

参 考 書 等

参考文献はその都度紹介し、講義中に資料も配布する。

そ の 他

作品の分析のあと、グループにわかれて討論してもらい、小論を書いてもらうこともある。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
文 学 (10) 〔外国文学〔中国文学〕〕	し みず ひろ こ 清 水 浩 子	短国・短英	4

講義のねらい

『詩経』は四書五経の経書の一つとして研究されてきたが、フランスのマルセル・グラナーが歌謡として解釈して以来、その解釈は古代の祭祀風俗の観点からも関心が持たれるようになった。本講義では従来の解釈を基本に、新しい解釈にも注目し、『詩経』という歌謡によって古代中国社会への理解を深めたい。

成績評価の方法

レポートと試験。

教 科 書

石川忠久著『詩経』（明德出版社）

科目名	担当者名	配当学科	単 位
文 学 (12) 〔日本文学「近代」〕	ささ せ おう じ 笹 瀬 王 子	短国・短英	4

## 講義のねらい

国際化が唱えられる現代において、動もすれば軽視されがちなのが自国の文化や歴史であるといわれる。事実、私達の関心は海外留学や外国語の修得といった直接的なものに向けられがちである。しかし、自国のそれらに通ずることなく、異文化に対する理解や交流など到底不可能であろう。最低限、現代の我々を、我々たらしめているところの《近代》の意味を自ら問い直す必要がありはしないか。その観点から、私達にとってもっとも親しい存在である近代文学の作品に直接ふれ、考えることは大きな意義があると思われる。

本講義では、近代文学の内、明治から大正期にかけての作家に焦点を絞り、彼ら先人達の遺した作品を可能な限り詳細に検証する。発表年月にしたがい、講義を進めることで文芸思潮及び文学史の流れから見た作品の意味も併せて考えたい。

講義で扱う作品は、誰もが一度は耳にしたことのある作家の代表作ばかりである。未だ読んだことのない人は、大学生の教養としてこれを機会に読むことで名作と出会う楽しさ、喜びを知る契機として貰いたい。

 講義の内容・  
 授業スケジュール

テキスト掲載作品と随時配布するプリントをもとに、明治大正の代表的な作家、作品を考える。対象予定の作家は、坪内逍遙、二葉亭四迷、北村透谷、樋口一葉、泉鏡花、島崎藤村、田山花袋、夏目漱石、森鷗外、永井荷風、島崎潤一郎など。

## 履修上の留意点

受講前にあらかじめ対象作品を読み、考えておくこと。

## 成績評価の方法

レポート、試験、受講態度等を総合的に評価する。

## 教 科 書

吉田精一編『近代文学』（おうふう）2,100円

## 参 考 書 等

教場にて適宜指示する。

科目名	担当者名	配当学科	単位
歴史学 〔日本中世史〕	おかの 岡野 浩二	短国・短英	4

講義のねらい

歴史学の基本的な考え方と方法論を紹介し、そのうえで北九州の中世史を筑前国家宗像郡（現在の福岡県宗像市と宗像郡）を中心に講義する。地域史は、日本史概説では抜け落ちてしまいがちなテーマである。また一方で、お国自慢で終わる偏狭な郷土史も望ましくない。地域史をいかに全体のなかに位置づけるかを考えていただきたい。

講義の内容・  
授業スケジュール

講義事項は次のとおりである。1) 歴史・歴史学とは 2) 資料と史料 3) 考古学と民族学 4) 史料批判 5) 歴史学の歴史 6) 九州と関東 7) 古代国家と宗像神社 8) 大宰府 9) 刀伊の入寇と武士の成立 10) 八条院・鎌倉幕府と宗像地方 11) 板碑と経塚 12) 色定法師の一切経書写 13) 阿弥陀経石 14) 南北朝の動乱 15) 日明貿易と宗像地方 16) 鎌倉新仏教の普及 17) 神仏習合 18) 戦国時代の宗像地方。以上のほかに、日本史に関する基礎知識や、関東地方の古代・中世史を捕捉する予定である。

履修上の留意点

歴史学は、歴史小説やドラマとは異なる。すぐには理解できないが、努力して勝ち取った者だけが味わえる楽しみもある。史料読解のような根気のいる作業も授業に組み込む予定である。そのことを考慮して履修を判断されたい。

成績評価の方法

定期試験とレポートを中心に成績を評価する。

教科書

教科書は特に指定しない。適時にプリントを配布する。日本史の図録・年表を各自用意されたい。

参考書等

参考書は、『宗像神社史』（吉川弘文館、1987年）、『宗像市史 通史編2 古代・中世・近世』（福岡県宗像市、1999年）。いずれも購入の必要はない。

その他

授業中に基礎知識を確認する小テストを実施する。またそれとは別にレポートを出題する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
歴 史 学 (2) 〔中国古典考古学〕	み やけ とし ひこ 三 宅 俊 彦	短国・短英	4

## 講義のねらい

「中国古代北方の考古学文化」をメイン・テーマとして講義を行う。中国古代には、いわゆる「万里の長城」を境として、南には中原を中心とする中国文化が、そして北には遊牧民の文化が存在した。両者は時に対立し、時に影響を与え合い、中国北方の古代史を形作ってきた。

この講義では、特に長城以北の遊牧民の残した考古学文化を中心に、長城を残した中原文化との関わり合いを概観したい。考古学を中心とした講義となるため、必要に応じて考古学の研究方法なども解説していく。

 講義の内容・  
 授業スケジュール

中国北方における遊牧民の考古学文化について概観する。遊牧社会の特徴から遊牧国家の成立、彼らの残した考古学文化について解説する。また、長城を介した中原文化との関係などにも触れる。

さらに授業内容の中心である考古学を理解する必要から、若干の考古学研究方法の解説・体験的作業なども行う予定である。

## 履修上の留意点

遅刻・欠席をしない。毎回小テストを行うので、B5版のレポート用紙を用意すること。

## 成績評価の方法

毎回その授業に即した小テストを行う他、前期・後期のレポート課題により評価する。

## 教 科 書

なし。

## 参 考 書 等

なし。その都度、講義内容に応じて指示する。

## そ の 他

スライドを用いる予定である。

科目名	担当者名	配当学科	単位
歴史学 (3) 〔東洋古代史〕	三宅俊彦	短国・短英	4

講義のねらい	「中国古代北方の考古学文化」をメイン・テーマとして講義を行う。中国古代には、いわゆる「万里の長城」を境として、南には中原を中心とする中国文化が、そして北には遊牧民の文化が存在した。両者は時に対立し、時に影響を与え合い、中国北方の古代史を形作ってきた。 この講義では、特に長城以北の遊牧民の残した考古学文化を中心に、長城を残した中原文化との関わり合いを概観したい。考古学を中心とした講義となるため、必要に応じて考古学の研究法なども解説していく。
講義の内容・授業スケジュール	中国北方における遊牧民の考古学文化について概観する。遊牧社会の特徴から遊牧国家の成立、彼らの残した考古学文化について解説する。また、長城を介した中原文化との関係などにも触れる。 さらに授業内容の中心である考古学を理解する必要から、若干の考古学研究法の解説・体験的作業なども行なう予定である。
履修上の留意点	遅刻・欠席をしない。毎回小テストを行なうので、B5版のレポート用紙を用意すること。
成績評価の方法	毎回その授業に即した小テストを行う他、前期・後期のレポート課題により評価する。
教科書	なし。
参考書等	なし。その都度、講義内容に応じて指示する。
その他	スライドを用いる予定である。

科目名	担当者名	配当学科	単位
歴史学 (4) 〔西洋近現代史〕	渡辺知	短国・短英	4

講義のねらい	ヨーロッパの近現代の歩みを世界システム論の観点から見て行くこととします。ただ、過去の事実の確認にとどまらず、それがなぜ起きたのか、又、過去の出来事が現在の社会にいかに関わりつづいたのか、あるいは、一地域の動向がその他の地域の動向といかに密接に関わりつづいているのかといった点に力点を置きつつ、歴史学における多様なものの捉え方を合わせて提示できればと希望しています。
講義の内容・授業スケジュール	ヨーロッパ諸国が15世紀頃より積極的にヨーロッパ外に進出した結果、ヨーロッパとアフリカ大陸、アメリカ大陸を結ぶ大西洋システムが成立しました。このシステムは、18世紀の末から19世紀初にかけておきた一連の事件(アメリカの独立、産業革命、フランス革命、ハイチ革命など)を通じて、世界へと拡大していきます。授業ではその過程を追いつつ、その意味を考えていくこととします。
成績評価の方法	講義の区切りに提出してもらった講義内容をまとめたミニレポートを平常点とし、学年末の試験と総合して評価します。
教科書	使用しません。
参考書等	講義中に随時、紹介します。

科目名	担当者名	配当学科	単位
歴史学 (5) 〔日本近世史〕	桜井邦夫	短国・短英	4

講義のねらい	近世交通史を中心に講義する。街道・宿場の役割や実態、庶民の旅の実情などから近世の社会を見ることにする。
成績評価の方法	学年末試験・レポート等で総合的に評価する。
教科書	使用しない。随時プリントを配布する (B4 版)。
参考書等	講義中に随時紹介する。
その他	必要に応じ、スライド等を用いる。

科目名	担当者名	配当学科	単位
歴史学 (6) 〔日本近代史〕	立川章次	短国・短英	4

講義のねらい	日本史の流れを概観し、幕末から維新期にかけての過程を考察する。 幕末のわが国は、国内的には商品経済の流通により、封建制が内部矛盾を露呈し、崩壊への兆が、その一方、対外的には欧米列強の外圧に遭遇し、国家存亡の危機に直面したのである。幕末から明治初期にかけての人々は、この恐るべき外圧を契機として、みごと新国家の創造に成功し、近代日本の今日への基礎を築いたのである。 このことを留意して新しく維新史を学びたい。
成績評価の方法	定期試験と出席日数、授業中の態度等により総合的に評価する。
参考書等	尾佐竹猛著『幕末遣外使節物語』(講談社学術文庫) 860円



科目名	担当者名	配当学科	単 位
芸術学 (1) 〔日本美術〕	まつ だ せい いち ろう 松 田 誠 一 郎	短国・短英	4

講義のねらい

日本彫塑史概説。飛鳥時代から平安時代後期にいたる日本彫塑の歴史を仏像を中心に概観する。講義は、名作を主題にして時代順に進める。毎回史料を講読し、それぞれの作品が造られた歴史的な背景をたどる一方、時代ごとの表現や技法の特徴を指摘し、その歴史の変遷や研究上の問題点を説明する。また、中国や朝鮮半島の作品との比較を通して、日本的な美意識の問題にも論及する。

講義の内容・授業スケジュール

【前期】

- 第1回 ガイダンス  
 第2／3回 1. 法隆寺金堂の釈迦三尊像  
 第4／5回 2. 救世観音像と百済観音像  
 第6／7回 3. 中宮寺の半珈思惟像  
 第8／9回 4. 興福寺仏頭と薬師寺金堂本尊像  
 第10回 5. 法隆寺五重塔の塑像群  
 第11／12回 6. 興福寺の十羅漢・八部衆像  
 第13～15回 進度調整のための予備日

【後期】

- 第1／2回 7. 東大寺法華堂の諸像  
 第3／4回 8. 唐招提寺の諸像  
 第5回 9. 神護寺の薬師如来像  
 第6／7回 10. 東寺講堂の諸像  
 第8／9回 11. 観心寺の如意輪観音像  
 第10回 12. 室生寺金堂の本尊像  
 第11／12回 13. 平等院の阿弥陀如来像  
 第13～15回 進度調整のための予備日

履修上の留意点

仏像の本当のよさは、実際に見てみないとわからない。しかし、仏像は歩いてやってこない！博物館や美術館に出かけたり、夏休みに奈良・京都の古寺を訪れてみるなど、仏像に接する機会を積極的につくるよう努力すること。

成績評価の方法

前期末と後期末に筆記試験を実施し、その単純平均によって厳密に評価する。

教科書

水野敬三郎著『奈良・京都の古寺めぐり-仏像の見かた-』1985年（岩波書店）

その他

毎回スライドを使用する。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
芸術学 (2) 〔西洋美術〕	や の よう こ 矢 野 陽 子	短国・短英	4

講義のねらい

ルネサンスから近代にいたるまでの西洋美術の主要な流れを理解することを目的とする。美術作品の注文主や享受層、芸術家の社会的地位、美術に関する理論などさまざまな観点から西洋美術を考察する。

講義の内容・授業スケジュール

最初に芸術学とはどういう学問かについて話をし、それから時代を追って美術の流れをみていく。前期は15・16世紀を、後期は17～19世紀を扱う予定である。必要に応じて古代ギリシャ・ローマや中世を振り返り、また絵画だけでなく建築や彫刻工芸にも触れたいと考えている。

履修上の留意点

芸術学を学ぶということは、美術作品をただ好き嫌いの感情で眺めることとは異なることに留意してほしい。

成績評価の方法

前期のレポート課題と後期の定期試験を合わせて評価する予定。

教科書

高階秀爾監修『カラー版 西洋美術史』（美術出版社）1,900円

その他

授業ではスライドを使用する。

科目名	担当者名	配当学科	単位
芸術学 (3) 〔音楽〕	あかばゆまきこ 赤羽由規子	短国・短英	4

講義のねらい

前期 民族音楽学——日本人の伝統的な音感覚について考えていく。焼き芋屋さんの売り声や子ども遊びの歌から芸術音楽にまで共通する日本のメロディーについて考察し、それらと外国の歌との共通性、異質性について具体的に音を聴きながら学び、音楽とは何かを考えていきたい。

後期 20世紀と音楽——20世紀における音楽に関する様々な新しい動きを追って行き、「ポスト・モダン」といわれる今日の音楽の在り方について考えて行く。音や映像を用いて、わかりやすく進めて行くつもりである。

履修上の留意点

第一回目にオリエンテーションを行うので必ず出席すること。

成績評価の方法

夏期レポートと学年末試験で採点する。

教科書

印牧由規子著『現代からの音楽史』（公論社）2,700円

科目名	担当者名	配当学科	単位
哲学 (1) (2) (3) 〔西洋思想の源流〕	なかむらともたろう かわたに じゅん 中村友太郎・河谷 淳 てらだ せいいち 寺田 誠一	短国・短英	4

講義のねらい

主として、西洋思想の源流であるヘレニズムとヘブライズムをその哲学的原理に関して学ぶ。紀元前6世紀頃に登場した古代ギリシア哲学では人間と神々が「自然」に包括され共存調和するものとして、また「自然」は永遠に回帰するものとして捉えられていたのに対し、ユダヤ教を母体にして1世紀頃に成立したキリスト教では人間と自然は主なる「神」の意志に服すべきものであり、創造と終末によって限られた歴史意識のうちで捉えられる等、両思潮には互いに異なる考え方が含まれる。中世以降、近現代にいたる西洋思想の歴史は、両者の総合や対立あるいは復興によって展開されてきたと見られ、両者は文字どおり西洋思想の源流をなしている。しかも近現代の西洋思想が現今の文明世界を規定していることは否めない事実であるから、両思想を学ぶことによって、同時に我々が現代に生きていく上で何らかの大きな示唆を得ることができよう。

講義の内容・授業スケジュール

本講義では、以下の内容を順次取り上げる。①古代ギリシア哲学（ソクラテス以前の哲学、ソクラテス・プラトン・アリストテレス、古代末期の人生論）②キリスト教思想（ユダヤ教とキリスト教、教父哲学とスコラ哲学）③近現代の哲学への影響史

履修上の留意点

哲学・宗教に限らず、広く古典文学にも親しむように心がけたい。

成績評価の方法

中間試験と期末試験、レポート等で評価する。

教科書

教科書は開講時に指定する。

参考書等

参考書等は講義の際にその都度紹介する。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
哲学 (4) (5) (6) 〔近代の人間観と世界観〕	と だ ひろ き 田 洋 樹 ・ 麻 生 享 志 ふる た とも あき 古 田 知 章	短国・短英	4

講義のねらい

本講義では、近代ヨーロッパの人間観・世界観がいかにわれわれのものの方・考え方に影響を与えているかについて考える。

講義の内容・授業スケジュール

- A. 近代の人間観・世界観の源流
1. 古代ギリシアの思想
  2. 中世キリスト教の思想
  3. 中世から近代への過渡期の思想
- B. 近代の人間観・世界観
1. 17世紀
  2. 18世紀
  3. 19世紀
  4. 20世紀

成績評価の方法

テストとレポートによる。

教科書・参考書等

授業の開始時に指示する。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
哲学 (7) (8) (9) 〔現代文明と人間〕	く ほ よういち てら だ せいいち 久 保 陽 一 ・ 寺 田 誠 一 や の ひろ し 箭 野 浩 司	短国・短英	4

講義のねらい

主に19～20世紀の現代哲学を学び、それを通して現代文明の中で人間が直面している諸問題の解決の手掛りを得ることをめざす。近代の科学革命や啓蒙主義によって鼓舞された人類の進歩や科学技術への信頼は、今日、自然環境の破壊、日常生活の均質化や匿名化、次世代にも及ぶ生命倫理の問題、民族や宗教の対立など、新たに生じた諸問題のために、色褪せ疑わしくなっている。しかしこれらの問題の解決のために、近代の科学技術や啓蒙主義の達成をすべて放棄することもできない。そこでこれらの問題に正しく対処するためには、問題のよって来たる所以が何であるかを明らかにし、様々な解決の処方箋を原理的および具体的に検討することが必要と思われる。

講義の内容・授業スケジュール

講義では、19～20世紀の諸哲学を中心に、以下のような内容を取り上げる。

- ①、近代化とは何か。
- ②、ドイツ観念論、マルクス主義、生の哲学と実存主義、プラグマティズム、分析哲学、現象学と解釈学等。
- ③、生命倫理、言語、身体等。

成績評価の方法

成績は、中間試験と期末試験、レポート等によって評価する。

教科書

開講時に指定する。

参考書等

講義の際にその都度紹介する。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
論理学 (1) (2) (3) (4) 〔科学方法論と現代論理学〕	河谷 淳・久保 陽一 鈴木 聡・箭野 浩司	短国・短英	4

講義のねらい

日常において私たちがまとまった文章を書いたりまとまった話をする場合、そこでは思考の何らかの「流れ」が要請されている。また、何気なく発せられた単発の文（命題）にしてみても、反省してみれば、それもまた暗黙の前提命題からの「流れ」の帰結であることに気づく場合がある。アリストテレス以来の歴史を持つ論理学とはそうした「流れ」の妥当な形式とは何かを考える学だと言うことができよう。本講義の目的は、論理的であるとは一体どういうことなのかを考え、さらにそれを身につける訓練をつむことにある。

講義の内容・  
授業スケジュール

本講義では概ね次のような内容を取り扱う。  
(a) 論理学の基本概念、(b) 演繹推理（三段論法）、(c) 帰納推理、(d) 命題論理、(e) 述語論理

成績評価の方法

中間試験と期末試験、レポート等で評価する。

教科書

開講時に指示する。

参考書等

講義においてその都度紹介する。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
論理学 (5) (6) (7) (8) 〔科学方法論と現代論理学〕	小宮山 隆・戸田 洋樹 河谷 淳・山口 祐弘	短国・短英	4

講義のねらい

論理学は、広義には、形式論理学と科学方法論（帰納法を含む）との二つを含むが、ここでは主として形式論理学の基本について講述する。ここで形式論理学というのは、正しい思考の法則の体系（公理体系）のことであり、アリストテレスがまとめて、ほぼ18世紀に至るまで支配的であった伝統的論理学と現代の数学的論理学の二つを含んでいる。

本講義のねらいは、科学的に正しく考えるための条件の一つとしての、論理的思考を身につけることである。

講義の内容・  
授業スケジュール

内容は、①伝統的論理学、②概念論、③命題論、④推理論  
⑤記号論理学、⑥命題論理、⑦述語論理の順で講述する。

成績評価の方法

成績は、中間試験と期末試験、授業時の小テスト等で評価する。

教科書

開講時に指定する。

参考書等

授業中その都度紹介する。

科目名	担当者名	配当学科	単位
科学史 (1) 〔科学と技術〕	こみやま たかし 小宮山 隆	短国・短英	4

講義のねらい

ヨーロッパという一地方の文化圏に生まれた「科学」は、これと結びついた「技術」を媒介として、今では極めて大きな影響力を人類全体に及ぼし、好むと好まざるにかかわらず数多くの問題を我々に突きつけている。環境問題や生命倫理の問題はその代表と言える。これらの問題は、具体的な技術や法律によって単純に解決するものではない。むしろ自然観・生命観の歴史的知識が必須の前提なのである。

今年度の講義では、このような科学技術に由来する諸問題の理解を目指して以下の諸テーマを中心にして講義を進める。

講義の内容・授業スケジュール

1. キリスト教と科学
2. 広義のルネサンス
3. 狭義のルネサンス
4. 17、18、19世紀の時代と思想家たち
5. ヨーロッパ近代と中国・日本
6. 原子論とストアと近代ヨーロッパ
7. 生物学・解剖学・生理学の歴史
8. 心理学の歴史
9. 現代科学
10. 現代の諸問題と自然観の歴史

教科書

開講時に指定する。

科目名	担当者名	配当学科	単位
科学史 (2) 〔近代科学の成立と展開〕	こみやま たかし 小宮山 隆	短国・短英	4

講義のねらい

科学・技術の進歩の道筋は紆余曲折にみちたものであり、その成功だけでなく躓きも、われわれにとって示唆に富む内容を含んでいる。

そこで、いくつかの事例を取り上げ、具体的な科学理論の歴史的展開を、技術の進歩や各時代の支配的な思潮との相関のなかでとらえ、現代のわれわれにとっての意味を考察していきたい。

講義の内容・授業スケジュール

今日の物理学、化学、生物学がそれぞれ近代科学として成立する過程を中心に、現代への展開を含めて概観する。

履修上の留意点

講義に対する積極的な取り組みが受講の要件であり、それ以外に自然科学的な知識等、予備知識は一切必要としない。

成績評価の方法

前・後期の試験と夏のレポートで評価する。

教科書

八杉龍一『図解・科学の歴史』（東京教学社）

参考書等

講義の際に、その都度紹介する。

その他

通常の講義形式をとるが、教科書掲載の図版をはじめ、できるだけ多くの図版・図表等を持ちて講義を進めたい。必要に応じてビデオ等も使用する。

科目名	担当者名	配当学科	単位
倫理学 (1) (2) 〔人間観〕	寺田 誠一・古田 知章	短国・短英	4

## 講義のねらい

人間がただ生きるのではなく、「よく」生きることを目的とする生物だということは、考えてみれば不思議なことだ。両者が具体的にどう違うかと問われれば答えに困るが、我々はこの二つのことが違うということは知っているし、「よく」生きるとは、「うまく」あるいは「快適に」生きるとか、「強く」あるいは「美しく」生きることとは何となく違うのではないかと考えている。倫理学は「よいこと」あるいは「悪いこと」の意味を分析し解明する学問である。そこでは大ざっぱにいった次の二つのことが問題になる。すなわち、何が「よい」（あるいは「悪い」）のか。そして「よい」（あるいは「悪い」）とは何なのか。例えば、人を殺すことや盗むことは「悪い」ことだろうが、それらにも様々な様態があり、ぞらを一概に「悪い」と一言で言ってしまうことにはためらいが残るし、もしかしたら「よい」殺人というものもあるのかもしれない。また様々な事柄がともに「よい」（あるいは「悪い」）と呼ばれるのだから、そこにはそれらに共通の統一的な「何か」が生起していると考えerことは自然である。とすればそれは何なのか。一体いつから我々はこんなふう考えるようになったのだろうか。西洋ではこの種の考えが登場した古代ギリシア以来、倫理学は、哲学や神学あるいは法学など諸学問の思想的基盤として大きな役割を果たしてきた。授業では、各担当者が古代から現代までの西洋倫理思想史上の考え方のうちいくつかをとりあげて解説する。

科目名	担当者名	配当学科	単位
倫理学 (3) 〔価値観〕	箭野 浩 司	短国・短英	4

## 講義のねらい

倫理学は、われわれ人間がいかに生き、何を行為すべきかを探求する学問である。言い換えれば、人間として正しいとか、真実とか、理性的と言われる「生き方」を求める哲学である。われわれが自己の生き方を求めるということは、自己が生きてゆくための支えを求めることにほかならない。「支え」となるものは、生きてゆくに頼りとなり、生き甲斐となるような価値のあるものである。このような価値は、生きる目標ないし目的となるものであって、生きることを意味あらしめるものである。したがって価値を見誤ると、われわれは正しい価値観をもつことができず、また人生観にも誤りを生ずる。なぜなら、価値観に基づく生き方が人生観だからである。

 講義の内容・  
 授業スケジュール

前期は、哲学・倫理学の基礎的概念と、価値の構造を考察する。  
 後期は、価値観の歴史的変遷を考察する。

## 履修上の留意点

書物の読解力をつけるために、教材の重要な箇所を取り上げて解説する。

## 成績評価の方法

出席回数、筆記試験、レポートによって成績を評価する。

## 教科書

学期のはじめに発表する。

科目名	担当者名	配当学科	単位
倫理学 (4) 〔自由論〕	伊古田 理	短国・短英	4

講義のねらい

この講義のサブタイトルは「自由論」となっているが、「自由」については様々な角度から様々な問題を考えることができる。本年度は、そのなかでも最も重要なトピックスである「主体性」の問題を考察してみたい。

たとえば犯罪において責任を問う先として、または、何かの行為を決定する権限のありかとして、「主体」というものは常に明確でなければならないはずである。にもかかわらず、この「主体」というものは、いつの時代にも明らかなものであったわけではなく、大幅な交遷をたどっている。そうした交遷と、その背景となった問題をたどってみたい。

教科書

開講時に指示する。

参考書等

開講時に指示する。

科目名	担当者名	配当学科	単位
倫理学 (5) 〔制度とモラル〕	久保 陽一	短国・短英	4

講義のねらい

現代社会においては科学技術が進歩し、情報化国際化の傾向が強まる一方、「モラルハザード」と云われるような倫理的問題に関する混乱が生じている。簡単に人を殺害したり、職業倫理を無視したりする事件が跡を立たない。社会や制度が変化するとき、それまで通用していたモラルが動揺することは「史上しばしば見られることであるが、その都度、解決策が模索されてきた。それは、しかし、伝統的なモラルを否定することによってというよりも、新たに捉え直すことを通して可能になると思われる。そこで、今年度の講義では「制度とモラル」に関して、過去の倫理学の主な学説を捉え直し、現代の種々な倫理的問題を考える手懸りとして。

講義の内容・授業スケジュール

主に次のような内容を順次取り上げる。

- (i) アリストテレスの倫理学
- (ii) ストア派、デカルト、スピノザ、カントの禁欲主義的倫理学
- (iii) エピクロス派、イギリス経験論、功利主義の快楽主義的倫理学
- (iv) キリスト教の倫理思想（ユダヤ教、イエス、パウロ、アウグスチヌス、ルター、パスカル、ヘーゲル、キルケゴール）
- (v) 近代の社会倫理と人権の思想（ホッグス、ロック、ルソー、ヒューム、ヘーゲル、マルクス等）
- (vi) 現代の環境倫理学と生命倫理学

履修上の留意点

よく出席し、ノートを取る。私語はつつしむこと。

成績評価の方法

小テスト、中間試験、夏休みのレポート、学年末試験等によって成績評価する。

教科書

開講時に指定する。

参考書等

参考書等はその都度挙げるが、さしあたり、シンガー『私たちはどう生きるべきか』（法律文化社）を勧める。

科目名	担当者名	配当学科	単位
倫理学 (6) 〔東洋倫理〕	すえ き やす ひこ 末 木 恭 彦	短国・短英	4

## 講義のねらい

漢文古典はすべて「倫理」学と言っても過言ではない。それらを産み出した人々の主要な関心は、人と人の中で如何に生きるかにあった。従って、漢文古典を考えれば、自ずと倫理学となる。又、漢文古典が示す人の生き方は、東アジアの人々に等しく人生の指針であった。先人の積みあげた歴史の上に我々はある。漢文古典の世界を知るとは、決して他人事ではなく、我々の心の奥底を知ることである。これを知るとは、我々の未来の生き方を開くことにもなる。この様な重要な意味を担う我々先人達の人生の思想を問い直し、そこから未来の手掛りを掴む——ここにこの講義の目標はある。

 講義の内容・  
 授業スケジュール

講義のねらいに書いたことと矛盾するが、我々の先人は決して「倫理学」を説いたのではない。現在の我々の眼から見ると「倫理学」として見えるということである。この講義では、始めに現代の思考枠を排除して漢文古典の思想を見てみたい。その後、「倫理」の知恵をそこから学びとりたい。そこで、授業は、最初に、様々な面から中国古典の世界の基礎にある「世界観」を浮彫りにし、現代日本人の常識を離れて漢文古典の世界を眺める準備をし、その後、漢文古典の世界の多様性の一斑を窺っていかうと考えている。

## 履修上の留意点

漢文の基礎的教養があることが望ましい。

## 成績評価の方法

基本は年二回以上の試験あるいはレポートにより判断する。それに、出席状況・受講への積極性（質問の有無—質問は原則書面で提出して貰う）などを加味して最終的な成績をつける。

## 教科書

『原典対照中国思想文学史』（明治書院）

## 参考書等

講義中に適宜指示する。



科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
宗 教 学 (1) 〔 比 較 宗 教 文 化 〕	いけ がみ よし まさ 池 上 良 正	短国・短英	4

講義のねらい

宗教学という学問は、そもそもの出発点から比較宗教学という性格をもっていた。そこでは「ひとつの宗教しか知らない者は、いかなる宗教をも知らない」（マックス・ミュラー）という信念が前提になっていた。「国際化」が進む今日の世界において、異なる社会に育った人々の生活の基盤を形づくってきた宗教文化の相互理解は、ますます重要な課題となっている。

本講義では、比較宗教学の基本的な視点を紹介しながら、いくつかの具体的な研究成果を学ぶことにする。

講義の内容・  
授業スケジュール

大きなテーマとして、次の三つを考えている。①近代宗教学の成立とその意義。②宗教の比較類型論の試み。③民族・民衆宗教研究の展開。

成績評価の方法

年度末に筆記試験。

教 科 書

特に指定しない。

参 考 書 等

授業中に適宜紹介する。

科目名	担当者名	配当学科	単位
宗 教 学 (2) 〔 聖 と 俗 〕	た な か 田 中 か の こ	短国・短英	4

講義のねらい

「聖」と「俗」という対立概念については、さまざまな解釈が可能である。本講では宗教的世界観の根柢によこたわるひとつの関係式としてあつかう。

宗教の核心をなす人格的「神」や非人格的「法」がつかさどる世界を「いま・ここに」観て生きる「人間」として、「神」の畏るべき主権威や「法」の真実性は「聖なるもの」の根源としてとらえられる。その完全さ・神秘性・絶対的力に対して「人間」の至らなさ・無力なことを自覚すると、「聖なるもの」の顕われとみなされる出来事、場所、時、季節、人などから隔離された自己の立場や状況がおのずと「俗なるもの」として設定されてくる。この意味において「聖なるもの」と「俗なるもの」は、宗教的世界観のなかに取りこまれた「二通りの生存のありかた」であるということが出来る。宗教生活とは、限りあるみずからの生命（いのち）をより善くまっとうするために「俗なるもの」を「聖なるもの」のなかに移しかえていく絶えざるいとなみのことである。

宗教生活における「日常から非日常」「不浄から清浄」「苦悩から救い」「罪から悔悛」「離れから和解」「死から再生」などのプロセスは、「人間」が「聖なるもの」との出会い・対話・一体感などとおして「聖なるもの」の世界へ復帰できるということを物語っている。

要するに「聖」と対置される「俗」の概念は、「聖」を志向してやまない人間存在を前提としており、「聖」と「俗」はときに反対・矛盾の関係を示すように見えながらも、実際には、つねに内的連関をたもつ不即不離の「聖と俗」を構成しているのである。

一般に「聖」と「俗」は「宗教」と「非宗教」の対比としてあつかわれることが多い。上述の論理にしたがえば、宗教的世界観のなかに取りこまれた「俗」はもともと「聖」の領域に依存していることになる。それに対し、「非宗教」としての「俗」とはどのような「人間」のありかたをさすのだろうか。そこには、「聖」とはまったく無縁な世界が想定されているのだろうか。

「人間」はこのように、みずからが設定した概念にもとづいて「世界」を観る生きものである。本講は、ものごとを「聖と俗」「善と悪」「美と醜」などに二分して考える人間の本性をおさえたいうで、1) 宗教学の基本的立場をふまえ、2) 世界の諸宗教の歴史・思想・文化における「聖と俗」の諸相を観察することにより、3) 「宗教」とは何か、「人間」とは何かという問いを深めていくことをねらいとする。

講義の内容・  
授業スケジュール

- I. 宗教学とは何か
  - 1) 「宗教」という用語の起源と「作業仮設的」限界、2) 「宗教学」成立の背景。
- II. 宗教生活の原初形態
  - 1) 「いのち」に気づく、「いのち」の表現、「いのち」のゆくえ、2) 宗教の民族学的起源論、3) 呪術・宗教・科学の相関。
- III. 宗教の類型論
  - 1) ひとつの宗教の諸相・さまざまな宗教の比較、2) 人格的「神」の宗教と非人格的「法」の宗教、3) 権威主義的宗教と人間主義的宗教、4) 神秘主義的宗教と預言者の宗教、5) 汎神的宗教の諸相、6) 「救い型」「悟り型」「つながり型」の三類型、7) 民族宗教と世界宗教の歴史的連関、8) 「宗教進化の五類型」説（宗教史における「進化」とは何か）。
- IV. 宗教を構成するもの
  - 1) 「聖なるもの」は目に見えない、2) 「聖なるもの」からのメッセージ、3) 「聖なるもの」を祀る空間、4) 「聖なるもの」に向かって祈り集う人々、5) 「聖なるもの」をめぐるて行なわれること。
- V. 芸術と聖なるもの
  - 1) 「偶像」とは何か、2) 文学・美術・音楽において「宗教芸術」と「世俗芸術」の区別はつねに妥当か、3) 「宗教美術」における「美と醜」の問題。
- VI. 宗教的人間観
  - 1) 「俗人と聖人」「凡夫と菩薩」のあいだ、2) 禪者と妙好人の観るもの。
- VII. 宗教的世界観
  - 1) コスモロジー（宗教的宇宙論）、2) 「神の国」「仏国土」はどこにあるのか、3) 山岳信仰における「聖と俗」。
- VIII. 本講の後半では、ゾロアスター教、ユダヤ教、キリスト教、イスラーム、シーク教、ヒンドゥー教、ジャイナ教、仏教、儒教、道教、神道の歴史・思想・文化を解説する。

履修上の留意点

講義内容は必ずノートに書き留めよう。

成績評価の方法

学年末試験、レポート、出席状況。

教科書

脇本平也『宗教学入門』（講談社学術文庫）。必要に応じてプリントを配布する。

参考書等

水野弘元・柴田道賢（監修）『宗教学ハンドブック』（世界書院）

その他

スライドと録音テープを活用する。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
宗 教 学 (3) 〔 思想と儀礼 〕	ま とう けん しょう 佐 藤 憲 昭	短国・短英	4

講義のねらい

宗教学は、宗教文化について価値中立的立場から研究する学問である。仏教・キリスト教などの成立宗教から、日常生活の中で展開している民俗宗教にいたるまで、およそ宗教と呼ばれる文化現象には、思想と儀礼の双方が具えられているのが普通である。もちろん、その思想や儀礼は、すこぶる洗練されている場合もあれば、きわめて素朴な場合もあるなど、さまざまである。そのいずれであれ、思想を行為化した営為が儀礼であることに変わりはない。この講座では、思想と儀礼との諸関係を通して、宗教文化に接近することを目指したい。

講義の内容・授業スケジュール

まず、宗教学の成立史、構成内容、方法、などについて具体的に解説をした後に、儀礼の研究史を紹介しながら、思想と儀礼との諸関係について、内外のさまざまな事例を取り上げて考察する。つぎに、成立宗教としての仏教の儀礼と、民俗宗教としてのシャーマニズムの儀礼とをそれぞれ取り上げて比較分析し、思想がどのように行為化されているかについて突っ込んで考えてみたい。

履修上の留意点

抜き打ち的に出席をとるので、欠席をした場合（または欠席をする場合）には、欠席届（形式は任意）を提出することが望ましい。

成績評価の方法

基本的には定期試験で評価するが、59点以下の場合には、出席点を考慮して総合的に評価する。

教科書

佐々木宏幹『宗教人類学』（講談社学術文庫）

参考書等

授業中に適宜紹介する。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
宗 教 学 (4) 〔 組織と運動 〕	あらい 洗 けん 建	短国・短英	4

講義のねらい

宗教学は、宗教現象の実証的研究を通じて宗教の客観的理解を目指す学問である。宗教現象は、文化、社会、個人の人格などの各次元にわたって展開するが、この講義では宗教の社会的展開を中心に考察する。宗教は個人の内面において、単なる知識としてではなく、情意的にも真実として把握された世界認識である。しかし、それはまったく個人的な信念にとどまるものではなく、多くの人々に共有された文化として存在する。そして宗教を共有する人々は、集団を作り、共に礼拝その他の宗教的実践をするのが一般的である。そこに社会現象としての宗教の問題が生ずる。社会現象としての宗教には、どのような集団が形成されるのかという、集団内部の組織の問題と、宗教集団の活動が、外部の一般社会とどのような関係を生ずるのかという宗教運動の問題とがある。これらの問題を事実面に即して考察し、宗教現象の理解を目指したい。

講義の内容・授業スケジュール

わが国の宗教伝統を形成する神道、仏教、儒教など、なかでもその基層をなしている神道的なものが、わが国の社会や文化の形成に、いかにかかわっているのかを考察したい。

履修上の留意点

受講者の人数にもよるが、事実を覚えることより、問題を理解し共に考えることを目指したいと思っているので、とにかく出席して受講して貰いたい。原則として出席をとる。

成績評価の方法

定期試験と、出席点を総合評価する。

教科書

特に指定しない。

参考書等

随時、紹介する。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
人 文 地 理 学 (1) (2) 〔 風土と文化 〕	や の よう こ 矢 野 陽 子	短国・短英	4

講義のねらい

地誌的見地から日本の風土と文化とのかかわりを考え、各自の郷土の自然と文化に対する認識を深めたい。  
「風土とは何か」 風土についての問題は地理学以外の各分野、例えば哲学、思想比較文化などでも扱われている。  
本講では、それぞれの風土と一体化された人間生活についてとりあげ、人類の文化の歴史と風土との関係を考えたい。

履修上の留意点

つねに問題意識をもって受講されたい。

成績評価の方法

前期は主としてレポート提出を行ない、後期の試験で評価する。  
前期はレポート提出、後期は試験を行なうことにより評価する。

教科書

藤岡謙二郎その他共著『日本地誌』（大明堂）2,900円 人文地理学(1)  
中村和郎・高橋伸夫編『地理学への招待』（古今書院）2,500円 人文地理学(2)

参考書等

開講時に指示する。

そ の 他

受講時に地図帳を用意することが望ましい。（高校の時の地図帳でよい）

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
人 文 地 理 学 (3) (4) 〔空間と行動〕	かげ やま ほ なみ 影 山 穂 波	短国・短英	4

講義のねらい

日常の生活は、空間を基盤として展開される。そして空間は政治・経済的側面とともに、人々の行動を通して姿を変えていく。しかし、普段の生活で「空間」を意識することはほとんどないのではないだろうか。この講義では、この「空間」が都市における日常生活のなかでどのように機能しているのか、その背景にあるジェンダー構造に注目しつつ考えてみたい。

講義の内容・  
授業スケジュール

この講義は、ジェンダーと空間との関わりを一貫したテーマとして進める。はじめに、「空間」を共通項とした地理学がどのような学問分野であるのか見ていく。また地理学においては1970年代に登場し、以来、人々の行動や社会関係などから社会構造の解明・改善を目指して勧められてきたジェンダー研究についてもその流れを追う。次に空間のスケールを変えながら、都市で生じる社会問題を検討していく。

まず日常生活空間のレベルでは、受講者の皆さんの生活空間も検討しながら日常生活を規定するものについて考えてみたい。地域社会レベルでは、社会集団の活動展開と空間形成について検討する。以上が前期の内容である。

後期は、都市の構造を理解した上で、都市における日常生活を検討する。機能が集積しそれが分化する都市空間の理論化は都市理解の一つの方法となっている。人口集積地である都市は、多くの社会問題を抱える場所でもある。そこで、空間的事象としてたちあられる社会問題を空間構造と併せて検討しながら、都市への理解を深める。実際に東京と横浜の事例をあげて考えていく。

履修上の留意点

とくになし。

成績評価の方法

授業中に行う小レポートと学期末のレポートを参考に評価。

教 科 書

特に使用しない。

参 考 書 等

授業中に随時指定する。

そ の 他

授業は講義形式。ビデオ・OHP等を利用して理解を深めてもらう予定。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
教育の思想 (前期)	きたむらみつこ 北村三子	短国・短英	2

## 講義のねらい

今日の日本の教育制度の理念や思想について深く理解するために、その源流となる西洋近代の教育思想を学んでいきます。あわせて、今日の教育をめぐる諸問題を乗り越えていけるような新たな教育思想のあり方を探っていきたいと思います。

 講義の内容・  
 授業スケジュール

講義の内容・授業スケジュール

- ①近代教育思想の特徴……18世紀の啓蒙思想、19世紀後半から20世紀にかけて発展をみる教育学や発達論など、近代社会・国家の成立と手を携えて近代学校制度を生み出したもののうち、代表的なものをいくつか取り上げて検討します。
- ②近代教育思想の再考……今日の不登校や学級崩壊などの現象は、近代学校システムが機能不全になりつつあることを暗示していますが、それはまた近代教育思想の行き詰まりを意味しています。そこで近代教育思想から何を受け取り、何を変革しなくてはならないのかを探るために、たとえば次のようなものを検討していきます。
  - ・今日の子どもや若者の精神的ストレスや、彼らの引き起こした事件
  - ・近代の教育をより広い観点から問いなおすような子ども史や若者史、あるいは、社会史的視点を含む人間形成の歴史
  - ・近代では周回のだった教育思想や実践

## 履修上の留意点

この科目は教養教育科目ですが、同時に教職の専門科目でもあります。教育に関心をもつ人の参加を期待します。

## 成績評価の方法

試験（あるいはそれに代わるレポート）

## 参考書等

教場で指示

## そ の 他

この科目は、教職課程の必修科目です。教職課程に登録していない学生の履修人数を制限する場合があります。1回目の授業に必ず出席し、担当者の指示に従ってください。  
 この科目は、平成11年度までに「教育原理」の単位を修得した者は、履修できません。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
教育と社会 (後期)	きたむらみつこ 北村三子	短国・短英	2

## 講義のねらい

教育のあり方と社会のあり方との間には密接な関係がありますが、本講義では、とりわけ、近代社会と教育との関係を中心に考察してゆきます。今まで体験してきた学校教育をもう少し広い視野から捉えなおし、自分達がどのように社会的に形成されてきたのかを改めて考えてみたいと思います。

 講義の内容・  
 授業スケジュール

- ・前近代的な社会と教育……原始古代・中世社会の人間形成
- ・近代社会と学校制度……近代学校制度の成立と発展
- ・近代学校の社会的機能……政治的機能・経済的機能・文化的機能
- ・近代学校制度の諸問題

## 履修上の留意点

この科目は教養教育科目ですが、同時に教職の専門科目でもあります。教育に関心をもつ人の参加を期待します。

## 成績評価の方法

試験（またはそれに代わるレポート）

## 教科書

教場で指示

## そ の 他

この科目は、教職課程の必修科目です。教職課程に登録していない学生の履修人数を制限する場合があります。1回目の授業に必ず出席し、担当者の指示に従ってください。  
 この科目は、平成11年度までに「教育原理」の単位を修得した者は、履修できません。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
発達と学習の心理学 (前期)	おお はま き く こ 大 浜 幾 久 子	短国・短英	2

講義のねらい

子どもが大人になる過程を20世紀の心理学は、どのようにとりあげ、また解明しようとしてきたのだろうか。他の諸学問分野が心理学の成立に果たしてきた役割にも言及しつつ、次のような基本的な問題をめぐる諸研究を学んでいく。その際、基礎的な心理学実験の実習も試みたい。

講義の内容・  
授業スケジュール

- 1) 発達と学習は、どのように定義され、また両者の関係はどのように説明されるのか。
- 2) 知能の発達と情意の発達は、どのような関係にあるのか。
- 3) 障害をも含む発達および学習における個人差を、どのようにとりあげ得るのか。

履修上の留意点

レポート提出を中心とした平常点評価の予定である。

教 科 書

参考資料等については、必要に応じて準備、指示していく。

そ の 他

この科目は、教職課程の必修科目です。教職課程に登録していない学生の履修人数を制限する場合があります。1回目の授業に必ず出席し、担当者の指示に従ってください。  
 この科目は、平成11年度までに、「教育心理学(教育方法論を含む)」あるいは「青年心理学(教育方法論を含む)」の単位を修得した者は、履修できません。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
カリキュラムと学習 (後期)	おお はま き く こ 大 浜 幾 久 子	12以降入学生/短国・短英1選	2

講義のねらい

はじめに、学生自身が学んできた小学校、中学校、高等学校における教育課程がどのように編成されていたのかを、当該の学習指導要領により考える。次に、新しい教育課程を学び、その背景にある基本的考え方について考察していく。とくに教科・科目等の具体的内容の削減や再編については、子どもの発達と学習の観点からの考察を深めたい。さらに、諸外国における学習課程の歴史や編成原理について、異文化間教育学的な観点から検討を試みる。その際、潜在的カリキュラムにも注目することとする。

成績評価の方法

レポート提出を中心とした平常点評価の予定である。

教 科 書

『(小学校・中学校・高等学校)学習指導要領』文部省

そ の 他

前期に、「発達と学習の心理学」を履修することを原則とします。  
 この科目は、平成11年度以前入学者は、履修できません。

## (2) 社会分野





科目名	担当者名	配当学科	単位
社会学 (1) 〔現代社会を考える〕	奥 炳 三 お びよん さん	短国・短英	4

## 講義のねらい

現代社会において特徴的であるといえる問題は何だろうか。また、われわれは、それらの問題を解決するためにどのような手段を取りうるのか。この講義は、その前半で社会学の基礎となる諸概念を踏まえた上で、後半、以下のようなトピックスに焦点をあてて、現代社会についての考察を深めていきたい。

 講義の内容・  
 授業スケジュール

- ① 経済のグローバル化に伴う企業の社会貢献活動の意義。
- ② 現代の社会変動に伴う家族ユニットの変化、特に少子化、高齢化を中心とした家族に関する諸問題の検討。
- ③ 高齢化社会に対応すべき「社会福祉」と「社会教育」の問題。
- ④ 高度消費社会の中に見受けられる消費の構造、特に「豊かさ」と「余暇」の問題。

## 履修上の留意点

開講時に説明する。

## 成績評価の方法

開講時に説明する。

## 教科書

特に使用しない。

## 参考書等

安藤喜久雄編『社会学概論』(学文社)  
 倉沢進・川本勝編『社会学への招待』(ミネルヴァ書房)

科目名	担当者名	配当学科	単位
社会学 (2) 〔現代社会を考える〕	橋 爪 敏 はし つめ さとし	短国・短英	4

## 講義のねらい

この講義は、「社会学」についての基本的な知識を提供し、あわせて、「現代社会」についての若干の問題を論ずることを目的とする。

 講義の内容・  
 授業スケジュール

講義のねらいで述べたように、この講義は「社会学」の知識と、「社会学」的見方を通してみた「現代社会」の問題を扱うことになる。しかし、ほとんどの学生諸君は「社会学」についての予備知識は無いものと思われる。「社会学」は高等学校までの社会科とはかなり異なっている。そこで、まず、前期においてこのような社会学独自の社会現象の見方、考え方、基礎的な知識を理解し、後期に、こうした理解を踏まえて、「現代社会」の諸問題——大衆社会、高度情報化社会、高度消費社会等——を扱うことにしたい。

## 成績評価の方法

成績の評価は、講義内容に関わる基本的な問題について、学年末におこなうペーパー・テストによって評価する。

## 教科書

安藤喜久雄ほか編『社会学概論』(学文社)

## 参考書等

高尾・橋爪編『社会学の基礎』(犀書房)  
 R. ニスベット『現代社会学入門1～4』(講談社学術文庫)  
 その他授業中に適宜指示したい。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
社会学 (3) 〔現代文化を考える〕	橋爪敏	短国・短英	4

講義のねらい

この講義は、「社会学」についての基本的な知識を提供し、あわせて、「現代文化」についての若干の問題を論ずることを目的とする。

講義の内容・授業スケジュール

「講義のねらい」で述べたように、この講義は「社会学」の知識と、「社会学」的見方を通してみた「現代文化」の問題を扱うことになる。しかし、ほとんどの学生諸君は「社会学」についての予備知識は無いものと思われる。「社会学」は高等学校までの社会科とはかなり異なっている。そこで、まず、前期においてこのような社会学独自の社会現象の見方、考え方、基礎的な知識を理解し、後期に、こうした理解を踏まえて、「現代文化」の諸問題——文化とは何か、現代文化とは何か、大衆文化等——を扱うことにしたい。

成績評価の方法

講義内容に関わる基本的な問題について、学年末におこなうペーパー・テストによって評価する。

教科書

安藤喜久雄ほか編『社会学概論』(学文社)

参考書等

高尾・橋爪編『社会学の基礎』(犀書房)  
R ニスベット『現代社会学入門1～4』(講談社学術文庫)  
その他授業中に適宜指示したい。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
社会学 (4) 〔現代文化を考える〕	奥柄三	短国・短英	4

講義のねらい

講義の前半で社会-文化に関する基礎を明示した上で、現代文化を理解する上でぜひとも押さえておかなければならない諸問題、すなわち、ジェンダー、若者文化を中心に「文化」なるもの本質に迫ってゆく。詳細は以下の通りである。

講義の内容・授業スケジュール

- ① 社会における「文化」の意義。
- ② 社会・文化的産物として男性／女性はいかにして生成されていくのだろうか。「恋愛」、「性」、「結婚」といった事項を中心に、「ジェンダー (社会的な性)」の問題を考える。
- ③ 若者文化 (ユース・カルチャー) が現代において果たす役割とは? ファッション・音楽・恋愛等の視点から、若者文化を俯瞰してゆく。

履修上の留意点

開講時に説明する。

成績評価の方法

開講時に説明する。

教科書

特に使用しない。

参考書等

江原由美子・安川一ほか『ジェンダーの社会学』(新曜社)  
伊藤公雄『(男らしさ)のゆくえ-男性文化の文化社会学-』(新曜社)  
井上俊ほか編『岩波講座社会学(2)モード・デザイン・ファッション』(岩波書店)

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
社 会 学 (5) 〔 社会生活を考える 〕	お ぼ かつ 小 畑 和	短国・短英	4

講義のねらい

社会学はつかみどころのない学問と言われますが、その理由は、社会学が「社会の形式として社会関係や社会集団を研究するだけでなく、家族、人口、経済、法律、政治、企業、教育…等々の領域を一切適切包み込んだ社会全体を研究する学問だからです。その故に幅広く、内容も多種多様で、明確な統一的立場を見出し難い性格を持っています。

講義では、生産力と消費力の2つのキー概念を用いて現代社会の構造を捉え、人々の社会生活が生産と消費の社会的循環の中でどのように影響されているかを明らかにしたい。また講義を通して「Macroscopicなものの方」を身に付けて貰いたい。

講義の内容・  
授業スケジュール

この講義では「ゆたかさは人間を幸せにしたか」を主テーマに、人々の社会生活を誕生から老後に至る過程を追いながら次の6つの要因について講義する。

- ①マクロ的要素（現代の生産の意味、生産力と消費力の関係が個人の社会生活にどのような影響を与えるかを中心に現代社会（少子社会）を総合的に講義する。
  - ②誕生に関する要素（出生・墮胎・殺児…）
  - ③幼児・子供の成長に関する要素（育児・保育・学校生活・遊び・いじめ・体罰・塾・進学…）
  - ④家庭生活に関する要素（核家族化、晩婚晩産化、生涯独身、パート、共働き、残業、余暇、離婚の増大…）
  - ⑤社会生活に関する要素（入社、転職、失業、終身雇用制の崩壊…）、消費生活に関する要素（広告・宣伝・ローン、消費者教育、自己破産、資源問題等の消費の問題…）
  - ⑥老後の生活に関する要素（年金、介護、生きがい、死の問題…）などを講義する。
- この6つの要素を通して、全体として現代社会の社会生活を考えて見たいと思います。

履修上の留意点

初回の講義で説明する。

成績評価の方法

初回の講義で説明する。

教 科 書

初回の講義で説明する。

参 考 書 等

初回の講義で説明する。

そ の 他

なお上記授業のスケジュールは進度によって多少の変更がある。

科目名	担当者名	配当学科	単位
社会学 (6) 〔社会生活を考える〕	はし 橋 づめ さとし 敏	短国・短英	4

講義のねらい	この講義は、「社会学」についての基本的な知識を提供し、あわせて、「社会生活」についての若干の問題を論ずることを目的とする。
講義の内容・授業スケジュール	講義のねらいで述べたように、この講義は「社会学」の知識と、「社会学」的見方を通してみた「社会生活」の問題を扱うことになる。しかし、ほとんどの学生諸君は「社会学」についての予備知識は無いものと思われる。「社会学」は高等学校までの社会科とはかなり異なっている。そこで、まず、前期においてこのような社会学独自の社会現象の見方、考え方、基礎的な知識を理解し、後期に、こうした理解を踏まえて、「社会生活」の諸問題—社会的人間、つまり、社会によって形成され、また社会を形成していく存在としての人間。このような人間（個人）の成長と社会生活とは密接不可分に関わる。この関わりの諸問題を考えることにしたい。
成績評価の方法	講義内容に関わる基本的な問題について、学年末におこなうペーパー・テストによって評価する。
教科書	安藤喜久雄ほか編『社会学概論』（学文社）
参考書等	安藤喜久雄編『人生の社会学』（学文社） 高尾・橋爪編『社会学の基礎』（犀書房） R ニスベット『現代社会学入門1～4』（講談社学術文庫） その他授業中に適宜指示したい。

科目名	担当者名	配当学科	単位
統計学 (1) 〔社会現象の統計的分析〕	いな 稲 ば 葉 とし 敏 お 夫	短国・短英	4

講義のねらい	情報化時代においては、情報洪水の中で何が必要な情報で、何が不必要かの適切な選択が益々大切となってくる。どの様にしたら統計を適切に利用できるかを主眼に授業を進める。
講義の内容・授業スケジュール	前期は基本的な概念を説明する。平均値、標準偏差、2変量間の関係を表す相関係数、そして回帰直線を扱う。また、確率概念を導入することによって、平均値、標準偏差をとらえ直す。後期は統計的推測の基礎を講義する。世論調査における政党支持率の変化は統計的に意味があるのか、新薬は旧薬よりもはたして効き目があるのかなど、身近な例を取り上げる。
成績評価の方法	平常点とレポートによって評価する。再試験は実施しない。
教科書	稲葉三男・敏夫・和夫共著『経済・商系基礎統計』（共立出版）1,800円
その他	授業は講義の形態をとるが、時々ごく簡単な計算を受講者にもしてもらおう。数式の使用はできるだけ避け、主として図や表を使用して説明する。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
統計学 (2) 〔社会現象の統計的決定〕	くは か やす お 日 下 泰 夫	短国・短英	4

## 講義のねらい

統計学は、観測値（バラツキをもったデータ）から観測値の源泉に関する結論を引き出す方法であり、経営、経済をはじめとする社会現象の解析、意思決定などに広範に使用されています。本講義は、統計学の入門として、その基本的な考え方と方法を現実の問題を引用しながら平易に解説することをねらいとしています。

 講義の内容・  
 授業スケジュール

1. 統計的方法の本質、2. 記述統計、3. 標本空間と確率、4. 確率変数と確率分布、6. 母集団と標本、7. 推定、8. 検定、9. 相関、10. 回帰

## 履修上の留意点

統計学は数学の一分野であり、積み重ねが要求される分野です。継続して講義に出席し、確実に理解していくことが大切です。

## 成績評価の方法

後期末に行う試験を主に、出席状況、演習を加味して評価します。

## 教科書

P.G. ホーエル（浅井 晃、村上正康共訳）『初等統計学』（培風館）1,732円

## 参考書等

開講時に紹介します。

## その他

授業方法：重要な部分はその講義の終了の都度個別に演習を実施しますが、全講義の終了直前（12月頃）に3～4時間をかけて演習を行います。ここでは、これまでに学習した全内容に関する典型的な問題とその解答について解説し、自習のための便宜を図ります。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
文化人類学 (1) 〔文化と人間〕	佐 藤 憲 昭 <small>さとう けんしやう</small>	短国・短英	4

講義のねらい

文化人類学は、日本を含む世界のさまざまな民族の文化や社会について比較研究をする学問である。そしてその営為を通して「人間とは何か」という問題に答えようとするのである。国際化時代が到来している現在、異文化を理解することは必須の事柄といえよう。異文化の理解はまた自文化の理解を深めることでもある。こうした問題意識から、この講座では、内外の事例をできるだけ多く取り上げて、分析・比較・考察を行い、文化を通して人間理解の可能性を探ってみたい。

講義の内容・  
 授業スケジュール

かつて、狼に育てられた二人の少女がインドで発見されたことがあった。狼に育てられた子供たちと、人間に育てられた子供たちとを比較してみると、文化を所有している人間の特質が浮き彫りにされてくる。わかりやすい事例を取り上げて、文化と人間との関係をさまざまな角度から考える。

つぎに、文化人類学の学問的特徴、対象、方法、歴史などについて具体的に解説し、さらに、家族、婚姻、親族、呪術-宗教的な観念や行動などの問題を取り上げて、「人間とは何か」という問題に接近してみたい。

履修上の留意点

夏期休暇中に文化人類学に関する本の感想文を作成してもらうが、その提出は希望者のみとする。また、抜き打ち的に出席をとるので、欠席をした場合（または欠席をする場合）には、欠席届（形式は任意）を提出することが望ましい。

成績評価の方法

基本的には筆記試験で評価するが、試験の結果が59点以下の場合には、感想文の点数と出席状況を考慮して総合的に評価する。

教 科 書

村武精一・佐々木宏幹編『文化人類学』有斐閣 S シリーズ（有斐閣）

参 考 書 等

授業中に適宜紹介する。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
文化人類学(2)(3) 〔文化と人間〕	ふじ 藤 さま 崎 やす 康 ひこ 彦	短国・短英	4

講義のねらい

文化人類学全般に渡り概説的な講義を行う。ヒトは生物学的な共通性を持ちながらも文化を身につけることで多様な生活を組み立てて来た。「文化と人間」についてその「普遍と特殊」の観点から考えたい。私の研究上の背景は心理人類学的なものであるため、文化を様々なコミュニケーションとしてみる立場から説きたい。同時に社会人類学的な考え方もバランス良く取り込みたい。又、日本の民俗文化を人類学的な広がりで見ると考える時間も適当に組み込むことを考えている。

講義の内容・  
授業スケジュール

- 次の項目について講義をする。
1. 文化の概念、文化の生物学的基礎
  2. 言語とコミュニケーション
  3. 家族・親族・婚姻
  4. 妖術・呪術・シャーマニズム
  5. 心理人類学
  6. 経済の技術・生活の技術
  7. 法と政治の人類学
  8. 日本の民俗文化再考
  9. その他のテーマ

履修上の留意点

質問や意見は歓迎する。積極的に参加していただきたい。しかし私語等の身勝手な行動には極めて厳しい態度で臨む積もりである。

成績評価の方法

基本的に学年末のテストに基づいて評価を行うが、随時行うミニテストの成績や出席状況も一定の範囲で反映させる。学習状況が思わしくない学生にはレポートを特別に課することもある。

教科書

特になし。講義にはプリントを用意する。

参考書等

テーマごとの参考文献は各回の講義時に紹介する。

その他

ビデオ等の映像資料は随時用いる。



科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
文化人類学 (4) 〔諸民族とコスモロジー〕	すぎ い じゅん いち 杉 井 純 一	短国・短英	4

講義のねらい

様々な民族が絶えず各地を移動する現代世界では、私たちは「異質な他者」との出会いを日常的に経験します。こうした多民族社会に生きる私たちは以前にもましてコミュニケーションの困難に直面します。お互いが先入観や偏見にとらわれず、十分な意志疎通を図るためには、相互の民族的、文化的背景への理解が前提となります。

文化人類学は民族や文化の多様性を比較することで、相互の文化的相違についての認識を深める学問です。例えば、人々の生活様式や儀礼・慣行を通して「人間を取りまく世界、宇宙の成りたちやしくみ」についての多様な観念体系を理解していきます。

本講義では、前期に文化人類学の基礎、後期に民族とコスモロジーを学びます。まず、「他者を理解する」ことの困難さを味わいながら、「他者との共生」の可能性について考えていくことが本講義の目的です。

講義の内容・  
授業スケジュール

- I 文化人類学の基礎
  1. 文化人類学とは何か
  2. 文化とコミュニケーション
  3. 環境と人間
  4. ジェンダーとセクシュアリティ
  5. 婚姻・家族・親族
- II 民族とコスモロジー
  1. 儀礼の構造
  2. 呪術と宗教
  3. 儀礼・神話・世界観
  4. 神聖王権
  5. 民族・宗教・国家

履修上の留意点

ビデオを見た感想を問うことがあります。

成績評価の方法

夏期レポート、期末試験で評価します。

教 科 書

特に指定しません。

参 考 書 等

祖父江孝男『文化人類学入門』（中公新書）  
佐々木宏幹・村武精一編『宗教学人類学』（新曜社）

そ の 他

できるだけ、ビデオを利用します。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
文化人類学(5)(6) 〔諸民族とコスモロジー〕	すず 鈴 木 一 馨	短国・短英	4

講義のねらい

現在、世界中にさまざまな民族があるが、その民族というものを決定づけるのは、個々の民族がもっている文化的特徴と、ひとびとが意識している帰属意識である。その文化的特徴も帰属意識もそれぞれの持っているコスモロジー（宇宙論）と切り離すことはできない。

この講義では、コスモロジーというものを通じて文化人類学の考え方を学びながら、同時に民族とはなにかを考えてもらいたい。

講義の内容・  
授業スケジュール

- I. 民族とコスモロジー
  1. 「民族」とはなにか
  2. 「コスモロジー」とはなにか
  3. 民族とコスモロジー
- II. コスモロジーの具体的な姿－風水の宇宙論－

履修上の留意点

この講義では学生諸君の積極性を重視する。授業中の質問やレポートなど積極的に答えたり提出してほしい。

成績評価の方法

出欠状況・期末試験・レポート提出（任意）・小テスト・受講態度など、評価につながるものはすべて考慮する。

参 考 書 等

- 祖父江孝男『文化人類学入門（増補改訂版）』（中公新書560）  
 綾部恒雄編『文化人類学15の理論』（中公新書741）  
 佐々木宏幹『神と仏と日本人』（吉川弘文館）  
 阿部慈園編『比較宗教思想論Ⅱ』（北樹出版）

科目名	担当者名	配当学科	単位
文化人類学(7) 〔社会変化と価値観〕	お小 かわ とし 順 敬 小 川 順 敬	短国・短英	4

#### 講義のねらい

文化人類学とは様々な民族の社会や文化を対象とし、人間のもっている「文化」をトータルに考察しようとする学問です。人類に多様な文化を対象とする文化人類学の方法の特徴は比較研究にあります。単に文化の違いを明らかにしようとするだけではありません。比較を通してその差異と共通性について考え、それらの作業を通じて文化とは何か、人間とは何かについて考えようとしているのです。

この講義では、私たちにとっては一見奇妙に思ってしまう異文化の慣行のなかにある考え方を探りたいと考えています。そしてまた同時に、日頃私たちが何気なく行っている生活慣行をふりかえり、異文化と比較しながら、その意味を考え直してみたいと思います。ふだんは気付かない私たちの文化の形が、異なる文化の調査者の目を通して現れてくるのではないのでしょうか。すなわち、この2つの目的は比較という作業を通してこそ可能となるものなのです。

なお、この講義は専門課程の前段として行なうものではありません。したがって、文化人類学の専門性の強い講義ではありません。あくまで文化人類学の基本的な考え方について受講のみなさんに理解を深めてもらうことを第1の目的としています。

#### 講義の内容・授業スケジュール

文化人類学の研究対象領域は広範にひろがり、研究方法も多岐にわたっています。1年間の講義でそのすべてに触れることは不可能です。そこで、この講義では「社会変化と価値観」というテーマにそって文化人類学の基本的な考え方、研究方法等を解説することにしたと思います。

文化人類学は、異文化社会を調査の対象としてきましたが、これまで「異文化社会」というのは非西欧世界の伝統社会を意味していました。それらの社会は15、16世紀の大航海時代以降「発見」された「異なる文化をもつ社会」であり、その時以降はげしい近代化、社会変化・文化変化の波に洗われてきました。すなわち、「植民地主義」や「開発」によって絶え間なくこれらの社会は変化し続けているのです。

文化人類学は「西欧文化」との接触によって変容しつつある社会を調査し続けてきたといえます。伝統的政治組織の変容や解体、近代の科学技術や、新たな経済システム導入、新しい宗教、新たな価値観の変化が伝統社会にもたらした変化はどのようなものだったのでしょうか。

この講義では、文化人類学が取り上げてきた様々なテーマを、社会変化、変容という角度から紹介していきたいと思います。伝統的な社会組織、親族組織、経済システムと近代化がもたらした社会変化、キリスト教など外来宗教がもたらした伝統社会の価値観の変容、そして人類学者自身がこれらの問題をどの様に認識し、問題としてきたのかについて考えてみたいと思います。

前期の講義では文化人類学の一般的な概説と、後期の授業に必要な基本的な概念を解説します。後期は具体的な事例を通して「社会変化と価値観」について考えていきたいと思います。

なお教科書は下記のものを使用します。しかし、最近様々工夫をした教科書や、文庫等の安価な文化人類学関係の出版物も出されていますので、何冊か紹介したいと思います。

#### 成績評価の方法

年に1回のレポート提出(夏期休暇明け)と、年度末の筆記試験により評価します。年度末の試験は必須条件です。レポートは受講者の自由意志とします。成績評価の具体的な方法、年度末試験の方針、レポートの内容・形式、出席その他に関しては最初の授業で詳しく説明します。

#### 教科書

祖父江孝男著『文化人類学入門』(中公新書560番) 800円

#### 参考書等

講義の内容に直接関連する参考書は適宜紹介します。

#### その他

年に2、3回は講義の内容に関連するビデオを見たいと思います。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
文化人類学(8)(9) 〔社会変化と価値観〕	うちやまあきこ 内山明子	短国・短英	4

## 講義のねらい

文化人類学は、どんなに異質にみえる文化であっても、できるかぎり偏見をもたずに理解しようとする努力の中で発展してきました。自分の文化がもつ尺度を無批判に持ち出すことを慎みながら、相手の文化と自分の文化との比較を繰り返していく。そうすることで、相手の文化への理解が深まるばかりでなく、自分の文化に対してもそれまでとは違った視点から眺められるようになっていくのです。もっとも文化人類学は、西欧の近代化の中で生まれ育ったものであり、その理論には近代西欧の価値観が色濃く反映されています。また、調査する側とされる側の間には、文明／未開、近代／伝統、宗主国／植民地といった対立関係が付きまとうてきました。しかし、文化人類学を支えてきたこのような基盤は、近代化が地球の隅々にまでその影響力を及ぼしている今日、大きく揺らいでいます。この新しい状況に応じるべく、文化人類学では今、みずからの足元を見つめ直し、新たな展開を求め様々な試みがなされています。本講義では、文化人類学の基本的な考え方を紹介した後、社会変化と価値観というテーマで、この新しい動きについて様々な事例をあげながら皆さんと考えていきたいと思います。

 講義の内容・  
 授業スケジュール

- I 文化人類学の基本的な考え方(文明と未開、フィールドワークと民族誌、主要な学説紹介、親族、世界観)
- II 社会変化と価値観(文化や社会についての新しい考え方、近代化と文化人類学-世界システム論、植民地主義と新植民地主義、民族国家成立と民族問題)

## 成績評価の方法

全講義の最後に行う筆記試験を中心に、状況に応じ期間中に提出してもらったレポートを参考

## 教科書

指定しない予定。参考文献を授業中に提示します。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
法学・憲法(1) 〔法と社会生活〕	はせがわひでよ 長谷川日出世	短国・短英	4

## 講義のねらい

我々は、好むと好まざるとにかかわらず、法と密接なかわりのある生活を強いられている。しかしながら多くの場合、我々はこの事実を知らず、何等かの法的問題が発生した時に初めて、これに気付く。

本講義では、まず、社会生活を営む上で不可欠な、社会規範としての法の生成およびその性質についての分析をおこなう。そして、次に、そこで得られた法概念を基礎に、国家の基本法である憲法と我々のかかわりあいを検討する。

 講義の内容・  
 授業スケジュール

前期では、法を学ぶために必要な基礎的知識の習得を目指す。具体的には法と道德の関係、法と強制、法の体系性、国家と法、実定法上の原則等。

後期は、日本国憲法を具体的に検討する。特に、日本国憲法の基本原理の成り立ち、基本的人権の保障規定等についての検討。

## 成績評価の方法

定期試験によるものとする。

## 教科書

長谷川日出世著『法の基礎概念と憲法』(成文堂)

## 参考書等

『ポケット六法』(有斐閣)

科目名	担当者名	配当学科	単位
法学・憲法(2)(3) 〔法と社会生活〕	わ ち けい い 和 知 恵 一	短国・短英	4

#### 講義のねらい

現代社会は、高密度に人が集合し、高度に発展した複雑な社会を構成している。その構成員である我々は、社会にとって必要不可欠である多くの法によって、取り囲まれている。たとえば、電車やバスに乗ること、コンビニで文具を買うこと、アパートを借りることなど、すべて、法的な側面を持っている。自分は法と無縁であると思っている人は、そのことを知らずにいるだけなのである。講座名は、「法学・憲法」であるが、サブタイトルに(法と社会生活)とあるように、本講義においては、「良き社会人として生活していくために、社会にある『法』とは何であるのかを理解すること、またその『法』を社会生活の上で活かしていく能力を身につけること」を主眼とする。

#### 講義の内容・授業スケジュール

講義形式で進める。が、講義はどうしても一方通行になりがちなので、授業中に多数の質問を行ない、挙手により解答してもらう。つまり、全員が参加する授業を目指す。授業の中では、「三茶の駅頭で『うまい儲け話がある』とさそわれ、出資金の手付けとして1万円を払ってしまった。後で冷静に考えると失敗したと思う。この契約の効力はどうか、どうしたら『手付け金』を返してもらえるか」など、数多くの事例を挙げ、具体的に話を進める。さらに、たとえば「今朝の新聞に、官僚が『収賄罪』で逮捕された記事が掲載されていたが、どんな罪であるのか、また逮捕に際し憲法上の問題があるとあったが、どんな点で、なにが問題なのか』など、up to date な話題を提供したい。

講義は、おおよそ以下のスケジュールで進める。憲法については、特別にテーマを定めることをせず、関連するテーマが出てきたときに、随時、該当条文に当たり、年間を通してほぼすべての条文に触れられるよう配慮する。

#### I 法学

1. 法学を学ぶにあたって
2. 法とは何か
3. 法の体系と分類
4. 法の目的
5. 法と裁判
6. 裁判の基準(法源)
7. 法の解釈
8. 法と道徳をめぐる問題

#### II 社会生活と法

9. 犯罪と刑罰
10. 財産生活と法(人・物・契約など)
11. 家族生活と法(婚姻・親子・相続など)
12. アクシデントと法(交通事故・医療事故・欠陥商品など)
13. 企業と法(就職と労働契約・会社・手形小切手など)

#### 履修上の留意点

楽しい授業・わかる授業・全員参加型の授業を行う必要からも私語はいっさい認めない。また出席は重視する。原則的に、欠席・遅刻・早退を認めない(病気・部活動・電車の遅れ等の正当事由があるときは、書面により届け出ればOKとする)。教科書・特に六法は毎回準備すること。できるだけ板書を多く行いたいと思うが、その単なる写し作業で終わらないでほしい。特に、授業の中で十分考察し、理解してほしいので、単に教場にいるだけでは出席とは認めない。したがって、真剣に授業を受けようという意識のあるものだけに履修してほしい。

#### 成績評価の方法

出席を重視し、きちんと出席したものに、期末試験の受験資格を与える(正当事由ある届け出が提出された分については出席とみなす)。その試験の得点に平常点を加味して評価する。

#### 教科書

小林弘人・松村格編著『法学・憲法』(八千代出版)  
平井宜雄等編『ポケット六法』(有斐閣)平成12年版  
※すでに持っている六法があれば、それで構わない。

#### 参考書等

授業の中で、随時紹介する。

#### その他

最初の講義日に受講票を提出してもらうので、特別の事情のない限り、初回から出席のこと。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
法 学 ・ 憲 法 (4) 〔 法 と 社 会 生 活 〕	けい とう ひろ とう 鶏 徳 啓 登	短 国 ・ 短 英	4

講義のねらい

よく「社会あるところ法あり」といわれる。その社会にある法とは何かを研究するのが法学であり、根本的理念、法の目的などを研究する。また、憲法は国家の基本法として他の法令の根幹をなすものであり非常に重要な法である。そして、憲法制定後50年経過した現代に至って国外的、国内的に、社会情勢の変化に伴う新しい問題が生じてきている。  
本講義は、これら諸問題を法的に把握し、結論を出し得るようになることをねらいとする。

講義の内容・  
授業スケジュール

法学の講義は次の内容を中心として行う。  
i 社会生活と法 ii 法の意義・効力 iii 法規範と他の社会規範との差異  
iv 法の分類と解釈の方法 v 市民法の概論 vi 刑事法の概論 vii 法と裁判  
憲法の講義は、次の内容を中心として行う。  
i 憲法の意義 ii 憲法の種類 iii 明治憲法の原則と特質 iv 現憲法の原則 基本的人権の主体  
v 基本的人権の分類 vi 各種基本的人権の内容 vii 国会の仕組みとその作用 行政機関  
の仕組みとその作用 viii 裁判所の仕組みとその作用 ix 地方自治

成績評価の方法

出席状況と試験による。

教 科 書

小林弘人・松村格編著『法学・憲法』（八千代出版）3,500円

参 考 書 等

『小六法』または『ポケット型小六法』（出版社・定価各種）及び参考書は教場にて説明致しません。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
法 学 ・ 憲 法 (5) 〔法と権利〕	わ ち けい いち 和 知 恵 一	短国・短英	4

講義のねらい

現代社会は、高密度に人が集合し、高度に発展した複雑な社会を構成している。その構成員である我々は、社会にとって必要不可欠である多くの法に取り囲まれながら生活している。諸君も、毎日のように電車やバスに乗るであろうし、スーパーマーケットで買い物もするであろう。それらの行為は、すべて、法的な側面を持っている。電車に乗り料金を払うことや、品物を受け取り代金を払うということは言葉を代えていえば、「権利を行使し、義務を履行することである。」といえる。講座名は、「法学・憲法」であるが、サブタイトルは（法と権利）とされている。そこで、本講義においては、『法学の基礎を理解し、その上で、権利及び義務が法によってどう守られ、どのような制限を受けているのか』を確認・検討していく。

講義の内容・  
授業スケジュール

講義形式で進める。が、講義はどうしても一方通行になりがちなので、授業中に多数の質問を行ない、挙手により解答してもらおう。つまり、全員が参加する授業を目指す。授業の中では、「未成年が行った契約は、どんな効果をもつのか」「欠陥商品による被害や、悪徳商法に引っかからないためにはどうすべきか」など、数多くの事例を挙げ、具体的に話を進める。また、「医療事故や交通事故にあった場合に、被害の救済はどうなされるのか」など社会生活を営む我々の『権利』にスポットを当てて講義する。

講義は、おおよそ以下のスケジュールで進める。憲法については、特別にテーマを定めることをせず、関連するテーマが出てきたときに、随時、該当条文に当たり、年間を通してほぼすべての条文に触れられるよう配慮する。

I 法学

1. 法学を学ぶにあたって（権利と義務は反対語か）
2. 法とは何か
3. 法の体系と分類
4. 法の目的
5. 法と裁判
6. 裁判の基準（法源）
7. 法の解釈
8. 法と道徳をめぐる問題

II 法と権利

9. 犯罪者の権利と義務
10. 労働者の権利と義務
11. 消費者の権利と義務
12. 患者の権利と義務
13. 企業の責任
14. 憲法上の権利と義務

履修上の留意点

楽しい授業・わかる授業・全員参加型の授業を行う必要からも私語はいっさい認めない。また出席は重視する。原則的に、欠席・遅刻・早退を認めない（病気・部活動・電車の遅れ等の正当事由があるときは、書面により届け出ればOKとする）。教科書・特に六法は毎回準備すること。できるだけ板書を多く行いたいと思うが、その単なる写し作業で終わらないでほしい。特に、授業の中で十分考察し、理解してほしいので、単に教場にいるだけでは出席とは認めない。したがって、真剣に授業を受けようという意識のあるものだけに履修してほしい。

成績評価の方法

出席を重視し、きちんと出席したものに、期末試験の受験資格を与える（正当事由ある届け出が提出された分については出席とみなす）。その試験の得点に平常点を加味して評価する。

教 科 書

小林弘人・松村格編著『法学・憲法』（八千代出版）  
平井宜雄等編『ポケット六法』（有斐閣）平成12年版  
※すでに持っている六法があれば、それで構わない。

参 考 書 等

授業の中で、随時紹介する。

そ の 他

最初の講義日に受講票を提出してもらうので、特別の事情のない限り、初回から出席のこと。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
法学・憲法(6)(9) 〔法と国家〕	さ とう た み お 佐 藤 多 美 夫	短国・短英	4

講義のねらい

1. 近代憲法の思想史のなかの日本国憲法の位置を考える。
2. 日本国憲法の構造を人権の視点から考える。
3. 判例を材料として、日本国憲法の姿を考える。

講義の内容・  
授業スケジュール

1. 憲法の内容
2. 憲法の歴史
3. 日本国憲法の特徴
4. 人権と憲法
5. 人権の類型①～③
6. 人権規定の効力①～③
7. 人権と政治機構①～⑦
8. 人権と裁判①～⑤
9. 思想と人権①～④
10. 教育と人権
11. 宗教と人権
12. 生存と人権
13. 刑事手続と人権①～③
14. 平和と人権

履修上の留意点

ノートを作成することが望ましい。

成績評価の方法

原則として試験による。

教科書

開講時に指示します。

参考書等

『ポケット六法』(有斐閣)



科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
法 学 ・ 憲 法 (7) (8) 〔 法 と 国 家 〕	新 田 浩 司	短 国 ・ 短 英	4

講義のねらい

日本国憲法（以下「現行憲法」と略称）が制定されて半世紀が過ぎた。敗戦による占領下において制定されたという経緯等、当初よりさまざまな問題を孕んでの制定であった。自衛隊をめぐって国論を二分する論議が続きながらも、我が国は、日米安保条約というアメリカの傘の下で、高度経済成長をおう歌してきたのであるが、その歪みが社会の隅々に露呈している。たとえば、公務員の不祥事、教育問題、凶悪犯罪の増加、環境問題等々。

法は、社会のルールであり、憲法は政府と我々国民の関係という国家生活の基本的ルールを決めたものであるが、法、なかんずく、憲法はそれらの問題の解決となりうるのだろうか。このような問題に対しては、法による解決に加え、我々国民が持つ習俗、習慣、あるいは道徳をふくめた、その国の文化も多いに影響するものであるといえる。

現行憲法による過度の民主主義、個人主義の蔓延、また、我が国の文化及び伝統もまた憲法によって歪められてしまっていることは大いに指摘されているところである。このことは妥当性、あるいは、戦前の軍国主義を否定するあまり我が国の文化までも現行憲法は破壊しては来なかったか。いずれにせよ、我々の生活にとって、法や憲法を無視することは不可能である。法や憲法を良く知ることは、とりもなおさず、我々日本国民がより幸福に生きるために不可欠な作業である。

この講義においては、我々が国民として住民として生活する上で必要な法学・憲法学的知識を得ることができるように、現実には発生する様々な問題にも言及しつつ講義を進める。

講義の内容・  
授業スケジュール

第1回目	ガイダンス	第14回目	信教の自由
第2回目	法学の基礎知識①	第15回目	表現の自由
第3回目	法学の基礎知識②	第16回目	学問の自由／教育権利
第4回目	法学の基礎知識③	第17回目	経済的自由
第5回目	憲法の基礎知識	第18回目	身体の自由
第6回目	憲法とは何か	第19回目	新しい人権
第7回目	日本国憲法の制定過程	第20回目	社会権
第8回目	日本国憲法の基本原理	第21回目	参政権
第9回目	国家の安全保障（戦争放棄）	第22回目	国務請求権
第10回目	基本的人権①	第23回目	統治機構①（天皇）
第11回目	基本的人権②	第24回目	統治機構②（国会）
第12回目	平等権（法の下での平等）	第25回目	統治機構③（内閣）
第13回目	思想・良心の自由	第26回目	統治機構④（裁判所）

教 科 書

佐伯宣親・酒井憲郎・高乘正臣編『現代法学と憲法』（成文堂）2,500円＋税

参 考 書 等

『小六法』（何でも可）があれば持参することが望ましい。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
法学・憲法 (10) 〔法と国家〕	お だ て る こ 織 田 晃 子	短国・短英	4

講義のねらい

法とは何かに始まり、日本国憲法と人権、法と国家について判例を多く使って講義する。

講義の内容・  
授業スケジュール

- 1 法とは何か
  - (1) 法と道德
  - (2) 法の解釈
- 2 日本国憲法と人権
  - (1) 人権の主体
  - (2) 私法関係と人権
  - (3) 生命・自由および幸福追求権
  - (4) 法の下での平等
  - (5) 精神的自由権
  - (6) 居住・移転・外国移住・国籍離脱の自由
  - (7) 経済的自由権
  - (8) 社会権
  - (9) 人身の自由・裁判手続の保障
  - (10) 新しい人権
- 3 法と国家
  - (1) 日本における近代憲法の成立
  - (2) 日本国憲法の統治原理
  - (3) 司法権とその限界
  - (4) 平和主義と戦争の放棄

履修上の留意点

授業にはポケットサイズのもので十分であるが、六法を忘れないように持参し、講義中に条文がでてきたらそのつと面倒でも指摘された条文を見ること。

成績評価の方法

期末試験の成績と出席日数による。

教科書

開講時に指示する。

参考書等

『ポケット六法』(有斐閣)  
最近の判例を重視するため、プリントの配布が多くなる。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
法 学 ・ 憲 法 (11) 〔法 と 権 利〕	しげ の たか はる 茂 野 隆 晴	短国・短英	4

講義のねらい

法学とはかく固くて取付にくいと思われている向きがあるようだが、初めて学ぶ人のために時事問題なども取上げ、なるべく平易に講述していきたい。

講義の内容・  
授業スケジュール

- 1 法学を学ぶにあたって 一本講を学ぶにあたって最も肝要なことは「法」というものがあるかないか、また、いかなる特徴をもつものであるか、その本質をつかむことにある。まず最初に、しっかりとつかんでもらいたいところである。—
- 2 法と社会生活 社会生活が維持されるためには、社会の秩序（主に法秩序）がきちんと維持されていなければならない。そうでなければその社会は危うい。—
- 3 法と他の社会規範 社会の支配組織が確立されるにつれ、社会規範は宗教的なものから分化し、慣習、道徳、法などの領域を形成するようになった。—
- 4 法の種類 社会生活が多様化するにつれ法の内容も複雑化し、現代社会は膨大な法によって圍繞されている。それらは一定の基準によって種々の分類がなされている。—
- 5 法源（法の淵源）
- 6 法の生成
- 7 法と裁判
- 8 国家
- 9 日本国憲法の成立
- 10 基本的人権の保障
- 11 国会
- 12 内閣
- 13 裁判所
- 14 民法の親族法
- 15 民法の相続法

履修上の留意点

めいめいにとってはちょっと位の私語かも知れないが、大きな教室では騒音となる。そうしたなかでは細やかな授業は困難である。この点、特に留意してもらいたいところである。

成績評価の方法

学年末の試験に、平常点として出席点を加味する。

教 科 書

未定。開講時に指示します。

参 考 書 等

未定。開講時に指示します。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
法 学 ・ 憲 法 (12) 〔 法 と 権 利 〕	けい とく ひろ とう 鷄 徳 啓 登	短国・短英	4

## 講義のねらい

人間は社会の中で生まれ、他の人と利害を対立しながら社会生活を営むものである以上、そこには相互の利害を調整し、紛争を解決するためのルール（規範）が必要である。「社会あるところ法あり。」（法諺）といわれるのはそれを如実に示すものである。この授業では、法の概論と基礎的な実定法上の権利・義務の二つに分けて、「法」とそこに認められる「権利」を講義する。

 講義の内容・  
 授業スケジュール

1. 法の概論は次の内容を中心として行う。  
 法の意義 ②法発生の背景 ③法とその近辺の社会規範 ④法の種別と解釈 ⑤法の適用
2. 実定法上の権利・義務の講義は次の内容を中心として行う。
  - ①民法上の権利－権利の主体と客体、権利能力・行為能力、権利の種類と内容（財産法上の権利、親族法上の権利、相続法上の権利）、権利の発生・消滅。
  - ②憲法上の権利－自由権（経済的自由権、精神的自由権、身体的自由権）、平等権、社会権（生存権、教育権、勤労権、労働者の権利）、参政権（選挙権、被選挙権）、受益権（請願権、国家賠償請求権、裁判を受ける権利、刑事補償請求権）。
  - ③国家・地方公共団体の権利－国家作用と三権分立制の意義・統治機構、立法権と立法機関、行政権と行政機関、司法権と司法機関、地方公共団体の自治権と住民の権利。

## 成績評価の方法

出席状況と試験。

## 教 科 書

小林弘人・松村格編著『法学・憲法』（八千代出版）3,500円

## 参 考 書 等

『小六法』または『ポケット型六法』（出版社・定価格種類）、その他参考書等については教場にて説明。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
政 治 学 (1) 〔社会生活とデモクラシー〕	ほや かわ よし き 早 川 純 貴	短国・短英	4

講義のねらい

政治をよく知らないが興味を抱いている学生、あるいはテレビ報道や新聞の記事のおさまりのフレーズに飽き飽きしている学生、そんな諸君のための入門政治学である。

講義の内容・  
授業スケジュール

- 1 社会生活と政治
  - ①何が政治なのか：消費税は政治？では信号が赤で止まることは？
  - ②大学生はなぜ政治に関心がないのか：「政治的社会化」を考える
  - ③いわゆる無党派層について
- 2 民主主義とはなにか
  - ①そもそも民主主義は優れた制度なのか？
  - ②みんなにとって大事なことはみんなで決めるべきか：代議制と直接民主主義につて
  - ③少数派と多数派の関係について
- 3 選挙について
  - ①小選挙区制と比例代表制を考える：それぞれのメリットとデメリットについて
  - ②民意の反映とは：民意はどの程度尊重されるべきか／マスコミのつくる「世論」について
  - ③政治は誰が行うべきか：プロ（政治家と役人）の政治・アマチュア（市民参加）の政治
- 4 イデオロギーと政治
  - ①社会民主主義について：政府の力を借りてみんなが幸せでありますように…
  - ②自由主義について：競争とルールがみんなに幸せをもたらす！
  - ③保守主義について：人類は皆家族？
- 5 福祉と人間社会
  - ①福祉国家について
  - ②福祉は人を幸せにするのだろうか？
  - ③日本社会と福祉政策：君たちの年金は大丈夫だろうか？
- 6 永田町の政治（1）〔自民党の強さを探る〕
  - ①その栄光の歴史と権力構造
  - ②後援会と地元民主主義
  - ③族議員への長い道程
- 7 永田町の政治（2）〔野党の喜びと悲しみ〕
  - ①社会党（社民党）はなぜ衰滅したのか
  - ②公明党と創価学会の関係：あるいは宗教政党の密かな楽しみ
  - ③民主党に明日は来るのか？
- 8 霞ヶ関の政治
  - ①日本は本当に官僚国家なのだろうか？
  - ②お役所のなかの政策決定
  - ③なぜ公共事業は止められないのか：例えば諫早湾の干拓や長良川河口堰について

履修上の留意点

政治の中心的要素は「権力」であり、政治学はその実態と制御を扱う学問である。つまり社会正義や社会システムではなく、強制力を内在する「権力」というデーモンを科学する極めて特異な学問である。薄っぺらの平和主義者や理想論者よりもクールな現実主義者こそこの学問を学ぶにふさわしい。とにかく新聞（政治面）ぐらゐは読んでおくこと。

成績評価の方法

成績は中間試験と定期試験で判定する。また随時出席をとる。

教 科 書

河田潤一（編著）『現代政治学入門』（ミネルヴァ書房）

科目名	担当者名	配当学科	単位
政治学 (2) 〔政治システムと政治参加〕	なかの ゆうじ 中野裕二	短国・短英	4

## 講義のねらい

国民の政治的無関心が語られはじめて久しいが、かつて議論された既成政党離れや「新無党派層」という言葉も、現在では話題に上らなくなった。実際、私たちの日常的感覚でも「政治」は非常に遠いものとして感じられる。それでは、政治は本当に私たちから遠い存在なのだろうか。

本講義では、私たちにとって遠いものに思える政治は、実は身近な存在なのだとすることをすることを目的とする。そのために、「共生」「歴史」「現代」「思想」という4つのキーワードから、政治を再発見していく。使用する教科書には、現代社会において重要な問題がテーマ別に書かれている。これら個別の問題を理解するために必要な理論的枠組みをあらかじめ示して、その上でそれぞれの問題群の理解に努める。

 講義の内容・  
授業スケジュール

講義は次のような構成になる。

イントロダクション (1回)

1. 異文化と政治 (3回)
2. 噴出する民族問題 (3回)
3. ジェンダー・ポリティクス (3回)
4. 日本の戦後 (3回)
5. アジアの戦後 (3回)
6. 自由民主主義のゆらぎと民主主義のゆくえ (3回)
7. 「抵抗」と「愛国」の間 (3回)
8. 核の時代と平和の思想 (3回)

ただし、受講学生の理解度によっても進み具合はかわってくると考えられるので、上記はあくまでも予定と捉えてほしい。

## 履修上の留意点

教科書は、各テーマ20頁程度にまとめてあるので、事前に読んでおくこと。受講生の積極的な参加を期待する。

## 成績評価の方法

講義内容に関する年4回の小テスト、夏期課題レポート(提出任意)と学年末試験とを総合的に評価する。ただし、受講生の積極的参加(質問、意見など)は、これとは別に高く評価する。

## 教科書

石川捷治・平井一臣編『自分からの政治学(改訂版)』(法律文化社)1999年 2,700円

科目名	担当者名	配当学科	単位
政治学 (3) 〔国際社会と日本〕	うら た ぞ ち 浦田卓苗	短国・短英	4

## 講義のねらい

新たな世界秩序が模索されている現在、世界は大きな転換期にある。国内では政治改革、行政改革、税制改革が政治経済の緊急課題となり、これまでの政治のありかたに変更が求められている。また、科学技術の発達はグローバル化を加速させ、海外をより身近なものにしている。本講義では、世界における日本の位置を、国際化・情報化された現代社会の枠組みの中で考察し、今後の日本の進むべき方向を明らかにすることに視点がおかれている。

 講義の内容・  
授業スケジュール

講義の冒頭では各自の政治への関心を高めるため、その週に起こった国内外の時事問題を取り上げ解説し、現代社会が抱える問題について考える。前期の講義では、日本の政治事情の比較対象として1980年代から現在に至るアメリカ、イギリス、ドイツ、フランスそれぞれの国の政治を概観する。スタグフレーションとレーガノミクスからクリントンの政治、サッチャー政権以後の保守党優位のイギリス議会政治、ドイツ統一と冷戦の終結過程、EUの成立とフランス、シラクの政治外交等が中心テーマである。後期は、例えばマキシミム戦略、多数決のパラドックス、公共性の理論といった政治理論をまず概説し、続いて現代日本社会の問題点を考察する。取り上げるテーマは、政官業のトライアングル、会社主義の変容、環境政策等である。

## 成績評価の方法

年5～6回行う小テスト―簡単な政治論評―は出席点代わりとし、学年末試験に加算する。試験はあらかじめ指示した5問から2題出題する(ノートの持ち込みは不可)。

## 教科書

特に教科書は指定しないが、さらに詳細に研究を望む学生には適宜参考書を推薦する。参考書は必読でないが、常に新聞を「読む」ことが全員に義務づけられている。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
経済学 (1) 〔現代社会と市場経済〕	あさ だ とう いち ろう 浅 田 統 一 郎	短国・短英	4

講義のねらい

本講義では、現代経済学において主流的な地位を占めるいわゆる近代経済学の理論体系に基本的に依拠しながら、私達がその中で日々生活している現代の市場経済のしくみをわかり易く体系的に解説します。本講義は、それ自体、完結した現代経済学への入門になっていますが、経済学をもっと本格的に学びたい人にも役立つように工夫されています。具体的には、本講義は、「経済原論Ⅱ」、「価格理論」、「国民所得理論」、「財政政策」のような、経済学部で開講されているもっと上級レベルの科目への橋渡しとしても役に立ちますし、また、経済学を専攻しない学生諸君に教養として身につけておくべき経済学の必要最小限の知識を提供することを目的としています。特に、私達にとって身近な経済問題を解釈したり、その解決策を探るために経済学の考え方がいかに役立つか、ということをも具体例に基づいて明らかにします。とりあげるテーマについては、以下のようなものを考えています。

1. 経済学の課題
2. 市場経済のしくみ
3. 需要と供給の法則
4. 国民所得について
5. 財政・金融政策について
6. 景気の話
7. バブルとその崩壊について
8. 国際貿易と国際通貨体制の話

なお、教科書は、幸村千佳良『経済学事始』を使用しますが、経済学をもっと本格的に学びたい受講者のために、下記の「指定図書」を推薦しておきます。

成績評価の方法

年2回（前期・後期）行う筆記試験によって評価します。  
再試験は、実施します。

教科書

幸村千佳良著『経済学事始』（多賀出版）

参考書等

伊藤元重著『入門経済学』（日本評論社）  
林 敏彦著『需要と供給の世界』（日本評論社）

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
経 済 学 (2) 〔現代経済と人間〕	瀬 戸 岡 と お か ひろし 紘	短国・短英	4

講義のねらい

現代経済の諸現象を人間の目とおしてながめること——それを、どんなことを専攻している学生にもわかりやすくお話しすること——それがこの講義の課題です。

経済活動は人間がやっているものです。資本主義経済という仕組みも人間が作り出したものです。なのに、人間は、人間自身がつくりだしたのによってふりまわされ、時として破滅さえしていないでしょうか。過労で病気になったり死んでしまったり、あるいは現代経済がかけがえのない地球をだめにしたり、…と。人間が考えだした神さまに人間が支配される、それと、どこか似ていませんか。この講義はそんなことを、みなさんといっしょに考えます。

講義の内容・  
授業スケジュール

講義は、あくまで受講者諸君の希望を配慮しながらすすめます。さしあたり考えている講義内容は、以下のとおりです。◇印の項目ひとつひとつを、おおむね一回ごとの講義にとりあげます。ここにあげていない項目も、受講者の希望にもとづき随時追加していきます。

《導入の話題》

- ◇人気のない経済学、人気のある人間諸科学——諸外国の大学事情
- 《人間の目とおして現代経済をながめると…》
- ◇成長と挫折——やる気満々のアジアの現代経済にみる混乱
- ◇仕事と幸せをわかちあって——福祉の重圧にくるしむヨーロッパ人
- ◇夜中もはたらくアメリカ人——野蛮にもどった文明人
- ◇社会主義への夢と諸結果——旧ソ連・東欧の経験
- ◇食料と資源は大丈夫か——経済成長への期待と反省
- ◇適度な規制か、それとも自由と規制緩和か——現代経済学の課題
- ◇いつおこってもおかしくない大恐慌——国際金融の舞台裏
- ◇どこへゆく日本の経済——まだつづくか大不況
- ◇地球と人間、そして経済はどこへゆく

《経済学は経済と人間とのあいだをどのように見てきたか》

- ◇資本主義経済が成立するまで経済学もなかった
- ◇成長せよ、発展せよ、どうすれば経済は発展するか
- ◇人間の目から見た経済学——経済学批判という経済学
- ◇ダイヤモンドはなぜ価値あるの——人間の欲望と経済
- ◇自由放任は幸せか——ケインズの問題提起に熱狂していた時代もあった
- ◇大量生産・大量販売・大量消費・大量廃棄の経済は何をもたらしただか

《むすびの話題》

- ◇西暦2000年と人間——経済学者は何を考えているか

履修上の留意点

原則として1回ごとに独立したひとつのテーマをとりあげ、完結させるように話します。毎回の講義では、まずテーマに即した最新のニュースを話題にするところから話をはじめ、ついでそれぞれのテーマを理解するための基本的な事実とキーワードを具体的な資料やデータにもとづいて解説します。

成績評価の方法

この講義については、いわば単位をかすめとることなど考えないほうが無難でしょう。すすんで受講しようとする者には、退屈させない楽しい講義をするつもりですし、また、そういう受講者がよい成績をおさめられるように評価のしかたを工夫します。したがって、一発の年度末試験よりも、平常点を重視する予定です。たとえば、授業で学んだことがらや感想を簡単に記した文章を年間をおして何回も提出してもらうことを考えています。受講者との合意が成立すれば、そのように平常点を中心に成績評価をすることにしたいと考えています。

なお、この成績評価のためまえから、再試験は実施しません。

教科書・  
参考書等

最新の情報をもとに講義をすすめます。だからこの講義では、特定のテキストは使用しません。現代経済をあつかった文献はあまりにたくさんあって、しかもどの一冊も、これさえ読めば現代経済と人間の問題がわかるというほど事情は単純ではないからです。講義では、その都度よい文献などを紹介していきます。日々のニュースと諸君の周囲にあるさまざまな文献の全体が、この講義の教科書ということになります。



科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
経 済 学 (3) (4) 〔現代経済理解へのガイド〕	はし もと ひろ あき 橋 本 泰 明	短国・短英	4

講義のねらい

経済学的なものの見方、考え方を修得することを目標とする。より具体的には、前期では、日本経済の現状を念頭におきつつ、一国の国民の所得や労働環境の決まり方を理論的に把握し、後期では、消費者と生産者の経済的行動が、ものの価格の決定にどう作用するのかを理解することを目標とする。

講義の内容・  
授業スケジュール

前期：日本経済の概観 経済環境 国民所得 消費・貯蓄 国民所得の決定要因の分析 物価  
為替変動と国民所得  
後期：需要と供給 無差別曲線 所得の制約 需要量の決定 生産曲線 費用曲線 限界費用  
曲線 利潤最大化 供給量の決定 市場による価格決定 余剰概念 市場の効率性

履修上の留意点

さまざまな経済政策の背後にある理論の基礎を理解することが目標であるので、かなりの出席率を確保し、しかも授業中に脳細胞を働かせて思考し、論理展開を十分理解することが大切である。いったん考え方をマスターしてしまえば、かなりの応用が利き、試験のための丸暗記は不要になるであろう。

成績評価の方法

前期と後期の二回の筆記テストおよび授業中に課せられる小レポートによる。なお再試験は実施しない。

教 科 書

小野編著『現代経済学の基礎』(学文社) 3,000円

科目名	担当者名	配当学科	単位
社会科学論 〔社会認識の思想〕	おお いし ゆう じ 大 石 雄 爾	短国・短英	4

## 講義のねらい

私たちをとりまく社会はめまぐるしく変化しています。日本はいまだに「複合不況」とよばれる深刻な経済スランプから抜け出ていません。一昨年、危機に見まわれたアジア諸国の人々も、貧困にあえいでいるばかりか、このところ好調に推移してきたアメリカ経済すらゆるんでいます。また、世界中の国々が協力して地球環境破壊を防止しようと前向きな姿勢を示しているときに、他方では、中東や旧ユーゴには戦闘の火だねが残っているのです。こうした問題を私たちはどのように扱えばよいのでしょうか。

人々は、人種や信条のちがいを問わず、より豊かに、より自由に、より安全に生活できることを願っています。社会科学は、こうした人類の願いに少しでも応えることを課題としているといえます。複雑きわまりない現代社会の諸問題の原因をさぐり、問題解決への展望をさし示すことが求められている、とあってよいでしょう。

社会科学は、17世紀におけるイギリス資本主義経済の発展とともに芽生え、19世紀、機械成大工業の確立とともに体系的なものへと発展してきました。社会の変化とともに、社会を支配する法則の認識も発展してきたのです。

この講義では、資本主義の経済とそこにおける法や国家の仕組みに焦点をあてて、社会的諸関係を把握する方法について考えてゆきます。とくに、社会科学の前進にとって重要な意味をもった社会学者・思想家の社会観および理論をとり上げて、現代的な意味について考えてみたいと思います。

 講義の内容・  
 授業スケジュール

1. 社会科学とは何か
2. 社会の歴史的発展
3. 社会科学の生誕——ホッブスとロック
4. 資本主義経済の法則的把握——スミスとリスト
5. 資本主義の経済と国家——マルクスとウェーバー
6. 現代資本主義の捉え方——レーニン・ケインズ・ガルブレイス
7. 資本主義と民族
8. 現代日本の社会と法

なお、現代社会のかかえるナマの問題についても随時とり上げてみるつもりです。

## 成績評価の方法

授業中に小レポートを作成してもらうことがあります。成績は、この小レポートと後期に行なわれる定期試験の点数の合計点で評価します。

## 参考書等

- 高嶋善哉『社会科学入門』（岩波新書）  
 平野喜一郎『社会科学の生誕』（大月書店）  
 八木紀一郎『経済思想』（日経文庫）

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
教 育 学 〔デス・エデュケーション〕	やなぎ ほり す が こ 柳 堀 素 雅 子	短国・短英	4

#### 講義のねらい

現代の先端医療は急速に進歩している。たとえば脳死・臓器移植問題を考えてみれば、そこにはさまざまな矛盾が秘んでいることに気がつくはずだ。(脳死判定は正確に行なうことが可能なのか?そもそも脳死は「死」なのか?など)

脳死状態になった人間を生かす技術は、百年前には存在していなかった。現代の医療技術の進歩は科学技術の進歩と同時進行である。そこには人間の身体を科学的に解明することで、あるいは病気の原因を科学的に解明することによって病を治そうとする科学万能主義的な考え方が根底にあると言ってもいいだろう。

他方において、現代の医療技術によって侵害される人権も出てくる。たとえば出生前診断によって胎児の段階で選別されることもありうる。生命のはじまり、生命の終わりがどこなのかという、永遠のアポリアを解決することなく、科学技術を背景にどんどん進んでいく先端医療技術に対して、人間の思考力、文化が追いついていけないというのが、現代の状況である。

現代の医療上のさまざまな問題点をとりあげながら、人間の生と死という問題を根本から考えていくことが、この講義の目的である。

#### 講義の内容・授業スケジュール

- ①現代医療の状況と問題点を具体例をあげてみていく。
  - ・生殖技術 (体外受精、人工受精、出生前診断、受精卵診断、クローンなど)
  - ・遺伝子 (ヒトゲノム、遺伝子治療、遺伝子診断など)
  - ・ターミナル・ケア (ガン告知、ホスピス、安楽死・尊厳死など)
  - ・脳死・臓器移植問題
  - ・生命倫理とは何か
  - ・現代医療は人間の生と死をどのように考えているのか
  - ・医療と患者の人権
- ②人間は死をどのように考えてきたか
  - ・死生観、来世観を東洋、西洋両側面から、時代別に見ていく。

#### 履修上の留意点

自分の考えをしっかりと持つようにしてほしい。同時に柔軟な思考力を持ってほしい。何度かレポートの課題を出します。

#### 成績評価の方法

出席も含め、総合的に評価します。

#### 教 科 書

なし

#### 参 考 書 等

講義の中で、その都度指示します。

#### そ の 他

講義、ビデオ、スライド、OHP、討論などを合わせて行ないます。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
教育心理 (大学生の心理—教育臨床心理学の立場から—)	野中弘敏	短国・短英	4

講義のねらい

「心の健康」なる言葉を耳にすることがありますが、人がいろいろな意味でできる限り「豊かに」生きていこうとするのはなかなか大変なことです。そして様々なきさつから、人が「心のつまずき」を経験することも少なからずあるようですし、それぞれ生い立ちや出会った人々、とりまく環境も様々な人間の「心を理解する」といっても、それについてただ一つの公式があるというわけでもなさそうです。

「心理学」と一口に言っても、人間の心の作用や行動などに関して、焦点を当てる領域や研究方法はきわめて多岐にわたっています。この講義では、主に臨床心理学の立場から、「心のつまずき」に対する広い意味での「心理臨床的援助」の実際と、そのような援助の手がかりとなる基本的な考え方を紹介したいと思います。また、心理臨床的援助の実際のありようを通じて、人のこころや他者との関係の構造・成り立ち・はたらきについて、これまでの理論でどのような仮説が与えられてきたか、などをお話しできればと思います。

講義の中で紹介する理論や話題を、自分の体験や身の回りで触れる出来事などについて考えてみるきっかけに生かしてもらえたら幸いです。

講義の内容・  
授業スケジュール

おおむね以下のトピックをとりあげる予定です。

- ・「心理的異常」の考え方をめぐって
- ・人間の心理—社会的発達
- ・人格の構造と機能
- ・心理臨床的アセスメント（心理検査など）
- ・心理療法の基本的考え方
- ・さまざまな心理臨床現場での実際

履修上の留意点

講義の中で紹介する理論や話題を、自分の体験や身の回りで触れる出来事などについて考えてみるきっかけに生かしてもらえたら幸いです。

成績評価の方法

夏休みのレポートと年度末の試験とを併せて考慮します。

参考書等

一読をお勧めしたい文献などは、その都度の講義の中で紹介します。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
社会学（前期）	橋爪敏	短放1選	2

講義のねらい

この講義は、「社会学」についての基本的な知識の提供を目的とする。

講義の内容・  
授業スケジュール

社会学は、その名称の示すように「社会」を理解し明らかにしようとする。しかし、ここで言う「社会」とは、私たちから遠く離れた抽象的存在ではなく、きわめて身近な日常的な事実である。社会学は、学校社会、病院社会、地域社会といった社会の諸問題を、常に具体的、現実的な人と人との関係問題として考察、理解しようとする。この講義は、こうした社会学独自の社会現象の見方、考え方、知識の基礎を提供する。

授業のスケジュールは、まず、社会学とは何かについての概略を述べ、その後で、人間と社会との関わりについて、出来るだけ具体的な例を挙げて論じていきたい。

成績評価の方法

成績の評価は、講義内容に関わる基本的な問題について、学期末におこなうペーパー・テストによって評価する。

教科書

講義開始後に相談の上決定。

参考書等

高尾・橋爪編『社会学の基礎』（犀書房）  
R. ニスベット『現代社会学入門1～4』（講談社学術文庫）  
安藤喜久雄編『人生の社会学』（学文社）

科目名	担当者名	配当学科	単 位
法 学 (後 期)	お 織 だ て る こ 子	短 放 1 選	2

講義のねらい	①法とは何かに始まり、②私人間における基本的人権の尊重、③財産関係と法について講義する。
講義の内容・授業スケジュール	上記①の法とは何かでは、法と道徳、法と正義、法の解釈と適用等について。②の私人間における基本的人権の尊重では、例えば、私企業への入社に際しての身上書と基本的人権、私立学校の学則と基本的人権、外国人の基本的な人権等について。③の財産関係と法では、所有権の絶対性とその制限、権利概念の拡大と限界、契約自由の原則とその制限、権利侵害と損害賠償等について。後期のみであるから上記の予定すべてを終えることは不可能かもしれない。その際は受講生と相談の上、講義の順序を決める。
履修上の留意点	授業にはポケットサイズのもので十分であるが六法を忘れないように持参し、講義中に条文がでてきたらそのつど面倒でも指摘された条文を見ること。
成績評価の方法	期末試験の成績と出席日数による。
教科書	開講時に指示する。
参考書等	『ポケット六法』(有斐閣) 必要に応じてプリント等を配布する。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
心 理 学 (前 期)	き とう まさ はる 佐 藤 理 晴	短 放 1 選	2

講義のねらい	心理学では、ある状況で人間の行動を実験、調査などによって系統的に測定し、そこから得られたデータをもとに一般的な傾向を導き出すという手法が広く用いられています。本講の目的は心理学において、研究者がどのように人間の行動を測定し、その結果をどのように解釈しているかについて理解することです。したがって、講義内容は理論的な背景よりも、実験・調査・検査の方法に関する説明や、代表的研究などの事例紹介に重点をおきます。
講義の内容・授業スケジュール	はじめに心理学史を通して、心理学の諸領域において扱われている問題について概観した後、各領域における現在の問題を、代表的研究の事例紹介を通じて説明します。
履修上の留意点	日程の制約上、授業自体は講義中心となりますが、心理学の実験、調査に参加したり、興味を持った分野があれば授業中に紹介する参考図書を読むなど、より具体的に心理学という学問に触れてもらうこと(およびその成果をレポート、試験に反映すること)を希望します。
成績評価の方法	出席、学期末の筆記試験、1～2回の小レポートの他、心理学の実験、調査への参加も評価の対象とします。
教科書	中村昭之編『心理学概説』(八千代出版)1982
参考書等	講義において随時指定します。
そ の 他	主に教科書、プリントを中心とした講義形式で授業を進めますが、必要に応じてスライド、ビデオ等の資料による補足説明、デモンストレーションを行います。

### (3) 自然分野



科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
生 物 学 (1) (2) 〔生態と進化〕	し 清 みず 水 よし 善 かず 和	短国・短英	4

## 講義のねらい

地球上の生物はすべて、約40億年前に誕生した始原生物に端を発し、その後に連続と続いた進化の産物である。どの生物も進化の遺産を負って存在しているわけであり、進化を抜きにして生物を理解することはできない。一方でこの地球上には現在1000万種以上の生物が存在していると推定されている。肉眼では見えないバクテリアから体長20mを越すシロナガスクジラまでさまざまな形、大きさの生物が熱帯から極地、高山から深海まで地球上のあらゆる場所において独自の生活を築いている。この生物の多様性が生物を理解するもう一つのカギである。さらに、これらの生物は孤立して存在するのではなく、互いに密接な関係を保ちながら地球上にさまざまな生態系を形成している。本講義では生物の進化や生態の実際を体系的に捉えるとともに、生物の進化や多様性の維持に関するメカニズムについて解説する。

 講義の内容・  
 授業スケジュール

- 第1章 遺伝子と進化
  - (1) 生命の歴史性
  - (2) 遺伝子と生命現象
  - (3) 進化のメカニズム
- 第2章 40億年の生物進化
  - (1) 地質年代図
  - (2) マーグリスの共生説
  - (3) カンブリアの爆発
  - (4) 大量絶滅
  - (5) 生物の上陸
- 第3章 系統と分類
  - (1) リンネ式分類体系
  - (2) 生物五界説
  - (3) 種の定義と属性
  - (4) 相同と収斂
  - (5) 分子時計と系統樹
- 第4章 行動と進化
  - (1) 動物行動学の歩み
  - (2) 適応度とゲーム理論
  - (3) 利他的行動と血縁淘汰
  - (4) 性選択と性比
  - (5) 利己的遺伝子
- 第5章 個体群生物学
  - (1) 個体数の変動
  - (2) r-K 戦略
  - (3) 生命表
- 第6章 共生と競争
  - (1) 種間関係と共生
  - (2) 花と昆虫の共進化
  - (3) 菌根の役割
  - (4) 擬態
- 第7章 人類の進化
  - (1) 霊長類の系統
  - (2) ヒトの発展段階
  - (3) ホミニゼーション (ヒト化)
  - (4) 人体の特徴
- 第8章 進化論
  - (1) ダーウィン以前
  - (2) ダーウィン進化論
  - (3) ネオ・ダーウィニズム
  - (4) 進化論批判
- 第9章 生態系
  - (1) 生態系 (エコ・システム)
  - (2) 食物連鎖
  - (3) 物質生産と生産諸量
  - (4) 物質の循環とエネルギー収支



- (5) 地球環境の形成
- 第10章 植生遷移
  - (1) 遷移のモデル
  - (2) さまざまな遷移
  - (3) 森林の更新
- 第11章 生物多様性
  - (1) 3つの多様性
  - (2) 多様性の尺度
  - (3) 熱帯林とサンゴ礁
  - (4) 多様性の危機
- 第12章 人為と生物
  - (1) 里山の自然
  - (2) 都市と生物
  - (3) 帰化種の侵入
  - (4) 指標生物

成績評価の方法	テスト、レポート、出席を勘案して評価する。
教科書	特に用いない。
参考書等	適宜紹介する。
その他	必要な図表は適宜プリントにして配布する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
生 物 学 (3) 〔 生物と環境 〕	なかむらとしえ 中 村 敏 枝	短 国 ・ 短 英	4

講義のねらい

いまオゾン層を破壊しているクロロフルオロカーボン（フロンガス）は、発明当時、奇跡の化学物質と称された。原子力エネルギーを夢のエネルギーと呼んだ時代もあった。人間の欲望を限りなく満たしてくれるかに見えた科学技術だが、そのもつ陰の部分人類の将来に深刻な影響を与え兼ねないことが近年になってわかってきた。かつて、「病んだ地球」、「傷ついた地球」という言葉があったが、病み、傷ついていたのは、地球ではなく実は人類自身だったのである。間違はなく、地球は将来人類滅亡の瞬間を用意している。人類にできることは、その瞬間をどれだけ先に送るかだけなのだろう。

この1年間、生物と環境について考えていきたい。まず、生命の営みをいろいろな段階（個体・個体群・群集・生態系）で紹介する。自然界における人間の位置と、生物としての人間の限界を理解した上で、環境破壊の幾つかについて、その背後にある社会・経済問題も視野にいれて考察したい。地球史における人類の時間を少しでも長くするために、一体何ができるのか、何をしてはならないかを、一緒に考えましょう。

講義の内容・  
授業スケジュール

1. 生物の生活：生命の維持・植物の物質生産・動物の個体群・社会・行動
2. 生態系：物質の循環・エネルギーの流れ
3. 人間の活動と地球環境：
 

科学物質の功罪	ゴミ・ダイオキシン・環境ホルモン
バイオテクノロジー	遺伝子組み換え作物・クローン・遺伝子治療
地球環境問題	温暖化・オゾン層破壊・原子力と放射線障害

 （1、2は前期 3は後期予定）

履修上の留意点

意見発表の場を設けるので、積極的に取り組む学生の参加を期待します。

成績評価の方法

期末試験と平常点とで総合評価します。

教 科 書

未定。

参 考 書 等

その都度紹介します。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
地 球 科 学 (1) 〔変動帯としての日本列島〕	ふじい 藤 井 享	短国・短英	4

### 講義のねらい

地球科学は、地形、岩石、地質、火山、地震、重力など地球に関するさまざまな現象を研究する分野であるが、地殻の変動や地形・地質の形成史を究明することが特に重要である。日本列島はユーラシア大陸と太平洋に挟まれており、島弧-海溝系（海溝を伴う弧状列島）の変動帯である。日本列島付近は4種類のプレートが衝突しあっており、火山活動、地震が多発地形の起伏が大きく地質構造も複雑である。したがって、日本列島は世界でも第一級の変動帯といって過言ではない。

近年、九州の桜島火山、阿蘇中岳、雲仙普賢岳、伊豆諸島の三宅島、大島三原山、伊東沖海底火山、北海道の十勝岳、雌阿寒岳、有珠山、駒ヶ岳など火山活動が活発化し、多くの災害を引き起こしている。また、宮城県沖地震、浦河沖地震、日本海中部地震、釧路沖地震、北海道南西沖地震、北海道東方沖地震、三陸はるか沖地震、兵庫県南部地震等地震関連の災害も多発した。

日本列島は火山活動や地震の頻発する自然条件下にあるため、否応なしにそれらに遭遇することも止むを得ない。したがって、これらの自然現象を正しく理解し、日頃から関心を抱くとともにその対策を講じることが重要である。本講義は、以下のような変動地形と日本列島の地形の由来を十分理解できるように展開したいと思う。

### 講義の内容・授業スケジュール

授業は地図を多用して、世界で最も活動的な変動帯としての日本列島の地形を多角的に扱ってみたい。主な内容とスケジュールは次のとおりである。

- ① 地球上の変動帯とプレートテクトニクス
- ② 弧-海溝系の変動帯と日本列島
- ③ 島弧と火山帯
- ④ 第四紀の地殻変動（曲動地形、断層地形等）
- ⑤ 日本列島の活断層
- ⑥ 日本列島の巨大地震と変動地形
- ⑦ 火山活動と火山地形
- ⑧ 最終氷期と後氷期の日本列島

### 履修上の留意点

「地球科学」は、地球の内部や地表で行われる自然現象を扱うために、地図を多用する。そのため、「地図帳」（高校で使用したもので可）を準備すること。また、講義ノートをとることは重要。地図やその他の図を書くことが多いので、色鉛筆（12色）を準備してほしい。

### 成績評価の方法

テスト、レポートに出席状況を総合して評価する。

### 教 科 書

使用しない。

### 参 考 書 等

貝塚爽平著『日本の地形-特質と由来』（岩波新書）1977  
その他の参考書、文献等は講義の中で紹介する。

### そ の 他

講義形式であるが、必要によりビデオ、スライド等を使用する。

科目名	担当者名	配当学科	単位
地球科学(2)(3)(4) 〔古環境の復元〕	猪 郷 久 義	短国・短英	4

講義のねらい

現在の地球上の自然環境は46億年に及ぶ悠久の地球史がたどった古環境の一断面である。まず現代の地球観を通してグローバル規模の自然環境全般と、災害・資源・環境の科学としての地学を考察する。次いで地球史の古環境を具体的に復元し、特に生物が関与してきた地球環境変遷史を探究し、今日の環境問題への関与について理解を深めると共に将来を展望する。

講義の内容・  
授業スケジュール

現代の地球観（地球の姿、地球上に働く力、大陸移動説とプレートテクトニクス）  
 災害と防災の地学（ハザードマップ、地殻変動、地震とその予知、火山災害と恩恵、海面変動、など）  
 資源の地学（金属・非金属資源、化石燃料、資源の偏在性と将来性）  
 古環境の復元法（地質・地形と古環境、地層と古環境、化石と古環境）  
 古環境変遷史（地球史の編年、地球の誕生と生命の起源、原始地球の自然環境、二酸化炭素と酸素の起源、先カンブリア時代の生物進化、無脊椎動物の発生と爆発的進化、脊椎動物の発生と上陸、植物の上陸戦略、緑の大地の出現と石炭、古生代末の危機到来と生物大量絶滅、ジュラシックパークの自然環境、中生代末の危機と生物大量絶滅、哺乳類の繁栄、人類と氷河時代）  
 地学と人間生活（環境・資源・防災の地学と21世紀の展望）

履修上の留意点

質疑応答や討論の時間を設け、活発な意見交換をする一方通行でない講義としたい。個々の学生が授業に積極的に直接参加するという意識をもって欲しい。

成績評価の方法

論述試験を実施する。

教科書

特に定めない。

参考書等

その都度指示し推薦する予定。

その他

講義形式であるが、必要に応じてスライド、OHPを活用する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
地 球 科 学 (5) (6) 〔 自然景観の成り立ち 〕	いちかわきよし 市 川 清 士	短国・短英	4

講義のねらい

地球が誕生して46億年といわれています。この間、地球はたえず表情を変化させつづけてきました。では、私たちの生活している周辺の自然景観、たとえば山や川、平野や海洋などはいつどのようにしてできたのでしょうか？ 本講義では、この問いに答えるために地形、気候、水文などの地球表面の現象を対象として、その成り立ちについて探っていきます。

講義の内容・  
授業スケジュール

前期では、大陸の成り立ちや造山運動（プレートテクトニクス）、氷河期（気候変動）などの大きなスケールの変動について探っていきます。

後期では前期の内容をふまえて、南関東を中心とした「身近な自然景観」の成り立ちについてより具体的に探っていききたいと思います。

また、毎回の講義のはじめには、新聞に掲載されている自然環境に関する記事について解説・議論を行い、身近な環境の変化について考えていきます。

履修上の留意点

高校で使用した地図帳を用意すること（できれば最新のものが望ましい）。また毎週、新聞を読んでから授業に参加することを望みます。

成績評価の方法

授業への参加・レポート・学年末の試験を総合して評価を行います。

教 科 書

使用しません。

参 考 書 等

その都度紹介します。

そ の 他

一般的な講義を主体とし、スライド・OHP・ビデオによる説明を入れて皆さんが興味を持てるような講義を行おうと考えています。

また、駒沢公園など近くに行き実際に野外観察もする予定です。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
自然環境論(2)(3)(4)(10) 〔自然と災害〕	もち 丸 まる まま 真 り 里	短国・短英	4

講義のねらい

生物を中心とした自然環境の仕組みを理解した上で、現代の人間活動が生態系へもたらしている諸問題について考えることを目的とする。

講義の内容・  
授業スケジュール

前期は基礎知識として、生物の基本構造と多様性、物質及びエネルギー代謝、生態系の成り立ちなどについて解説する。

後期は、生化学・生態学的な視点を要求される現代の諸問題について各論的に取り上げてゆく。

①生物濃縮：農業による汚染

内分泌攪乱物質

②生物の多様性の危機：近代農業・林業の問題

熱帯林の破壊

これらの事例を通して最後に、生態系の保全のためにどのような姿勢が要求されるか考察する。

履修上の留意点

授業中の私語・飲食・携帯電話の使用は禁止。

成績評価の方法

出席点と筆記試験による。

教 科 書

なし。

参 考 書 等

講義の中で随時紹介する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
自然環境論(5) 〔環境と保全〕	うるし ばら かず こ 漆 原 和 子	短国・短英	4

講義のねらい

前期は自然環境を理解するための基礎知識について講義をする。後期には人間活動による自然環境の諸問題についてふれる。地球の温暖化、オゾン層の破壊、大気汚染、酸性雨、砂漠化、熱帯雨林の破壊、鉱山跡地の保全、海洋汚染について最新のデータをプリントで配布し、説明する。受講生には自然にどのように接するべきか、自然の保護保全のために何をすべきか考えてもらう。

履修上の留意点

各時間に使用する図表のプリントを配布するので、毎回出席すること。

成績評価の方法

出席と試験によって評価する。

教 科 書

なし。

参 考 書 等

テーマごとに授業中紹介する。

そ の 他

講義方式。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
自然環境論(1)(6)(7) 〔環境と保全〕	ことう だ がず 古藤 田 一 雄	短国・短英	4

講義のねらい

地球は“水の惑星”と呼ばれているように、地球表面の約70%は水で占められている。地球の水は、地球上の大気・陸地・海岸の三圏を絶え間なく循環し、自然環境を形成する重要な要素の一つになっている。

本講義は、まず地球上の水循環（水文循環）に関する基礎知識を理解し、つぎに大気・地上・地下を巡る水の動態の把握とその環境場との相互関係についての理解を深める。最後に、人間生活とかわりの深い水環境・水資源・水質の保全について考究する。

講義の内容・  
授業スケジュール

以下の内容に沿って、講義を進める。

1. 地球上の水循環（水文循環）  
水循環の思想の変遷  
水循環の基本則－水収支と熱収支－
2. 大気と水文現象  
降水と流出・浸透・蒸発散  
洪水と干ばつ
3. 陸域の水循環  
地表水と地中水の交わり  
水と地形災害  
水と地盤災害
4. 環境汚染  
人間活動と水環境

履修上の留意点

やむを得ず欠席した場合は、必ずその事由を付して欠席届を提出すること。

成績評価の方法

定期試験（筆記）で行う。

教 科 書

指定しない。

参 考 書 等

講義中に随時紹介する。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
自然環境論(8)(9) 〔自然史と環境〕	ふじ い すずむ 藤 井 享	短国・短英	4

## 講義のねらい

最新の地質時代を第四紀というが、この時代は約170万年前にはじまり寒冷な氷期と比較的温暖的な間氷期を繰り返した時代である。この170万年間には少なくとも6回の氷期が確認されているが、このうち最終の氷期を「ヴェルム氷期」と呼ぶ。ヴェルム氷期は約72,000年前にはじまり約1万年前までの62,000年間継続したとみられる。つまり、長く続いた氷河時代の最後の氷期が終わったのはごく細菌のことなのである。私たちは今、最終氷期のあとの、東の間の温暖期に生きているのである。

ヴェルム氷期の中でも、約2万年前から約18,000万年前は特に寒かった時代であり、現在の氷河分布面積の約3倍にあたるおよそ4,900万km<sup>2</sup>もの氷河が陸地を覆っていたとみられる。北半球についてみると、それらの大部分は北緯40°以北に分布していた。

では、その頃の日本列島はどのような自然環境下にあったのであろうか。本講義は最終氷期以後の気候や植生、地形など気候変動に伴う自然環境の変化について考えてみたい。

 講義の内容・  
授業スケジュール

授業は最終氷期（ヴェルム氷期）と現在、後氷期（最温暖期）と現在の各気候、海面変化、植生、地形等の自然環境を比較しながら進めたいと思う。その内容とスケジュールは以下のとおりである。

- ① 第四紀の編年と氷期・間氷期
- ② ケッペンの気候分類と寒冷高緯度地域の気候
- ③ 日本列島周辺の気候と植生分布
- ④ 最終氷期の気候と植生変化
- ⑤ 日本海の高環境
- ⑥ 海面変動と地形の変古
- ⑦ 後氷期の自然と環境

## 履修上の留意点

この講義は、大気汚染、水質汚濁、地球温暖化等の「地球環境問題」を論ずるものではなく、最終氷期から後氷期に至る気候や地形、植生等の自然変遷史を考察するものである。したがって、ヴェルム氷期以後の自然史を扱うので、留意してほしい。

講義の中で地図を多用するので、講義ノートとともに地図帳を準備してほしい。

## 成績評価の方法

テスト、レポート、出席状況を総合して評価する。

## 教科書

使用しない。

## 参考書等

講義の中で紹介する。

## その他

講義形式であるが、必要によりビデオ、スライド等を使用する。



科目名	担当者名	配当学科	単位
自然環境論 (11) 〔宇宙から見た地球環境〕	しの ばら まさ お 篠 原 正 雄	短国・短英	4

講義のねらい

工場が周囲を汚染する公害問題から始まって、今日では全地球的な環境問題が議論されている。人類の活動が、物質循環においてもエネルギー循環においても惑星規模に達したことの当然の結果である。本講では個別の環境問題ではなく、「地球環境」とはそもそもどんなものであり、どのように形成され、変化してきたかを論じる。

太陽系の惑星の一つである地球の自然環境は46億年の太陽系の歩みの結果形成されてきた。現在も、太陽はもちろんのこと、太陽系内外の宇宙からのさまざまな影響の下にある。また、過去30年間の太陽系探査により多くの天体が調べられ、地球をこれらの天体と比較しながら研究できるようになってきた。本講では、現代の天文学と惑星科学の成果の上に立ち宇宙の視点から地球の自然環境を考える。

講義の内容・  
授業スケジュール

太陽放射は地球環境の支配的な要因である。ところが人類は化石燃料の使用等により太陽放射と地球環境の関係を変えようとしている。前期は、まず太陽放射について学び、太陽系の他の惑星との比較をおりませつつオゾン層、地球温暖化について考える。

化石燃料を減らすには、原子力や太陽エネルギーなどの代替源が要る。後期は核エネルギーと放射能環境、太陽エネルギー利用の可能性について学ぶ。さらに、地球独特の自然が形成されてきた歴史をたどり、未来を考える。

成績評価の方法

学期末に行う筆記試験により、平常点を加味する。

教科書

パリティ編集委員会編『地球・環境・惑星系』（丸善）1,500円

参考書等

小宮山宏著『地球温暖化問題に答える』（東京大学出版会）1,800円。その他、講義の中で紹介する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
自 然 誌 (1) (2) 〔 現 代 の 自 然 像 〕	しみず 清水 よしかず 善和 しのぼら 篠原 まさお 正雄 ふじい 藤井 すすむ 享 もちまる 持丸 ま真里	短国・短英	4

## 講義のねらい

我々は何者か、なぜ、ここにいるのか？ 大宇宙の中の人類の存在の意味を問う本質的には哲学的な問に20世紀の自然科学が見いだした一応の答えは、我々を取り巻く自然環境が、100億年を超える宇宙の進化と、46億年の地球及び生命の進化の果てに出来上がったかけがえないものであることを語っている。一方で、今世紀の科学技術の発展は、このかけがえない自然環境を脅かすに至っている。もはや科学の未来は科学者だけの問題ではありえない。社会を構成する一人一人が考えねばならないことである。

本講義では自然科学教室の専門を異にする4人の教員がそれぞれの専門分野の知識を持ち寄り、自然の階層構造と進化を軸に現代科学諸分野を総合して得られる自然像を語る。地球の未来に向けいかなる道を目指すべきかを考える足掛かりとしてほしい。

 講義の内容・  
 授業スケジュール

自然科学教室の専任教員4人により、1人6回程度の輪講形式で行われる。宇宙の始まりから地球と生命の進化を経て人類の時代に至る自然の歴史をたどり、私達にとっての自然環境がどのようにして今日の姿をとるようになったかを学ぶ。また、21世紀の重要課題となる地球環境問題の本質とその解決の方向についても考察する。

## 第1講 宇宙の進化と地球の起源 篠原正雄

- (1) 宇宙の起源 (自然の階層構造、膨脹する宇宙、ビッグ・バンと元素の起源)
- (2) 星の進化と物質の進化 (星の一生、星間物質の進化、銀河の渦と星生成領域)
- (3) 太陽系と地球の起源 (太陽系起源仮説、牡牛座T型星、宇宙の有機化合物)
- (4) 太陽と地球の進化 (地球の核の形成、大気と海の起源、太陽の進化と地球環境)
- (5) 宇宙の中の地球 (太陽放射の変動、地球軌道の変化、隕石、銀河系)

## 第2講 生命の起源と進化 清水善和

- (1) 生命の起源 (生物体を作る物質、遺伝暗号とタンパク質合成、生命起源仮説)
- (2) 生物の進化と進化論 (生物進化40億年の歴史、進化のメカニズム、現代進化論)
- (3) 人類の進化 (霊長類の系統、ヒトの発展段階、ホミニゼーション)
- (4) 生物の多様性 (分類体系、生物多様性、植生帯、動植物の分布)

## 第3講 地層の堆積から山地の形成まで 藤井享

- (1) 中世代ジュラ紀～白亜紀の海と地層の堆積 (夕張山地)
- (2) 古第三紀と石炭の時代
- (3) 東北日本弧内孤の火山活動とグリーンタフ
- (4) 東北日本弧における奥羽山脈、出羽山地、内陸盆地群の形成史
- (5) 第四紀の気候変化 (氷期と間氷期) とそれに伴う自然現象

## 第4講 産業の発達と環境の変化

- (1) 化石燃料の消費と大気の変化 (地球温暖化、大気汚染)
- (2) 環境問題の歴史 (公害から環境基本法制定まで)
- (3) 石油化学工業の発達と生態系への影響
- (4) 未来へ向けて石油代替エネルギーの開発とその評価

## 成績評価の方法

各担当者毎に小テストやレポート等の方法で評価し、最終的に4人の採点を合算して成績評価とする。

## 参考書等

各担当者がそれぞれ講義の中で適宜紹介する。

## そ の 他

受講に際しての注意：本科目は1年間の継続的な講義を通じて総合的な自然像を養うことを目的としているので、毎回の出席の望めない4年生や運動部員等の履修は控えてほしい。一般の通年科目と異なり、4回の評価(テストやレポート等)を受けねばならないことの自覚をもって履修してほしい。

科目名	担当者名	配当学科	単位
数学 (1) 〔微積分学入門〕	三好重明	短国・短英	4

講義のねらい

数学はすべての科学に対してその理論に記述のための言語を提供し、それらの科学理論が成立する基盤となっている。したがって、すべての科学と呼ばれる学問や、それらの応用を学ぶために数学の知識と技法、考え方を身につけることは必須である。しかし数学は他の科学に道具として提供されるためにだけあるのではない。むしろ科学の諸分野、さらには人間の営みのあらゆる側面に於いて、数学的構造は至るところにあるのであって、数学はそこから生まれ育ってきたものである。そして、数学の世界と言うものが存在する。それはあらゆる人間の営みに根を張りながらしかもなお独立した一つの世界である。そこには動機があり、問題が現われ、探究、実験が行われ、多くの失敗の後、様々な技法が開発され解決へと向かう。そしてさらに一般化や、関連した問題が認識され、それが探究されていく。

講義の内容・授業スケジュール

この講義では、他の科学のための道具としての準備だけでなく、このような数学の世界を少しでも示してみたいと思う。具体的にはいわゆる解析学（微積分学）と呼ばれるものの入門部分を解説することになる予定である。解析学は変化の様相を捉えるための基本的な言語を与えるものであって、全ての諸科学の基盤であるばかりでなく、人類が発見した最も重要な文化の一つである。

履修上の留意点

予備知識は仮定しないが、講義は毎回必ず受け、出題された演習を必ず解いているものと仮定する。

成績評価の方法

評価は原則として前期末（中間試験）と後期末（期末試験）の2回の筆記試験及び授業時間中に適宜行う演習によって行う。

教科書

講義の初めに指定する予定である。

科目名	担当者名	配当学科	単位
数学 (2) 〔線型代数学入門〕	三好重明	短国・短英	4

講義のねらい

数学はすべての科学に対してその理論に記述のための言語を提供し、それらの科学理論が成立する基盤となっている。したがって、すべての科学と呼ばれる学問や、それらの応用を学ぶために数学の知識と技法、考え方を身につけることは必須である。しかし数学は他の科学に道具として提供されるためにだけあるのではない。むしろ科学の諸分野、さらには人間の営みのあらゆる側面に於いて、数学的構造は至るところにあるのであって、数学はそこから生まれ育ってきたものである。そして、数学の世界と言うものが存在する。それはあらゆる人間の営みに根を張りながらしかもなお独立した一つの世界である。そこには動機があり、問題が現われ、探究、実験が行われ、多くの失敗の後、様々な技法が開発され解決へと向かう。そしてさらに一般化や、関連した問題が認識され、それが探究されていく。

講義の内容・授業スケジュール

この講義では、他の科学のための道具としての準備だけでなく、このような数学の世界を少しでも示してみたいと思う。具体的にはいわゆる線型代数学と呼ばれるものの入門部分を解説することになる予定である。線型代数学は比例関係の概念を多次元量の間に一般化したものと捉えることができ、全ての諸科学の基盤の一つとなっている。

履修上の留意点

予備知識は仮定しないが、講義は毎回必ず受け、出題された演習を必ず解いているものと仮定する。

成績評価の方法

評価は原則として前期末（中間試験）と後期末（期末試験）の2回の筆記試験及び授業時間中に適宜行う演習によって行う。

教科書

講義の初めに指定する予定である。

科目名	担当者名	配当学科	単位
数 学 (3) 〔現代数学入門〕	ふく だ けん いち 福 田 賢 一	短国・短英	4

講義のねらい

現代数学の基礎概念を、諸科学への応用例を通して学ぶ。特に社会現象に応用例を求め具体的事例から無理のない抽象化を計り、理論体系の理解、実際的な応用力の養成を目指す。

講義の内容・授業スケジュール

1. 論理の基礎
2. 論理の応用
3. 線型代数
4. 線型計画法
5. 幾何学
6. 微分法
7. 積分法
8. 微積分法とその応用
9. 確率現象とその捉え方
10. 種々の応用

履修上の留意点

高校2年程度の平均的な学力があれば十分理解できるが、数学は系統性の強い学問であるから、基本的な事項を確実に理解する必要がある。

成績評価の方法

期末試験、レポート、小テスト等の結果を総合的に判定する。

教科書

使用しない、プリントを配布する。

参考書等

その都度指示する。

科目名	担当者名	配当学科	単位
情 報 数 学 〔情報と論理〕	み よし しげ あき 三 好 重 明	短国・短英	4

講義のねらい

この講義では、コンピュータ科学やコンピュータによる情報処理などについて学ぶ際の数学的部分の基礎についての解説を行う。

講義の内容・授業スケジュール

したがって、基本的な数学の言葉の説明から始めて、論理代数と論理回路、アルゴリズムとその存在、計算量の問題、等を解説する予定である。

履修上の留意点

予備知識は仮定しないが、講義は毎回必ず受け、出題された演習を必ず解いているものと仮定する。

成績評価の方法

評価は原則として前期末と後期末の2回の試験によって行う。

教科書

講義の初めに指定する予定である。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
物 理 学 (1) (2) 〔光と物質〕	しの ばら まさ お 篠 原 正 雄	短国・短英	4

講義のねらい

地上の天文学者は、天体から来る光を分析して、天体を作る物質の種類、温度、運動などを読み取る。この天体物理学の方法は物質と光の関係の物理学的研究に伴って発展してきた。

本講では「光とは何か、光と物質の関係は？」という問いをめぐるさまざまな事柄を取り上げる。「光学」に限定されず、力学、電磁気学、熱力学、量子力学、宇宙物理等に及ぶ。

講義の目的は、光について学ぶことを通して、物理学的な目で世界を見るときはどのようなことを体験していただくことにある。数式は物理に不可欠な言葉であるが、大切なのは数式により表現された意味である。数式の使用は極力避け、用いる場合はその意味をできるだけ平易に説明するので、数学的な予備知識は必要としない。

講義の内容・  
授業スケジュール

次のような項目について講義する。

波としての光

光線 影 曇気楼 波の反射と屈折 光波 シャボン玉の色

電磁波としての光

電気と磁気 電磁波 光の速度と電磁気 電波望遠鏡 X線とガンマ線

色とは何か

色即是波長？ 虹は七色か 三原色 茶色い光の波長はいくら？ 目と光

光子としての光

熱と光 星の色 人の光 原子の構造と光 光波は粒子？ 電子は波

光と宇宙

光速 ブラックホール 光の旅・太陽発地球経由宇宙行き 生命：光の流れの渦

履修上の留意点

十分に出席する自信のない者は、履修しないようお勧めする。

成績評価の方法

主に平常点で評価する。ただし、単位取得を希望する者は簡単な期末試験も受けていただく。

教 科 書

藤城敏幸著『生活の中の物理』（東京教学社）1,600円

参 考 書 等

本間三郎・山田作衛著『電気の謎をさぐる』（岩波新書）563円。その他、講義の中で適宜紹介する。

そ の 他

講義を中心とするが、理解を深めるために問題を考えてもらうこともある。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
化 学 (2) 〔衣食住の化学〕	もち 丸 真 里 持 丸 真 里	短国・短英	4

講義のねらい

現代の日常生活にあふれる化学物質について広く取り上げ、その利便性と問題点を理解するための基礎知識を解説してゆく。各受講生が、化学物質・技術の適用の可否や環境問題について、正確な基礎知識に基いた意見を持てるようになることを目的とする。

講義の内容・  
授業スケジュール

前期の前半は、生体への化学物質の作用を理解するために必要な有機化学及び生化学の基礎について講義する。

その後、後期を通して衣食住の化学として、以下のような各論の解説を行う予定である。

- ①衣の化学：合成繊維  
合成洗剤（酵素化学の基礎、水質汚濁問題も含む）
- ②食の化学：遺伝子組換え食品（遺伝子工学の基礎を含む）
- ③住の化学：ダイオキシン問題  
フロン類によるオゾン層破壊
- ④その他：内分泌攪乱物質など

履修上の留意点

授業中の私語・飲食・携帯電話の使用は禁止。

成績評価の方法

出席点と筆記試験による。

教 科 書

なし

参 考 書 等

講義の中で随時紹介する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
宇 宙 科 学 (1) 〔宇宙像の歴史の変遷〕	たけ だ よう いち 竹 田 洋 一	短 国 ・ 短 英	4

#### 講義のねらい

古人は毎夜星空を見上げることを常としていた。そして大理石に埋め込まれたかのように普遍に輝く恒星の印象的な並びには古来語り継がれてきた神話の主人公達をなぞらえ、その間を感うが如く縫いつつ生き物のように不思議に滑り動く惑星こそ地上世界の運命を支配する神々に違いないと畏れ敬った。絵画を見るかのような調和的様式美に満ちた夢のような世界。こういった天界に対する素朴な驚きと信仰心こそが古代の人々の宇宙観を理解する鍵となる。

時代は流れて近代。人間の未知なものに対する限りない興味は宇宙を全く別のアプローチから探求するようになった。そして自然科学の発達と観測技術の進歩が明らかにした宇宙像は別の意味で驚異的なものであった。ビッグバンと膨張する宇宙。爆発する銀河。何物も吸い込んでしまうブラックホール。すなわち猛烈な爆発と極限状態の物質が主役のダイナミックな阿鼻叫喚の世界だったのである。

本科目のねらいとするところは、一方では古代の人々の純朴な感情を彼らと共有しつつ、他方では現代科学の立場から見た驚くべき宇宙像を知ってもらうことにある。一つのキーワードで言い表すとすれば「センス・オブ・ワンダー (sense of wonder)」であろう。つまり星空とこの我々の宇宙に対する素朴な驚きを自分自身で感じ取ってほしい。

#### 講義の内容・授業スケジュール

前期は太陽系の天体（月や惑星など）に関する天文学を中心に講義する。暦や占星術などの古典的な話題や古天文学にも触れたい。後期は星座と神話に関する歴史的话题も含めながら恒星の天文学を解説し、そして銀河宇宙の天体物理学的抽象について解説する。どちらかといえば前期よりも後期の方が自然科学的色彩の濃い話になる。

#### 成績評価の方法

基本的には前期終了時に行う中間試験と年度末の定期試験の成績を合わせて評価する。また多少は出席状況（随時チェックする予定）も加味しようと思う。

#### 教 科 書

使用しない。

#### 参 考 書 等

授業の中で折りに触れて紹介する。

#### そ の 他

講義が中心の授業になるが、スライドやビデオの視聴覚教材も機会に応じてなるべく用いてみたい。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
宇宙科学 (2) 〔星と銀河〕	しの ほら まさ お 篠 原 正 雄	短国・短英	4

## 講義のねらい

観測装置やコンピューターの発展に伴い、最近の宇宙の研究は急速に進展している。本講では、比較惑星論など地球物理学との境界領域も含めた広義の現代天文学の描く宇宙像を、研究の手法と併せて紹介する。

講義の目的は、宇宙がかつて考えられたような永遠不変、不生不滅の静かな広がりではなく、むしろ荒々しいまでにダイナミックな進化していく世界であることと、我々人類もまたそうした宇宙の歴史の所産であることを知っていただくことにある。

 講義の内容・  
 授業スケジュール

前期は、恒星について講義する。初めに、恒星の一つである太陽をとりあげ、その構造、エネルギー源、進化を論じる。次に、恒星一般について、研究の方法、恒星の分類、その結果わかってきた恒星の進化についてのべる。最後に、太陽系の起源について最近の説を紹介する。

後期は、銀河系および宇宙の起源と進化について講義する。銀河系の中で、星間物質から星々が生まれては、再び星間物質へと戻っていくことを繰り返す中で、物質が進化してきた。この過程の重要な現場である星生成領域の研究を紹介しつつ、前期に触れた恒星の進化を銀河系の進化の側面から捉えなおす。

最後に、宇宙の歴史と我々人類の存在との深いかわりについて述べ、宇宙生物学や地球外文明探査の可能性について考える。

## 成績評価の方法

学期末の筆記試験による。平常点を加味する。

## 教 科 書

比田井昌英他『宇宙のデータブック』（東海大学出版会）1,500円

## そ の 他

講義を中心とするが、天体のスライドなどを多用する予定である。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
コンピュータ基礎(1)(6) 〔コンピュータの実際〕 (前期) (後期)	み よし しげ あき 三 好 重 明	短国・短英	2

## 講義のねらい

コンピュータとは何かという問いから始めて、実習を交えながらコンピュータというものについて概説していく。

 講義の内容・  
 授業スケジュール

コンピュータとは何か、その構成要素は何か、シリコンや金属の塊に過ぎないコンピュータがどういう仕組みで計算できるのか、コンピュータの動作原理(アルゴリズム)はどういうものか、プログラム言語とは何であってどうして必要なのか、インターネットとは何か、等の疑問から出発してハードウェアとソフトウェア及び応用ソフトウェアの役割、プログラム言語とプログラミング、等の簡単な解説の後に実際にコンピュータを操作する実習として、ホームページを記述するHTML言語の解説と演習及び簡単なプログラミングの演習をやりたい。時間が許せばワープロや表計算などの応用ソフトウェアの実習も行えるかもしれない。プログラミングにはJavaまたはJAVA script を使ってみよう。

## 履修上の留意点

予備知識は仮定しないが、講義は毎回必ず受け、出題された演習を必ず解いているものと仮定する。

## 成績評価の方法

授業中に課される課題及び演習（授業時間中に適宜行う）によって行う予定である。

## 教 科 書

必要に応じて適宜指定する予定である。

## そ の 他

実習のため計算機室で講義を行うが、計算機の数に限りがあるので受講者数を制限することもある。



科目名	担当者名	配当学科	単 位
コンピュータ基礎(2)(3)(7)(8) 〔コンピュータの実際〕 (前期) (後期)	うえ ぼら りゅう へい 上 原 隆 平	短国・短英	2

講義のねらい

インターネットの原理や原則を学ぶ。その上で実現されているさまざまなサービスを、実習を通じて理解する。

講義の内容・授業スケジュール

多数のコンピュータがネットワークを通じて相互に接続されたインターネットについて学ぶ。この上で具体的に電子メールや WWW などのサービスを取りあげ、実習を通じて理解する。こうしたサービスを通じて、何ができるか、何をやってもよいか、何をやったらいけないか、といった事柄を、技術的、倫理的、法的側面から学ぶ。

履修上の留意点

予備知識は仮定しないが、講義は必ず毎回出席し、出題された演習を必ず解いているものとする。半期の授業なので、就職活動や教育実習などで2回以上休むことが当初から予想される学生は、その時期の授業は履修申請しないこと。駒澤大学の総合情報センターのコンピュータの利用申請が必須となる。利用申請は、授業の中で適宜行う。

成績評価の方法

評価は授業時間中に適宜行う演習やレポートによって行う。

参考書等

参考書は必要に応じて紹介する。

そ の 他

実習のために、計算機室で講義を行う。コンピュータの数に限りがあるので、受講者数を制限することもある。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
コンピュータ基礎(4)(9) 〔コンピュータの実際〕 (前期) (後期)	お ざわ まこと 小 沢 誠	短国・短英	2

講義のねらい

HTML (Hyper-Text Markup Language) を学び、ホームページを作れるようにする。

講義の内容・授業スケジュール

テキストエディタで HTML を書き、ブラウザで表示することを繰り返す。基本構造、テキスト、スタイルとレイアウト、画像とオブジェクト、リスト、テーブル、リンク、フォーム、フレームなどを学ぶ。

履修上の留意点

キーボードからの文字入力ができるようになっていて欲しい。

成績評価の方法

レポートに依る。

教科書

HTML 4.0 Specification (<http://www.w3.org/TR/REC-htm140/>)

参考書等

とほほの WWW 入門 (<http://wakusei.cplaza.ne.jp/twn/www.htm>)

そ の 他

実習のために、計算教室で講義を行う。コンピュータの数に限りがあるので、受講者数を制限することもある。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
コンピュータ基礎(5)(10) 〔コンピュータの実際〕 (前期) (後期)	たけ だ よう いち 竹 田 洋 一	短国・短英	2

## 講義のねらい

これまでコンピュータにあまり接したことの無い初心者を対象にして、ビジネス社会に出たときに戸惑わない程度までの初歩的なパソコンでの情報処理能力を実習を通して身につけることを目的とする。

 講義の内容・  
 授業スケジュール

毎回情報教育センターのパソコン (OS は Windowa) で主としてワープロソフト (WORD97) と表計算ソフト (EXCEL97) を用いる実習を行う。

Windows の基本的操作、日本語入力の仕方、基礎的な文章装飾、基本的な表計算とデータ処理、などを扱う予定である。

## 履修上の留意点

一人一台のパソコンを使用する授業であるが教場のパソコン台数には限りがあるので受講希望者多数の場合は抽選を行う。また授業での学習だけでは不十分なので積極的な自主学習 (自宅または情報センターの自習室などのパソコンで) を並行して行うことが強く望まれる。

## 成績評価の方法

毎回の出席状況、提出してもらった課題、そして筆記テストの三つを総合的に判断して最終的な成績評価を行う。

## 参 考 書 等

教科書は使用しない。そのかわり毎回プリントを配布する。

## 参 考 書 等

参考書は必要に応じて適宜授業の中で紹介する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
コンピュータ応用(1)(2) 〔コンピュータの原理〕	うえ はら りゅう へい 上 原 隆 平	短国・短英	4

講義のねらい

コンピュータの動作原理とプログラミングを学ぶ。また「効率のよいプログラム」とは何かを知る。

講義の内容・  
授業スケジュール

まずはじめに、コンピュータの動作原理を簡単に学ぶ。そしてコンピュータとは、単純な動作をたくさん積み重ねることで、さまざまな処理を行うことができる機械であることを知る。実際にまとまった処理を行う場合には、こうした単純な動作を、目的に応じて組み合わせることが必要になる。これをプログラミングとよぶ。いくつかの問題に対して、プログラムを作成する。同じ問題に対していくつかの解決方法があることを知り、これらの解決方法の「比較」を通じて「効率のよいプログラム」とは何かを学ぶ。

履修上の留意点

プログラミングに対する予備知識は仮定しない。しかし授業に必要な資料はWWWを通じて配布するので、必要最低限のコンピュータの操作（ウィンドウ操作、電子メール、WWWの利用など）はマスターしていること。またプログラムの比較の部分で、数学に関する知識（関数 log など）が多少必要となる。講義は必ず毎回出席し、出題された演習を必ず解いているものとする。駒澤大学の総合情報センターのコンピュータの利用申請が必須となる。

成績評価の方法

評価は授業時間中に適宜行う演習やレポートによって行う。

参 考 書 等

参考書は必要に応じて紹介する。

そ の 他

実習のために、計算機室で講義を行う。コンピュータの数に限りがあるので、受講者数を制限することもある。

科目名	担当者名	配当学科	単位
人類学 (1) (2) 〔人類の進化〕	えん どう ほん り 遠 藤 萬 里	短国・短英	4

- 講義のねらい** 人類を理解しその進化を知るには骨や化石の話を聞いただけでは不十分である。人間が自然界でどの位置を占め、どう分類され、どのような特徴をもつかを知ったうえで人類の進化の意味がわかる。
- 講義の内容・授業スケジュール** 人類が生物のなかでどのような位置になるか、どのような特徴をもつか、その生態は、その遺伝は、そして最新の知識による化石からみる進化史は、どのように文明が創られたのか、というように進める。
- 履修上の留意点** 教科書を使うので必ず持参すること。
- 成績評価の方法** 成績は年度末試験で評価する。
- 教科書** 正：遠藤萬里編『人類生物学入門』（てらべいあ）  
副：高橋彬著『人体解剖学第3版』（てらべいあ）
- 参考書等** 遠藤萬里著『人類学百話一話』（てらべいあ）  
ルーウィン著／保志・栖崎訳『人類の起源と進化』（てらべいあ）  
馬場悠男監修高山博編『人類の起源・イミダス特別編集』（集英社）  
アンドリュウとストリンガー著（ウィルソン画）／遠藤萬里訳『イラスト・ガイド どのようにしてヒトは進化してきたのか』（てらべいあ）  
（てらべいあの本は駒大書店で入手可能）
- その他** 授業は教科書に沿って行なうが、ときどきスライドで楽しくやっていきたい。できるかぎり出席すること。常識だけで試験に合格するなどとは絶対に考えないこと。常識にないことだらけである。前年度の講義とも全く違う。

科目名	担当者名	配当学科	単位
心理学 (1) 〔ヒューマン・ウォッチング〕	たか ほん よし ひろ 高 橋 良 博	短国・短英	4

- 講義のねらい** 基礎的な心理学の概論を学ぶ人を対象にして、日常的な問題に即しながら、その研究方法についての知識を深め、人間の心理学的理解に興味を持ってもらうことを目的に、講義を進めてゆく予定。  
特に本講義では、心理学の概論的な講義の中に、人間の行動生物学的研究や、環境心理学の研究などのトピックスを織り込み、そのような視点を持った研究に焦点を合わせながら、講義をすすめる。  
また、講義の中に、適宜、供覧実験や人格テストなども織り込み、心理学研究の雰囲気も伝えてゆきたい。
- 講義の内容・授業スケジュール** 講義の予定としては、前期では、心理学の立場で人間をどう考え、どの様に捉えようとしているかを、中心に進める予定。後期は、前期の基礎的知識をふまえて、心理学の人間行動に関わる各研究領域に焦点をあててゆく。
- 成績評価の方法** 筆記試験・レポートなどの提出物、その他、平常点（講義への出席状況や、参加度）など総合して評価を行う。
- 教科書** 鈴木清編『人間理解の科学——心理学への招待——』（ナカニシヤ出版）2,100円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
心 理 学 (2) 〔ヒューマン・ウォッチング〕	よこ 横 山 つよし 剛	短国・短英	4

講義のねらい	心理学の主要な領域・対象・方法について、基礎的な知識を解説し、人間の行動・心の動きの理解を深めるよう考えていく。
講義の内容・授業スケジュール	前半は、感覚知覚、学習、記憶、行動などを取り上げていく。そして後半は、感情とイメージ、パーソナリティ、成長と発達、心の健康などを取り上げていきたい（詳細な講義スケジュール・成績評価の方法については、最初の授業時に提示する）。
履修上の留意点	授業中、感じたこと・体験したことを書いてもらうことも予定しています。“素人考え”でよいですから、積極的に参加して下さい。コミットしていくことで、自分の心の動きを察知できるということもありますから。履修しようとする方は第一回より必ず出席し、教科書を持参して下さい。
成績評価の方法	平常点+筆記試験
教科書	山内宏太郎ほか『はじめての心理学』（北樹出版）
参考書等	霜山徳爾編『臨床心理学』（学術図書出版）
その他	他、プリント資料、VTR、スライドも使用する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
心 理 学 (3) (4) 〔ヒューマン・ウォッチング〕	やま 山 ぎし 岸 なお 直 基	短国・短英	4

講義の内容・授業スケジュール	心理学は人間のするあらゆることについて科学的・実証的に研究する学問です。なぜ多くの大学生は試験の直前にしか勉強しないのでしょうか。なぜ徹夜でプレステをするのでしょうか。この講義では人間のするさまざまなことについての一般的な原理を講義するとともに、日常生活の中のさまざまな行動がその原理とどのように関係しているのか、また日常の問題を解決しようとするときその原理をどのように応用することができるのかについて講義します。授業スケジュールについては第1回目の授業時にお知らせする予定です。
履修上の留意点	出席はとりませんが、単位を取得するためには毎回の授業に積極的に参加する必要があります。そうすれば講義内容を理解することができます。しかし、単に出席するだけでは単位を落とす可能性があります。履修する学生はその点に注意してください。
成績評価の方法	授業内容の理解度を把握するための数回の小テストと年度末のテストによって評価します。全体の評価に対する小テストの割合は高くなると思います。詳しくは第1回目の授業時にお知らせします。
参考書等	授業時にいくつか紹介します。
その他	基本的には講義形式の授業を行います。第1回目の授業時に配るレスポンスカードを使って随時質問に答えてもらいます。これは授業内容をよりよく理解するためのものです。積極的に参加してください。また、適宜 OHP やビデオを使用する予定です。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
心理学 (5) (7) 〔人間関係を考える〕	たか はし よし ひろ 高 橋 良 博	短国・短英	4

## 講義のねらい

心理学の基礎を学ぶ人を対象にして、その研究方法についての知識を深め、人間の心理学的理解に興味を持ってもらうことを目的に、講義を進めてゆく予定。

特に本講義では、心理学の概論的な講義の中に、人間関係にかかわるトピックスを織り込み、そのような視点を持った研究に焦点を合わせながら、講義をすすめる。

また、講義の中に、適宜、供覧実験や人格テストなどもとり上げ、心理学研究の雰囲気も伝えてゆきたい。

 講義の内容・  
授業スケジュール

講義の予定としては、前期では、心理学の立場で人間をどう考え、どの様に捉えようとしているかを、中心に進める予定。後期は、前期の基礎的知識をふまえて、心理学立場からの人間関係に関わる各研究領域に焦点をあててゆく。

## 成績評価の方法

筆記試験・レポートなどの提出物、その他、平常点（講義への出席状況や、参加度）など総合して評価を行う。

## 教 科 書

鈴木清編『人間理解の科学－心理学への招待－』（ナカニシヤ出版）2,100円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
心理学 (6) 〔人間関係を考える〕	すず き じゅん いち 鈴 木 順 一	短国・短英	4

## 講義のねらい

心理学全般の幅広い知識の概念学習は、個人的にできるので自宅でしていただきます。

授業では、主として性格心理学や臨床心理学を背景に、学生相互のコミュニケーションを深め、お互いを鏡として自己を見つめ、自分や他人の性格を理解し、自己成長するための体験学習をしていきます。

 講義の内容・  
授業スケジュール

次のような内容を、講義と共にグループにより体験学習していきます。

- ① 学生相互のコミュニケーションを深め、心のふれあいを体験する。
- ② 自分や他人の性格を理解する。
- ③ 自分の性格形成史をふり返る。
- ④ 性格変容の理論と技法を学ぶ。
- ⑤ 心の悩みから立ち直る方法を学ぶ。
- ⑥ 心病む人の心理的成長を援助するかかわり方を学ぶ。

## 履修上の留意点

講義形式ではなく、グループによる話しあい中心の体験学習のため強い主体的参加意欲が要求されます。最初の授業で述べる授業方針とルールをよく理解して、自己の責任において主体的に選択して下さい。

毎回出席をとり、出席が重視されますので欠席しがちな人は履修しないで下さい。

## 成績評価の方法

平常の小試験、小レポート、そして出席点等の平常点にて評価します。

## 教 科 書

中村昭之編『心理学概説』（八千代出版）1,500円

川瀬正裕・松本真理子編『自分さがしの心理学』

——自己理解ワークブック——（ナカニシヤ出版）1,600円

科目名	担当者名	配当学科	単位
心理学 (8) 〔人間関係を考える〕	かとう ひろき 加藤 博己	短国・短英	4

講義のねらい

心理学は、人の心の中、あるいは、性格などを読みとる学問であるかのようなイメージが、一般に広まっている。しかし、人の「心」の中と一概に言っても、それが何を意味するのかは人によって様々である。このような、「心」、「心理」などといった曖昧なものを対象とすることをやめて、哲学から独立した心理学は、「行動」という誰にでも観察できるものを対象とした。そして、哲学や文学に見られるような思索的研究や、解釈的研究を離れ、行動を数値化し、計測することにより、「心理学」は新しい学問分野となった。その始まりは、1879年頃のことである。この講義では、今日までの120年間で様々に細分化された心理学の分野から、人間関係に重点を置きつつ、記憶、学習、思考、知覚、感情、動機づけ、発達、性格、社会、臨床等の基礎的分野を紹介し、心理学を展望する。

履修上の留意点

単に授業に出席しているだけでは、単位取得は困難となるかも知れない。

成績評価の方法

定期試験の他に、授業中に小テストを行う可能性がある。詳しくは、第1回目の授業で述べる。

教科書

中村昭之編『心理学概説』（八千代出版）

参考書等

随時紹介する。

その他

講義の中に OHP を取り入れる。

科目名	担当者名	配当学科	単位
心理学 (9) 〔心を科学する〕	たか へし よしひろ 高橋 良博	短国・短英	4

講義のねらい

心理学を初めて学ぶ人を対象にして、なるべく日常的な問題に即しながら心理学の主な領域と、その研究方法についての知識を深め、人間の心理学的理解に興味を持ってもらうことを目的に、講義を進めてゆく予定。  
また、講義の中に、適宜、供覧実験や人格テストなどもとり上げ、心理学研究の雰囲気も伝えるべくしたい。

講義の内容・授業スケジュール

講義の予定としては、前期では、心理学の立場で人間をどう考え、どの様に捉えようとしているかを、中心に進める予定。後期は、前期の基礎的知識をふまえて、心理学立場からの人間関係に関わる各研究領域に焦点をあててゆく。

成績評価の方法

筆記試験・レポートなどの提出物、その他、平常点（講義への出席状況や、参加度）などを総合して評価を行う。

教科書

鈴木清編『人間理解の科学－心理学への招待－』（ナカニシヤ出版）2,100円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
心理学 (10) (11) 〔心を科学する〕	ほり うち まさ ひこ 堀 内 正 彦	短国・短英	4

講義のねらい

心理学という学問がどのような方法で研究されているのかを概略的に学ぶと共に、その心理学の研究成果を基盤に人間理解のひとつの視点を学ぶことをこの講義のねらいとする。この講義では、心理学の様々な研究の紹介を通して人間に対する科学的な理解の足がかりとなることを目指す。

講義の内容・  
授業スケジュール

年度の最初は、心理学がどのような学問かということについて4回程度の講義から始める。そして、高校の生物で学習したと考えられる動物の行動の発生の領域に触れ、その上で、発達、思考、学習、記憶、感情などについて講義する予定である。ひとつの領域について3回から4回の講義でまとめる。また、講義の中で可能な限り実験を取り入れて、体験できるようにする予定である。

履修上の留意点

この講義に限らず何かを学ぶという事の根底には、普段の生活の中では「当たり前」と捉えられているようなことに対して、「素朴な疑問」とでもいうべき問題意識を抱くことが大切であると考えている。このような問題意識を持って授業に参加することを希望する。また、第2回目から通常の講義を始めるので、第1回目のオリエンテーションには必ず出席すること。

成績評価の方法

前期期末と後期期末に試験を行う。

教科書

指定しない。

参考書等

講義中に紹介する。



科目名	担当者名	配当学科	単 位
心理学 (12) 〔心を科学する〕	なか まる しげる 中 丸 茂	短国・短英	4

講義のねらい

心理学は、人間の行動（言語を含む）を客観的に研究する学問である。心理学は、自然科学の一分野であり、行動の科学と定義され、行動の理解・説明・予測・制御を目的とする。本講義では、科学的観点より、日常場面での人間の行動を分析し、得られたデータの解釈の仕方といった科学的方法を身につけることを目的として行われる。

講義の内容・授業スケジュール

前期は、科学論を中心に、心理学における中心的なパラダイムを紹介し、後期は、それらの日常生活への応用についての話を行う。また、講義は、下記のスケジュールにしたがって進めていく予定である。

- |              |               |
|--------------|---------------|
| 1. オリエンテーション | 心理学って何？       |
| 2. 血液型と性格    | 本当に関係あるの？     |
| 3. 科学としての心理学 | 科学って何？        |
| 4. 行動分析学Ⅰ    | ラムちゃんの電撃      |
| 5. 行動分析学Ⅱ    | バナナとリンゴ       |
| 6. 行動分析学Ⅲ    | 月に向かって吠える     |
| 7. 認知心理学Ⅰ    | マジカルナンバー      |
| 8. 認知心理学Ⅱ    | カクテルパーティ      |
| 9. 認知心理学Ⅲ    | 悩めるオマタかおる     |
| 10. 心霊現象の心理学 | 幽霊は乗り物がお好き？   |
| 11. 社会心理学Ⅰ   | 他人を好きになる時     |
| 12. 社会心理学Ⅱ   | 恋、愛、そして、意志決定  |
| 13. 無意識の心理学  | UFOは存在するか？    |
| 14. 人格心理学    | 社交的な人は朝に弱い    |
| 15. 超能力の心理学  | ラッキーカラーは、赤!!  |
| 16. 感情の心理学   | 呪殺は可能か？       |
| 17. 所信の心理学Ⅰ  | 知識は人類を駄目にする!! |
| 18. 所信の心理学Ⅱ  | マインド・コントロール   |
| 19. 宗教の心理学   | 神社の石段         |
| 20. スポーツ心理学  | イメージトレーニング    |

履修上の留意点

講義は、プリント中心に行い、毎回、参考文献や図書の紹介を行う。したがって、一冊の本を読めば本講義の内容を把握できるというものではなく、毎回の知識の積み重ねが必要である。

成績評価の方法

筆記試験とレポートの提出が、それぞれ年2回あり、成績はそれらの絶対評価により行う。試験への参加・不参加、レポートの提出・未提出は、学生の自由であり、得点は累積データとして処理される。また、心理学の実験や調査に参加することも、心理学を学ぶために重要であり、得点として加算される。

教科書

中丸茂『心理学のための科学入門』（北大路書房）1999  
講義オリジナル資料毎回配布（2～3枚）年間40～50枚

参考書等

Super String SR21編『あしたのジョー「心理学概論」』（中央公論社）1995  
中村昭之編『心理学概説』（八千代出版）1982  
ジルバルドー, P.G.『現代心理学Ⅰ～Ⅲ』（サイエンス社）1983  
佐藤方哉『行動理論への招待』（大修館書店）1976  
ベネット, A他『認知心理学への招待』（サイエンス社）1984 その他

その他

授業は、ビデオなどを使用し、簡単な実験を体験してもらいながら行っていく。  
学生-教師間のコミュニケーションは、講義終了後の感想文（悪口大歓迎!!）で行うので、出来るだけ提出しよう!!

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
基 礎 物 理 学 (前 期)	し 清 水 忠 良	短 放 1 選	2

講義のねらい

この科目は新入生に向けて開講されるものである。最初に今まで学習した内容の復習をする。近代（20世紀）の物理学で特に著しく医療に係わりの深いX線の発見と原子構造（主に水素）についてを材料にする。とりあえず、これらの世界の言葉の渦の中に浸っていただく。特に、現象と実験の関係を実際の歴史から採用する。予備知識は特に必要はない。問題意識としては百科事典、その他のメディアの情報には、簡単な基礎概念に対しても様々な表現があり、独特の言い回しがあること、常識的に信用があるとされている情報にもピンからキリまであること、信頼できる情報とはなんだろうか？、などを身をもって体験してほしい。

講義の内容・  
授業スケジュール

先ず、数回にわたって、学生に担当を決めて、以下の質問事項について調べ、発表してもらう。このときには何を参考にしてもよい。特に重視するのは、結果がどのような手段を用いて結果が得られたかを知ること。

- X線の発見
- 電子の発見
- 水素スペクトル
- ネオンの色
- 光電効果
- 原子核
- 周期律表と原子構造
- 単位系
- その他

履修上の留意点

特になし

成績評価の方法

筆記試験・レポートおよび出席により評価する。

教 科 書

特になし

科目名	担当者名	配当学科	単 位
基礎化学 (前期)	やまもと ゆう すけ 山 本 裕 右	短放1選	2

講義のねらい

高校で「化学」を履修していない学生、履修していてもきちんと理解できていない学生には、1年次の必修科目である「放射化学序論」、「放射線写真学」および2年次の「放射化学」の講義を十分理解できないケースが多く見受けられる。ここでは、高校までの化学の学力が十分身につけていない学生のために、今後必要となる化学の基礎的事項、重要事項について演習をまじえて平易に解説する。

講義の内容・  
授業スケジュール

1. 物質
2. 元素と化合物
3. 原子、分子、イオン
4. 電子配置
5. 化学結合
6. 化合物の名前
7. 化学方程式
8. 化学量論

履修上の留意点

高校で化学を履修しなかった学生、履修していても学力が不十分だと自覚している学生、そして化学が苦手な学生、嫌いな学生を対象としています。高校までのただひたすら暗記する化学はここにはありません。不明なこと、理解できないことはどしどし質問してください。理解しようとする努力、知ろうとする意欲をもって臨んでいただければ、きっと新しい化学の世界が開けてくれることでしょう。

成績評価の方法

平常の小テスト、定期試験で評価する。

参考書等

R.J.Ouellette 著 (岩本他訳) 『化学その基礎へのアプローチ』(東京化学同人) 2,400円  
P.W.Atkins 他著 (千原他訳) 『物理化学の基礎』(東京化学同人) 3,400円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
計算機言語概論 (前期)	すぎ た とおる 杉 田 徹	短放1選	2

講義のねらい

診療放射線技師を目指す諸君にとって、コンピュータの基礎技術を習得することは必要不可欠な条件といってよい。まずキーボード操作に慣れること、次に応用ソフトが自由に利用出来ること、そしてプログラミング技術を自らのものとしていることである。この授業では、初心者向けの言語である BASIC 高級言語を学び、それを用いてプログラミングの実際を習得する。情報教育センターにおいて1人1台のコンピュータにより実習を行う。半期の授業である。

講義の内容・  
授業スケジュール

1. コンピュータの構成
2. コンピュータ言語の基本理論
3. BASIC 言語
4. パーソナルコンピュータによる実習

履修上の留意点

キーボード操作に慣れること。アルゴリズム的発想の習得とその活用に関心を持つ。

成績評価の方法

実習の結果と定期試験により成績評価を行う。

教科書

コンピュータ教育工学研究所編 ガイドブック『BASIC』(サイエンス社) 1,854円

その他

選択科目であるが、2年次、3年次の専門科目に関係してゆくので出来るだけ受講してほしい。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
基 礎 数 学 ( 前 期 )	し 清 み ず た だ よ し 清 水 忠 良	短 放 1 選	2

講義のねらい

放射線を数量的に扱うための基礎を学ぶ。この科目は高校での数学の微分・積分学を今までとは違った角度から学ぼうとするために開設された。

講義の内容・  
授業スケジュール

いろいろな曲線  
 曲線の表し方 (座標系のいろいろ)  
 曲線を作る (パソコン使用)  
 曲線を切る (微分)

履修上の留意点

特になし

成績評価の方法

筆記試験・レポートおよび出席により評価する。

教 科 書

矢野・石原共著『科学技術者のための基礎数学』(裳華房)

参 考 書 等

P. ラックス他『解析学概論』(現代数学社)

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
基 礎 生 物 学 ( 後 期 )	し 清 水 善 和 しみず よし かつ	短 放 1 選	2

講義のねらい

地球上の生物はすべて、約40億年前に誕生した始原生物に端を発し、その後の連綿と続く進化の過程を経て現在に至った歴史的産物である。体の構造、生理、生態、種の分布などあらゆる面に過去の歴史が反映されている。一方、すべての生物の基本単位となる細胞には生命の根元物質である遺伝子 (DNA) が含まれ、この遺伝子の情報に基づいて体がつくられ、そのコントロールのもとに生命が維持されている。生命活動のどの部分をとっても、遺伝子と無関係なところはないといつてよい。現代生物学は遺伝子という物質的な拠り所をえて、より厳密で実証的な学問に変わりつつあるといえる。そこで、本講義では生物の進化と遺伝子を二つのキーワードにして、現代生物学の各分野の基礎的な内容を解説する。

講義の内容・  
授業スケジュール

第1章 生体を作る物質

- (1) 生元素
- (2) 有機物
- (3) 生体高分子
- (4) 生命活動 (酵素と ATP)

第2章 細胞

- (1) 細胞のしくみ
- (2) 生体膜
- (3) 共生説

第3章 遺伝子

- (1) 遺伝子の働き
- (2) タンパク質合成
- (3) 突然変異と進化

第4章 発生

- (1) 発生と遺伝
- (2) クローン
- (3) 細胞系譜
- (4) 個体発生と系統発生
- (5) ヒトの発育段階

第5章 神経と脳

- (1) ホルモンと神経
- (2) 情報伝達のしくみ
- (3) 脳の構造と働き
- (4) 脳と神経ホルモン

第6章 免疫

- (1) 抗原と免疫のしくみ
- (2) 免疫のネットワーク
- (3) 血液型

第7章 性と生殖

- (1) 遺伝子と染色体
- (2) 細胞分裂
- (3) 性の決定様式

第8章 遺伝

- (1) メンデルの法則
- (2) 遺伝病
- (3) 集団遺伝学の基礎

第9章 系統と分類

- (1) 分類体系
- (2) 生物五界説
- (3) 生物多様性

第10章 進化と進化論

- (1) ダーウィン進化論
- (2) ネオ・ダーウィニズム

成績評価の方法

テストと出席により評価する。

教科書

特に用いない。

参考書等

適宜紹介する。

その他

板書中心の講義形式。必要な図表は適宜プリントにして配布する。



## (4) 総合分野





科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
総 合 Ⅱ (1) 〔 旅 〕	前期：竹 <sup>たけ</sup> 内 <sup>うち</sup> 啓 <sup>けい</sup> 一 <sup>いち</sup> 後期：桜 <sup>さくら</sup> 井 <sup>い</sup> 邦 <sup>くに</sup> 夫 <sup>おと</sup>	短国・短英	4

## 講義のねらい

総合科目は複数の専門分野にまたがる内容で、すべての学部の学生に公開される新しい形の科目である。この講義は「旅」をテーマにして、竹内（地理学）、桜井（歴史学）がそれぞれ専門の観点から講義する。

最近では海外に行く日本人が1年に1800万人にも達し、国内の旅を含めると何らかの形の旅をしない人はいないほど、旅が容易な時代になった。人はなぜ旅をするのだろうか。どんな旅があったのだろうか。旅の目的地や旅のルートはどうやって選ばれるのだろうか。旅をすることによって、何が得られるのだろうか…。

旅する人々は、身分や境遇をはじめ旅の目的も様々であり、旅に関する心情や感想も多種多様である。旅は人々の心を豊かにするばかりでなく、さまざまな学問の研究対象になっている。

専門を異にする教員の講義を聞いて、新しい人生の旅を始めてもらいたい。

 講義の内容・  
 授業スケジュール

竹内啓一（前期担当）

1. 旅の分類学：旅の考古学・旅の考現学
2. 巡礼・ガイドブック・マストゥリズム
3. 探検の変質：「地理的発見」から「科学的」探検へ
4. 旅される者（travelee）の立場
5. 王の旅、とくに天皇の行幸
6. 日本人にとってのオリエンタリズム
7. デイアスポラの立場

桜井邦夫（後期担当）

1. 旅の歴史（古代・中世・近世の旅の概略）
2. 大名・武士の旅
3. 道中日記にみる庶民の旅
4. 旅道具とガイドブック
5. 女性・老人の旅
6. 近代以降の旅の変化

## 成績評価の方法

担当者がそれぞれ授業時間内に50点満点の筆記試験を実施し、2人の合計点をもって成績とする。

## 教 科 書

とくに用いない。随時資料を配布する。配布資料用のファイルを用意されたい。また、必要に応じてスライド等を用いる予定である。

## 参 考 書 等

授業中に提示する。

## そ の 他

主として講義形式で進める。必要に応じてビデオ、スライド、OHPなどを使用する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
総 合 Ⅲ (1) 〔人権と社会問題〕	ピアス, D. M.	短国・短英	4

講義のねらい

This is the most demanding English course ; you will experience studying something in English instead of studying English. The experience will prepare students for study in foreign universities. All of the work in the course gives the experience of taking a university-level course in a foreign country before leaving Japan. Because the course is completely in English, and highly demanding, it will prepare the student to have more success studying abroad. The course does not teach everyday English conversation or simple reading. It does however train students to speak on an intellectual level in English. Lectures, compositions, and conversation practice will focus on world-wide social problems such as human rights, war, feminism, poverty, suicide, sex, income distribution, racism, euthanasia, abortion, ecology, etc. The course will help you to an advanced level of English, and introduce you to problems that you will never stop thinking about for the rest of your life.

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
総 合 Ⅲ (2) 〔欧米の教育と日本の教育〕	おが ぎき とし いち ろう 岡 崎 寿 一 郎	短国・短英	4

講義のねらい

日本の大学は、1949年の改革で、アメリカの一般教育の理念を採用し、人文・社会・自然科学・体育・外国語のコースを専門課程の前に課してきました。それが、新カリキュラムによって改変されました。しかし、アメリカの大学がいかなる変革を経て今日にいたったのか。また、その現状がどのようなものであるのかは、知られていないとおもわれます。大学数は、現在、アメリカでは、約3,000校、日本は、約1,000校（短大・四年制大学）です。ヨーロッパでは、まだ、日本の戦前における数（旧大学令・47校）とほぼ同数です。進学率も10%前後です。また、大学入試制度については、例えば、「各大学単位で独自の入学試験が行われている国は、OECD加盟国の中では日本とユーゴスラヴィアの二国だけであり、また選抜試験のみで大学生を入学させているのは、日本以外はポルトガルとトルコの二国のみである」（西尾幹二『ヨーロッパ像の転換』）とあります。欧米では、大学入学資格認定制度が採用されています（例、イギリスの「A」レベル、ドイツのアビトゥア、フランスのバカロレア、アメリカのSAT等）。講義では、文化相対論（異なる文化の風俗・習慣についての批判・評価と同時に、その風土・歴史的背景を十分に考慮する）の観点から、自国の教育（制度）を絶対視する価値観の単一化を避けつつ、国際化の時代に即応したグローバルな教育観の展望について論究します。

成績評価の方法

講義では、とくに教科書は指定せず、毎回、講義内容に則したプリントを配布します。成績評価については、平常評価としての出席（50%）、前期試験に代わる夏季レポート（25%）、後期試験（25%）による総合評価とします。

参 考 書 等

参考書・文献については適宜言及します。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
総 合 Ⅲ (3) 〔 女 性 学 ・ 男 性 学 〕	すぎ やま ひで こ 杉 山 秀 子	短国・短英	4

#### 講義のねらい

まず本講座では、日常生活において男女の意識や役割の区分が長い年月をかけて文化的につくられてきたことの歴史的経過を理解し、ジェンダー（社会的、文化的性差）の概念を正しく把握することにより、ジェンダーの視点から、社会的人間関係や、社会構造について新たな考察を展開したい。そもそも女性学とはこれまで男性中心に出来上がっている社会を女性の視点から新たに洗い直し、批判的に分析するための学問として成立した。従って女性学の主要な課題は男性によってこれまでつくりあげられたバイアス志向（男の視点によるものの見方の偏向性）による既成の社会や、政治、経済の仕組みや、道徳観、思考などにメスをいれ、批判的に解剖することであった。女性学のこの華々しい出現に対して、男性達も男性優位の社会のなかで必ずしもそれが自分達にとって都合のよいことではないということ、男性中心社会が、女性にとっても快適な社会でないのと同様に男性にとっても居心地がよくないということが、男性自身にも近年ようやく気づきはじめてきた。現在日本でも遅ればせながら、男性社会を男性の目でもう一度読み直そうとする男性学研究の気運が年々高まってきているのである。本講座ではこれらの最新の情報を踏まえながら、女性学、男性学の基礎を学んでいきたい。

授業のやり方としては、以下の項目の問題点をまず教員が基本的に提議、説明し、そのあと具体的な問題点を各人にディベートしてもらい、問題の所在を明らかにする事により、お互いに切磋琢磨し、意識を高めあいたい。

#### 講義の内容・ 授業スケジュール

- 1) 女性学、男性学とはなにか？
- 2) 性差とはなにか？
- 3) 男らしさ、女らしさとはなにか？
- 4) 性のダブル・スタンダード
- 5) 性の商品化
- 6) セクシュアル・ハラスメント
- 7) ジェンダー・ハラスメント
- 8) ジェンダー・トラブル
- 9) 家庭と性別役割分担
- 10) 現代日本の家族が抱える諸問題……非婚化、夫婦別性、出生率低下と高齢社会
- 11) 労働とジェンダー
- 12) まとめ

#### 成績評価の方法

授業中に何回かにわけて小論文を書いてもらい、提出する。  
また年一回課題を出し、レポートを提出する。

#### 教 科 書

プリントその他を必要におうじて配布する。  
場合によってはビデオ、映画などを見る。

#### 参 考 書 等

参考書はその都度列举する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
総 合 IV (1) 〔低徊的日本語講座—上代から現代へ〕	岸 本 茂 和 <small>きし もと しげ かず</small>	短国・短英	4

講義のねらい

「低徊」とは、コッチからアッチ、アッチからソッチ、ソッチからまたコッチへ、という具合にゆきつもとりつすること。かと言ってドッチへゆくか皆目方向がわからず暗いトンネルのなかで立往生するのでは困る。それで便宜上〈上代から現代へ〉と副題を付して生半可に歴史主義らしいいちおうの体裁をとっておいたが、なにしろ「低徊」である。歴史年表のようにきれいに〈通時的〉に現代へ下りてくることはないとおもう。「記紀歌謡」からいきなり漱石の「坊っちゃん」に急転直下するかもしれない。したがってこの講座の受講者はとくに感性とか感覚とよぶ心的傾向において柔軟でなければならない。さもないと、ほくが「感覚の骨粗鬆症」とひそかに呼んでいる現代に特有の疾病を病んでいると、いつアキレス腱を切るか、膝蓋骨にヒビがはいってしまうかわからないからだ。

さて「日本語講座」である。これは外国人留学生を対象にした「初歩日本語」の日本語では、もちろん、ない。また専門の国文学者や国語学者が対象にするところの緻密な研究対象としての日本語ではない。ここで言う日本語は、ほくたちがあんなつかしい母の懷抱のなかではじめておぼえ、そしていまも自家薬籠中のものと思いつまんでいる日本語のことだ。さらにこれはアメリカの大学でいう Creative Writing や Public Speaking のクラスではない、と言っておかなければならない。

第一の主眼は、日本語で書かれた詩文の精華を鑑賞することに終始し、その鑑賞をつうじていかにわれわれの日本語が美しい言語であるかを知ること、それだけである。そのためにはすてきな詩や短歌、文学史にのこる物語や小説の冒頭の一節くらいはそらんじられるようにする。個人的なこのみから言えば、歌舞伎のサワリの科白くらいは暗誦させるかもしれない。

取扱う作品だが、年代順に言えば、「記紀歌謡」「平家物語」「徒然草」「源氏物語」は原文で通読したことのないほくには手に負えない。「古今・新古今」の世界は「百人一首」をもって替えよう。「百人一首」さえモノにできればいわゆる「王朝文学」の「もののあはれ」の半分はわかる、とさえおもう。「太平記」はどうでしょうか。楠木正成の千早城か湊川のくだりくらいは読んでみたい。それから江戸時代人の言語世界。歌舞伎。狂歌・古川柳。俳句は与謝蕪村。松尾芭蕉は敬遠。武亭三馬の「浮世風呂」はおもしろい。明治ではやはり漱石・鴎外。永井荷風もいいがさてどうか。そして近・現代の詩歌。上田敏の「海潮音」は味読しよう。それから斎藤茂吉もぜひ。等々。こんなものを読むであろうと計画している作品を思いつくまま挙げておく。いささかでも琴線にふれることあるか。

- ・ ついにゆく道とはかねて聞きしかどきのふけふとは思はざりしを (在原業平)
- ・ 恋しとよ／君恋しとよゆかしとよ／逢はばや見ばや見ばや見えばや (『梁塵秘抄』)
- ・ 初しぐれ猿も小糞をほしげなり (松尾芭蕉)
- ・ 絶頂の城たのもしき若葉かな (与謝蕪村)
- ・ 水のごとくに草はしる蛇 (『俳諧武玉川』)
- ・ 死に近き母に添寝のしんしんと遠田のかわづ天に聞ゆる (斎藤茂吉)
- ・ 生きかはり死にかはりして打つ田かな (村上鬼城)
- ・ おそるべき君の乳房や夏来る (西東三鬼)
- ・ 「六十年」

尋ねて来たのに主人は不在である。

主婦も不在である。

開けひろげた深緑の縁側に

茶碗が二つ置いてある

座布団も二つ置いてある。(木山捷平)

そ の 他

〔履業スケジュール〕〔履修上の留意点〕〔成績評価の方法〕〔テキスト〕〔読書リスト〕等については開講時に指示する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
総 合 IV (2) 〔アメリカの黒人問題〕	なか お しゅん こう 中 尾 俊 光	短国・短英	4

#### 講義のねらい

講座名を「アメリカの黒人問題」としました。アメリカの「黒人」が好む呼称の変化は次の通りです。

	1969	1979	1989	1993
アフリカン・アメリカン	—	—	23%	28%
アフロ・アメリカン	10%	1%	—	—
ブラック	19%	72%	66%	37%
カラード	20%	12%	—	—
ニグロ	38%	9%	—	—

(「ワシントン・ポスト」1994.1.23より)

以上のような変化は「黒人」自身のアイデンティティの意識の変化を表わしているといえるでしょう。最近では日本でも「アフリカン・アメリカン」が採用されつつあります(「NHKラジオ英会話」1995.10月号)。それにもかかわらず、「黒人」を採用したのは、日本での現実認識を鑑みる時、この呼称が最も一般的と思われるからです。

アメリカの黒人は過去から現在に至るまで様々な重い問題を負わされてきました。そしてこのような黒人の現実、高々と掲げられてきた「アメリカ民主主義」の理念とどのような関係にあるのでしょうか。黒人が抱えている重い諸問題と、そのような現実を内部に抱えている「自由と平等の国・アメリカ」。このような観点をふまえて「アメリカの黒人問題」と題しました。

アメリカのいわゆる「黒人問題」は、1960年代に高まりを見せた公民権運動の多くの差別撤廃の成果にもかかわらず、今なお未解決のままに残されています。政治的、社会的、そして経済的諸権利について、黒人は法の下での平等をほぼ達成したと考えられますが、黒人大衆の経済状態は依然として改善されていないようです。「人権」や「肌の色」の問題としてというよりも、過去に遡る諸要因によって、アメリカの経済機構の中に差別された状態で組み込まれてしまっていることが、1つの明らかな状態——貧困——となって現われていると思われます(教科書、251頁)。1619年にアフリカ大陸から強制的に「引き剥ぐ」ように「20名の黒人」が初めてアメリカの地に連行されてきました。その時から「アメリカの黒人」の苦しみが始まり、現在に至っています。彼らの苦悩とそれからの解放を求める歴史を辿りながら、そこに見い出される重要な出来事・事件の意味を、一方の「アメリカ民主主義の理念」と対照させながら考えたいと思います。

#### 講義の内容・授業スケジュール

教科書の内容(プロローグと10項目)と順序(年代順)に従って、教科書では示されていない重要な事件(裁判等)や問題点をも取りあげ、その意味を考察します。各項目に2時限を当て、とくに重要と思われる「公民権闘争」及び「黒人革命」については、それ以上の時間を当てる予定です。なお、授業の方法は「講義」です。

#### 履修上の留意点

本講座では、知識の修得ということばかりではなく、受講生自身の問題意識を大切に、「人間が共に生きること」の意味を自らに問い続けて下さい。参考書、とくに「アメリカの民主政治(中)」(A. トクヴィル)、「黒人はなぜ待てないか」・「良心のトランペット」(M.L. キング)に目を通して下さい。

#### 成績評価の方法

前後期それぞれに2回(通年4回)のミニレポート提出、そして「学年末レポート」提出を求めます。以上の5点を総合評価します。

#### 教科書

『アメリカ黒人の歴史』(岩波新書) 580円

#### 参考書等

1. A. トクヴィル著『アメリカの民主政治(中)』(講談社学術文庫)
2. M. L. キング著『黒人はなぜ待てないか』(みすず書房)
3. M. L. キング著『良心のトランペット』(みすず書房)
4. ベンジャミン・クウォールズ著『アメリカ黒人の歴史』(明石書店)
5. 中島和子著『黒人の政治参加と第三世紀アメリカの出版』(中央大学出版部)
6. 上坂昇著『キング牧師とマルカム X』(講談社現代新書)

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
総 合 IV (3) 〔ポスト・モダンの世界〕	まる こ てつ お 丸 小 哲 雄	短国・短英	4

講義のねらい

本講義の狙いは、近代化の批判と自己組織の確立を目指すことにあります。「大きな物語」が終息して、ポストモダンの世界は建築、視覚芸術、映画、文学、文学理論、歴史、哲学、宗教、経済、政治などのさまざまな分野で、さまざまな意味を込めて解釈されています。ポストモダンという言葉には混乱があります。最大公約数的に言って、ポストモダンは、そのような学際的な知の最前線として、固有なものに出会うために批判の方法によって権力の座(特権化された場所)を移動・転倒させつつ、歴史的過渡期の思想的表現としての近現代史を思想化(帝国主義と植民地化にたいする批判)することにあります。いわば、この講義の狙いは、自ら置かれている時代状況とその意識を捉えて「自分探し」をすること、他者(=文化)をどう捉え、どう身体的に受けとめて、主体性をどう確立するかということに尽きます。

講義の内容・  
授業スケジュール

(代表的な思想家の文献リストに従って)

講義に際して、関連文献リストを配布し、事前に読むテキストを指示します。また、クラス外では文庫本・新書版を読んでもらいます。講義の骨子は以下の通りです。

1. 前置き；「変わるものと変わらないもの」について
2. 現代という時代の捉え方；「今ここ」における自己言及のパラドックスについて
3. 「モダン」の語源と定義について；ポストモダンの建築の特質とジェンダー論について
4. ソシユールの言語観；言語の恣意性、ラングとパロールなどについて
5. テキストの遍在性とディスコースについて
6. 人間観、宇宙観、社会観の変化について
7. 西洋の理性批判として；ソクラテス、デカルト、ヘーゲルとマルクス：とりわけニーチェのルサンチマン哲学による理性批判としての『道徳の系譜』を取り扱う。
8. マックス・ヴェーバーの問題について；合理的理性批判について
9. フーコーなどを中心にしてモダン批判；外部の力と内部の力について
10. トランスモダン（横断的近代；アメリカン・イデオロギーとグローバリズムに対するナショナル意識とリージョナル意識との対抗性について）
11. レビュー；冷戦後における自己組織と反省の人間の特質について

成績評価の方法

平常点30%、ターム・ペーパー（レポート作成）50%。さらに、前期、後期に関連文献リストからそれぞれ1冊を選び、そのテキストの読み・解釈・批評を盛り込んだペーパー20%。

教 科 書

- イ) 青木保『「日本文化論の」変容』（中公文庫）  
ロ) プリント使用：読書リスト配布

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
総 合 VI (1) 〔民族問題〕	原 尻 英 樹 <small>はら じり ひで き</small>	短国・短英	4

講義のねらい

みなさんご存知のことと思いますが、世界中で民族紛争や民族問題が噴出してきています。この講義では、単にこのような問題を生のままで論じるのではなく、学問的にこの問題にアプローチする方法について考察します。とはいえ、どこか遠くにある「民族問題」について考えるのではなく、我々の日常における「民族」に関わることももから検討します。この講義のねらいは、「我々の日常生活における『民族』現象理解」です。

講義の内容・  
授業スケジュール

我々の日常的な生活に題材をとって講義をすすめ、毎回「読み切り」方式とします。ただ、カバーする「民族」に関する考察範囲は広く、日本、朝鮮半島、北米、中南米、アフリカなど多様な「民族」あるいは「民族問題」が検討されます。具体的な授業スケジュールは、最初の講義の際に配布しますが、たとえば、次のようなものです。

- 『『日本人』の名前は？』
- 『『日本人』とは何か？』
- 「ケビン・コスナーのルーツは何か？」
- 「安室奈美恵と羽賀研二の違い」
- 「君は名古屋の結婚式にたえられるか」

履修上の留意点

授業は時間どおりに始め、時間より少し早めに終わります（質問等を受けつけるため）。10分以上遅れて来る人は、私のギャグや冗談がわからなくなりますので、ご注意ください。

成績評価の方法

年二回の定期試験と時折ぬきうちでおこなう小テストで成績を決めます。

教 科 書

原尻英樹『「在日」としてのコリアン』（講談社現代新書）  
原尻英樹『コリアンタウンの民族誌』（仮題）（筑摩新書）  
少しお金がかかりますが、この授業だけでなく、今後学生生活を続けていくうえで、それなりに役に立つ本だと思います。これらの本を直接使用のではなく、一年間を通して学習していけば、これらの本に書いてあることが結果的に理解できるようになる授業にしていきます。ですから、授業の合間や授業の後に参照すれば、授業の内容がよりよく理解できるようになります。

参 考 書 等

授業中プリントを配り、それによって伝えます。

そ の 他

授業の方法はウィットとユーモアを裏切る講義ですが、ビデオ教材も使い、具体的な画像や音声で理解を深めていきます。参加して楽しい授業にします。



科目名	担当者名	配当学科	単 位
総合 VI (2) 〔イスラム〕	よし だ きょう こ 吉 田 京 子	短国・短英	4

講義のねらい

世界の思想潮流の中において日本人にとって最もなじみの薄いイスラムの概要とその歴史の流れを分かりやすく紹介していく、異文化としてのイスラムをよりよく理解することを主眼とする。

宗教としてのイスラムの側面に関する知識を身につけることと同時に、イスラムが宗教以上の人間社会、生活、経済活動等のあらゆる分野を包括するものであることを具体的なイスラム法等の側面にも目を向けさせることにより理解していただきたい。

講義の内容・  
授業スケジュール

イスラム発展の歴史的経緯、イスラムの信条と実践面におけるその具体的表現方法、イスラム法、イスラムにおける分派、イスラム神学、哲学、神秘主義、近現代におけるイスラム等について個別に順を追って概説していく予定。

成績評価の方法

出席の重視と、定期試験における成績により評価。

参 考 書 等

イスラムという大きな領域にまたがる事についての概説であるので、要領よく広い範囲を紹介できるように、以下の図書の採用項目を参照する形で授業を進める。

中村廣治郎著『イスラム教入門』（岩波新書）538 1998年 640円

そ の 他

講義形式で行い、年に数回ビデオを見る。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
総合 VI (3) 〔フェミニズム・ジェンダー〕	はや かわ のり よ 早 川 紀 代	短国・短英	4

講義のねらい

改正機会均等法が施行されたにもかかわらず、1999年度の大卒男女学生の就職率は10%の、短大生の場合には20%をこえる開きがありました。なぜこうした格差が生ずるのか、すなわち世間の男と女の座標軸（ジェンダー）はいったいどのようにつくられているのかということをおもに私たちがくらしているいろいろの場面をとりあげて、おもに経済学や社会学、歴史学の成果を土台にして考えます。

講義の内容・  
授業スケジュール

1年間の講義を4期にわけます。

- a フェミニズムの歴史とジェンダー ジェンダーという考え方が生まれた背景とジェンダーについて
- b 男も女も自分を高く売りたいのだ（経済労働問題） 改正雇用機会均等法 労働裁判事例 企業とジェンダー その他
- c 家族ってなんだ 現代の家族のありかた 昔の家族のすがた 性別役割分業 育児をしない夫は男ではない その他
- d 援助交際は自分の考えでつきあうのだからいいじゃん セクシュアリティの歴史 生殖の権利とは その他

成績評価の方法

論述試験。再試験は実施しません。

教 科 書

指定しない。

参 考 書 等

参考書は講義スケジュールにあわせて紹介しますので、そのうち1冊は読むこと。ビデオを使用したり、討論したり、できたらゲストも招きましょう。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
総 合 VII (1) 〔トラブルと法的解決〕	杉 浦 智 紹 ・ 雨 宮 眞 也 岡 田 外 司 博 ・ 関 口 雅 夫 林 幸 司 ・ 藤 本 茂	短 国 ・ 短 英	4

講義のねらい

私達が日常生活をしていく上で、現在は様々な法的トラブルが生じている。善良な市民が時には泣寝入りし、時には逆に裁判にまで発展することも少なくない。

そこで法的トラブルが発生したらば、どのように解決したらばよいのか。またそうしたトラブルを未然に防ぐにはどのようにすべきなのかについてマクロ的またミクロ的に採り上げて分析し、法治国家の市民として知っておかねばならぬ、法的知識や解決への糸口を模索すると共に、幅広く資料を提供しつつ法的解決の在り方を知ってもらいたいと考えている。

全学共通教養科目の中、総合科目「法的トラブルと法的紛争の解決」というテーマで、法的トラブルの典型的発生形態と解決基準について、専門的な立場から、個別的に問題を探り上げて、法的解決に必要な実践的ノウハウを提供しようというのが開講意図である。

今回は民事法領域に限定しているが、次年以後には刑事法領域、あるいは憲法、行政法領域、公害法、医療法等の領域にも拡大し、更には、心理学、社会学的な分野の専門的立場の方にも加わってもらって、より実質的なものへと進展させるように努めたい。

本年は6人の法学部教員がそれぞれ、実質4回の講義を予定している。

講義の具体的内容については、担当教員が開講にあたって開示する。

講義の内容・  
授業スケジュール

- ①「法的トラブルとその予防的手段及び解決への具体的対処法」杉浦智紹
- ②「財産関係・恋愛、結婚をめぐるトラブルと法的解決」林 幸司
- ③「職場（オフィス）をめぐるトラブルと法的解決」藤本 茂
- ④「消費者取引をめぐるトラブルと法的解決」岡田外司博
- ⑤「企業・有価証券等をめぐるトラブルと法的解決」関口雅夫
- ⑥「法的紛争の解決方法と具体的手段」雨宮眞也

履修上の留意点

担当教員1人の講義回数が実質4回であるため、講義には必ず出席すること。

成績評価の方法

各担当教員によるテストの成績を総合して評価する。

教 科 書

特に指定はしない。

参 考 書 等

講義に際して、その都度、具体的に開示する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
総 合 VII (2) 〔 都 市 論 〕	早川純貴・浦田 早苗 江上 渉・影山 穂波 中野 裕二・保坂 尚郎	短国・短英	4

講義のねらい

日本人の多くが都市生活者となった現在、都市は今や、政治・経済活動の主要なアリーナであり、常に刷新と否定を繰り返す文化・イベント創造の場である。あるいはまた欲望と情報の巨大な消費空間とも言えよう。人々は富と権力を求め流動し、新たなコミュニティの創造を試みる。いま世界の大都市は多くの問題を抱えている。過密化と空洞化/住宅難/犯罪/貧困と失業/ホームレス/ゴミ問題/再開発、あるいは国際化/多文化主義 etc. しかしそれらは独自のダイナミズムを持ち、拡大と収縮を繰り返す都市社会が示す多様な表象にほかならない。そうした都市の現状を政治学や経済学、社会学あるいは地理学の観点から概観し、都市の将来を考える。

講義の内容・授業スケジュール

講義は6名の講義により、各々4回ずつ行う。その順序/時期と講義内容は以下の通り。

早川純貴『都市論』のガイダンス（1回/4月）

江上 渉「都市とコミュニティ」（4回/4・5月）— 20世紀は「都市の世紀」といわれるように、近代化、産業化が都市を中心に進んでいった100年であった。では飛躍的な経済成長も望めず、環境問題や高齢化・少子化といった問題を抱えてあまり明るい見通しの立たない21世紀の日本で、都市社会はどのようになっていくのだろうか？ 私たちの生活の基盤である地域社会（コミュニティ）を見直すという立場から、この疑問を考えてみたい。

影山穂波「都市とジェンダー」（4回/5・6月）— この講義では、都市において顕在化される居住問題を、日常生活の背景にあるジェンダー構造に注目しつつ考えてみたい。まず港北ニュータウンを事例に、郊外に居住する主婦が中心となって展開してきた地域活動から、都市コミュニティの形成について検討する。次に、都心に居住する単身女性に注目し、彼女たちの日常生活と居住空間を分析していく。以上の二つの側面から、都市がいかに人々の生活の基盤として生み出されているのかを考えていく。

保坂尚郎「都市と労働」（4回/6・7月）— 労働による肉体的負担は、労働時間に通勤時間、乗り物の混雑なども加わり、都市部ほどその負担が大きい。また都市では居住環境の制約から核家族が多く、両親が就労しながら子育てする場合、保育施設の整備が不可欠であるが、現実には絶対数が不足している。この講義では、裁量労働制、時差通勤、SOHO ワークなどの新たな働き方と、駅周辺保育施設の整備などを組み合わせ、快適・効率的で、子育てと両立できる都市労働のあり方を考える。

早川純貴『「まちづくり」と住民参加』（4回/9月・10月）— いわゆる迷惑施設の建設・道路建設などをめぐる住民の対応、あるいは防災対策・地域による老人障害者支援など身近にあるまちづくり、そして古い家並みや建造物の保存運動などを通じ、住みやすく愛着のある「まちのかたち」を住民参加の観点で考える。

浦田早苗「イギリスの都市はおいしい」（4回/10・11月）— イギリスの一般市民の都市生活を食事/娯楽/住居などの面から観察し、日英の都市文化の比較を試みる。

中野裕二「移民問題とフランスの苦悩」（4回/11・12月）— 移民や外国人労働者の問題は先進諸国では等しく見られるが、その問題の起こり方は国によって様々だろう。講義ではフランスの移民問題を概観した後、住宅や教育そして地域生活への参加に焦点を当て、フランスに特徴的な点を浮き彫りにする。さらにはこれらの点を中心に日本との比較をしてみたい。

早川純貴『都市論』の感想などアンケート（1回/1月）

履修上の留意点

日本や海外の都市政治/都市経済/都市社会に強い関心を持つ学生の聴講を歓迎する。もちろん諸君が「都市」に居自由しているかどうかは問わない。

成績評価の方法

成績は中間・定期試験および小テスト等により判定する。

教科書

使用しない。

参考書等

講義の中で随時紹介する。

# 3. 外国語科目



### 3. 外国語科目

#### 《必修・選択必修科目》

英語	I (短英)	〈吉沢栄治郎〉	133
英語	I (短英)	〈吉沢栄治郎〉	133
英語	(短放)	〈国見晃子〉	134
英語	(短放)	〈町田尚子〉	134
ドイツ語	I (短英)	〈飯塚公夫〉	135
ドイツ語	I (短英)	〈井村行子〉	135
ドイツ語	(短放)	〈飯塚公夫〉	136
ドイツ語	(短放)	〈井村行子〉	136
フランス語	I (短英)	〈前田祝一〉	137
中国語	I (短英)	〈岩崎皇〉	138
スペイン語	I (短英)	〈佐藤紘子〉	139

#### 《再履修クラス》

英語 I	[再クラス]	(短国・短英) 〈杉村初枝〉	143
英語	[再クラス]	(短放) 〈木村克彦〉	143
ドイツ語 I	[再クラス]	(短国・短英) 〈岡本時子〉	144
ドイツ語	[再クラス]	(短放) 〈前期：百濟勇〉	144
		〈後期：河上和史〉	
フランス語 I	[再クラス]	(短国・短英) 〈畑中千晶〉	145
中国語 I	[再クラス]	(短国・短英) 〈蘭明〉	145
スペイン語 I	[再クラス]	(短国・短英) 〈佐藤麻里乃〉	146

#### 《選択科目》

英文講読	(短国・短英)	〈前田脩〉	149
英文講読	(短国・短英)	〈牧野輝良〉	149
英文講読	(短国・短英)	〈矢島直子〉	150
時事英語研究	(短国・短英)	〈宇都宮秀和〉	150
時事英語研究	(短国・短英)	〈河内賢隆〉	151
時事英語研究	(短国・短英)	〈林明人〉	151
マルチ・メディア	(短国・短英)	〈前期：逢見明久〉	152
		〈後期：落合和昭〉	
マルチ・メディア	(短国・短英)	〈大庭直樹〉	153
マルチ・メディア	(短国・短英)	〈桧山晋〉	154
英会話 II	(短国・短英)	〈ウエイド, D.A.〉	155
英会話 II	(短国・短英)	〈ベンデイネリイ, P. A.〉	155
英会話 III	(短国・短英)	〈ウェルズ, J. K.〉	156
英会話 III	(短国・短英)	〈デンドウ, G.〉	156
英会話 III	(短国・短英)	〈レーン, C. M.〉	157
英語 L L II	(短国・短英)	〈風間則比古〉	158
英語 L L II	(短国・短英)	〈高柳文江〉	158
英語 L L II	(短国・短英)	〈ピアス, D. M.〉	159
英語 L L III	(短国・短英)	〈岩山義春〉	160

英語	L	L	Ⅲ	(短国・短英)	〈久保 ひさ子〉	160	
英語	L	L	Ⅲ	(短国・短英)	〈ピアス, D. M.〉	161	
英語			I	(短国)	〈国見 晃子〉	161	
英語			I	(短国)	〈町田 尚子〉	162	
英語			I	(短英)	〈吉沢 栄治郎〉	162	
英語			I	(短英)	〈吉沢 栄治郎〉	163	
英語			Ⅱ	(短国)	〈埴 美智子〉	163	
英語			Ⅱ	(短英)	〈熊崎 久子〉	164	
ドイツ語			I	(短国・短英)	〈飯塚 公夫〉	165	
ドイツ語			I	(短国・短英)	〈井村 行子〉	165	
ドイツ語			Ⅱ	(短国・短英)	〈柴野 博子〉	166	
ドイツ語	I	A	(選)	(短国・短英)	〈柴野 博子〉	166	
ドイツ語	I	B	(選)	(短国・短英)	〈織田 繁美〉	167	
ドイツ語			Ⅱ	(選)	(短国・短英)	〈志真 斗美恵〉	167
フランス語			I	(短国・短英)	〈前田 祝一〉	168	
フランス語			Ⅱ	(短国・短英)	〈小玉 齊夫〉	168	
フランス語	I	A	(選)	(短国・短英)	〈井田 清子〉	169	
フランス語	I	B	(選)	(短国・短英)	〈桑田 禮彰〉	169	
フランス語			Ⅱ	(選)	(短国・短英)	〈谷川 かおる〉	170
中国語			I	(短国・短英)	〈岩崎 皇〉	171	
中国語			Ⅱ	(短国・短英)	〈天野 節〉	171	
中国語	I	A	(選)	(短国・短英)	〈釜屋 修〉	172	
中国語	I	B	(選)	(短国・短英)	〈小川 隆〉	172	
中国語			Ⅱ	(選)	(短国・短英)	〈松本 丁俊〉	173
スペイン語			I	(短国・短英)	〈佐藤 紘子〉	174	
スペイン語			Ⅱ	(短国・短英)	〈荻野 雅司〉	174	
スペイン語	I	A	(選)	(短国・短英)	〈ナバローポロ, L. S.〉	175	
スペイン語	I	B	(選)	(短国・短英)	〈瓜谷 アウロラ〉	175	
スペイン語			Ⅱ	(選)	(短国・短英)	〈ナバロ, ホワン J.〉	176
ロシア語	I	A	(選)	(短国)	〈佐野 朝子〉	177	
ロシア語	I	B	(選)	(短国)	〈木村 英明〉	177	

# 3. 外国語科目

必修・選択必修科目

外  
必  
修  
国  
・  
選  
語  
択  
必  
修  
科  
目  
目





〔英 語〕

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 I	よし ざわ えい し ろう 吉 沢 栄 治 郎	短 英 1 年	2

講義のねらい

和文英訳の練習をしていきます。基本的な表現を少しずつ口誦、或いは筆記などによって身に付けていって下さい。あるていど数をこなすことです。

講義の内容・  
授業スケジュール

日常的に使われる短文を中心に英訳していきます。1回の授業に10題を英訳する予定です。

履修上の留意点

和英辞典を持参のこと。

成績評価の方法

定期試験の結果を基にして評価します。

教 科 書

授業時に指示します。

参 考 書 等

『プログレッシブ和英中辞典』（小学館）

そ の 他

金曜日 3 時限

英  
語  
必  
修  
課

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 I	よし ざわ えい し ろう 吉 沢 栄 治 郎	短 英 1 年	2

講義のねらい

エッセイを主によんでいきます。よむばかりでなく、自分でも日頃の思いを文に託してみるとよいのです。よみ・かき、は相互補完的なものなので、常日頃から注意して（現代）エッセイストのものをこまめによむといいとおもいます。

講義の内容・  
授業スケジュール

授業でよむものは中文で、教養的なもの、科学的なもの、物語の一節などにふれていきます。2回（～3回）の授業で1つよむ予定です。

履修上の留意点

英和辞典を持参のこと。

成績評価の方法

定期試験の結果を基にして評価します。

教 科 書

随時、プリントを配布します。

参 考 書 等

『プログレッシブ英和中辞典』（小学館）

そ の 他

金曜日 4 時限

科目名	担当者名	配当学科	単 位
英 語	くに み 見 あき こ 国 見 晃 子	短 放 1 必	2

講義のねらい

- ① 日常における英語でのコミュニケーション能力を養う。発話練習を含めた能動的な練習を通して、聴き取り能力の向上をめざす。
- ② まとまった情報内容のある比較的短く簡易な英語を読み、概要が的確に理解できるようにする。

履修上の留意点

全授業の3分の2以上の出席が必要。辞書は毎回必ず持参すること。

成績評価の方法

授業内での発言、課題提出状況、前期・後期の試験、出席。

教 科 書

- ① Dale Fuller/Clyde W. Grimm 共著、『リスニング総合集中コース』（マクミラン）1,748円
- ② Timothy Kiggell 他 *Cubic Listening-Check in, Check out*（マクミラン）952円
- ③ プリント

英 語  
必 修  
後 修

科目名	担当者名	配当学科	単 位
英 語	まち だ なお こ 町 田 尚 子	短 放 1 必	2

講義の内容・  
授業スケジュール

平易な英語でわたしたちの身の回りの科学の謎を考えながら、英語の基礎力をつける授業です。テキストの問題テーマ毎に課題または小テストをする予定です。授業は演習形式なので、課題を担当して発表する積極的な授業への参加姿勢を高く評価します。

成績評価の方法

平常授業での課題発表と小テストおよび前期・後期試験の成績を総合して評価します。

教 科 書

『ゼウスの怒り－自然の謎を考える』（金星堂）1,800円



科目名	担当者名	配当学科	単位
ドイツ語	飯塚公夫 <small>いいづか きみお</small>	短放1必	2

講義のねらい

ドイツ語に親しむこと。

講義の内容・  
授業スケジュール

文法の説明と練習問題を中心として、時間の余裕があればダイアローブ部分もやります。

履修上の留意点

ことばをちゃんと発すること。リズム感をもつこと。

成績評価の方法

前後期の試験の点+平常点。

教科書

松本嘉久『1日1課のドイツ語』（白水社）2,200円

ドイツ語  
必修

科目名	担当者名	配当学科	単位
ドイツ語	井村行子 <small>いむら ゆきこ</small>	短放1必	2

講義のねらい

ドイツ語の基礎を習得することを目標にします。

講義の内容・  
授業スケジュール

簡単なテキストを読みながら、文法事項の説明や練習を行います。

成績評価の方法

前期と後期の筆記試験の成績によります。

教科書

未定

参考書等

教科書を決定しないと、確実なことは言えませんが、おそらく独和辞典が必要になると思います。

## [フランス語]

科目名	担当者名	配当学科	単 位
フランス語 I	まえ だ のり かず 前 田 祝 一	短英 1 年	2

### 講義のねらい

初めてフランス語を学習する人を対象にする。

### 講義の内容・ 授業スケジュール

音としてのフランス語（発音・綴字の読み方）を習得してもらうのと同時に、フランス語という言葉の中身を自分のものとしてももらいます。

### 履修上の留意点

毎日が新しいことの連続なので、すでに学んだことが理解できていることを前提に、次の授業を行ないますので、決して欠席しないこと。

### 成績評価の方法

前・後期末のペーパー・テストで成績評価しますが、授業中の課題・出席状況も考慮します。

### 教科書

『ポケットにフランス語』（第三書房）2,000円

## 〔中国語〕

科目名	担当者名	配当学科	単位
中国語 I	いわき 崎 皇	短英 1 年	2

### 講義の内容・ 授業スケジュール

発音の習得に重点を置いて授業を行います。声を出すことをためらってはいけません。テキストには CD が付属していますから、繰り返し聞いて中国語の発音に、はやく慣れましょう。試験は前期 2 回、後期 2 回行う予定です。

### 履修上の留意点

授業にはすべて出席することが前提です。やむを得ない理由（急病、急用、忌引等）により欠席する場合でも、6 回を越えた場合は成績評価をしません。

### 教科書

山下輝彦『中国語入門ポイント45』（三修社）2,500円

## 〔スペイン語〕

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ス ペ イ ン 語 I	き とう ひろ こ 佐 藤 紘 子	短 英 1 年	2

### 講義のねらい

1年間で、必要最低限の文法事項に一通り目を通し、コミュニケーションのためのスペイン語運用能力の基礎を習得する。

### 履修上の留意点

欠席すると授業についていけなくなるので、できるだけ出席すること。

### 成績評価の方法

前期・後期試験の成績に、平常点を合わせて評価する。

### 教 科 書

イネス サンミゲール、フェリサ レイ『スペイン語の旅』（白水社）

### 参 考 書 等

最初の授業で指示する。





# 3. 外国語科目

必修・選択必修科目  
再履修クラス



科目名	担当者名	配当学科	単位
英語 I 〔再クラス〕	すぎむら  はつえ 杉村初枝	短英2年 9以前入学生/短国2年	2

講義のねらい

英語による意志伝達の能力を高めることを目的とし、speaking の練習を行います。

講義の内容・  
授業スケジュール

授業はテキストに即して speaking の練習を中心に進めていきます。各自の練習、ペア・グループでの練習、発表を繰り返すことにより、日常的な会話表現を身につけ使えるようにすることを目指します。

履修上の留意点

授業は全員の練習と発表を中心に行いますので積極的な姿勢で取組んで下さい。遅刻をしないよう気をつけて下さい。出席回数が全授業回数の3分の2に満たない場合は、評価の対象となりません。

成績評価の方法

授業中の発表、前期と後期に行う speaking の発表、毎回行う小テストを基に評価します。必要に応じて中間テストを行います。

教科書

開講時に指示します。

科目名	担当者名	配当学科	単位
英語 〔再クラス〕	きむら  かつひこ 木村克彦	短放2年	2

講義のねらい

やや平易な英文を精読することにより、徐々に実際の運用面も補っていきたい。テキストには各課ごとに練習問題があるが、これらを、本文を再読せずに解ければ、最も望ましいであろう。また、適宜、「エコノミスト誌」や「フォーチュン誌」の記事も訳読してゆきたい。

成績評価の方法

基本的には、前・後期の定期試験に因るが、それ以上に授業態度を重視する。私語厳禁。

教科書

*Developing Reading Skills* (朝日出版社) 1,700円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ド イ ツ 語 I 〔再クラス〕	おが もと とき こ 岡 本 時 子	短 英 2 年 9 以前入学生/短国 2 年	2

講義のねらい

ドイツ語の文法を学びながら、広い意味での言語の仕組みや働きについて考えていきます。併せてドイツ語圏の言語文化にも触れながら、ことばを学ぶ楽しさを発見していきたいと思います。

成績評価の方法

出席を最重視します。

教 科 書

教科書は開講時までに指定します。

再  
履  
修

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ド イ ツ 語 〔再クラス〕	前期：百 済 勇 後期：河 上 和 史	短 放 2 年	2

講義のねらい

比較的易しいテキストを使いますが、それは、ドイツ語の文章を何度も声を出して読み、同時に出来るだけ多くの文を憶えて欲しいからです。また、テキストの他に、プリントによって練習問題をやります。これは、授業時間中に演習形式で行い、その結果を毎回提出してもらい、採点して返却します。

成績評価の方法

いわゆる「平常点」と、毎回提出してもらう「テスト」によって評価し、中間試験・定期試験は行いません。したがって「出席」は非常に大事です。

教 科 書

小塩 節著『ドイツ語ってすてきだ!』(三修社)

科目名	担当者名	配当学科	単位
フランス語 I 〔再クラス〕	はた なか ち あき 畑 中 千 晶	短英2年	2
		9以前入学生/短国2年	

講義のねらい

フランス語の基本的な表現感覚を養いながら文法を身につける。

履修上の留意点

動詞活用、例文など暗記が必要なものについて、小テストをします。クラス内の活動に積極的に参加してください。平常点を重視します。

教科書

曾我祐典『ことばのしくみ フランス語 (改訂版)』(白水社) 2,200円

科目名	担当者名	配当学科	単位
中国語 I 〔再クラス〕	らん めい 蘭 明	短英2年	2
		9以前入学生/短国2年	

講義のねらい

前期は最初の一か月(4回に分け)において、ピンインを読めるように集中的練習をする。その後、簡単な会話の練習に進む。後期は、やさしい日常会話を中心におき、授業を展開する。

成績評価の方法

出席など授業姿勢に評価の重点を置く。前後期二回に分け試験を行う。

教科書

董燕・遠藤光暁『話す中国語(基礎篇)』(朝日出版社) 2,500円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ス ペ イ ン 語 I 〔再クラス〕	さ とう ま り の 佐 藤 麻 里 乃	短 英 2 年	2
		9 以前入学生/短国2年	

講義のねらい

スペイン語の発音および初歩的な文法を習得する。

講義の内容・  
授業スケジュール

文法説明の後，簡単な文の訳や練習問題をやってもらう。

履修上の留意点

教科書だけでなく辞書を毎回必ず持参すること。

成績評価の方法

出席率や授業中の態度を重視する。

教 科 書

宮本博司『簡単なスペイン語18課』（大学書林）

参 考 書 等

辞書を毎回持参のこと。  
『改訂版現代スペイン語辞典』（白水社）  
『プログレッシブスペイン語辞典』（小学館）など。

# 3. 外国語科目

選 択 科 目





科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 文 講 読	まえ だ おさむ 前 田 脩	短国・短英 1・2選	4

講義の内容・  
授業スケジュール

19世紀イギリス文化を扱います。ただしイギリス庭園を主としてとり上げますので、17世紀、18世紀のイギリスにおける文化現象も見なければなりません。テキストは初歩的ですので、三、四回の授業ですませ、あとはコピーを使用します。

成績評価の方法

授業中の日常評価を重視し、後期のテストを参考とします。

教 科 書

『イギリス庭園物語』（南雲堂フェニックス）880円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 文 講 読	まさ の てる よし 牧 野 輝 良	短国・短英 1・2選	4

講義のねらい

英語による著作の正確な内容把握を目指す。

講義の内容・  
授業スケジュール

近年国際間の交流は盛んで、外国への人々の往来は増加の一途を辿っている。いかなる国も孤立しては存在し得ない。そこで各国間の、各国民間の交流の仕方が問題になってくる。ただ相手方の言葉を習得しさえすればよいという時代は終わった。特に工業技術は発達しているが天然資源の乏しい日本にとっては他の世界諸国との係わり方、すなわち真の交流、国際化が重要な問題である。ライシャワー元駐日アメリカ大使は日本の若者に期待を込めて日本の「真の国際化」について提言する。We must see ourselves as citizens of a world community of nations which cooperate with one another for their common goods. 博士は共存共栄の切実な事を訴えている。この一年間博士の提言を学んでいく。

履修上の留意点

受講者はよく予習し、博士の主張を理解しておくこと。

成績評価の方法

授業中の読解と期末テストによって評価する。

教 科 書

ライシャワー著『真の国際化とは』（成美堂）1,009円

科目名	担当者名	配当学科	単位
英文講読	矢島直子	短国・短英 1・2選	4

講義のねらい

イギリス現代演劇を形作った作家の一人サミュエル・ベケットの戯曲 *Waiting for Godot* を取り上げる。登場人物、表現法のいずれを見ても、初演の時画的だった作品である。表面上は易しいので、比較的テンポをあげて読んでいく。と同時に、内容の理解もいきとどくようにしたい。もし読み終えれば、次の作品を何にするか、みんなで決めるつもりである。

履修上の留意点

受講人数にもよるが、毎回あたると思われるので、必ず予習をしてもらいたい。

成績評価の方法

全出席数の3分の1以上欠席した場合は、原則として受験資格がなくなるので、注意すること。平常点が20%、前・後期末試験が80%の割合で成績評価する。

教科書

Samuel Beckett, *Waiting for Godot*  
どの版にするかは初回の授業で指示する。

科目名	担当者名	配当学科	単位
時事英語研究	宇都宮秀和	短国・短英 1・2選	4

講義のねらい

この授業ではアメリカ CBS ニュース、イギリス BBC ニュース、日本 NHK (英語) ニュースなど、衛星放送で放映されたものを“主に”使用する

履修上の留意点

かなりスピードの速い英語なので、教室だけでなく、自分の家でもなるべく聞いて欲しい。受身的な学生、教室へ来て座っているだけではついていけないし、実力がつかない。積極性のある学生が取って欲しい。

成績評価の方法

毎日がテストのつもりで授業をするので、学期末のテストは行わない。

教科書

プリント使用。

科目名	担当者名	配当学科	単位
時事英語研究	かわ うち けん りゅう 河 内 賢 隆	短国・短英 1・2選	4

講義の内容・  
授業スケジュール

現代は、文字通り世界の歴史が書き換えられている激動の時代である。それだけに我々は絶えずしっかりした自己の座標軸を持たなくてはならぬ。本授業では、英字新聞等に取り上げられた政治、経済、自然などのテーマを扱い英語を通して時代感覚を磨いていきたいと思う。なお、時事英語の特徴として、倒置、省略、品詞の転換といった興味深い語法が頻出するので、その面にも関心を払ってもらいたい。

成績評価の方法

授業中の発表、短い質問、前・後期の定期試験、授業日数等を総合的に評価する。

教科書

『世界ニュース展望』（全星堂）

科目名	担当者名	配当学科	単位
時事英語研究	はやし あき と 林 明 人	短国・短英 1・2選	4

講義の内容・  
授業スケジュール

CNN、Asahi Evening News などから集めたニュース英語によく使用される語をキーとした単文をたくさん読むことによりそのキーワードの意味、および使い方をおぼえることを目的とします。そのほかに実際に英字新聞を読んだりします。

成績評価の方法

前・後期の定期試験、小テスト、レポート、出席の総合評価です。

教科書

教員が作成したものを用います。

参考書等

*Sanseido's Dictionary of News English*（三省堂）

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
マルチ・メディア	前期：逢見明久 後期：落合和昭	短国・短英 1・2選	2

講義のねらい

英語（または、テレビ番組）を通して、自然なスピードの英語に慣れ、そこで、用いられている現代アメリカ口語英語の習得を目的とする。

講義の内容・  
授業スケジュール

使用する映画（または、テレビ番組）のなかの口語表現を学ぶのは言うまでもないが、時間が許す限り、それ以外にも、アメリカ口語英語で、頻繁に用いられている表現や日本人が誤解しやすい表現をできるだけ取り上げる。講義は演習形式なので、できるだけ学生には、参加してもらう。

成績評価の方法

出席が三分の二に達しない場合は、「不可」とする。授業中の発表、レポート、小テスト、定期試験等で、総合的に評価する。

教 科 書

教室で指示。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
マルチ・メディア	おお ば なお き 大 庭 直 樹	短 国 ・ 短 英 1 ・ 2 選	2

講義の内容・  
授業スケジュール

このクラスでは、ネットで流れている「大庭直樹のホームページ」(www.komazawa-u.ac.jp/Gakubu/gaikoku.htm1)上の「Lecture notes 2000」に従って課題をこなしていく。

第一の課題は、Office 2000を使いこなすことである。Office 2000はWord (ワープロ)、Excel (表計算)、PowerPoint (プレゼンテーション)、Schedule+ (スケジュール管理)を中心としたアプリケーションである。Wordと電子辞書を使いながら、論文、公式文章、ビジネス文、手紙、英文等の書き方を訓練する。また、このソフトが持つ機能、アウトライン・プロセッサ、テンプレートを「思考の道具」として利用するノウハウを体得する。更に、Excelでの表、グラフ、データベースの作成、また、図形、画像、デザイン文字の作成を学び、それらをリンクさせた複合文書を作成する訓練をする。

第二の課題は、インターネット(マルチメディア)の世界を体験することである。インターネットという広大な情報空間を探検し、各分野ごとに有用なサイトを紹介していく。しかし、ネット・サーフィンで大切なことは、インターネットを一人歩きし、必要な情報探索ができるようになることである。したがって、このクラスでは、受講生が様々なサーチ・エンジンを使って、学術ネットワークの情報検索のための基本的なテクニックを身につけることに重点を置く。

第三の課題は、Windowsのネットワーク(リモートアクセス、ファイルの共有、Fax機能、電子メール、LAN)を理解して、それらの機能を活用することである。受講生は、コンピュータの操作と通信の知識を身につけ、時間と距離を超えて、居ながらにして情報の交換を可能にする方法を学ぶ。受講生は、各自全員がE-メール・アドレスを取得し、電子メールの交換をする。

第四の課題は、データベース・ソフト「ファイルメーカー」を使いこなすことである。このソフトは、カード型のデータベースをつくることを目的とし、受講生は各自の研究、文献・資料整理等、それぞれの必要に合った「メモ・カード」の作り方を学び、またその有効的な使い方を身につける。

第五の課題は、ホームページの基本的な概念を理解し、受講生全員が「ホームページ・ビルダー」を使って自分のホームページを作成する。出来上がったホームページは、インターネット上に流すことになる。

英語に特に興味がある学生は、マルチメディア語学教材「マイクロ・イングリッシュ Windows版、その他CDなど」、インターネットの語学学習のホームページを使って、英会話、英文読解、英文作成、TOEFL、TOEICの問題に挑むことができる。教室では、コンピュータを使った語学教材を紹介していくので、受講生は、それらを自主的に利用することである。

受講生は、一年間の課題をこなせば、コンピュータを活用した知的な活動において、相当なレベルに達するはずである。従って、このクラスを受講するには、年間を通じて毎週クラスに出席することが条件である。

英 選  
語 抜  
目 科  
目

成績評価の方法

試験、定期試験なるものは行わない。受講生には、サーバーの自分のフォルダに、一年間に20程度のドキュメントを提出してもらう。インターネットで各自が検索する情報もすべて、サーバーの自分のフォルダに入れてもらう。成績は、各学生が一年間にフォルダにセーブされたファイルの成果をもって評価する。

参 考 書 等

受講者が購入するもの 教場で指示する。

そ の 他

受講者は、教師以外、各自の必要度にあわせて総合情報センターの自習室(朝9時より夜9時まで開館)で補修すること。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
マルチ・メディア	ひ  やま  すずむ 椋  山  晋	短国・短英 1・2選	2

講義のねらい

聴解力訓練に主眼をおいた英語の授業。コンピュータはあくまで補助的に利用する。

講義の内容・  
授業スケジュール

プログラム言語等の専門的内容、ホームページ作成等は一切扱わない。あくまで英語の授業を行う。

履修上の留意点

20名程度に受講者を制限する。第一回目の授業でアンケートを取り、それを基に受講者を決定。同じ時限に開講されているマルチメディアとの掛け持ち申請を禁止する。第二回目以降は受講者募集を行わない。

成績評価の方法

課題等をきっちりこなすことが要求される。受講希望者は、事前に総合情報センターのネットワーク講習会に出席し、電子メールのアカウントを取得しておくこと。第一回目のアンケートは、KOMAnetのアカウントを持っている者に限定する。(ネットワーク講習会に参加済みでアカウントの発行待ちの者も可)

教科書

教場で指示。

# 英 会 話 II

## 〈英会話Ⅱの授業内容と履修上の留意点〉

英語を母国語とする外国人教師が担当します。英会話Ⅰのレベルを修得しているか、またはそれに相当する力を持っていることを前提とします。関心のあるトピックを話したり、議論できることを目指した大学中級レベルの英会話の授業です。達成目標目安は英検準1級合格、TOEFLのスコア500点程度。各担当者の講義内容（syllabus）をよく読み、時間表で曜日・時限を確認してクラスを選び、事前登録をしなければなりません。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 会 話 II	ウエイド, D.A.	短国・短英2選	2

Textbook : *ACTIVATOR* : Building Confidence in Communication By Shiozawa and Simmons (published by Kinseido)

Activator is a function-based textbook especially written for Japanese students of English. It covers everything from making a phone call to asking for directions, and from going shopping to polite conversation in a restaurant. The many speaking exercises are designed to build your confidence in your ability to communicate in English in many everyday situations.

You are expected to have passed English Conversation Level 1 before enrolling in this course. Your grade will be determined by regular attendance, homework assignments as well as in-class effort, there will also be some quizzes and end-of-term tests.

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 会 話 II	Bandinelli, P.A. (ベンディネリイ, P. A.)	短国・短英2選	2

英  
選  
折  
科  
語  
目

### 講義のねらい

An English Conversation course for students who already have confidence in their ability to communicate basic ideas orally in English.

### 講義の内容・ 授業スケジュール

Discussion topics will be selected by the class in advance and discussed weekly. Each student is required to present ideas on weekly topics. No texts used but research and preparation for class required.

### 履修上の留意点

A screening test will be given the first session in April. Only students passing the test will be allowed to register for the class.



# 英 会 話 III

## 〈英会話Ⅲの授業内容と履修上の留意点〉

英語を母国語とする外国人教師が担当します。英会話Ⅱのレベルを修得しているか、またはそれに相当する力を持っていることを前提とします。自分の専門分野のトピックを発表し、論じられている表現力を目指した大学上級レベルの英会話の授業です。達成目標は英検1級合格、TOEFLのスコア550点以上。各担当者の講義内容(syllabus)をよく読み、時間表で曜日・時限を確認してクラスを選び、事前登録をしなければなりません。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 会 話 III	ウェルズ, J. K.	短国・短英2選	2

### 講義のねらい

Hi! It gives me an obvious good feeling to welcome you to my class! I assume you can speak and hear English well!

I hope that I can provide you a place to improve even more.

I will not accept students who did not take English II, unless you can speak well already.

Looking forward to an all English environment. See you in class……

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 会 話 III	デンドウ, G.	短国・短英2選	2

### 講義のねらい

This course will concentrate on developing the oral skills of students through discussion. This class is recommended for only those students who have a sincere desire to study challenging materials and work hard to improve their language skills.

### 講義の内容・授業スケジュール

Students will participate in discussions focusing on current events, controversial issues, and personal interests. Special emphasis will be put on the study of news and current events throughout the academic year. Students will study relevant vocabulary to assist in comprehension and discussion of class materials. Sources for class materials will include various textbooks, magazine and newspaper articles, as well as units developed by the teacher.

Details of class activities will be explained at the first class meeting.

### 履修上の留意点

Regular attendance and active participation are absolutely necessary. Students will be expected to keep themselves informed of news and current events as well as review materials on a regular basis.

### 成績評価の方法

Grades will be based on daily class performance and attendance.

### 教科書

No text will be used. Bringing dictionaries to class is highly recommended.

### 教科書

Various types of handouts will be used to facilitate discussion.

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 会 話 III	レーン, C. M	短国・短英2選	2

講義のねらい

To help students gain more confidence in expressing their opinions freely and naturally in spoken English, develop their vocabulary and to further improve their listening skills.

講義の内容・  
授業スケジュール

Emphasis will be placed on opinion giving activities, and improvement of listening skills by watching and listening to CNN with vocabulary building and listening enhancing worksheets. Students will be required to : give a 10minute presentation, write a summer Journal, fully participate within the classroom, give group presentations and watch a video in English with English subtitles and write a report about it.

履修上の留意点

In the class discussion topics will be given out each week and students are encouraged to give their opinions freely. CNN clips with worksheets will also be watched to help improve listening up to native English speed. One video shown entirely in English will also be viewed (Subtitled in English) The vocabulary will be pre-taught. Usually however, the class will be concentrated around small group or pairwork activities.

成績評価の方法

- 15% presentation
- 25% attendance
- 10% summer Journal
- 10% video review
- 40% class participation

教 科 書

Material prepared by the teacher, Dictionary.

参 考 書 等

This class is only for students who are prepared to try to give their opinions.

# 英語 LL II

## 〈英語 LL II の授業内容と履修上の留意点〉

中級：LL I 程度の基礎訓練を修得していることを前提とします。テープ教材またはビデオ教材を用いてニュース等の時事問題、やや専門的なテーマのスピーチ等の聴解力を集中的に訓練します。また、英語で要約・説明できる表現を習得します。英検準1級程度をめざします。

科目名	担当者名	配当学科	単位
英語 LL II	かざま のりひこ 風 間 則 比 古	短国・短英2選	2

### 講義のねらい

この科目の目的は、英語によるコミュニケーション能力を向上させ、TOEFL の問題にも対応出来るように、その基本であるリスニングの能力を強化することです。

授業は、「テーマ」や「大意」の推測や、「音」をつかむトレーニングに重点を置いて、英語を英語のまま理解出来るように毎回その日の内容を繰り返して練習する方法で進めます。

また、随時、トピックの練習問題を行います。

### 履修上の留意点

各自、空テープ（60～90分程度）を用意して、家で復習すること。

### 成績評価の方法

成績評価は、授業内での復習テストや定期テストなどの結果を総合して判断します。尚、出席が全授業の3分の2に満たない場合は「不合格」とします。

### 教科書

R. A. ローガン、根間弘海共著、*Communication Through English*（英宝社）と Joseph Tashiro 著、*5-Minute Quizzes for TOEFL*（マクミラン）の2冊を使用します。

英  
語  
選  
択  
科  
目

科目名	担当者名	配当学科	単位
英語 LL II	たか やなぎ ふみ え 高 柳 文 江	短国・短英2選	2

### 講義の内容・授業スケジュール

LL I に続く中級レベルとして英国語（特にアメリカ）での様々な問題にビデオを通してふれ、主にリスニング、そして慣用表現を使ったコントロールされた会話を中心に授業を行います。後期では、ビデオを通して学んだトピックについて自分の意見を自由に表現できるようなコミュニケーション能力の向上をめざします。

### 履修上の留意点

授業を理解していくには必ず予習をして下さい。授業の性質上、出席が重視されます。

### 成績評価の方法

成績評価は、日常点（50%出席点も含む）、試験（40%・前期試験、後期試験、小テスト）、提出物（10%）。

### 教科書

*Inside Stories U.S.A*（成美堂）1,800円

### 参考書等

テープレコーダー、ビデオ使用。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
英語 L L II	ピアス, D. M.	短国・短英2選	2

講義のねらい

English Language Laboratory II is a class for group activity ; students in the class will spend most of the time talking with each other. Some listening and conversational practice will be based upon watching short videos. Time is partially devoted to learning English composition and the improvement of listening comprehension, but most of the time will be used for playing different sorts of games that enable students to talk to each other in English.

# 英 語 L L III

## 〈英語 LLⅢの授業内容と履修上の留意点〉

上級：LLⅡを修得、またはそれと同等以上のレベルであることを前提とします。英語圏の大学の教養／専門科目等の授業が聞き取れ、演習で議論できる程度の英語の表現力を養成します。英検1級、TOEFL550点以上を目指した訓練コースです。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 L L III	いわ 岩 やま 山 よし 義 はる 春	短国・短英2選	2

### 講義のねらい

この科目では授業の前半はCNNやNBC等のニュースを聞き、アウトラインを英文で書く練習をする。

授業の後半は英国や米国の社会や文化を語るビデオを見て、アウトラインをまとめたり、種々の問題に答えてもらう。

### 成績評価の方法

全評価のうち、毎回提出するペーパー等を80%、前・後期末の試験を20%とする。前・後期末試験は口頭発表。出席が全授業の3分の2に満たない場合は不合格となる。

### 教 科 書

プリントを配布します。

英  
語  
選  
択  
科  
目

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 L L III	く 久 ほ 保 ひ さ 子	短国・短英2選	2

### 講義のねらい

lecture が聞きとれ、議論できるように、めざしたい。

### 講義の内容・授業スケジュール

教材使用で、リスニング、ディクテーション、コンプリヘンションの訓練をする。

### 履修上の留意点

LLは、練習授業のため、ラボによる実習を、欠席しないようお願い致します。

### 成績評価の方法

試験50%、授業50%

### 教 科 書

*Michigan Action English Step 6 (World Times of Japan)*

### そ の 他

小テスト、スピーキング、ディスカッションを含む。

科目名	担当者名	配当学科	単位
英語 L L III	ピアス, D. M.	短国・短英2選	2

講義のねらい

Students who have some ability in speaking English will enjoy this opportunity to achieve greater conversational fluency. The courses will continue with learning advanced conversation patterns as had been initiated in the previous course, English Conversation I. Careful attention will be given to mastering the conversation patterns for all everyday situations. The course will proceed to give instruction in how to carry on "intelligent" conversations, in which people communicate their thoughts and feelings about things that go beyond immediate situations. For this purpose a series of elementary dialogues will be studied. Further time will be dedicated to the grammar and listening comprehension of TOEFL and EIKEN. Practice will involve more sophisticated aspects of English composition, and there will be weekly practice of advanced composition and conversation. Short lectures on intercultural topics of Japan and America will be delivered so that students may practice expressing their opinions about those ideas at the end of the lecture.

科目名	担当者名	配当学科	単位
英語 I	くに み あき こ 国 見 晃 子	短国 1 選	2

講義のねらい

- ① 日常における英語でのコミュニケーション能力を養う。発話練習を含めた能動的な練習を通して、聴き取り能力の向上をめざす。
- ② まとまった情報内容のある比較的短く簡易な英語を読み、概要が的確に理解できるようにする。

履修上の留意点

全授業の3分の2以上の出席が必要。辞書は毎回必ず持参すること。

成績評価の方法

授業内での発言、課題提出状況、前期・後期の試験、出席。

教科書

- ① Dale Fuller / Clyde W. Grimm 共著、『リスニングの総合集中コース』（マクミラン）1,748円
- ② Timothy Kiggell 他 *Cubic Listening-Check in, Check out*（マクミラン）952円
- ③ プリント

科目名	担当者名	配当学科	単位
英語 I	まち だ なお こ 町 田 尚 子	短国1選	2

講義の内容・  
授業スケジュール

文体の優れた小説を原文で読む楽しさを共有できればと願っています。Kyoko Mori の *One Bird* を取り上げます。アメリカ図書館協会のヤングアダルト（十代後半の青少年）向き最優秀作品の評価を受けています。作者の Kyoko Mori は日本で生まれ育ち、アメリカで高等教育を終え、現在、ウイスコンシン州の大学で英語と創作文学を教えています。  
授業は演習形式で行いますから、予習を前提とします。

成績評価の方法

授業での担当発表と前期・後期試験の成績を総合して評価します。

教科書

Kyoko MORI *One Bird* (Fawcett Juniper : New York) ISBN 0-449-70453-X

科目名	担当者名	配当学科	単位
英語 I	よし ざわ えい し ろう 吉 沢 栄 治 郎	短英1選	2

講義のねらい

和文英訳の練習をしていきます。基本的な表現を少しずつ口誦、或いは筆記などによって身に付けていって下さい。あるていど数をこなすことです。

講義の内容・  
授業スケジュール

日常的に使われる短文を中心に英訳していきます。1回の授業に10題を英訳する予定です。

履修上の留意点

和英辞典を持参のこと。

成績評価の方法

定期試験の結果を基にして評価します。

教科書

授業時に指示します。

参考書等

『プログレッシブ和英中辞典』（小学館）

その他

金曜日3時限

科目名	担当者名	配当学科	単 位
英 語 I	よし ざわ えい じ ろう 吉 沢 栄 治 郎	短 英 1 選	2

講義のねらい

エッセイを主によんでいきます。よむばかりでなく、自分でも日頃の思いを文に託してみるとよいのです。よみ・かき、は相互補完的なものなので、常日頃から注意して（現代）エッセイストのものをこまめによむといいとおもいます。

講義の内容・  
授業スケジュール

授業でよむものは中文で、教養的なもの、科学的なもの、物語の一節などにふれていきます。2回（～3回）の授業で1つよむ予定です。

履修上の留意点

英和辞典を持参のこと。

成績評価の方法

定期試験の結果を基にして評価します。

教 科 書

随時、プリントを配布します。

参 考 書 等

『プログレッシブ英和中辞典』（小学館）

そ の 他

金曜日 4 時限

科目名	担当者名	配当学科	単 位
英 語 II	はなわ み ち こ 埴 美 智 子	短 国 2 選	2

講義のねらい

Iを基礎として、より高度な英語の運用能力を身につける。文章表現から自由作文が出来るように努力する。又会話表現も行い、ディスカッションも楽しめるように表現を豊かに自分のものにしていく。

講義の内容・  
授業スケジュール

基本的には英語力、読解力、思考力を身につける事を目指す。日常生活で役立つ健康情報について英語で考えていく。

履修上の留意点

予習、復習をして、訳読にこだわらず、大切な情報を迅速に読み取り理解する練習をしてほしい。

成績評価の方法

英語は繰返しの学問なので出席は大切である。レポートや課題の提出がある場合は提出しなければならぬ。普段の授業態度や、前、後期に行われる試験等の総合点を成績の評価の基準とする。

教 科 書

Bruce Allen、宍戸真『*Environment and Health* 環境と健康』（成美堂）1,700円

参 考 書 等

その都度、参考書等がある場合は板書する。

そ の 他

テープを使用してリスニングの練習も行う。



科目名	担当者名	配当学科	単 位
英 語 II	くま ざき ひさ こ 熊 崎 久 子	短 英 2 選	2

講義のねらい

戦後文学中アメリカ人に最も大きな影響を与えたとされるJ. D.サリンジャーの「ライ麦畑でつかまえて」(The Catcher in the Rye) を読みます。主人公である16才の落ちこぼれの高校生 Holden Caulfield を通して、この年代のもつ微妙な心理、繊細で純粋な考え方などが描かれており、また50年代のニュー・ヨークの高校生の口調を巧みに表した文体も貴重なものであり、内容、表現ともに一読しておきたい作品です。

講義の内容・授業スケジュール

- ① 前半はこの作家の文章、文体等に慣れるため、丹念に語句、表現などを調べ、読みにも時間をかける。
- ② 後半は独特の表現を味わい、内容を楽しみながら読み進め、全編読了を目指したい。さらに内容、語句の解釈等についてクラス全体で意見の交換、講論等を行う予定です。

履修上の留意点

“Penguin Book”を使用しますので、通常のテキストのような「注」がありません。従って、語句の下調べ、英語表現についての検討などが必要になります。クラス内での活発な発言、意見の交換をするためにも予習を十分にしてクラスに臨んでいただきたい。

成績評価の方法

- ① クラスの人数が多い場合は試験を行い、その成績と平常点を勘案して最終評価をします。
- ② クラスの人数が少ない場合には試験は行わず、平常点による評価とします。

教科書

“The Catcher in the Rye” (Penguin Fiction)

科目名	担当者名	配当学科	単 位
ドイツ語 I	飯塚公夫	短国・短英1選	2

講義のねらい

ドイツ語に親しむこと。

講義の内容・  
授業スケジュール

文法の説明と練習問題を中心としてやっていきます。

履修上の留意点

情報量の多い本ですので、予習をしてきて下さい。

成績評価の方法

前後期の試験の点+平常点。

教科書

関根靖光他『アクチュアル・ドイツ』（朝日出版社）2,300円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
ドイツ語 I	井村行子	短国・短英1選	2

講義のねらい

ドイツ語の基礎を身につけることを目標にします。

講義の内容・  
授業スケジュール

簡単なテキストを読みながら、文法事項の説明や練習を行います。人数にもよりますが、できるだけ口頭演習の機会を多くしたいと思います。

成績評価の方法

前期と後期の筆記試験の成績によります。

教科書

未定

参考書等

教科書を決定しないと、確実なことは言えませんが、おそらく独和辞典が必要になると思います。

科目名	担当者名	配当学科	単位
ドイツ語 II	しばのひろこ 柴野博子	短国・短英2選	2

講義のねらい

この時間は、初級文法で習った事柄を復習しながら、日常生活にかかわりの深い、やさしい文章を読んでゆきます。

履修上の留意点

ドイツ語の勉強には、一步一步積み重ねて行くことが非常に大切です。従って、できるだけ休まずに出席して下さい。

成績評価の方法

年2回の試験と、平常の学習態度を総合して、成績評価を行います。

教科書

高木・常木『新初級ドイツ語読本』（郁文堂）1,300円

科目名	担当者名	配当学科	単位
ドイツ語 I A (選)	しばのひろこ 柴野博子	短国・短英 1・2選	2

講義のねらい

この時間は、初級文法の基礎をしっかりと身につけることを目標にしています。

履修上の留意点

練習問題の多い教科書をえらびました。勤勉で、意欲的な学生の参加を希望します。

成績評価の方法

試験は、年に3回行います。この3回の試験と、平常の学習態度を総合して、成績評価を行います。

教科書

岩崎英二郎『練習問題本位・ドイツ語初級文法（改訂版）』（第三書房）1,400円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
ドイツ語 I B (選)	お 織 だ しげ 田 繁 み 美	短国・短英 1・2選	2

講義のねらい

未だわが国では外人労働者が殆ど目につかなかった1970年代初め頃、ドイツは沢山の外人を工場労働者として受け入れていた。トルコ人、イラン人、チェルノブイリ人など。その中の一人、40歳代の男性が未だ新米で、ドイツ人の上司と話しているのを横で見、自己の意向を相手に伝えるのに非常に難儀をしていましたが、1年後にはドイツ語の放言を使いこなしているのを見、他国で前向きに生活している人間の言語能力の進歩を直に知り、驚きました。周りが全部ドイツ語という状況にいるのと較べると、諸君が大学でドイツ語の授業を受ける状況とは大きな隔りがあるかもしれませんが、これから1年間ドイツ語を真摯に勉強してみようという意気込みさえあれば、後期の半ば頃には、かなりドイツ語が身につけているのに気づかれることと思います。

履修上の留意点

辞書を必ず持参すること。

成績評価の方法

日常点に1/2、前、後期テストに1/2の比重を置く。

教科書

宇佐見・佐藤『ドイツめぐり』（朝日出版社）2,300円。副テキストとしてプリント使用。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
ドイツ語 II (選)	し ま と み え 志 真 斗 美 恵	短国・短英2選	2

講義のねらい

ドイツ語初級を終えた方たちが対象のクラスですが、最初は初級文法をしっかり復習しながらすすめ、最終的には中級程度の読解力をつけます。

履修上の留意点

ドイツ語学習を通して、日独の生活習慣の相違、現在のドイツの社会事情等も考えていきます。

成績評価の方法

平常点と定期試験で総合的に評価します。

教科書

石井寿子、ラインドルフ・イエッスル『時事ドイツ語〈99年トピックス〉』（朝日出版社）1,800円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フ ラ ン ス 語 I	まえ だ のり かず 前 田 祝 一	短国・短英1選	2

講義のねらい

初めてフランス語を学習する人を対象にする。

講義の内容・  
授業スケジュール

音としてのフランス語（発音・綴字の読み方）を習得してもらうのと同時に、フランス語という言語の中身を自分のものとしてもらいます。

履修上の留意点

毎日が新しいことの連続なので、すでに学んだことが理解できていることを前提に、次の授業を行ないますので、決して欠席しないこと。

成績評価の方法

前・後期末のペーパー・テストで成績評価しますが、授業中の課題・出席状況も考慮します。

教 科 書

『ポケットにフランス語』（第三書房）2,000円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フ ラ ン ス 語 II	こ だ ま なり お 小 玉 齊 夫	短国・短英2選	2

講義のねらい

楽しく読み、書き、話せるフランス語の授業にしたいと思います。簡単なフランス語の文を読みながら、日常的なフランス風の表現・理解のしかたを知ることが目標です。

履修上の留意点

授業に必ず出席すること。

成績評価の方法

平常点を中心にします。

教 科 書

中山眞彦・杉山利恵子『ミニ・ボンジュール・パリ』（白水社）

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フランス語 I A (選)	井 田 清 子 <small>い だ きよ こ</small>	短 国 ・ 短 英 1 ・ 2 選	2

講義のねらい

フランス語をはじめて学ぶ学生のための文法中心の授業です。文章を理解するための基本的な文法事項の動詞、名詞、冠詞、形容詞の用法などを、一年間で習得して、生きたフランス語を、無理なく正確に学ぶのが目標です。

講義の内容・  
授業スケジュール

文法を中心にしながら、できるだけ総合的にフランス語を習得できるように、パリを中心とする生活情景を主題とした日常的な会話や、わかりやすい興味ある文章も同時に学びます。こうして身につけた文法知識を実際に例文の中で応用しながら、各種の文章を理解できるようにしましょう。

履修上の留意点

辞書をひく手間を惜まず、自分で面白さを味わってください。

成績評価の方法

前期・後期の試験を中心に、通常点も加味します。

教 科 書

『パリのどこかで』（第三書房）

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フランス語 I B (選)	くわ た のり あき 桑 田 禮 彰	短 国 ・ 短 英 1 ・ 2 選	2

講義のねらい

フランス語の基礎の習得。

講義の内容・  
授業スケジュール

まず発音の基本をしっかり確認した上で、簡単な会話表現に親しみながら、初級文法を理解し、読解力の基礎を身につけます。

履修上の留意点

発音練習や文法理解のために最も重要なのは、もちろん授業への出席です。一回一回の出席を大切にしてください。

成績評価の方法

ふだんの授業での評価をベースにして、年二回の試験の成績で決定します。

教 科 書

滑川明彦、前川泰子著『ポケットにフランス語』（第三書房）

参 考 書 等

そのつど授業で指示します。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フランス語Ⅱ（選）	<sup>たに</sup> 谷 <sup>かわ</sup> 川 かおる	短国・短英2選	2

講義のねらい

時事社会的問題を扱った文章を講読し、フランス語の読解力を養う。一年間でフランス語の新聞が読めるようになることを目標にしたい。

講義の内容・授業スケジュール

前期は初級文法の復習もかねて比較的平易な文章を講読。後期には実際になるべく最近の新聞記事を取りあげて講読の予定。

履修上の留意点

出席を重視する。

成績評価の方法

年二回の試験。

教 科 書

瀧川好庸、ガブリエル・メランベルジェ、東多鶴恵編著『改訂 やさしいフランス語新聞①』（第三書房）1,600円

科目名	担当者名	配当学科	単位
中国語Ⅰ	いわさき 崎 皇	短国・短英1選	2

講義の内容・  
授業スケジュール

発音の習得に重点を置いて授業を行います。声を出すことをためらってはいけません。テキストにはCDが付属していますから、繰り返し聞いて中国語の発音に、はやく慣れましょう。試験は前期2回、後期2回行う予定です。

履修上の留意点

授業にはすべて出席することが前提です。やむを得ない理由（急病、急用、忌引等）により欠席する場合でも、6回を越えた場合は成績評価をしません。

教科書

山下輝彦『中国語入門ポイント45』（三修社）2,500円

科目名	担当者名	配当学科	単位
中国語Ⅱ	あまの 野 節	短国・短英2選	2

講義の内容・  
授業スケジュール

初級段階の学習を踏まえて、会話文で色々な表現を学習する。単語、語句の発音練習、意味の確認をした後、新しい表現を取り出して学習、その後、会話文を読み、新しい表現を身につけていこうとするものである。

履修上の留意点

積極的に授業に参加して欲しい。

成績評価の方法

出席、授業態度、課題の提出状況、期末テストの結果を合せ総合して評価をする。

教科書

荒川清秀『美香 in China』（同学社）1,900円。

参考書等

授業の中で紹介する。

その他

楽しい授業にする努力をする。



科目名	担当者名	配当学科	単位
中国語 I A (選)	かま 釜 屋 おさむ 修	短国・短英 1・2選	2

講義の内容・  
授業スケジュール

会話体の本文12課のコンパクトな教科書を用いる。入門段階で学ぶべき文法項目は一通り教授できる構成となっているので、会話による楽しさと、ことばの法則性を考える楽しさと、ふたつながら味わってほしい。

履修上の留意点

休まない、集中する、大声を出す、一度きいたことは忘れない。

成績評価の方法

平常点、小テスト、期末テスト。

教科書

佐藤晴彦『なるほど・わかる中国語』(同学社) 2,200円

参考書等

開講時に説明。

科目名	担当者名	配当学科	単位
中国語 I B (選)	お 小 川 がわ 隆 たかし	短国・短英 1・2選	2

講義のねらい

必修のワケ以外に自発的に中国語を学ぼうとする人のための初級クラス。この一時間で中国語の発音と文法の最低限の基礎を一通り学ぶ。

講義の内容・  
授業スケジュール

はじめ数回ピンインとよばれる中国語独自のローマ字表記法を学ぶ。その後1日1課平均のペースで基礎的な文法項目とそれを使った易しい会話を学んでゆく。毎回、新しい内容を学び、それが次の項目の基礎になってゆくので、休まず出席し、その課の内容は必ずその週のうちに身につけてしまうよう努めてほしい。

履修上の留意点

週1コマのこの時間内でもかく一通りの基礎を学べるよう進めるが、これだけでは練習量が絶対的に不足である。時間が許すかぎり、IA(選)と併せて履修するようにしてほしい。またテレビ、ラジオの講座なども利用して中国語にじかに触れる時間をなるべく多く確保してほしい。成績評価の方式その他は一般のIA-IBクラスに準ずる。

教科書

荒川・許・上野『中国語スケッチ15』(CD付)(朝日出版社) 2,200円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
中国語Ⅱ（選）	まつ松 本 丁 俊	短国・短英2選	2

講義のねらい

初級段階で終えた基礎をもとに、言葉ばかりではなく、広く中国についての一般的な知識を得ながら、読解力の向上をめざす。

講義の内容・  
授業スケジュール

中国への理解を深めるために、中国の文化、歴史、風習、人情、家庭教育、食生活、思考方法、恋愛観、証券会社など、多岐にわたるテーマを平易な中国語で18課にまとめたものを読む。毎課のあとに練習問題があるので、本文を十分把握しないと答えられない。本文は分担してやってもらうので、あらかじめ単語を調べてくる事。

履修上の留意点

必ず予習を行うこと。  
授業には辞書を携帯すること。

成績評価の方法

平常点、出席点、小テスト数回、前・後期の期末テストなどで総合評価する。

教科書

李 鴻谷 『新中国事情』（好文出版）1,800円

参考書等

『中日辞典』（小学館）7,000円  
『現代中国語辞典』（光生館）6,500円  
いずれかが望ましい。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
スペイン語 I	佐藤 紘子	短国・短英1選	2

講義のねらい

1年間で、必要最低限の文法事項に一通り目を通し、コミュニケーションのためのスペイン語運用能力の基礎を習得する。

履修上の留意点

欠席すると授業についていけなくなるので、できるだけ出席すること。

成績評価の方法

前期・後期試験の成績に、平常点を合わせて評価する。

教科書

イネス サンミゲール、フェリサ レイ『スペイン語の旅』（白水社）

参考書等

最初の授業で指示する。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
スペイン語 II	荻野 雅司	短国・短英2選	2

講義のねらい

スペイン語 I で学習したものをさらに広く深く学ぶことで実際に使えるスペイン語を習得し、3億人といわれるヒスパニック圏の人々を行う communication の術を身に付けることを狙いとします。

講義の内容・授業スケジュール

上記の目的を達成するために、一方でスペイン語 I で得た知識を今一度リフレッシュしながら、新しい領域に進んで行くことは勿論ですが、この過程では教科書以外に、プリント、テープ、ビデオ等を通じて実際に使われている、生きたスペイン語にも接して行きます。

履修上の留意点

言葉の学習には継続が肝要ですから、年間を通じて、コンスタントに出席できる学生の受講を期待します。成績の評価に当たっては、テストの成績よりも、むしろ日頃の受講態度を重視します。

参考書等

使用する教科書は開講時に指示します。

科目名	担当者名	配当学科	単位
スペイン語 I A (選)	Navarro-Polo, L. S. (ナバローポロ, L. S.)	短国・短英 1・2選	2

講義のねらい

スペイン語の基本的知識・能力をもとに、スペイン語の書き言葉および話し言葉の両面にわたって理解し、表現する実力を養う。文法・語彙については網羅的ではなく、必要と思われるものを集中的に練習する。

講義の内容・授業スケジュール

1. 母音の文字と発音・子音の文字と発音
2. 名詞の性・冠詞（不定冠詞・定冠詞）・名詞の数・形容詞の語尾変化
3. 動詞 SER・主語人称代名詞・疑問文
4. 動詞 ESTAR・SER と ESTAR の相違点・HAY と ESTAR の相違点・指示詞・否定文
5. 動詞 TENER・所有詞・TAMBIÉN と TAMPOCO・数詞・時間についての副詞句
6. 直説法現在の規則動詞（AR 動詞・ER 動詞・IR 動詞）・不定語
7. 直説法現在の不規則動詞 I・TENER QUE と HAY QUE
8. 直説法現在の不規則動詞 II・IR A+不定詞・不定詞とともに用いられる動詞・天候や天気表現・SABER と CONOCER
9. 直接目的の人称代名詞・間接目的の人称代名詞
10. 直接目的と間接目的の人称代名詞についての規則・動詞 GUSTAR
11. 前置詞の後ろに置かれる人称代名詞・比較の表現・最上級
12. 再帰動詞・再帰代名詞の位置・過去を表す時制

履修上の留意点

定期試験－7月と1月－

教科書

石崎優子、フェリサ・レイ「スペイン語世界への窓」(芸林書房)

参考書等

辞書、参考書については、最初の授業のとき紹介する。

科目名	担当者名	配当学科	単位
スペイン語 I B (選)	<sup>うり</sup> 瓜 <sup>かに</sup> 谷 アウロラ	短国・短英 1・2選	2

講義のねらい

スペイン語の初級文法をベースに会話表現を覚えます。必要に応じてプリントによる練習も行います。

成績評価の方法

前期、後期末に試験を行い、評価の基準とします。授業中の態度、宿題も成績の対象として考慮します。語学の修得には継続的な訓練が欠かせず、欠席は減点とします。とくに7回以上欠席したものは、期末試験の受験資格を失いますので欠席には十分注意して下さい。

教科書

田村美代子『スペイン語で何というんですか』(芸林書房) 1,800円

参考書等

『スペイン語中辞典』(小学館)、『プログレッシブ・スペイン語辞典』等。  
『現代スペイン語辞典』(白水社)、『新スペイン語辞典』(研究社)、『スペイン語ミニ辞典』(白水社)等。

科目名	担当者名	配当学科	単位
スペイン語Ⅱ（選）	ナバロ, ホワン J.	短国・短英2選	2

講義のねらい

この一年を通じ、卒業後も実用可能なスペイン語の基礎学力を修得する。

講義の内容・  
授業スケジュール

動詞の過去形（不完了過去・不定過去）を中心に勉強する。各一課は、短い文章や会話及び練習問題で構成されている。

履修上の留意点

予習として単語の意味などは辞書で調べて頂きたい。

教科書

この講義の初回授業時間に教室にて配布するプリントを使用する。

科目名	担当者名	配当学科	単位
ロシア語 I A (選)	佐野朝子	短国1・2選	2

講義のねらい

ロシア語の初級文法を学ぶと共にかんたんなロシア語らしい表現も身につけてもらいます。

講義の内容・  
授業スケジュール

必修クラス IA に準じますが、このクラスでは初歩の文法を徹底的にやります。

成績評価の方法

出席、平常点、期末の二回のテストで評価します。

教科書

中島由美他著『ロシア語へのパスポート』（白水社）2,200円  
その他プリント配布。

科目名	担当者名	配当学科	単位
ロシア語 I B (選)	木村英明	短国1・2選	2

講義のねらい

隣国ロシアと日本の関係は文化交流や地域間協力など様々な領域で拡大しつつあります。ロシアの人々と直接にコミュニケーションできる機会、必要性は徐々に高まっています。また、現在政治経済の分野で混乱が続いているものの、ロシアの国際的な発言力、独特な文化は依然として高い水準にあります。ロシア語の学習は、政治や文化をひっくるめたそんな「ロシア」という総体にアプローチするために最も手っとり早く、かつ最も重要な足掛りになると思います。

講義の内容・  
授業スケジュール

この授業では、簡単な日常的表現を用いながら初歩の文法を速修することになります。音声面にも留意して、できるだけコミュニケーションに役立つロシア語の修得を計ります。

成績評価の方法

平常点を重視します。

教科書

桑野隆著『エクスプレス・ロシア語』（白水社）をもとに、必要に応じ適宜プリントを配布します。



# 4. 保健体育科目





## 4. 保健体育科目

### 《必修科目》

スポーツ実技〔室内球技〕	〈磯崎優子・川村正義〉	187	
スポーツ実技〔卓球〕	〈佐藤政之〉	188	
スポーツ実技〔ソフトボール〕	〈田中佳孝〉	189	
スポーツ実技〔ジャズダンス〕	〈磯崎優子〉	190	
スポーツ実技〔屋外球技〕	〈田中佳孝〉	191	
保健理論	〈吉田稔〉	191	
スポーツ実技〔再クラス〕	〈竹田幸夫・田中佳孝・長濱友雄・牧野茂・宮沢栄作〉	192	
スポーツ実技〔再クラス〕	集中授業コース〔サッカー〕	〈秋田浩一〉	193
スポーツ実技〔再クラス〕	集中授業コース〔簡化太極拳〕	〈大石武士〉	194
スポーツ実技〔再クラス〕	集中授業コース〔卓球〕	〈川村正義・長濱友雄〉	195
スポーツ実技〔再クラス〕	集中授業コース〔室内球技〕	〈川村正義〉	196
スポーツ実技〔再クラス〕	集中授業コース〔トレーニング〕	〈竹田幸夫〉	197
スポーツ実技〔再クラス〕	集中授業コース〔バドミントン〕	〈牧野茂〉	198
スポーツ実技〔再クラス〕	集中授業コース〔ゴルフ〕	〈森本葵〉	199

### 《選択科目》

スポーツ実技〔室内球技〕	〈川村正義〉	203	
スポーツ実技〔卓球〕	〈佐藤政之〉	204	
スポーツ実技〔ジャズダンス〕	〈磯崎優子〉	205	
生涯スポーツ実習Ⅰ・Ⅱ（前期・基礎）	〔バドミントン〕	〈長濱友雄〉	206
生涯スポーツ実習Ⅰ・Ⅱ（後期・基礎）			
生涯スポーツ実習Ⅰ・Ⅱ（前期・基礎）	〔簡化太極拳〕	〈大石武士〉	207
生涯スポーツ実習Ⅰ・Ⅱ（後期・基礎）			
生涯スポーツ実習Ⅰ・Ⅱ（前期・基礎）	〔室内球技〕	〈宮沢栄作〉	208
生涯スポーツ実習Ⅰ・Ⅱ（後期・基礎）			
生涯スポーツ実習Ⅰ・Ⅱ（前期・基礎）	〔卓球〕	〈宮沢栄作〉	209
生涯スポーツ実習Ⅰ・Ⅱ（後期・基礎）			
生涯スポーツ実習Ⅰ・Ⅱ（前期・基礎）	〔室内球技〕	〈牧野茂〉	210
生涯スポーツ実習Ⅰ・Ⅱ（後期・基礎）			
生涯スポーツ実習Ⅰ・Ⅱ（前期・応用）	〔バドミントン〕	〈長濱友雄〉	211
生涯スポーツ実習Ⅰ・Ⅱ（後期・応用）			
生涯スポーツ実習Ⅰ・Ⅱ（前期・応用）	〔トレーニング&ニュースポーツ〕	〈大石武士〉	212
生涯スポーツ実習Ⅰ・Ⅱ（後期・応用）			
生涯スポーツ実習Ⅰ・Ⅱ（前期・応用）	〔簡化太極拳〕	〈大石武士〉	213
生涯スポーツ実習Ⅰ・Ⅱ（後期・応用）			
生涯スポーツ実習Ⅰ・Ⅱ（前期・応用）	〔室内球技〕	〈宮沢栄作〉	214
生涯スポーツ実習Ⅰ・Ⅱ（後期・応用）			
生涯スポーツ実習Ⅰ・Ⅱ（前期・応用）	〔卓球〕	〈長濱友雄・宮沢栄作〉	215
生涯スポーツ実習Ⅰ・Ⅱ（後期・応用）			
生涯スポーツ実習Ⅰ・Ⅱ（前期・応用）	〔室内球技〕	〈牧野茂〉	216
生涯スポーツ実習Ⅰ・Ⅱ（後期・応用）			

生涯スポーツ実習	(集中前期・基礎)〔テニス集中〕	〈江口淳一〉	…… 217
生涯スポーツ実習	(集中前期・応用)		
生涯スポーツ実習	(集中後期・基礎)〔テニス集中〕	〈江口淳一〉	…… 218
生涯スポーツ実習	(集中後期・応用)		
生涯スポーツ実習	(集中後期・基礎)〔ゴルフ集中〕	〈館岡儀秋〉	…… 219
生涯スポーツ実習	(集中後期・応用)		
生涯スポーツ演習	(シーズン前期・基礎)〔ゴルフ〕	〈館岡儀秋 他〉	…… 220
生涯スポーツ演習	(シーズン前期・応用)		
生涯スポーツ演習	(シーズン後期・基礎)〔スキー〕	〈江口淳一 他〉	…… 221
生涯スポーツ演習	(シーズン後期・応用)		
保健体育理論		〈川村正義〉	…… 222
保健体育理論		〈田中佳孝〉	…… 223

# 保健体育科目の目標

本学の『保健体育科目』は、総合的人間性の形成を目指し以下の点に留意して開設されています。

人間がひととして生きていくうえで、自己の身体について知り、理解を深めていくことは重要なことであり、健康の増進や、体力の向上のための基本的な知識や習慣を、生涯を通じて知的・身体的遺産として獲得することは、あらゆる人間活動を支える基盤であります。スポーツは、単に楽しみとしてではなく、健康や体力づくりの手段として、また、身体を認識する手段としても重要であると考えられます。本学の『保健体育科目』は、様々なスポーツ種目を通して展開し、その種目の特性に沿った活動や経験を通して、生涯を通じて健康の増進や体力の向上を図ると共に、スポーツを享受する能力を高め、ゆとりある人間社会の形成を実現する能力を学生自らが考え獲得することを目標としています。

さらに、人間疎外条件の多い現代社会において、運動実践の過程で習得される公正、協調、克己、決断、集中などのスポーツの本質的要素であるパーソナリティーを共通の体験を通して得ることで、学生時代でなければ得られない人間関係を構築し、社会性を養い、人間愛豊かな人間を形成することを目指しています。



# 4. 保健体育科目

必修科目

# 「スポーツ実技」(必修) 開講種目一覧

(於：玉川校舎)

		金 曜 日	
1 時 限			
2 時 限	短 英	磯 崎	ジャズダンス
		※川村	室内球技
		佐 藤	卓球
		田 中	ソフトボール
3 時 限			
4 時 限	短 放	磯 崎	室内球技
		※田中	屋外球技

※は、科目の主担当者

科目名	担当者名	配当学科	単 位
スポーツ実技 〔室内球技〕	いそ ぼき ゆう こ かわ せいら まさ よし 磯崎優子・川村正義	短英・短放1必	2

講義のねらい

バスケット・ボール、バレーボール、バドミントンを教材とし、それぞれの競技を楽しむための基礎技術やルールを学びながら、健康・体力を維持し、自己の身体への認識を深め、ゲームを通じて、これらの競技を理解すると共に、豊かな人間関係づくりを目的とする。

講義の内容・  
授業スケジュール

- 1時限目：オリエンテーション、授業内容の説明  
(バスケット・ボール)
- 2時限目：ボール・ハンドリング、ドリブル・シュート、グループ分け
- 3時限目：ハーフ・コート2対1、ゲーム（1次リーグ）
- 4時限目：ハーフ・コート3対2、ゲーム（1次リーグ）
- 5時限目：ハーフ・コート4対3、ゲーム（1・2次リーグ）
- 6時限目：ハーフ・コート3対3、ゲーム（2次リーグ）
- 7時限目：実技テスト、ゲーム（2次リーグ）  
(バレーボール)
- 8時限目：オーバー・アンダーパス、ゲーム（リーグ戦）
- 9時限目：レシーブ・スパイクの基本、ゲーム（リーグ戦）
- 10時限目：サーブ・レシーブ・スパイクの応用、ゲーム（リーグ戦）
- 11時限目：実技テスト、ゲーム（トーナメント）  
(バドミントン)
- 12時限目：ラケットイング、ミニラリー、スマッシュ、ドロップショット
- 13時限目：クリアー、ネット・ショット、ダブルスのルール
- 14時限目：サービス、ストロークの応用、ダブルスのゲーム
- 15時限目：実技テスト、ダブルスのゲーム

履修上の留意点

服装は、一般的な運動服装とする。体育館シューズを用意すること。担当教員によって時間配分を多少変更することがある。

そ の 他

出席点（70点）、実技テスト（20点）、態度点（10点）、60点以上を合格とする。



科目名	担当者名	配当学科	単 位
スポーツ実技 〔卓球〕	佐藤 政之 <small>さとう まさゆき</small>	短英1必	2

講義のねらい

卓球の様々な技術の向上を図る事により、卓球の面白さを知る。また、スポーツの中で最も簡単だと言われるルール（シングルス、ダブルス）を理解し、将来、生涯スポーツの一つとしての基盤をつくる。

講義の内容・  
授業スケジュール

- 1 時限目：オリエンテーション、授業内容と服装等の説明
- 2 時限目：ラケットイング、ネットの張り方の学習、フォアハンドの基本形
- 3 時限目：フォアハンドドライブ、フォアハンドゲーム
- 4 時限目：フォアハンドドライブのショート、ロングの打ち方。シングルスゲーム
- 5 時限目：バックハンドショートの打ち方。バックハンドゲーム
- 6 時限目：カットの打ち方、返球の方法。カット&カット、シングルスゲーム
- 7 時限目：カット&ドライブリターン、シングルスゲーム
- 8 時限目：スマッシュ（3球目）、シングルスゲーム
- 9 時限目：シングルスゲーム
- 10 時限目：ダブルスゲームのやり方。ダブルスゲームの練習
- 11 時限目：ダブルスゲーム（5人組でのリーグ戦）
- 12 時限目：ダブルスゲーム（5人組でのリーグ戦）
- 13 時限目：ダブルスゲーム（5人組でのリーグ戦）
- 14 時限目：ダブルスゲーム（5人組でのリーグ戦）
- 15 時限目：まとめ

履修上の留意点

服装は、一般的な運動服装で良いが、必ず体育館シューズを用意すること（土足厳禁）。土足の場合は授業を受けることはできない。

成績評価の方法

評価は出席点70点、実技点30点とする。実技点は平素のゲームの中で採点し、受講態度を加味して評価する。個人の実技テストは行なわない。

そ の 他

30分以上の遅刻は認めない。とくにゲームの班分けをした後の授業参加は認めない。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
スポーツ実技 〔ソフトボール〕	たなか よし たか 田 中 佳 孝	短英1必	2

講義のねらい

ソフトボールの基本技術を習得し、ルールを理解することにより、見るスポーツから参加するスポーツに発展させる。また、模擬試合をすることにより、戦術的なことを理解し、より楽しくゲームが行なえ、野球観戦にも違った視野を持つことができるようになる。

講義の内容・  
授業スケジュール

- 1 時限目：オリエンテーション、授業内容の説明と諸注意
- 2 時限目：用具の説明と使い方、キャッチボールの基本、ゴロ補球の基本、ルールの説明と実際
- 3 時限目：キャッチボール&ゴロの補球、バッティングの基本、ルールの説明と模擬ゲーム
- 4 時限目：ゴロの補球と1塁送球、トスバッティング1、ルールの説明と模擬ゲーム
- 5 時限目：フライボール補球の基本、紅白ゲーム
- 6 時限目：トスバッティング2、ゲーム
- 7 時限目：ルートバッティング、ゲーム
- 8 時限目：W-up、リーグ戦（スローピッチ）
- 9 時限目：W-up、リーグ戦（スローピッチ）
- 10 時限目：W-up、リーグ戦（スローピッチ）
- 11 時限目：W-up、リーグ戦（ファーストピッチ）
- 12 時限目：W-up、リーグ戦（ファーストピッチ）
- 13 時限目：W-up、リーグ戦（ファーストピッチ）
- 14 時限目：W-up、順位決定戦（ファーストピッチ）
- 15 時限目：まとめ

履修上の留意点

服装は、一般的な運動服装でよい。運動シューズを用意する事。帽子は、自由。用具は全て大学で用意する。

そ の 他

30分以上の遅刻は認めない。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ス ポ ー ツ 実 技 〔 ジャズダンス 〕	いそ ざき ゆう こ 磯 崎 優 子	短 英 1 必	2

#### 講義のねらい

ダンスは古代の宗教舞踊に始まり、近世におけるバレエの発展を経て、現代では自由な身体表現を目指し、踊り楽しむものとして発展している。

「ジャズダンス」も、現代の舞踊ではポピュラーであり、高度に発達すると、人々の鑑賞の対象となり芸術になった。この講義を通じて、簡単な基本運動や筋力トレーニングから、少し難しいテクニックまでを身につけ、芸術スポーツとして踊り楽しんでほしい。

#### 講義の内容・ 授業スケジュール

- 1 時間目：オリエンテーション、授業内容の説明
  - 2 時間目
  - 3 時間目
  - 4 時間目
  - 5 時間目
  - 6 時間目
  - 7 時間目
  - 8 時間目
  - 9 時間目
  - 10 時間目
  - 11 時間目
  - 12 時間目
  - 13 時間目：発表会用の振り付け
  - 14 時間目：〃
  - 15 時間目：発表会と評価
- ・ストレッチ 1 (準備運動)  
 ・基本動作 1 (クラシックバレエ含む)  
 ・筋力トレーニング (腹筋や腕立て伏せ)  
 ・ストレッチ 2 (柔軟)  
 ・基本動作 2 (肩・胸・腰など自在に動かす訓練)  
 ・いろいろなステップ  
 ・コンビネーション (毎回異なったショートダンス)
- 上記の順番で毎回すすめていく。

#### 履修上の留意点

服装は、一般的なスポーツウエアを用意する。ジャズシューズを用意するのが望ましいが、室内用スニーカーでもよい (裸足やソックスでは滑るので危険)。実技は、玉川体育館地下の剣道場で行う。

#### 成績評価の方法

毎回授業に出席して実践することに大きな意味がある。したがって、成績は出席点70%、実技点30%の割合で評価する。実技点は、最後の発表会で個人点とグループ点の両方で評価する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ス ポ ー ツ 実 技 〔 屋 外 球 技 〕	たなかよし たが孝 田 中 佳 孝	短 放 1 必	2

講義のねらい

屋外球技は、自分の能力や技術に合わせてテニス、ソフトボールを中心に行なう授業である。テニスもソフトボールも生涯を通じて楽しく行なえるスポーツで、身体を通して体力、健康を積極的に充実させ、豊かな情操の発達と精神活動を賦活させるものである。

講義の内容・  
授業スケジュール

- 1 時限目：オリエンテーション、授業内容の説明と受講上の諸注意 (ソフトボール)
- 2 時限目：キャッチボールの基本、ゴロ補球の基本
- 3 時限目：キャッチボールとゴロの補球、バッティングの基本
- 4 時限目：補球と送球、バッティング
- 5 時限目：紅白ゲーム
- 6 時限目：紅白ゲーム
- 7 時限目：紅白ゲーム (テニス)
- 8 時限目：テニスのラケットティング、グラウンドストロークの基本
- 9 時限目：ボレー、サーブ
- 10 時限目：ラリーの応用とミニゲーム
- 11 時限目：半面でのシングルスゲーム
- 12 時限目：シングルスゲームを楽しむ
- 13 時限目：ダブルスゲームを楽しむ
- 14 時限目：トーナメント型式の試合
- 15 時限目：トーナメント型式の試合

履修上の留意点

服装は、一般的な運動服装でよい。運動シューズを用意する。帽子は、自由。用具は全て大学で用意する。

成績評価の方法

成績評価は出席点を重視し、実技と平素の受講態度を加味して評価する。

そ の 他

雨天時は教室にてビデオ教材を用いた解説、分析などテニスに必要な技術を学びまたは、トレーニングルームで基礎体力づくりを行なう。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
保 健 理 論 ( 前 期 )	よし た みのもる 吉 田 稔	短 放 1 必	2

保健体育  
必修科目

講義のねらい

「健康とは、肉体的に、精神的および社会的に完全に良好 (well-being) な状態であって、単に病気に罹患してないとか、病的ではないということではない」。これは WHO 憲章によって定義された健康の概念である。今や我が国の平均寿命が世界一となり、健康状態は諸外国に比べ極めて良好といえる。しかしながら、我が国は21世紀には本格的な高齢化社会を迎えようとしており、老人問題が重要な課題となっている。今や時代のニーズに対応した保健活動のみならず将来を展望した保健活動が重要視されて来ている。ここでは現在そして将来の健康の確保に必要な諸問題について考える。

教 科 書

鈴木庄助・久道茂編集『シンプル衛生・公衆衛生学』(改訂7版)(南江堂)2,400円

参 考 書 等

『国民衛生の動向』厚生省の指標 臨時増刊 (厚生統計協会)

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
健康・スポーツ実習 〔再クラス〕	たけの 田 幸夫 なつみ 中 佳孝 ながさ 濱 よし むね 野 とも まき 牧 友 みや 宮 栄	短 大 (10以降入学生) 短 国 除 く	2
健康・スポーツ実習 (前期)(後期)(再クラス)			各1

講義のねらい

室内で行なう球技(卓球、バドミントン、バレーボール、バスケットボール)の基本技能の習得をベースにして、各種目ともゲーム中心の授業を展開する。いずれの種目とも、将来さまざまな場で「生涯スポーツ」として楽しむことができる種目である。したがって、それぞれの種目の基本的な練習方法や楽しいゲームの展開のしかたについての理解も深めたい。

講義の内容・  
授業スケジュール

【前期】

- 1時限目：オリエンテーション、前期授業内容の説明
- 2時限目：卓 球 (ラケットの握り方、フットワーク、ミニゲーム)
- 3時限目： 〃 (サーブとリターン、ルールの解説、シングルスゲーム)
- 4時限目： 〃 (シングルスゲーム)
- 5時限目： 〃 (シングルスゲーム)
- 6時限目： 〃 (ダブルスゲームの進め方、ゲーム)
- 7時限目： 〃 (ダブルスゲーム)
- 8時限目： 〃 (まとめと評価)
- 9時限目：バドミントン (ラケットの握り方、フットワーク、半面コートでのミニゲーム)
- 10時限目： 〃 (ストローク、ドロップショット、スマッシュの練習、シングルス)
- 11時限目： 〃 (ルール解説、シングルスゲーム)
- 12時限目： 〃 (ダブルスゲームの進め方、ダブルスゲーム)
- 13時限目： 〃 (ダブルスゲーム)
- 14時限目： 〃 (ダブルスゲーム)
- 15時限目： 〃 (まとめと評価)

【後期】

- 1時限目：オリエンテーション、後期授業内容の説明
- 2時限目：バレーボール (パスとサーブの技術、ミニゲーム)
- 3時限目： 〃 (アタックとブロッキングの技術、ルール解説)
- 4時限目： 〃 (フォーメーション、ゲーム)
- 5時限目： 〃 (ゲーム)
- 6時限目： 〃 (ゲーム)
- 7時限目： 〃 (ゲーム)
- 8時限目： 〃 (まとめと評価)
- 9時限目：バスケットボール (パス、ドリブル、ショットの基本技術)
- 10時限目： 〃 (レイアップショット、ジャンプショットの技術、ルール解説)
- 11時限目： 〃 (ファウルの種類と罰則の解説、ゲーム)
- 12時限目： 〃 (ゲーム)
- 13時限目： 〃 (ゲーム)
- 14時限目： 〃 (ゲーム)
- 15時限目： 〃 (まとめと評価)

履修上の留意点

実技は、本校第1体育館で行なう。一般的なスポーツウェア、ならびに室内球技に適した体育館シューズを用意する。なお、卓球、バドミントンで使うラケットは、貸与する。

成績評価の方法

基本的な練習方法や楽しいゲームの展開のしかたについて理解するためには、毎回授業に出席して、実技を实践することが重要である。したがって成績は、出席点70%、実技点30%の割合で評価する。実技点は、各種目における個人別の技能、およびゲームの結果を加味して評価する。

そ の 他

曜日・時限によって定員がちがうので注意。  
『履修要項』を確認の上履修すること。

科目名	担当者名	配当学科	単位
スポーツ実技 〔再クラス〕 集中授業コース 〔サッカー〕	あき た こう いち 秋 田 浩 一	全 学 科 (10以降入学生) (短国除く)	2

講義のねらい

サッカーのゲームは、ボールを蹴ること(キック)、止めること(トラッピング)、運ぶこと(ドリブル)から成り立っている週一回の授業で全てをマスターすることは難しいが、各々の技術の要領を知ることによって数段ボール扱いがうまくなり、ゲームもまた楽しいものになる。本授業では、毎時間基本技術とゲームを行ない、サッカーの楽しさを実感する。また、正しいルールを学び、ゲームに生かすことの理解度を高める。

講義の内容・  
授業スケジュール

- 1日目午前：基本技術練習(キック、トラップ、ヘディング、ドリブル) チーム分け
- 1日目午後： 〃
- 2日目午前：パス練習、ゲーム
- 2日目午後：ロングキック、ゲーム
- 3日目午前：ドリブル、ゲーム
- 3日目午後：シュート、ゲーム
- 4日目午前：ルールの解説、ゲーム
- 4日目午後：ゲーム(リーグ戦)
- 5日目午前： 〃
- 5日目午後： 〃

履修上の留意点

服装は、一般的な運動服装で良いが必ずアップシューズもしくはゴム底のスパイクシューズを用意すること(6本ポイントのスパイクは不可)。靴下は厚手ものがよい。

成績評価の方法

出欠は午前午後之二回確認する。成績は授業参加態度から総合的に判断する。

そ の 他

再クラス 集中授業コースについて

- (1) 実施機関：(前期) 7月20日(木)～24日(月)  
(後期) 12月19日(火)～23日(土)  
7月20日及び12月19日更衣の上、午前10時に玉川体育館集合
- (2) 実施時間：午前 10:00～12:00  
午後 13:00～15:30
- (3) 実施場所：玉川体育館
- (4) 申込方法：「生涯スポーツ実習」と同様。ただし、教務部への『履修届(事前登録)』は集中授業コース用に設定された下記の曜日・時限で提出すること。  
土曜日・8時限
- (5) 備 考：再クラスの集中授業は、前期・後期を履修して2単位である。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ス ポ ー ツ 実 技 〔再クラス〕 集 中 授 業 コ ー ス 〔簡化太極拳〕	おお いし たけ し 大 石 武 士	短 大 (10以降入学生) 短 国 除 く	2

#### 講義のねらい

太極拳は、中国古来の武術であるが、筋骨を鍛えるだけでなく、屈伸運動・円運動を基本とした一種のバランス運動であり、呼吸法にのっとって行なう健康体操である。起勢から収勢間での24の動作を行ない、現在及び将来の健康・体力の維持増進を目手とする。また、太極拳動作の活性化や反応能力、技術水準を高めるために敏速な動作を取り入れ、生涯スポーツとして取り組むことのできる基本的な姿勢を養う。

#### 講義の内容・授業スケジュール

- 1時限目：オリエンテーション
- 2時限目：重心の移動・腹式深呼吸運動
- 3時限目：第一組 起勢・左右野馬分鬃・白鶴亮翅
- 4時限目：第二組 左右搂膝拗歩・手揮琵琶・左右倒卷肱
- 5時限目：第三組 左攏雀尾・右攏雀尾
- 6時限目：第四組 単鞭・雲手・単鞭
- 7時限目：第五組 高探馬・右蹬脚・双峰貫耳・轉身左蹬脚
- 8時限目：第六組 左下勢独立・右下勢独立
- 9時限目：第七組 左右穿梭・海底針・閃通臂
- 10時限目：第八組 轉身搬攔捶・如封似閉・十字手・収勢
- 11時限目：総合
- 12時限目：総合
- 13時限目：総合
- 14時限目：総合
- 15時限目：テスト

#### 履修上の留意点

- 1) 定員：40名とする。
- 2) 服装：一般的運動服装で身軽に動きやすいものがよい。シューズ・その他のものは不用。

#### 成績評価の方法

出席率70%、総合評価30%で行う。

#### そ の 他

- 再クラス 集中授業コースについて
- (1) 実施機関：(前期) 7月20日(木)～24日(月)  
(後期) 12月19日(火)～23日(土)  
7月20日及び12月19日更衣の上、午前10時に玉川体育館集合
  - (2) 実施時間：午前 10:00～12:00  
午後 13:00～15:30
  - (3) 実施場所：玉川体育館
  - (4) 申込方法：「生涯スポーツ実習」と同様。ただし、教務部への『履修届(事前登録)』は集中授業コース用に設定された下記の曜日・時限で提出すること。  
土曜日・8時限
  - (5) 備 考：再クラスの集中授業は、前期・後期を履修して2単位である。

科 目 名	担 当 者 名	配当学科	単 位
ス ポ ー ツ 実 技 〔再クラス〕 集 中 授 業 コ ー ス 〔卓 球〕	かわむらまさよし ながはまともお 川村正義・長濱友雄	短 大 (10以降入学生) (短国除く)	2

講義のねらい

卓球の様々な技術の向上を図る事により、卓球の面白さを知る。また、スポーツの中で最も簡単だと言われるルール（シングルス、ダブルス）を理解し、将来、生涯スポーツの一つとしての基盤をつくる。

講義の内容・  
授業スケジュール

- 1 日目午前：オリエンテーション、授業内容と服装等の説明。ラケットイング、ネットの張り方の学習、フォアハンドの基本形。
- 1 日目午後：フォアハンドドライブ、フォアハンドゲーム。
- 2 日目午前：バックハンドショットの打ち方。バックハンドゲーム。
- 2 日目午後：カットの打ち方と返球の方法。シングルスゲーム。
- 3 日目午前：シングルスゲーム。ダブルスゲームのやり方。
- 3 日目午後：ダブルスゲームの練習。
- 4 日目午前：ダブルスゲーム。
- 4 日目午後：ダブルスゲーム。（5人一組でのリーグ戦）
- 5 日目午前：トーナメント形式の試合。
- 5 日目午後：まとめ。

履修上の留意点

服装は、一般的な運動服装で良いが、必ず体育館シューズを用意すること（土足厳禁）。土足の場合は、授業を受けることはできない。  
30分以上の遅刻は認めない。とくにゲームの班分けをした後の授業参加は認めない。

成績評価の方法

評価は出席点70点。実技点30点とする。実技点は平素のゲームの中で採点し、受講態度を加味して評価する。個人の実技テストは行なわない。

そ の 他

再クラス 集中授業コース実施について

- (1) 実施期間：(前期) 7月20日(木)～24日(月)  
(後期) 12月19日(火)～23日(土)  
7月20日及び12月19日更衣の上、午前10時に玉川体育館集合
- (2) 実施時間：午前 10:00～12:00  
午後 13:00～15:30
- (3) 実施場所：玉川体育館
- (4) 申込方法：「生涯スポーツ実習」と同様。ただし、教務部への『履修届（事前登録）』は集中授業コース用に設定された下記の曜日・時限で提出すること。  
土曜日・8時限
- (5) 備 考：再クラスの集中授業は、前期・後期を履修して2単位である。



科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ス ポ ー ツ 実 技 〔再クラス〕 集 中 授 業 コ ー ス 〔室内球技〕	かわむらまさよし 川村正義	短 大 (10以降入学生) 短 国 除 く	2

#### 講義のねらい

バスケット・ボール、バレーボール、バドミントンを教材とし、それぞれの競技を楽しむための基礎技術やルールを学びながら、健康・体力を維持し、自己の身体への認識を深め、ゲームを通じて、これらの競技を理解すると共に、豊かな人間関係づくりを目的とする。

#### 講義の内容・ 授業スケジュール

- 1日目午前：授業内容の説明、バスケットボールの基礎
- 1日目午後：ボールハンドリング、ドリブルシュート、ミニゲーム
- 2日目午前：ミニゲーム、戦術の解説
- 2日目午後：ゲーム（リーグ戦）
- 3日目午前：バレーボール、基本練習（アンダーパス、オーバーパス、スパイク）
- 3日目午後：6人制ゲーム（リーグ戦）
- 4日目午前：6人制ゲーム（トーナメント）
- 4日目午後：バドミントン、基礎打球技術
- 5日目午前：シングルスゲーム
- 5日目午後：ダブルスゲーム

#### 履修上の留意点

- (1) 服装は、一般的な運動服装とする。
- (2) 体育館シューズを用意すること。
- (3) ラケットは貸与する。

#### 成績評価の方法

出欠は午前午後の二回確認する。成績は授業参加態度から総合的に判断する。

#### そ の 他

再クラス 集中授業コース実施について

- (1) 実施期間：(前期) 7月20日(木)～24日(月)  
(後期) 12月19日(火)～23日(土)  
7月20日及び12月19日更衣の上、午前10時に玉川体育館集合
- (2) 実施時間：午前 10:00～12:00  
午後 13:00～15:30
- (3) 実施場所：玉川体育館
- (4) 申込方法：「生涯スポーツ実習」と同様。ただし、教務部への『履修届（事前登録）』は集中授業コース用に設定された下記の曜日・時限で提出すること。  
土曜日・8時限
- (5) 備 考：再クラスの集中授業は、前期・後期を履修して2単位である。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ス ポ ー ツ 実 技 〔再クラス〕 集 中 授 業 コ ー ス 〔トレーニング〕	たけ だ ゆき お 竹 田 幸 夫	短 大 (10以降入学生) (短 国 除 く)	2

#### 講義のねらい

基礎的な体力要素である筋力、持久力、柔軟性、敏捷性を高めることを目的にして、さまざまなトレーニングを実践する。また、自分の体力の特徴を知ることによって、それに応じたトレーニングの方法を学ぶことを主なねらいとする。

#### 講義の内容・ 授業スケジュール

- 1日目 午前：オリエンテーション、体力測定
- 1日目 午後：カイザーカムⅡの使用法の説明、最大筋力の測定
- 2日目 午前：ストレッチ体操、トレーニング
- 2日目 午後：トレーニング
- 3日目 午前：ストレッチ体操、マッサージ法
- 3日目 午後：トレーニング
- 4日目 午前：ストレッチ体操、トレーニング
- 4日目 午後：12分間走
- 5日目 午前：ストレッチ体操、トレーニング
- 5日目 午後：体力測定、まとめ

#### 履修上の留意点

服装は、一般的なスポーツウェアを用意する。実技は、おもに体育館地下のトレーニング場で行うので、体育館シューズを用意すると。

#### 成績評価の方法

出席状況、トレーニング内容、授業態度を総合的に判断して評価する。

#### そ の 他

再クラス 集中授業コース実施について

- (1) 実施期間：(前期) 7月20日(木)～24日(月)  
(後期) 12月19日(火)～23日(土)  
7月20日及び12月19日更衣の上、午前10時に玉川体育館集合
- (2) 実施時間：午前 10:00～12:00  
午後 13:00～15:30
- (3) 実施場所：玉川体育館
- (4) 申込方法：「生涯スポーツ実習」と同様。ただし、教務部への『履修届(事前登録)』は集中授業コース用に設定された下記の曜日・時限で提出すること。  
土曜日・8時限
- (5) 備考：再クラスの集中授業は、前期・後期を履修して2単位である。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ス ポ ー ツ 実 技 〔再クラス〕 集 中 授 業 コ ー ス 〔バドミントン〕	まき の 野 しげる 茂	短 大 (10以降入学生) 短 国 除 く	2

講義のねらい

ゲームを楽しむための基本的な技術やルールを習得し、仲間づくりを通して社会的態度を養うとともに、生涯スポーツとして取り組むことができる基本的能力を身につけることを目標とする。

講義の内容・  
授業スケジュール

- 1日目午前：オリエンテーション、ラケットイング、ストロークの基本技術（回内、回外）
- 1日目午後：オーバー・ヘッド・ストローク
  - ①（スマッシュ、ドロップ）、コート反面のシングルス・ゲーム
- 2日目午前：オーバー・ヘッド・ストローク
  - ②（スマッシュ、クリアー、ドライブ）、サービス
- 2日目午後：アンダー・ハンド・ストローク
  - ①（クリアー、ヘアピン、ショット）、サービス、コート反面のシングルス・ゲーム
- 3日目午前：アンダー・ハンド・ストローク
  - ②（ロブ、クロス、ネットショット）、シングルス・ゲーム
- 3日目午後：サイド・ハンド・ストローク（ドライブ、クリアー）、サービス、シングルス・ゲーム
- 4日目午前：オーバー・ヘッド・ストローク
  - ③（カット、ブッシュ）、総合練習、ダブルス・ゲーム
- 4日目午後：総合練習、ダブルス・ゲーム
- 5日目午前：総合練習、ダブルス・ゲーム
- 5日目午後：総合練習、トーナメント型式のゲーム

履修上の留意点

- (1)服装は、一般的な運動服とする。
- (2)体育館シューズを用意すること。
- (3)ラケットは貸与する。

成績評価の方法

出欠は午前午後の二回確認する。成績は授業参加態度から総合的に判断する。

そ の 他

再クラス 集中授業コース実施について

- (1) 実施期間：(前期) 7月20日(木)～24日(月)  
(後期) 12月19日(火)～23日(土)  
7月20日及び12月19日は更衣の上、午前10時に玉川体育館集合
- (2) 実施時間：午前 10:00～12:00  
午後 13:00～15:30
- (3) 実施場所：玉川体育館
- (4) 申込方法：「生涯スポーツ実習」と同様。ただし、教務部への『履修届（事前登録）』は集中授業コース用に設定された下記の曜日・時限で提出すること。  
土曜日・8時限
- (5) 備 考：再クラスの集中授業は、前期・後期を履修して2単位である。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
スポーツ実技 〔再クラス〕 集中授業コース 〔ゴルフ〕	もり もと まもる 森 本 葵	短 大 (10以降入学生) 短 国 除 く)	2

#### 講義のねらい

ゴルフは、今や国民的スポーツになりつつある。本講義は、初めてゴルフを体験しようとする初心者から、すでに体験している学生までを対象として実施する。

ゴルフの技術的な上達は、本講義の主たるねらいとなるが、それ以外のゴルフのもつ重要なねらいとしての、マナーやエチケット、さらに練習仲間とのコミュニケーションも本講義の重要なねらいである。

生涯スポーツ実習として、大学卒業後もゴルフの良さを十分に楽しみ、かつ社会人としてゴルフを通して良き人間関係を作っていくための基本を学んでほしい。

#### 講義の内容・授業スケジュール

- 1日目：オリエンテーション・打席練習（7番アイアン／グリップ・アドレス・スイングの基本練習）  
講義・ビデオ：ゴルフスイングの基本
- 2日目：打席練習（7番アイアン・9番アイアン）、アプローチ練習、打席練習（ウッド）、パッティング練習  
講義・ビデオ：マナーとエチケット
- 3日目：打席練習（5、7、9番アイアン、ウッド）、アプローチ練習（PW、7番アイアン）、パッティング練習  
講義：ゴルフルール
- 4日目：打席練習（5、7、9番アイアン、ウッド）／近隣のゴルフ練習場での打席練習  
講義：ゴルフラウンドの基礎知識
- 5日目：グラウンドでのコースラウンド（6ホール）

#### 履修上の留意点

服装：一般的な運動服装（セーター・ウインドブレーカーも天候によって必要）  
シューズ：運動靴（ゴルフシューズは禁止する）

#### 成績評価の方法

出席を主体とし、それに技術、ルール、マナーなどの理解度を加える。

#### そ の 他

再クラス 集中授業コース実施について

- (1) 実施期間：(前期) 7月20日(木)～24日(月)  
(後期) 12月19日(火)～23日(土)  
7月20日及び12月19日更衣の上、午前10時に玉川体育館集合
- (2) 実施時間：午前 10:00～12:00  
午後 13:00～15:30
- (3) 実施場所：体育館川体育館
- (4) 申込方法：「生涯スポーツ実習」と同様。ただし、教務部への『履修届(事前登録)』は集中授業コース用に設定された下記の曜日・時限で提出すること。  
土曜日・8時限
- (5) 備 考：再クラスの集中授業は、前期・後期を履修して2単位である。



# 4. 保健体育科目

選 択 科 目

# 「スポーツ実技」(短国) 開講種目一覧

(於：玉川校舎)

		金 曜 日	
3 時 限	短 国 (選 択)	磯 崎	ジャズダンス
		川 村	室 内 球 技
		※佐藤	卓 球

※は、科目の主担当者

# 「生涯スポーツ実習Ⅰ・Ⅱ」 開講種目一覧

(於：本校体育館)

		月 曜 日	火 曜 日	水 曜 日	木 曜 日	金 曜 日			
1 時限									
2 時限	長	前期・基礎 バドミントン	大	前期・応用 トレーニング& ニュースポーツ※	宮	前期・応用 卓 球	牧 野	前期・応用	
		後期・基礎 バドミントン						後期・応用 トレーニング& ニュースポーツ※	後期・応用 卓 球
	濱	後期・基礎 バドミントン	石	後期・応用 トレーニング& ニュースポーツ※	沢	後期・基礎 卓 球		後期・応用 室内球技	
		前期・応用 バドミントン	大	前期・基礎 簡化太極拳※	宮	前期・応用 室内球技		前期・基礎 卓 球	
3 時限	長	後期・応用 バドミントン	石	後期・基礎 簡化太極拳※	沢	後期・基礎 卓 球	野	後期・基礎	
		前期・応用 バドミントン		前期・基礎 簡化太極拳※		前期・応用 室内球技		前期・基礎 卓 球	室内球技
	濱	後期・応用 バドミントン	大	後期・基礎 簡化太極拳※	宮	後期・応用 室内球技		後期・基礎 卓 球	後期・基礎
		前期・応用 バドミントン	石	前期・基礎 簡化太極拳※	沢	前期・基礎 室内球技		前期・応用 卓 球	室内球技
4 時限	大	前期・応用 簡化太極拳※			宮	前期・基礎 室内球技	長 濱	前期・応用	
		後期・応用 簡化太極拳※				後期・基礎 室内球技		後期・応用 卓 球	
	石	前期・応用 簡化太極拳※			宮	前期・基礎 室内球技		前期・応用 卓 球	
		後期・応用 簡化太極拳※			沢	後期・基礎 室内球技		後期・応用 卓 球	

※印の種目は、本校第2体育館にて実施し、それ以外は、本校第1体育館で実施します。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ス ポ ー ツ 実 技 〔 室 内 球 技 〕	かわむらまさよし 川 村 正 義	短 国 1 選	2

講義のねらい

バスケット・ボール、バレーボール、バドミントンを教材とし、それぞれの競技を楽しむための基礎技術やルールを学びながら、健康・体力を維持し、自己の身体への認識を深め、ゲームを通じて、これらの競技を理解すると共に、豊かな人間関係づくりを目的とする。

講義の内容・  
授業スケジュール

- 1時限目：オリエンテーション、授業内容の説明  
(バスケット・ボール)
- 2時限目：ボール・ハンドリング、ドリブル・シュート、グループ分け
- 3時限目：ハーフ・コート2対1、ゲーム（1次リーグ）
- 4時限目：ハーフ・コート3対2、ゲーム（1次リーグ）
- 5時限目：ハーフ・コート4対3、ゲーム（1・2次リーグ）
- 6時限目：ハーフ・コート3対3、ゲーム（2次リーグ）
- 7時限目：実技テスト、ゲーム（2次リーグ）  
(バレーボール)
- 8時限目：オーバー・アンダーパス、ゲーム（リーグ戦）
- 9時限目：レシーブ・スパイクの基本、ゲーム（リーグ戦）
- 10時限目：サーブ・レシーブ・スパイクの応用、ゲーム（リーグ戦）
- 11時限目：実技テスト、ゲーム（トーナメント）  
(バドミントン)
- 12時限目：ラケットイング、ミニラリー、スマッシュ、ドロップショット
- 13時限目：クリアー、ネット・ショット、ダブルスのルール
- 14時限目：サービス、ストロークの応用、ダブルスのゲーム
- 15時限目：実技テスト、ダブルスのゲーム

履修上の留意点

服装は、一般的な運動服装とする。体育館シューズを用意すること。担当教員によって時間配分を多少変更することがある。

そ の 他

出席点（70点）、実技テスト（20点）、態度点（10点）、60点以上を合格とする。



科目名	担当者名	配当学科	単位
スポーツ実技 〔卓球〕	佐藤まさゆき 佐藤政之	短国1選	2

講義のねらい

卓球の様々な技術の向上を図る事により、卓球の面白さを知る。また、スポーツの中で最も簡単だと言われるルール（シングルス、ダブルス）を理解し、将来、生涯スポーツの一つとしての基盤をつくる。

講義の内容・  
授業スケジュール

- 1 時限目：オリエンテーション、授業内容と服装等の説明
- 2 時限目：ラケットイング、ネットの張り方の学習、フォアハンドの基本形
- 3 時限目：フォアハンドドライブ、フォアハンドゲーム
- 4 時限目：フォアハンドドライブのショート、ロングの打ち方。シングルスゲーム
- 5 時限目：バックハンドショートの打ち方。バックハンドゲーム
- 6 時限目：カットの打ち方、返球の方法。カット&カット、シングルスゲーム
- 7 時限目：カット&ドライブリターン、シングルスゲーム
- 8 時限目：スマッシュ（3球目）、シングルスゲーム
- 9 時限目：シングルスゲーム
- 10 時限目：ダブルスゲームのやり方。ダブルスゲームの練習
- 11 時限目：ダブルスゲーム（5人一組でのリーグ戦）
- 12 時限目：ダブルスゲーム（5人一組でのリーグ戦）
- 13 時限目：ダブルスゲーム（5人一組でのリーグ戦）
- 14 時限目：ダブルスゲーム（5人一組でのリーグ戦）
- 15 時限目：まとめ

履修上の留意点

服装は、一般的な運動服装で良いが、必ず体育館シューズを用意すること（土足厳禁）。土足の場合は授業を受けることはできない。

成績評価の方法

評価は出席点70点、実技点30点とする。実技点は平素のゲームの中で採点し、受講態度を加味して評価する。個人の実技テストは行なわない。

その他

30分以上の遅刻は認めない。とくにゲームの班分けをした後の授業参加は認めない。

科目名	担当者名	配当学科	単位
スポーツ実技 〔ジャズダンス〕	いそ ざき ゆう こ 磯 崎 優 子	短国1選	2

#### 講義のねらい

ダンスは古代の宗教舞踊に始まり、近世におけるバレエの発展を経て、現代では自由な身体表現を目指し、踊り楽しむものとして発展している。

「ジャズダンス」も、現代の舞踊ではポピュラーであり、高度に発達すると、人々の鑑賞の対象となり芸術になった。この講義を通じて、簡単な基本運動や筋力トレーニングから、少し難しいテクニックまでを身につけ、芸術スポーツとして踊り楽しんでほしい。

#### 講義の内容・授業スケジュール

- 1 時間目：オリエンテーション、授業内容の説明
- 2 時間目
- 3 時間目
- 4 時間目
  - ・ストレッチ1（準備運動）
  - ・基本動作1（クラシックバレエ含む）
- 5 時間目
  - ・筋力トレーニング（腹筋や腕立て伏せ）
- 6 時間目
  - ・ストレッチ2（柔軟）
- 7 時間目
  - ・基本動作2（肩・胸・腰など自在に動かす訓練）
- 8 時間目
  - ・いろいろなステップ
- 9 時間目
  - ・コンビネーション（毎回異なったショートダンス）
- 10時間目
- 11時間目
  - 上記の順番で毎回すすめていく。
- 12時間目
- 13時間目：発表会用の振り付け
- 14時間目：〃
- 15時間目：発表会と評価

#### 履修上の留意点

服装は、一般的なスポーツウエアを用意する。ジャズシューズを用意するのが望ましいが、室内用スニーカーでもよい（裸足やソックスでは滑るので危険）。実技は、玉川体育館地下の剣道場で行う。

#### 成績評価の方法

毎回授業に出席して実践することに大きな意味がある。したがって、成績は出席点70%、実技点30%の割合で評価する。実技点は、最後の発表会で個人点とグループ点の両方で評価する。



科 目 名		担当者名	配 当 学 科	単 位
生涯スポーツ実習Ⅰ	(前期・基礎)	おおいし たけし 大石 武士	短国・短英1選	1
生涯スポーツ実習Ⅱ	(後期・基礎) 〔簡化太極拳〕		短国・短英2選	

#### 講義のねらい

太極拳は中国古来の武術であるが、筋骨を鍛えるものではなく、屈伸運動・円運動を基本とした一種のバランス運動であり、呼吸法にのっとっておこなう健康体操である。起勢から収勢までの24の動作を行い、現在および将来の健康・体力の維持増進を目的とする。また、太極拳動作の活発性や反応能力、技術水準を高めるために敏速な動作を取り入れ、生涯スポーツとして取り組むことのできる基本的な姿勢を養う。

#### 講義の内容・授業スケジュール

- 1 時限目：オリエンテーション
- 2 時限目：重心の移動・腹式深呼吸運動
- 3 時限目：第一組 起勢・左右野馬分鬃・白鶴亮翅
- 4 時限目：第二組 左右撻膝拗歩・手揮琵琶・左右倒卷肱
- 5 時限目：第三組 左攬雀尾・右攬雀尾
- 6 時限目：第四組 単鞭・雲手・単鞭
- 7 時限目：第五組 高探馬・右蹬脚・双峰貫耳・轉身左蹬脚
- 8 時限目：第六組 左下勢独立・右下勢独立
- 9 時限目：第七組 左右穿梭・海底針・閃通臂
- 10 時限目：第八組 轉身搬攔捶・如封似閉・十字手・収勢
- 11 時限目：総合
- 12 時限目：総合
- 13 時限目：総合
- 14 時限目：総合
- 15 時限目：テスト

#### 履修上の留意点

- 1) 定員：40名とする。
- 2) 服装：一般的運動服装で身軽に動きやすいものがよい。シューズ・その他のものは不用。
- 3) 教場：第2体育館2階

#### 成績評価の方法

出席率70%、総合評価30%で行う。

科 目 名		担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
生涯スポーツ実習Ⅰ	(前期・基礎)	みやざわ えい さく 宮 沢 栄 作	短国・短英1選	1
生涯スポーツ実習Ⅱ	(後期・基礎) 〔室内球技〕		短国・短英2選	

講義のねらい

文明発達の著しい今日、日常生活の中での動的プログラムは、益々減少しつつある。このような生活環境を改善して、出来るだけ身体を動かすことが心身の健康につなげることを認識させ、その実践をはかる。

講義の内容・  
授業スケジュール

- 1 時限目：オリエンテーション、授業の目標の説明
- 2 時限目：実技各種目の競技の性格、ルールの説明
- 3 時限目：バスケットボール競技の構成基礎技術実習
- 4 時限目：3：3の簡易ゲーム
- 5 時限目：3：3の簡易ゲーム
- 6 時限目：バレーボール競技の構成基礎技術実習
- 7 時限目：簡易ゲーム
- 8 時限目：簡易ゲーム
- 9 時限目：卓球の基本技術
- 10時限目：シングルス、ダブルスでのゲーム
- 11時限目：シングルス、ダブルスでのゲーム
- 12時限目：バドミントンの基礎技術実習
- 13時限目：シングルス、ダブルスでの簡易ゲーム
- 14時限目：シングルス、ダブルスでの簡易ゲーム
- 15時限目：評価（全種目を通して）

履修上の留意点

- (1) 定員は50名とする。
- (2) 本校第1体育館で行う。
- (3) 服装は一般的な運動服装とする。体育館用シューズを用意すること。
- (4) 用具は貸与する。

成績評価の方法

出席点70%、実技点30%とする。

科 目 名		担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
生涯スポーツ実習Ⅰ	(前期・基礎)	みやざわ えい まく 宮 沢 栄 作	短国・短英1選	1
生涯スポーツ実習Ⅱ	(後期・基礎) 〔卓 球〕		短国・短英2選	

講義のねらい

1. 補強運動、練習およびゲームなどを積極的に行ない、体力や運動能力を高める。
2. 卓球の技術やルールを習得し、生涯スポーツとして取り組むことが出来る基本的技能を身につける。
3. クラスの仲間と協力して練習やゲームを行なう中で社会的態度を養う。  
技術的課題として、以下の点に留意して行なう。
  - (1)フォアハンド、バックハンドとも使うことが出来る。
  - (2)スマッシュを打つことが出来る。
  - (3)ゲームの中で各種技術を使うことが出来る。

講義の内容・  
授業スケジュール

- 1時限目：オリエンテーション
- 2時限目：ラケットの持ち方、サーブ
- 3時限目：サーブ、サーブレシーブ、ラリー
- 4時限目：サーブ、フォアハンドドライブ
- 5時限目：サーブ、バックハンドの使い方、ラリー
- 6時限目：サーブ、フォアハンド、バックハンド
- 7時限目：シングルスゲームの練習
- 8時限目：
- 9時限目：
- 10時限目：} 総合練習、シングルスゲーム
- 11時限目：}
- 12時限目：}
- 13時限目：} 総合練習、ダブルスゲーム
- 14時限目：}
- 15時限目：}

履修上の留意点

1. 定員は50名とする。
2. 実技は本校第1体育館で行なう。
3. 服装は身軽で動きやすいものがよい。
4. シューズは体育館専用のものを用意する。
5. その他のものは用意しなくてもよい。

成績評価の方法

出席率70%、総合評価30%で行なう。

科 目 名		担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
生涯スポーツ実習Ⅰ	(前期・基礎)	まきの 牧 野 茂	短国・短英1選	1
生涯スポーツ実習Ⅱ	(後期・基礎) 〔室内球技〕		短国・短英2選	

#### 講義のねらい

バスケットボールとバドミントンを教材とし、基本的な技術やルールを学びながらゲームの楽しみ方を身につけるとともに、体力や運動能力の向上をはかる。また、仲間づくりを通して社会的態度を養うとともにスポーツを生涯にわたって、生活の中に取り入れ実践していく基礎的能力をも養うことを目的とする。

#### 講義の内容・ 授業スケジュール

- 1 時限目：授業内容の説明 (バスケットボール)
- 2 時限目：ボール・ハンドリング、ドリブル・シュート、ハーフコート2メン・ダッシュ
- 3 時限目：ランニング・パス、ハーフ・コート2対1、ミニゲーム
- 4 時限目：ランニング・パス、ハーフ・コート3対2、ゲーム (リーグ戦)
- 5 時限目：レイアップ・シュート・ドリル、フル・コート3対2、ゲーム (リーグ戦)
- 6 時限目：初歩的なマンツーマン・オフENSE①、ハーフ・コート3対3、ゲーム (リーグ戦)
- 7 時限目：初歩的なマンツーマン・オフENSE②、ハーフ・コート3対3、ゲーム (リーグ戦)
- 8 時限目：実技テスト、ゲーム (トーナメント)
- 9 時限目：(バドミントン) ラケットティング、ストロークの基本技術 (回内、回外)
- 10 時限目：オーバー・ヘッド・ストローク (スマッシュ、ドロップ、クリアー)
- 11 時限目：アンダー・ハンド・ストローク (クリアー、ヘアピン)
- 12 時限目：サービス、ストロークの応用とミニゲーム、ダブルスのルール
- 13 時限目：総合練習、ダブルスのゲーム
- 14 時限目：総合練習、ダブルスのゲーム
- 15 時限目：実技テスト、ダブルスのゲーム

#### 履修上の留意点

- (1) 定員は50名とする。
- (2) 実技は本校第1体育館にて行う。
- (3) 服装は、一般的運動服装とする。体育館シューズを用意すること。

#### 成績評価の方法

出席点 (70点)、実技テスト (20点)、態度点 (10点)

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
生涯スポーツ実習Ⅰ (前期・応用)	なが はま とも お 長 濱 友 雄	短国・短英1選	1
生涯スポーツ実習Ⅱ (後期・応用) 〔バドミントン〕		短国・短英2選	

講義のねらい

1. 補強運動、練習およびゲームなどを積極的に行ない、体力や運動能力を高める。
2. バドミントンの楽しさをゲームや技術の習得など通して体験することから、これからの活動欲求を高める。
3. クラスの仲間と協力して練習やゲームを行なう中で社会的態度を養う。  
また技術的課題として、以下の点に留意して行なう。
  - (1) スマッシュ、ドロップショットを打つことが出来る。
  - (2) ゲームの中で各種技術を効果的に使えるようする。

講義の内容・  
授業スケジュール

- 1時限目：オリエンテーション  
 2時限目：サーブ、ハイクリヤー、ドライブ  
 3時限目：サーブ、ハイクリヤー、スマッシュ  
 4時限目：総合練習  
 5時限目：総合練習  
 6時限目： } 総合練習・ゲーム（シングルス）  
 10時間目： }  
 11時間目： } 総合練習・ゲーム（ダブルス）  
 15時間目： }

履修上の留意点

1. 定員は40名とする
2. 実技は本校第1体育館で行なう。
3. 服装は身軽に動作できるものがよい。
4. シューズは体育館専用のものを用意する。
5. その他のものは用意しなくてもよい。

成績評価の方法

出席率70%、総合評価30%で行なう。



科 目 名	担当者名	配 当 学 科	単 位
生涯スポーツ実習Ⅰ (前期・応用) (後期・応用)	おお いし たけ し 大 石 武 士	短国・短英1選	1
生涯スポーツ実習Ⅱ [トレーニング& ニュースポーツ]		短国・短英2選	

#### 講義のねらい

体力づくりは、トレーニングマシンがなくてもできるメディシンボールやユニットダンベル等、簡単な器具で行う体力づくりを正しく行い、現在及び将来の健康・体力の維持増進を目的とする。また、ニュースポーツとして現在静かなブームをおこしている簡単で安全、手軽にできるスポーツチャンバラやバウンドテニス等を余暇ゲーム感覚で行い、楽しみながら生涯スポーツとして取り組むことのできる基本的な姿勢を養う。基礎の反復を行いながら応用動作に移行する。

#### 講義の内容・ 授業スケジュール

- 1時限目：オリエンテーション
- 2時限目：トレーニング・スポーツチャンバラ：基本姿勢
- 3時限目：トレーニング・スポーツチャンバラ：受け、体捌きの基本動作
- 4時限目：トレーニング・スポーツチャンバラ：足捌き、打の基本動作
- 5時限目：トレーニング・スポーツチャンバラ：応用打法
- 6時限目：トレーニング・スポーツチャンバラ：受打の基本動作
- 7時限目：トレーニング・スポーツチャンバラ：バウンドテニス
- 8時限目：トレーニング・スポーツチャンバラ：            〃
- 9時限目：トレーニング・スポーツチャンバラ：            〃
- 10時限目：トレーニング・スポーツチャンバラ：           〃
- 11時限目：トレーニング・スポーツチャンバラ：           〃
- 12時限目：トレーニング・スポーツチャンバラ：           〃
- 13時限目：総合
- 14時限目：総合
- 15時限目：テスト

#### 履修上の留意点

- 1) 定員：40名とする。
- 2) 服装：一般的運動服装で身軽に動きやすいものがよい。シューズ・その他のものは不要。
- 3) 教場：第2体育館2階

#### 成績評価の方法

出席率70%、総合評価30%で行なう。

科 目 名		担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
生涯スポーツ実習Ⅰ	(前期・応用)	おお いし たけ し 大 石 武 士	短国・短英1選	1
生涯スポーツ実習Ⅱ	(後期・応用) 〔簡化太極拳〕		短国・短英2選	

講義のねらい

太極拳は中国古来の武術であるが、筋骨を鍛えるものではなく、屈伸運動・円運動を基本とした一種のバランス運動であり、呼吸法にのっとっておこなう健康体操である。起勢から収勢までの24の動作を行い、現在および将来の健康・体力の維持増進を目的とする。また、太極拳動作の活発性や反応能力、技術水準を高めるために基礎を応用し、敏速な動作と併用しておこない、生涯スポーツとして取り組むことのできる基本的な姿勢を養う。

講義の内容・  
授業スケジュール

- 1時限目：オリエンテーション
- 2時限目：重心の移動・腹式深呼吸運動
- 3時限目：第一組 起勢・左右野馬分鬃・白鶴亮翅
- 4時限目：第二組 左右撻膝拗歩・手揮琵琶・左右倒卷肱
- 5時限目：第三組 左攬雀尾・右攬雀尾
- 6時限目：第四組 単鞭・雲手・単鞭
- 7時限目：第五組 高探馬・右蹬脚・双峰貫耳・轉身左蹬脚
- 8時限目：第六組 左下勢独立・右下勢独立
- 9時限目：第七組 左右穿梭・海底針・閃通臂
- 10時限目：第八組 轉身搬攔捶・如封似閉・十字手・収勢
- 11時限目：総合
- 12時限目：総合
- 13時限目：総合
- 14時限目：総合
- 15時限目：テスト

履修上の留意点

- 1) 定員：40名とする。
- 2) 服装：一般的運動服装で身軽に動きやすいものがよい。シューズ・その他のものは不用。
- 3) 教場：第2体育館2階

成績評価の方法

出席率70%、総合評価30%で行う。

科 目 名		担当者名	配 当 学 科	単 位
生涯スポーツ実習Ⅰ	(前期・応用)	みやざわ えい さく 宮 沢 栄 作	短国・短英1選	1
生涯スポーツ実習Ⅱ	(後期・応用) 〔室内球技〕		短国・短英2選	

#### 講義のねらい

文明発達の著しい今日、日常生活の中での動的プログラムは、益々減少しつつある。このような生活環境を改善して、出来るだけ身体を動かすことが心身の健康につなげることを認識させ、その実践をはかる。

#### 講義の内容・授業スケジュール

- 1 時限目：オリエンテーション、授業の目標の説明
- 2 時限目：バスケットボール競技の基本応用技術の全般についての実習
- 3 時限目：正式ゲーム
- 4 時限目：正式ゲーム
- 5 時限目：バレーボール競技の基本応用技術について
- 6 時限目：正式ゲーム（6人制）
- 7 時限目：正式ゲーム（6人制）
- 8 時限目：卓球の基礎応用技術について
- 9 時限目：シングルス、ダブルスのゲーム
- 10 時限目：シングルス、ダブルスのゲーム
- 11 時限目：バドミントン技術について
- 12 時限目：シングルス、ダブルスの正式ゲーム
- 13 時限目：シングルス、ダブルスの正式ゲーム
- 14 時限目：まとめとして、希望種目の実施
- 15 時限目：評価（全種目を通して）

#### 履修上の留意点

- (1) 定員は50名とする。
- (2) 本校第1体育館で行う。
- (3) 服装は一般的な運動服装とする。体育館用シューズを用意すること。
- (4) 用具は貸与する。

#### 成績評価の方法

出席点70%、実技点30%とする。

科 目 名		担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
生涯スポーツ実習Ⅰ	(前期・応用)	ながはまともお みやざわえいさく 長濱友雄・宮沢栄作	短国・短英1選	1
生涯スポーツ実習Ⅱ	(後期・応用) 〔卓 球〕		短国・短英2選	

#### 講義のねらい

- (1) 補強運動、練習およびゲームなどを積極的に行ない、体力や運動能力を高める。
- (2) 卓球の楽しさやゲームを通して、これからの活動欲求を高める。
- (3) クラスの仲間と協力して練習やゲームを行なう中で社会的態度を養う。

#### 講義の内容・授業スケジュール

- 1 時限目：オリエンテーション  
2 時限目：サーブ、サーブレシーブ  
3 時限目：サーブ、ラリー  
4 時限目： } 総合練習・シングルスゲーム  
8 時限目： }  
9 時限目：総合練習、ダブルスゲーム練習  
10時限目： } 総合練習・ダブルスゲーム  
13時限目： }  
14時限目：総合練習、シングルス勝ち抜き戦  
15時限目：総合練習、ダブルス勝ち抜き戦

#### 履修上の留意点

- (1) 定員は50名とする。
- (2) 実技は本校第1体育館で行なう。
- (3) 服装は身軽で動きやすいものがよい。
- (4) シューズは体育館専用のものを用意する。
- (5) その他のものは用意しなくてよい。

#### 成績評価の方法

出席率70%、総合評価30%で行なう。

科 目 名		担当者名	配当学科	単 位
生涯スポーツ実習Ⅰ	(前期・応用)	まさ の しげる 牧 野 茂	短国・短英1選	1
生涯スポーツ実習Ⅱ	(後期・応用) 〔室内球技〕		短国・短英2選	

#### 講義のねらい

バスケットボールとバドミントンを教材とし、体力や運動能力の向上をはかりながら、基本的な技術を復習し、より高度な技術の習得を目指す。また、審判法やゲームに関する戦術やセオリーを学ぶことによって、生涯を通じてより次元の高いゲームを実施できる能力を養うことを目標とする。

#### 講義の内容・授業スケジュール

- 1時限目：授業内容の説明（バスケットボール）
- 2時限目：ボール・ハンドリング、レイアップ・シュート・ドリル、ハーフ・コート2対1
- 3時限目：シューティング・ドリル、フル・コート3対2、ゲーム（リーグ戦）
- 4時限目：著名なマンツーマン・オフENSE①ハーフ・コート2対2、ゲーム（リーグ戦）
- 5時限目：著名なマンツーマン・オフENSE②ハーフ・コート3対3、ゲーム（リーグ戦）
- 6時限目：モーション・オフENSE・ドリル①ハーフ・コート3対3、ゲーム（リーグ戦）
- 7時限目：モーション・オフENSE・ドリル②ハーフ・コート4対4、ゲーム（リーグ戦）
- 8時限目：実技テスト、ゲーム（トーナメント）
- 9時限目：（バドミントン）ストロークの基本技術（回内、回外）
- 10時限目：オーバ・ヘッド・ストローク（スマッシュ、ドロップ、クリアー、ドライブ、カット）
- 11時限目：サイド・ハンド・ストローク（ドライブ、クリアー）、シングルのゲーム
- 12時限目：アンダー・ハンド・ストローク（クリアー、ネット・ショット）、シングルのゲーム
- 13時限目：サービス、ストロークの応用、ダブルスのゲーム
- 14時限目：総合練習、ダブルスのゲーム
- 15時限目：実技テスト、ダブルスのゲーム

#### 履修上の留意点

- (1) 定員は50名とする。
- (2) 実技は本校第1体育館にて行う。
- (3) 服装は、一般的運動服装とする。体育館シューズを用意すること。

#### 成績評価の方法

出席点（70点）、実技テスト（20点）、態度点（10点）



科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
生涯スポーツ実習（集中後期・基礎）	え ぐち じゅん いち 江 口 淳 一	短国・短英選	1
生涯スポーツ実習（集中後期・応用）			

## テニス集中

### 講義のねらい

テニスは、我が国の生涯スポーツとして完全に定着したスポーツの1つである。本実習では、フォアハンド・バックハンド グラウンドストローク、ボレー、サービス、スマッシュなど応用技術の習得と、ゲームに関する戦術やセオリーを学ぶことによって、生涯を通じてより高度な次元でテニスに関わる能力と、態度を養うことを目標にしている。

また、テニスは、打球技術の習得ばかりでなく《あがり》や《プレッシャー》といったメンタル面を克服することが重要視される心理ゲームで、それゆえに奥が深く、勝敗の行方が読めないスポーツとなっている。本実習においては、このテニスにおけるメンタルトレーニングの重要性を実技と解説を交えながら理解し、さらなるステップアップを目指す。

さらに、5日間集中的に行なうことでテニスを通じた人間関係を広げ深めることの楽しさを知ること目標とする。

（基礎）…初心者を対象とする。「テニスを楽しむ」という観点から段階的に技術を習得し、ゲームを楽しむことを目標とする。

（応用）…エキスパートを対象とし、「ゲームに勝つ」ことや指導法などを学びながらHighでFullにテニスと関わる能力を養う。

### 講義の内容・授業スケジュール

- 1日目午前：フォアハンド・バックハンド グラウンドストロークの基本技術の確認
- 1日目午後：ラリーの応用練習
- 2日目午前：より高度なフォア・バックハンドボレー、スマッシュ、サーブ
- 2日目午後：より正確でスピーディーなテニスを目指して
- 3日目午前：ダブルスのルールとポジショニング
- 3日目午後：ダブルス（平行陣への移行）
- 4日目午前：ダブルス・ゲーム（メンタル面を考慮した）
- 4日目午後：シングルス・ゲーム（メンタル面を考慮した）
- 5日目午前：団体戦形式の試合
- 5日目午後：まとめ

### 履修上の留意点

- (1) 履修者の技術レベルは問わない。
- (2) 服装は一般的な運動服装とする。
- (3) テニスシューズを必ず用意すること。
- (4) ラケットは貸与する。

### 成績評価の方法

出席状況（出欠は午前午後の二回確認する。）、授業参加態度から総合的に判断する。

### そ の 他

雨天の場合は、テニスの歴史、技術の科学的な解説、ビデオによる戦術の解説及び分析などの講義を行なうかまたは、テニスに必要なトレーニングを解説を交えながら行なう予定である。

集中授業コース実施について

- (1) 実施期間：12月19日(火)～23日(土)、12月19日更衣の上、午前10時にテニスコート集合
- (2) 実施時間：午前 10:00～12:00  
午後 13:00～15:30
- (3) 実施場所：玉川グラウンドのテニスコート
- (4) 定 員：40名とする
- (5) 申込方法：「生涯スポーツ実習」(Ⅰ・Ⅱ)と同様。ただし、教務部への『履修届(事前登録)』は集中授業コース用に設定された下記の曜日・時限で提出すること。  
土曜日・8時限(後期)

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
生涯スポーツ実習（集中後期・基礎）	たて におか よし あき 舘 岡 儀 秋	短国・短英選	1
生涯スポーツ実習（集中後期・応用）			

## ゴルフ集中

### 講義のねらい

ゴルフは、今や国民的のスポーツになりつつある。初めてゴルフを体験しようとする初心者から、経験者までを対象として実施する。

本講義は、ゴルフの技術的な上達を主たるねらいとするが、プレイヤーとしてのマナーやエチケット、さらに受講者同士とのコミュニケーションも重要なねらいである。

生涯スポーツとして、ゴルフの良さを十分に楽しみ、ゴルフを通して良き人間関係を作っていくための基礎を学んでほしい。

### 講義の内容・授業スケジュール

- 1日目 実技：打撃練習（グリップ・アドレス・スイングの基本練習）  
講義：スイングの基本
- 2日目 実技：打撃練習（9I、7I・アプローチ練習）  
講義：マナーとエチケット
- 3日目 実技：打撃練習（7I、5I、1W・パッティング練習）  
講義：ゴルフルール
- 4日目 実技：打撃練習（PW、7I・アプローチ練習・パッティング練習）  
講義：ゴルフコースとラウンドについて
- 5日目 実技：打撃練習（総合的打撃練習）

### 履修上の留意点

- (1) 服装・用具
  - ① 一般的な運動服装（セーター・ウインドフレーカーも天候によっては必要）
  - ③ グローブ（ゴルフ用グローブに限る）は、必ず各自で用意すること。

### そ の 他

- (1) 実施期間 平成12年12月19日(火)～23日(日)
- (2) 実施時間 午前 10:00～12:00  
午後 13:00～15:30
- (3) 実施場所 玉川校舎グラウンド
- (4) 費用 受講者の上達度によっては、民間の練習場を利用する予定である。この場合ボール代として、2,000円程度必要である。
- (5) 定員 40名





科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
生涯スポーツ演習（シーズン後期・基礎）	えぐちじゅんいち 江 口 淳 一 他	短国・短英選	2
生涯スポーツ演習（シーズン後期・応用）			

## ス キ ー

### 講義のねらい

現在我が国においてスキーは、国民スポーツと言われるまでに普及し、「生涯スポーツ」として楽しむことのできるスポーツとして定着している。スキーを楽しむ為に、実習および講義によって基礎技術や練習方法、ならびにゲレンデにおけるマナーについて理解を深めていきたい。

実習は、スキーの技術レベルに応じて、1班10名程度にグループ分けして実施する。コースの内容は、以下の通りである。

基礎コース：雪面に慣れることから始まり、ブルーク更にしテムターンの習得

応用コース：パラレル、ウェーデルンと斜面に応じた総合滑降技術の習得、および完成をめざす。

### 講義の内容・授業スケジュール

- 事前講義：5月20日(土)12:10～12:50 2研-102教場「オリエンテーション・スキーの基礎知識1」  
12月19日(火)13:00～15:30 玉川306教場「スキーの基礎知識2」
- 実習内容および現地講義
  - 1日目〈2月19日(月)〉午後、現地ホテルロビー集合  
午後：班別実習および全体講義「スキー基礎技術解説および安全・マナー」
  - 2日目〈2月20日(火)〉  
午前・午後：班別実習および全体講義「スキー応用技術解説」
  - 3日目〈2月21日(水)〉  
午前・午後：班別実習および全体講義「スキーと自然・ウィンタースポーツ」
  - 4日目〈2月22日(木)〉  
午前・午後：班別実習および班別講義「本実習の反省とまとめ」
  - 5日目〈2月23日(金)〉  
午前・午後：班別実習 午後、現地解散の予定

### 履修上の留意点

シーズンコーススキーの授業は、下記の要領で実施する。

- 1) 日程：平成13年2月19日(月)～2月23日(金)の4泊5日
- 2) 場所：実習 安比高原スキー場  
宿泊・現地講義 安比グランドアネックス☎(0195)73-6155
- 3) 受講料：50,000円 ※なお左記金額には、交通費は含まれない。  
受講者は、費用を納入期間平成12年5月25日(木)～6月7日(水)までに経理部窓口で納入すること。
- 4) 定員：90名
- 5) 『履修届(事前登録)』に関する注意：教務部窓口にて提出する『事前登録申請書』には、シーズンコース用に設定された『土曜日8時限(後期)』で記入すること。
- 6) オリエンテーション：上記の事前講義(5月20日(土)・12月19日(火))で実習の説明を行うので必ず出席すること。
- 7) スキー用具とウェア：スキー用具は現地でレンタル可能(有料)。ウェアは各自で用意すること。
- 8) 特記事項：スキー実習日程は、追再試験と重なっているので特に注意すること。

### 成績評価の方法

事前講義および実習(5日間)に参加終了し、2単位が認められる。成績評価の方法は、事前授業参加状況、各班において実施する実技テストと実習参加態度、並びにスキー基本技術や、理解度も含めて総合的に成績評価がなされる。

### そ の 他

都合で参加できなくなった場合は、早急に保健体育部(03-3709-0717)に連絡すること。尚、実習に不参加の場合、受講料の一部は、返却されないことがある。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
保 健 体 育 理 論 ( 前 期 )	かわ 村 正 義 川 村 正 義	短国・短英1選	2

講義のねらい

「健康は人間が自分に贈れる最大のプレゼントである」ことを忘れず、生涯にわたり健康的でより豊かな生活の実現に必要な知識を習得することをねらいとする。

現在、わが国は少子高齢化時代に入った。急速な都市化・機械化の時代を経て、中高年者の間には循環器疾患や代謝系疾患など日常生活での運動不足や栄養過多が主な要因と考えられる「生活習慣病」がますます増加しつつある。

残念ながらこの傾向は若者にも広がりつつある。反面、1人1人が健康を維持増進を目的にスポーツや運動が広くおこなわれている。「健康スポーツ」や「健康運動」という言葉も定着してきたが、スポーツを始めた頃は「健康のためのスポーツ」であったものがいつの間にか「健康を害するスポーツ」にならないように、また、「健康寿命」を少しでも長く保つための情報を提供したい。

講義の内容・  
授業スケジュール

1 時限目 講義のねらいと内容説明

A. 女性とスポーツ

2 時限目 (1)加齢とスポーツ

3 時限目 (2)健康とエアロビック運動

4 時限目 (3)健康とダンベル体操

5 時限目 (4)女性な何故、男性より長生きか

B. 身体活動量からみた健康について

6 時限目 (1)寝て暮らしたらどうなる

7 時限目 (2)寿命と身体活動量

C. 脂肪が少ないと健康か

8 時限目 (1)脂肪の種類とその役割

9 時限目 (2)運動と脂肪

D. どんなスポーツを選択するか

10 時限目 (1)健康とトレーニング(運動)の原則

11 時限目 (2)スポーツ種目別の生理的特徴

12 時限目 (3)心拍数を計る。

E. なぜ、健康が問題になるか

13 時限目 (1)健康づくりの考え方の変化

14 時限目 (2)長寿と医療問題

15 時限目 まとめ、「自分の意志で自由に行動できる長生きほど幸せな生涯はない」

成績評価の方法

出席状況とレポートによる評価。

教 科 書

特に指定しません。資料を配布。

参 考 書 等

『健康と運動の科学』(大修館書店)

『運動・健康とからだの秘密』(近代科学社)

『スポーツと寿命』(朝倉書店)

そ の 他

講義形式を基本とするが、運動生理の医学ビデオも使用する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
保 健 体 育 理 論 ( 前 期 )	た な か よ し た か 田 中 佳 孝	短国・短英1選	2

講義のねらい

健康を保つ為に必要な栄養素と正しい食生活の知識を学び、肥満のメカニズム・ダイエットの原則と正しい方法を識る。

講義の内容・  
授業スケジュール

- 1 時限目：身体に必要な栄養素（糖質・脂質・蛋白質について）
- 2 時限目：身体に必要な栄養素（ビタミン・ミネラルについて）
- 3 時限目：ビタミンの欠乏症と薬理作用
- 4 時限目：タバコの悪害とビタミン
- 5 時限目：妊婦時の栄養と肥満
- 6 時限目：人間は何故肥満するのか？（肥満とは）
- 7 時限目：ダイエットの基本
- 8 時限目：減食に依るダイエット、運動に依るダイエット
- 9 時限目：リバウンドと拒食・過食症
- 10時限目：
  - } } ダイエット法各論
- 13時限目：}
- 14時限目：まとめ
- 15時限目：テスト

履修上の留意点

遅刻・早退・私語は認めない。携帯電話、ポケベル等のスイッチは切っておくこと。

成績評価の方法

毎時間出席をとり、2/3以上の出席者が学期末テストを受験できる。出席点を50点満点とし、テスト点（50点満点）を加点して評価とする。

教 科 書

特に指定しない。

参 考 書 等

授業中に発表する。

そ の 他

講義の補助としてビデオを使用することがある。



# 一 講 開 間 夜 一 教 科 仏

仏 教 科 （ 夜 間 開 講 ）	宗教教育科目	
	教 養 教 育 科 目	人文分野
		社会分野
		自然分野
	外国語科目	
保健体育科目		



# 1. 宗教教育科目





# 1. 宗教教育科目

仏教と人間	〈大 西 龍 峯〉 .....	231
仏教と人間〔再クラス〕		



科目名	担当者名	配当学科	単 位
仏教と人間	おおにしりゅうほう 大西龍峯	短仏1必	4
仏教と人間 〔再クラス〕		短 仏	

講義のねらい

仏教の教えが、現代人にとってどんな意味をもち、またどんな役割をはたしうるかについて考えていくことが、本講座の目的であります。

講義の内容・  
授業スケジュール

できるだけ現在われわれの身のまわりに起こっている問題を取りあげ、それに対し仏教がどう  
いう考え方を示し、対処をなしうるかを検討し、あわせて仏教の基本的教義や、その宗教的特質  
を明確にしていきたいと思います。

成績評価の方法

平常点を重視します。

教科書

テキスト、資料等は、授業の中で配布します。



## 2. 教養教育科目



# (1) 人 文 分 野





## 2. 教養教育科目

### (1) 人文分野

宗教学(1)〔聖と俗〕〈菅原壽清〉	239
宗教学(2)〔比較宗教文化〕〈田中かの子〉	240
文学(1)(3)〔日本文学-古典-〕〈山下哲郎〉	241
文学(2)〔日本文学-近代-〕〈大泉政弘〉	242
歴史学(1)〔日本近代史〕〈林彰〉	242
歴史学(2)〔中国古代史〕〈小林惣八〉	243
歴史学(3)〔中国古代思想史〕〈小林惣八〉	243
哲学(1)〔西洋思想の源流〕〈河谷淳〉	244
哲学(2)〔近代の人間観と世界観〕〈伊古田理〉	244
哲学(3)〔現代文明と人間〕〈麻生享志〉	245
論理学(1)(2)〔科学方法論と現代論理学〕〈伊古田理・鈴木聡〉	246
倫理学(1)(2)〔西洋倫理学〕〈末木恭彦・古田知章〉	247

### (2) 社会分野

法学・憲法(1)〔法と権利〕〈西修〉	251
法学・憲法(2)〔法と社会生活〕〈長谷川日出世〉	252
社会科学論(1)〔社会認識の思想〕〈小杉修二〉	252
経済学(1)〔現代経済と人間〕〈明瀬政治〉	253
社会学(1)〔現代社会を考える〕〈橋爪敏〉	253
社会学(2)〔現代文化を考える〕〈橋爪敏〉	254
統計学(1)〔社会現象の統計的決定〕〈日下泰夫〉	254
文化人類学(1)〔文化と人間〕〈小川順敬〉	255
文化人類学(2)〔諸民族とコスモロジー〕〈杉井純一〉	256
政治学(1)〔政治システムと政治参加〕〈浦田早苗〉	257
政治学(2)〔国際社会と日本〕〈山村恒雄〉	257

### (3) 自然分野

心理学(1)〔ヒューマン・ウォッチング〕〈鈴木順一〉	261
心理学(2)〔人間関係を考える〕〈鈴木順一〉	262
生物学(1)〔生態と進化〕〈清水善和〉	263
生物学(2)〔生物と環境〕〈中村敏枝〉	265
コンピュータ基礎(1)〔コンピュータと情報〕〈竹田洋一〉	266
コンピュータ基礎(2)〔コンピュータと情報〕〈上原隆平〉	267
地球科学(1)(2)〔変動帯としての日本列島〕〈藤井享〉	268
自然環境論(1)〔宇宙から見た地球環境〕〈篠原正雄〉	269
自然環境論(2)〔環境と保全〕〈漆原和子〉	269
情報数学(1)〔情報と論理〕〈三好重明〉	270



科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
宗 教 学 (1) 〔 聖 と 俗 〕	すが わら とし きよ 菅 原 壽 清	短 仏	4

講義のねらい

人間の精神世界の根源にあって人びとの生活を支える宗教文化の理解は、現代社会においても不可欠であると思われます。そこで、本講義では「聖と俗」というテーマで、人びとの暮らしと宗教について、その宗教的営みを宗教人類学の視点からとらえて行きたいと考えております。授業は講義形式とし、前半は宗教学・宗教人類学についての基礎的な問題を、後半は聖と俗、アニミズム、シャーマニズムを手がかりに、日本人の生死観など具体的な事例を基にしながら、現代社会との関わりや人びとの暮らしと宗教について、順次考えてみたいと思います。

講義の内容・  
授業スケジュール

- 〈宗教人類学入門〉
  1. 宗教と宗教人類学（宗教をとらえる視点）
  2. 宗教人類学の研究領域（多様なアプローチ）
- 〈宗教の多様性〉
  3. さまざまな宗教形態（その多様な形態）
  4. 宗教の分類方法（現代の分類方法）
- 〈聖なるコスモロジー〉
  5. 聖と俗
  6. アニミズム・シャーマニズムの世界
  7. 日本人の生死観
  8. 東南アジア・稲作の人びとの暮らしと宗教

成績評価の方法

試験・その他

教 科 書

指定なし。

参 考 書 等

『宗教学ハンドブック』（世界書院）

そ の 他

ビデオ・スライドなども使用。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
宗 教 学 (2) 〔 比 較 宗 教 文 化 〕	たなかのこ 田 中 かのこ	短 仏	4

講義のねらい

宗教は、人間が自他の生命（いのち）をより善くまっとうするための究極的な拠りどころと生き方を提示する。

諸宗教の興起し発展してきたこの世界において、わたくしたちはいま、宗教を比較して宗教それぞれの現代的意義と役割を見出すべき時機を迎えている。

以上の視点から観ると宗教学とは、諸宗教における生命（いのち）や人間性の普遍的価値を追究し、人間相互の理解と協調への道を拓くいとなみであるといえよう。

本講は、1)宗教学の基本的立場をふまえ、2)諸宗教の思想・文化を正しく把握することで、3)国際的視野における「他者」認識と「人間」理解の眼を養うことをねらいとする。

講義の内容・  
授業スケジュール

I. 宗教学とは何か

- 1) 宗教 (religion) という用語の起源と「作業仮説的」限界。
- 2) 「宗教学」成立のいきさつ。
- 3) 宗教学の意味と目的とは何か。
- 4) 宗教学のさまざまな方法と可能性。

II. 宗教生活の原初形態

- 1) 「いのち」に気づく（生への畏敬、「いのち」の表現（洞窟壁画の思想）、「いのち」のゆくえ（死への畏怖と生死観のめばえ）、生死観四態）。
- 2) アニミズム説、プレアニミズム説、原始一神教説、「起因者」説の提起と問題点。

III. 科学・呪術・宗教・哲学

- 1) 呪術の原理と諸類型。
- 2) 科学・呪術・宗教の相関。
- 3) 宗教・哲学と社会科学・自然科学。

IV. 宗教の類型論

- 1) ひとつの宗教の諸相・さまざまな宗教の比較。
- 2) 人格的「神」を拠りどころとする宗教と非人格的「法」を拠りどころとする宗教。
- 3) 権威主義的宗教と人間主義的宗教。
- 4) 神秘主義的宗教と預言者的宗教。
- 5) 汎神的宗教の諸相。
- 6) 「救い型」「悟り型」「つながり型」の三類型。
- 7) 民族宗教と世界宗教の歴史的連関。
- 8) 「宗教進化の五類型」説（宗教史における「進化」とは何か）。

V. 宗教を構成するもの

- 1) 「聖なるもの」は目に見えない（宗教的実在）。
- 2) 「聖なるもの」からのメッセージ（神話・教説・教義・聖典）。
- 3) 「聖なるもの」を祀る空間（聖域・聖地・聖所）。
- 4) 「聖なるもの」の象徴論（symbolism）。
- 5) 「聖なるもの」に向かって祈り集う人々（宗教集団）。
- 6) 「聖なるもの」をめぐる行なわれること（宗教儀礼）・体験されること（宗教体験）。
- 7) 「偶像」(idol) とは何か。

VI. 宗教的人間観

- 1) 人類の起源神話。
- 2) 人間というものの二元的構造（霊と肉、善と悪、聖と俗）。
- 3) 宗教的人格の理想像とその形成過程。

VII. 宗教的世界観

- 1) コスモロジー（宗教的宇宙論）。
- 2) 「この世」と「来たるべき世」。
- 3) 時間と空間。

VIII. I. ~VII. をふまえながら、現代も生きつづける諸宗教の思想と文化について解説する。また、異なる宗教の間に生じる誤解や偏見を指摘し、正しい「他者」認識と平和友好的な「人間」理解とはどうあるべきかを考える。そのためには何よりもまず、それぞれの宗教を信奉する人々が「生命（いのち）をまっとうするための道」(a way of 'Life') をどのように歩んでいるのかを実際に観ることが望ましい。本講の後半においては、スライドと録音テープを併用しながら「人間」のさまざまな生き方にアプローチしていく。

- 1)ゾロアスター教、2)ユダヤ教、3)キリスト教、4)イスラーム、5)シーク教、6)ヒンドゥー教、7)ジャイナ教、8)仏教。

## 履修上の留意点

毎回、1) 板書を写す、2) 教科書や配布資料を参照する、3) 講義内容をメモしながらキーワードを探す、4) 視聴覚資料を鑑賞したときは、その感想を書き留めておくなどの作業をとおして、自分自身の見方・考え方をしっかりと持てるように心がけていこう。

## 成績評価の方法

学年末試験、レポート、出席状況、受講態度。

## 教科書

脇本平也『宗教学入門』（講談社学術文庫）。必要に応じてプリントを配布する。

## 参考書等

水野弘元・柴田道賢（監修）『宗教学ハンドブック』（世界書院）

科目名	担当者名	配当学科	単 位
文学 (1) (3) 〔日本文学－古典－〕	やま した てつ ろう 山 下 哲 郎	短 仏	4

## 講義のねらい

本年度は、中世随筆文学の代表的な作品、兼好法師の『徒然草』を読む。わが国の古典文学に親しみ、その作品世界を愉しみながら読み進めていくことを目標とする。古典作品を原文で読解していくため、内容の理解にはやや努力を要するが、年間を通してできる限り多くの章段の読解を期したい。作品の時代的背景や、各章段の関連事項など、特に問題となる事柄に関しては、時間をかけて、じっくりと考えていきたいと思う。

## 講義の内容・授業スケジュール

前・後期を通じて作品の講義を行うが、前期のはじめの数講義において、作品の兼好法師や『徒然草』という作品についての概説を行う予定である。

## 履修上の留意点

履修にあたっては、各自必ずテキストを用意すること。関連資料等は随時配布する。

## 成績評価の方法

成績評価はレポートと出席状況で行う。レポートは原稿用紙（400字詰）5枚以上で、年度末に提出すること。なお、レポートの課題等の詳細については開講時に指示する。

## 教科書

テキストは以下のものを使用する。  
木藤才蔵校注 新潮日本古典集成『徒然草』（新潮社）昭和52年 2,500円

## 参考書等

授業時に指示する。

科目名	担当者名	配当学科	単位
文学 (2) 〔日本文学－近代－〕	おお いずみ まさ ひろ 大 泉 政 弘	短 仏	4

講義のねらい

本年度も、文学における「時代性」について考えて行く予定である。明治から現代へ、時代の流れの中で、現在も我々のこの社会に影を落としている問題が存在する一方で、時代の波の中に埋没していった問題もある。それは、時代という奔流の中にあつて、今に生きる文学作品と埋没し姿を消して行った作品があることと無関係ではない。「戦後」が遠のきつつある中で、時代と文学の関わりを考えたい。

講義の内容・授業スケジュール

前期「文学」という概念の説明から入り、日本の文学思潮とその特殊な流れの背景や明治日本固有の近代概念についておおまかに講義する。

概論の講義が終わったところで、明治20年代中期・後期・30年代の作家の作品を比較しながら読む。本年は、短歌史に触れる予定である。

後期 前期の展開にもよるが、正岡子規、北村透谷、与謝野晶子、石川啄木を読む予定である。

成績評価の方法

前期のレポート・期末試験・講義への出席で総合的に評価する。

教科書

教科書は特に定めないが、講義の中で指示した作品は必ず講義の前に読んでほしい。参考書についても講義の中でその都度指示する予定である。

科目名	担当者名	配当学科	単位
歴史学 (1) 〔日本近代史〕	はやし あきら 林 彰	短 仏	4

講義のねらい

19世紀後半から20世紀初頭にかけては、いわゆる近代日本の国民国家の形成成立期にあつている。その国民国家は、内に対しては民権や地域の思想・文化などを抑圧しつつ、外に向かっては国権を優先させた帝国主義的なあゆみを伸張していく。そこでは、天皇制思想を核とする体制側の思想と民権運動や初期社会主義の運動などを含めた反体制側の思想が、対立ないしは錯綜したものとなっている。そうした国民国家形成期における知識人や「国民」のあゆみはどういうものであったのか、検討してみたい。今年度は知識人に重点をおくが、われわれは明治の精神の中に今日に通じる思想やこれまで気づかずにはいた新しい問題を改めて発見できうるかもしれない。講義では、主に人物やジャーナリズムを通して明治期の思想をみていくつもりである。

講義の内容・授業スケジュール

最初に、日本近代史を概観する。その後、数人の人物をとりあげ、時代背景を考慮しながら彼らの思想や行動をおつてみる。さらに時間があれば、明治20年代の雑誌や明治30年代の知識人(初期社会主義者)にもふれて、国家や民衆との関係性などを検討してみたい。

成績評価の方法

レポートか期末試験のどちらかにする。

教科書

講義中に指示する。

参考書等

参考文献は講義中に紹介する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
歴 史 学 (2) 〔 中国 古代 史 〕	こ ばやし そう はち 小 林 惣 八	短 仏	4

講義のねらい

中国史の歩みを大別すると、黄河文明、殷周時代、秦漢時代、魏晉南北朝時代、隋唐時代、五代・宋時代、元・明・清時代、新生中国とに分けられる。本講義ではその歩みを多角的にとらえ通観するものである。

成績評価の方法

前・後期のレポート提出と定期試験による総合評価。  
詳細は追って指示する。

教科書・  
参考書等

特別定めがないが、中国史の概説書や図表を座右に置いて聞くことを望む。

そ の 他

出席を重視する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
歴 史 学 (3) 〔 中国 古代 思想 史 〕	こ ばやし そう はち 小 林 惣 八	短 仏	4

講義のねらい

ユーラシア大陸の歴史の歩みは、中国を中心に北アジア、中央アジア、西南アジア、東南アジア、インドが相互に影響しあいながら進展していく。本講義では、中国の歩みを多角的にとらえ、時に周辺諸民族の歩みにも触れながらこれらを通観するものである。

成績評価の方法

前・後期のレポート提出と定期試験による総合評価。  
詳細は追って指示する。

教科書・  
参考書等

特別定めがないが、アジア史の概説書や図表を座右において聞くことを望む。

そ の 他

出席を重視する。



科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
哲 学 (1) 〔西洋思想の源流〕	かわ 谷 <small>あつし</small> 河 谷 淳	短 仏	4

講義のねらい

この授業では、古代地中海世界において展開されたギリシア哲学と西ヨーロッパ全域を舞台とした中世のキリスト教哲学とを主に扱う。これらふたつの哲学思想は西洋思想の二大源流（ヘレニズム・ヘブライズム）に対応するものであり、それぞれ知の優位と信の優位という対立のもとにさしあたっては理解することができよう。しかしながら、ふたつの源流は不連続性と同時に連続性という側面も併せ持ち複雑に分岐・合流を繰り返しながら近現代の思想へと流れ込んでいく。そうだとすれば、これら両者がいかなる意味で現代の「源流」であるのかは改めて問われなければならない。

講義の内容・授業スケジュール

講義では主に次のような内容を取り扱う。  
 ① ギリシア哲学（ソクラテス以前、ソクラテス、プラトン、アリストテレス）  
 ② キリスト教哲学（教父哲学、スコラ哲学）  
 ③ 近代哲学（合理論、経験論）

成績評価の方法

成績は中間試験と期末試験、レポート等で評価する。

教科書

開講時に指示する。

参考書等

授業においてその都度紹介する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
哲 学 (2) 〔近代の人間観と世界観〕	い 古 田 <small>まさる</small> 伊 古 田 理	短 仏	4

講義のねらい

日本の文化伝統からみると、哲学というものは、ヨーロッパの文化伝統から輸入し、自らの文化にとりこもうとしているものである。しかし、ヨーロッパの文化伝統といってもそれは長い歴史のなかで様々な変容をこうむりつつ発展・形成されたものである。特に、近代以降は大きな転換の時期にあたる。

このような認識にたちつつ、これまでの年度はヨーロッパ思想の流れをテーマ別にたどってきたが、今年度は「美」ないしは「芸術」をテーマにとりあげてみたい。

履修上の留意点

なお、毎時出席をとる。

成績評価の方法

開講時に説明する。

教科書・参考書等

開講時に説明する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
哲 学 (3) 〔 現 代 文 明 と 人 間 〕	あさ 麻 生 たか 享 し 志	短 仏	4

講義のねらい

どういものが真理だろうか、認識はどのようになっているのだろうか、存在とは何であろうか。このような問いが、哲学の立てる問いである。普通、「哲学」という言葉は、経営哲学とか、趣味における哲学などと使われる。それは、人生論とか、自分独自のこだわりや目標のようなものであろう。そのような哲学は、学問的でもないし、哲学との内容的なつながりもない。そういったものではなく、本当の「哲学」、本物の哲学を、現代の視点から案内したい。講義では、いろいろな哲学関係の議論の中で、おもしろさを伝えられるようなものを選び、わかりやすく説明する。また、哲学の議論は、人間の諸問題とつながっている。だから過去に行われた議論を紹介するだけでは足りない。講義を聞く一人一人が、自分の問題として考えられるようになるために、私自身の考え方や批判も示す。

講義の内容・授業スケジュール

主な話題として、プラグマティズム・分析哲学・ドイツ観念論・生の哲学などを考えているが、西洋近世に限らず、古代や東洋思想にも言及する予定である。

履修上の留意点

学問の場として、自分で考える態度を持つように努めること。そのためには、自分で読んだり、調べたり、書いたりしなければならない。その具体的なやり方は、講義において、場合に応じて説明する。

成績評価の方法

前期・後期試験・夏のレポートを中心とし、平常点として小テスト・出席点を加味する。

教科書

基本的には、なし。

参考書等

その都度、講義の中で丁寧に紹介する。

その他

多少は指名して対話するかもしれないが、基本的には講義。主体的な質問は大いに歓迎する。

科目名	担当者名	配当学科	単位
論理学 (1) (2) 〔科学方法論と現代論理学〕	いごた まさる すずき さとみ 伊古田 理・鈴木 聡	短 仏	4

講義のねらい

論理学の初歩の講義を、できるだけ丁寧にわかりやすく行う。我々は、日常生活において様々な文を用いて様々な推論を行う。多種多様な姿を持つ文にも、実は或る一定の構造が存在する。その構造を見極めることが論理学の課題である。また、多種多様に見える推論にも、実は或る一定のタイプが存在する。この推論のタイプについての研究が論理学の主要課題である。論理学の習得は、正しい推論結果を導出するために、全ての学問において重要なことからである。

講義の内容・  
授業スケジュール

講義内容は次のものを予定している。

1. 伝統的形式論理学
  - 1-1. 概念論
  - 1-2. 判断論
  - 1-3. 推理論
    - 1-3-1. 演繹的推理
    - 1-3-2. 帰納的推理
  - 1-4. 誤謬論
2. 記号論理学
  - 2-1. 命題論理
  - 2-2. 述語論理

履修上の留意点

論理学についての予備知識は特に必要としないので、論理学に興味がある学生ならば誰でも受講されたい。

成績評価の方法

中間試験・期末試験・レポート等で評価する。

教科書

開講時に指定する。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
倫 理 学 (1) (2) 〔西洋倫理学〕	すえ き やす ひこ ふる た ともあき 末 木 恭 彦 ・ 古 田 知 章	短 仏	4

講義のねらい

人間がただ生きるのではなく、「よく」生きることを目的とする生物だということは、考えてみれば不思議なことだ。両者が具体的にどう違うかと問われれば答えに困るが、我々はこの二つのことが違うということは知っているし、「よく」生きるとは、「うまく」あるいは「快適に」生きるとか、「強く」あるいは「美しく」生きることとは何となく違うのではないかと思っている。倫理学は「よいこと」あるいは「悪いこと」の意味を分析し解明する学問である。そこでは大ざっぱに言って次の二つのことが問題になる。すなわち、何が「よい」（あるいは「悪い」）のか。そして「よい」（あるいは「悪い」）とは何なのか。例えば、人を殺すことや盗むことは「悪い」ことだろうが、それらにも様々な様態があり、それらを一概に「悪い」と一言で言うてすますことにはためらいが残るし、もしかしたら「よい」殺人というものもあるのかもしれない。また様々な事柄がともに「よい」（あるいは「悪い」）と呼ばれるのだから、そこにはそれらに共通の統一的な「何か」が生起していると考えことは自然である。とすればそれは何なのか。一体いつから我々はこんなふう考えるようになったのだろう。西洋ではこの種の考えが登場した古代ギリシア以来、倫理学は、哲学や神学あるいは法学など諸学問の思想的基盤として大きな役割を果たしてきた。

講義の内容・  
授業スケジュール

東洋思想と対比しつつ西洋倫理思想史上の考え方のうちいくつかをとりあげて解説する。

成績評価の方法

中間試験と期末試験、レポート等で評価する。

教 科 書

開講時に指示する。

参 考 書 等

講義中に適宜に指示する。



## (2) 社 会 分 野



科目名	担当者名	配当学科	単位
法学・憲法 (1) 〔法と権利〕	にし 西 おさむ 修	短 仏	4

#### 講義のねらい

何年か前に発表された日米教育比較に関する米側専門家の報告書によると、日本の大学教育は完全に失敗していると診断しています。「授業は貧弱で、大学生はいたって不勉強」というのがその結論です。日本の大学改革が叫ばれているいま、このような診断が誤りであることを証明する必要があります。

私は、次のような授業方針でのぞみますので、了解されたい。

- ① 私の教師になってからのモットーは「授業は休まず、遅く始めず、早く終わらず」というものです。したがって、受講生諸君は講義には必ず出席し、かつ授業時間に遅れないように。
- ② あらかじめ講義計画（シラバス）を立て、その計画にそって授業を進めます。この講義計画は別に配布しますが、キーポイントと参考文献が示してあるので、理想的には予習・復習するのが望ましい。
- ③ 授業中の私語・遅刻は、他人の迷惑になるので、絶対に慎んでほしい。
- ④ 成績は平常点を重視。私が独自に作成した出席カードを利用し（質問欄あり）双方向性を大切にした授業内容にします。
- ⑤ 授業内容は、コピーの配布、ビデオ、スライド、OHPなどの活用をはかり、できるかぎり理解を容易にするよう工夫をこらします。
- ⑥ 成績評価の目安は、おおむね以下のとおり。  
前期試験30%、後期試験40%、出席・レポート30%  
要するに、講義内容を生き活きたものにし、受講者から知的関心を引き出し、知的満足感をもって終了するというのが、最大のねらいです。

#### 講義の内容・ 授業スケジュール

本講義は「法学・憲法」という二つの表題になっていますが、「法と人権」を主たるテーマにしたいと思っています。日本国憲法のみならず、世界を視野において幅広い観点から考察をこころみます。日本国憲法における人権については、判例を中心に検討したいと考えています。

取り扱うおもなテーマは、つぎのとおり。

- ① 「法と権利」を学ぶにあたって
- ② 人権の生成と発展（国際的視野にたつて）
- ③ 国民主権の意味
- ④ 平和と人権
- ⑤ 日本国憲法第3章における人権の意味と限界（法の下での平等、参政権、精神的自由、経済的自由、社会権など）
- ⑥ 西洋における人権観とアジアにおける人権観
- ⑦ 社会主義諸国における人権
- ⑩ イスラム諸国における人権
- ⑪ 「共生の権利」を求めて

#### 教科書

開講時にシラバスにて指示。



科目名	担当者名	配当学科	単 位
法学・憲法(2) 〔法と社会生活〕	はせがわ ひでよ 長谷川 日出世	短 仏	4

講義のねらい

我々は、好むと好まざるとにかかわらず、法と密接なかわりのある生活を強いられている。しかしながら多くの場合、我々はこの事実を知らず、何等かの法的問題が発生した時に初めて、これに気付く。

本講義では、まず、社会生活を営む上で不可欠な、社会規範としての法の生成およびその性質についての分析をおこなう。そして、次に、そこで得られた法概念を基礎に、国家の基本法である憲法と我々のかかわりあいを検討する。

講義の内容・  
授業スケジュール

前期では、法を学ぶために必要な基礎的知識の修得を目指す。具体的には法と道德の関係、法と強制、法の体系性、国家と法、実定法上の原則等。

後期は、日本国憲法を具体的に検討する。特に日本国憲法の基本原理の成り立ち、基本的人権の保障規定等についての検討。

成績評価の方法

定期試験によるものとする。

教 科 書

長谷川日出世著『法の基礎概念と憲法』(成文堂)

参 考 書 等

『ポケット六法』(有斐閣)

科目名	担当者名	配当学科	単 位
社会科学論(1) 〔社会認識の思想〕	こすぎ しゅうじ 小 杉 修 二	短 仏	4

講義のねらい

社会科学とはフランス革命や近代社会の成立を契機として生れたものと言われる。人と人との関係が生々しい形で衝突し合うのではなく、法や商品といった関係を通じて、いわば間接的に他者と係わり合うが如き社会が生れた時、物や法の向う側にある、人や人間集団の仕組みを知ろうとする努力が始まった。

本講義ではこのような社会科学の巨人たちの思想に時折ふれつつ、主として、現代世界が私たちに投げかけている問題について知ることから初めてみたいと思っている。即ち、テレビや新聞を素材にして、さまざまな現象にとりあえずふれてみよう。しかるのち、社会科学的思考でそれらを見直してみると、それらはそもそもどんな問題だったのかを考えてみたいと思っている。

講義の内容・  
授業スケジュール

授業の進め方としてはその時々話題になったトピックスを取上げながら進めていきたいと思っはいるが、前期のテーマは「経済成長と人間」を、後期は「経済成長と環境問題」を柱にしていこうとする。

成績評価の方法

成績評価は、前後期の私権と若干のレポートで行なう予定。  
再試験を行なう。

教 科 書

特に指定しないが、テレビの情報系番組や新聞に目を光らせるように望む。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
経済学 (1) 〔現代経済と人間〕	みょう せ ます はる 明 瀬 政 治	短 仏	4

講義のねらい

本講義は、理論体系を近代経済学に依拠し、私たちがその中で日々生活している現代の市場経済の仕組み・機能をできるかぎり平易に解説し、結果として受講生諸氏の「経済を見る目」を培うことをねらいとしています。

講義の内容・授業スケジュール

受講生にとっては、本講義を単に教養科目の一つとしての経済学と考えている人もいれば、これをさらに本格的な経済学へ向かう導入部と理解している人もいると思います。

講義を進めるにあたり、前者に対しては「教養は身につけてこそ教養」と考えて、単なる「知識」の習得ではなく現実の生活の中で生かせる「知恵」となるよう工夫しています。つまり、テクニカルタームの解説に墮することなく、具象から学問のコアを浮かび上がらせる手法を採っています。

また、この講義は、それ自体、完結した現代経済学への入門を企図していますので、平易な表現の中に押さえるべき主要事項はきっちりと盛り込んでいます。したがって、「経済原論Ⅱ」、「価格理論」、「国民所得論」、「財政政策」のような、経済学部で開講されているもっと上級レベルの科目への橋渡し役を意図しています。

上記の趣旨から、ここではテクニカルタームによるテーマの羅列は致しません。

講義に臨んで、私の信条らしきものを掲げておきます。

- ① 難しいことを、あーそうか、と言わせたい
  - ② きょうは「経済学」か、と言わせたい
- そして、
- ③ 結構おもしろい（じゃん）、と言わせるぞ

成績評価の方法

成績は、学期末に行う試験を中心に評価しますが、予告有りで業間チェック(クイズ)を行い、平常点として考慮します。

教科書

教科書は、酒井泰弘著『はじめての経済学』（有斐閣）1,957円を使用しますが、基本事項を整理しておきたい受講生、もっと本格的に学びたい受講生には、下記の図書を推薦します。

参考書等

- 幸村千佳良著『経済学事始』（多賀出版）  
 伊藤 元重著『入門経済学』（日本評論社）  
 林 俊彦著『需要と供給の世界』（日本評論社）

科目名	担当者名	配当学科	単 位
社会学 (1) 〔現代社会を考える〕	はし づめ さとし 橋 爪 敏	短 仏	4

講義のねらい

この講義は、「社会学」についての基本的な知識を提供し、あわせて、「現代社会」についての若干の問題を論ずることを目的とする。

講義の内容・授業スケジュール

「講義のねらい」で述べたように、この講義は「社会学」の知識と、「社会学」的見方を通してみた「現代社会」の問題を扱うことになる。しかし、ほとんどの学生諸君は「社会学」についての予備知識は無いものと思われる。「社会学」は高等学校までの社会科とはかなり異なっている。そこで、まず、前期においてこのような社会学独自の社会現象の見方、考え方、基礎的な知識を理解し、後期に、こうした理解を踏まえて、「現代社会」の諸問題——大衆社会、高度情報化社会、高度消費社会等——を扱うことにしたい。

成績評価の方法

成績の評価は、講義内容に関わる基本的な問題について、学年末におこなうペーパー・テストによって評価する。

教科書

安藤喜久雄ほか編『社会学概論』（学文社）

参考書等

高尾・橋爪編『社会学の基礎』（犀書房）  
 R. ニスベット『現代社会学入門1～4』（講談社学術文庫）  
 その他授業中に適宜指示したい。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
社 会 学 (2) 〔現代文化を考える〕	はし づめ さとし 橋 爪 敏	短 仏	4

講義のねらい

この講義は、「社会学」についての基本的な知識を提供し、あわせて、「現代社会」についての若干の問題を論ずることを目的とする。

講義の内容・授業スケジュール

「講義のねらい」で述べたように、この講義は「社会学」の知識と、「社会学」的見方を通してみた「現代社会」の問題を扱うことになる。しかし、ほとんどの学生諸君は「社会学」についての予備知識は無いものと思われる。「社会学」は高等学校までの社会科とはかなり異なっている。そこで、まず、前期においてこのような社会学独自の社会現象の見方、考え方、基礎的な知識を理解し、後期に、こうした理解を踏まえて、「現代社会」の諸問題——文化とは何か、現代文化とは何か、大衆文化等——を扱うことにしたい。

成績評価の方法

成績の評価は、講義内容に関わる基本的な問題について、学年末におこなうペーパー・テストによって評価する。

教 科 書

安藤喜久雄ほか編『社会学概論』(学文社)

参 考 書 等

高尾・橋爪編『社会学の基礎』(犀書房)  
R.ニスベット『現代社会学入門1～4』(講談社学術文庫)  
その他授業中に適宜指示したい。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
統 計 学 (1) 〔社会現象の統計的決定〕	くさ か やす お 日 下 泰 夫	短 仏	4

講義のねらい

統計学は、観測値(バラツキをもったデータ)から観測値の源泉に関する結論を引き出す方法であり、経営、経済をはじめとする社会現象の解析、意思決定などに広範に使用されています。本講義は、統計学の入門として、その基本的な考え方と方法を現実の問題を引用しながら平易に解説することをねらいとしています。

講義の内容・授業スケジュール

1. 統計的方法の本質、2. 記述統計、3. 標本空間と確率、4. 確率変数と確率分布、
6. 母集団と標本、7. 推定、8. 検定、9. 相関、10. 回帰

履修上の留意点

統計学は数学の一分野であり、積み重ねが要求される分野です。継続して講義に出席し、確実に理解していくことが大切です。

成績評価の方法

後期末に行う試験を主に、出席状況、演習を加味して評価します。

教 科 書

P.G. ホーエル(浅井 晃、村上正康 共訳)『初等統計学』(培風館) 1,732円

参 考 書 等

開講時に紹介します。

そ の 他

授業の方法：重要な部分はその講義の終了の都度個別に演習を実施しますが、全講義の終了直前(12月頃)に3～4時間をかけて演習を行います。ここでは、これまでに学習した全内容に関する典型的な問題とその解答について解説し、自習のための便宜を図ります。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
文化人類学 (1) 〔文化と人間〕	お 小 川 とし 順 敬 お 小 川 とし 順 敬	短 仏	4

#### 講義のねらい

文化人類学とは様々な民族の社会や文化を対象とし、人間のもっている「文化」をトータルに考察しようとする学問です。人類に多様な文化を対象とする文化人類学の方法の特徴は比較研究にあります。単に文化の違いを明らかにしようとするだけではありません。比較を通してその差異と共通性について考え、それらの作業を通じて文化とは何か、人間とは何かについて考えようとしているのです。

この講義では、私たちにとっては一見奇妙に思ってしまう異文化の慣行のなかにある考え方を探りたいと考えています。そしてまた同時に、日頃私たちが何気なく行っている生活慣行をふりかえり、異文化と比較しながら、その意味を考え直してみたいと思います。ふだんは気付かない私たちの文化の形が、異なる文化の調査者の目を通して現れてくるのではないのでしょうか。すなわち、この2つの目的は比較という作業を通してこそ可能となるものなのです。

講義では、以上のような文化人類学の研究方法について具体的な事例をもとに述べていきたいと思ひます。しかし、文化人類学という学問はまだ歴史も浅く、全体としてかならずしもまとまった体系をなしているとはいえないと考えられています。基本的な概念のいくつかや研究方法についても学問的な議論がつづいている場合があります。そこで、同時にその方法がはらむ問題点についても考えてみたいと思ひます。

なお、この講義は専門課程の前段として行なうものではありません。したがって、文化人類学の専門性の強い講義ではありません。あくまで文化人類学の基本的な考え方について受講のみさんに理解を深めてもらうことを第1の目的としています。

#### 講義の内容・授業スケジュール

文化人類学の研究対象領域は広範にひろがり、また研究方法も多岐にわたっています。そこで、1年間の講義でそのすべてに触れることは不可能です。そのため講義では、下記に挙げる幾つかの研究領域をトピックとして選び、文化人類学の基本的な考え方、研究方法等を解説することにしたいと思ひます。

前期では、「文化と分類」を大きなテーマとして、文化の概念の検討を考えてみたいと思ひます。

たとえば、私たちの社会では「虹は7色」といわれていますが、これは人類すべてにとって真実でしょうか。文化の違いによって虹の色数が異なるとしたらこの「異なるという事実」をどの様に考えればよいのでしょうか。人間をとりまく自然環境（あるいは社会環境）をどの様に秩序づける（分類する）かは、文化によって異なっているといえるでしょう。すなわち、人間は自然環境や社会環境をどの様に秩序づけ、分類し、そして「創り出して」いるのかという問題を考えてみたいと思ひます。そして、この問題を言語や象徴、また認識の問題として述べていくことにしたいと思ひます。また、親族関係(人間の分類)、社会関係などにも触れたいと考えています。

後期は、文化人類学の研究分野から、アニミズム、シャーマニズム、呪術と宗教、祖先崇拜、贈与交換、文化変容、などをトピックとして取り上げ、文化相対主義や調査方法論、フィールドワークなど人類学の方法の特徴と問題点を考えます。その際、人類学の幾つかの基本的な概念についても再考したいと考えています。

#### 成績評価の方法

年に1回のレポート提出(夏期休暇明け)と、年度末の筆記試験により評価します。年度末の試験は必須条件です。レポートは受講者の自由意志とします。成績評価の具体的な方法、年度末試験の方針、レポートの内容・形式、出席その他に関しては最初の授業で詳しく説明します。

#### 教科書

祖父江孝男著『文化人類学入門』(中公新書560番) 800円

#### 参考書等

講義の内容に直接関連する参考書は適宜紹介します。

#### その他

年に2、3回は講義の内容に関連するビデオを見たいと思ひます。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
文化人類学(2) 〔諸民族とコスモロジー〕	すぎ 杉 井 純 一 じゅん いち	短 仏	4

講義のねらい

様々な民族が絶えず各地を移動する現代世界では、私たちは「異質な他者」との出会いを日常的に経験します。こうした多民族社会に生きる私たちは以前にもましてコミュニケーションの困難に直面します。お互いが先入観や偏見にとわられず、十分な意志疎通を図るためには、相互の民族的、文化的背景への理解が前提となります。

文化人類学は民族や文化の多様性を比較することで、相互の文化的相違についての認識を深める学問です。例えば、人々の生活様式や儀礼、慣行を通して「人間を取りまく世界、宇宙の成りたちやしくみ」についての多様な観念体系を理解していきます。

本講義では、前期に文化人類学の基礎、後期に民族とコスモロジーを学びます。まず、「他者を理解する」ことの困難さを味わいながら、「他者との共生」の可能性について考えていくことが本講義の目的です。

講義の内容・  
授業スケジュール

- I 文化人類学の基礎
  1. 文化人類学とは何か
  2. 文化とコミュニケーション
  3. 環境と人間
  4. ジェンダーとセクシュアリティ
  5. 婚姻・家族・親族
- II 民族とコスモロジー
  1. 儀礼の構造
  2. 呪術と宗教
  3. 儀礼・神話・世界観
  4. 神聖王権
  5. 民族・宗教・国家

履修上の留意点

ビデオを見た感想を問うことがあります。

成績評価の方法

夏期レポート、期末試験で評価します。

教 科 書

特に指定しません。

参 考 書 等

祖父江孝男『文化人類学入門』（中公新書）  
佐々木宏幹・村武精一編『宗教人類学』（新曜社）

そ の 他

できるだけ、ビデオを利用します。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
政治学 (1) 〔政治システムと政治参加〕	うら た さ なえ 浦 田 早 苗	短 仏	4

#### 講義のねらい

自自公連立政権の誕生をみた今日、「政官業のトライアングル」という言葉では、もはや日本の政治システムを語る事が難しくなってきた。政治改革、行政改革、税制改革が政治経済の緊急課題となっているが、システムの歪み、疲弊を探し当て、それを立て直すことにのみ関心をそそいでいたのなら日本の将来はないであろう。大切なのは新たなシステムの構築であり、そのためには、私たち国民一人一人が正面から政治を見つめ直すことが必要である。本講義では政治の現状を分析し、問題の根源がどこにあるのか考察して、そのためにわれわれがすべきこと、できることを考えるための一助を示してみたい。

#### 講義の内容・授業スケジュール

講義の冒頭では各自の政治への関心を高めるため、その週に起こった国内外の時事問題を取り上げ解説し、現在の世界、日本が抱える課題について考える。前期の講義では、日本の政治事情の比較対象として、政治参加の進んだ欧米諸国の政治を概観する。後期は現代日本政治社会システムの分析を行う。取り上げるテーマは官僚制と天下り、会社主義の変容、スタグフレーションとその対策、公共投資の功罪、潜在的利益集団の意義、投票行動などである。

#### 成績評価の方法

年5～6回行う小テスト-簡単な政治論評-は出席点代わりとし、学年末試験に加算する。試験はあらかじめ指示した5問から2題出題する（ノートの持ち込みは不可）。

#### 教科書

特に教科書は指定しないが、さらに詳細に研究を望む学生には適宜参考書を推薦する。参考書は必読でないが、常に新聞を「読む」ことが全員に義務づけられている。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
政治学 (2) 〔国際社会と日本〕	やま むら つね お 山 村 恒 雄	短 仏	4

#### 講義のねらい

「法学」や「経済学」とは違い、「政治学」に対して抱くイメージは、人によってかなり異なるようである。この授業は副題にある通り「国際社会」のなかで日本が直面するさまざまな課題を取り上げ、それを素材として「政治を見る眼」を養うことを目的とする。具体的には、素材として取り上げる問題は時事問題であるが、授業は時事問題の解説が目的ではなく、受講生のひとりひとりが、政治的問題に対して自分の意見を形成できるよう、素材として取り上げた問題を通して「分析の道具」を提供するものである。

#### 講義の内容・授業スケジュール

時事問題を素材として用いるため、具体的な問題を予め示すことはできないが、分析のための基本的な知識として、以下の項目を取り上げる。

- 1 ウェストファリア体制の形成
- 2 近代の国際政治
- 3 現代の国際政治
- 4 冷戦構造
- 5 核兵器
- 6 食糧問題
- 7 環境破壊と持続可能な開発
- 8 日本の貿易摩擦
- 9 日本の国際貢献

#### 履修上の留意点

受け身ではなく、積極的に授業に参加できる意欲のある人を歓迎します。

#### 成績評価の方法

レポートと学期末試験による。評価基準については、別途配布する。なお、レポート未提出者は、学期末試験の受験資格を失うので注意すること。

#### 教科書

特定の教科書は使用しない。

#### 参考書等

授業中、随時指定。



### (3) 自然分野





科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
心 理 学 (1) 〔ヒューマン・ウォッチング〕	すず き じゅん いち 鈴 木 順 一	短 仏	4

講義のねらい

心理学全般の幅広い知識の概念学習は、個人的にできるので自宅でしていただきます。  
授業では、主として性格心理学や臨床心理学を背景に、学生相互のコミュニケーションを深め、お互いを鏡として自己を見つめ、自分や他人の性格を理解し、自己成長するための体験学習をしていきます。

講義の内容・  
授業スケジュール

次のような内容を、講義と共にグループにより体験学習していきます。

- ① 学生相互のコミュニケーションを深め、心のふれあいを体験する。
- ② 自分や他人の性格を理解する。
- ③ 自分の性格形成史をふり返る。
- ④ 性格変容の理論と技法を学ぶ。
- ⑤ 心の悩みから立ち直る方法を学ぶ。
- ⑥ 心病人の心理的成長を援助するかかわり方を学ぶ。

履修上の留意点

講義形式ではなく、グループによる話しあい中心の体験学習のため強い主体的参加意欲が要求されます。最初の授業で述べる授業方針とルールをよく理解して、自己の責任において主体的に選択して下さい。

毎回出席をとり、出席が重視されますので欠席しがちな人は履修しないで下さい。

成績評価の方法

平常の小試験、小レポート、そして出席点等の平常点にて評価します。

教 科 書

中村昭之編『心理学概説』（八千代出版）1,500円  
川瀬正裕・松本真理子編『自分さがしの心理学』— 自己理解ワークブック —（ナカニシヤ出版）1,600円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
心 理 学 (2) 〔人間関係を考える〕	すずき じゅんいち 鈴 木 順 一	短 仏	4

講義のねらい

より良い人間関係を築くには、自分や他人の性格を深く理解し受容する必要があるでしょう。特に、自己を知り自分をコントロールすることは重要です。

自分のことは自分が一番良く知っているようであるが、実は案外知らないことが多いことを深層心理学は教えてくれます。他人という鏡を通して自己を見つめなおさないと、本当の自分の姿はなかなか見えてこないものです。

本講座では、主として性格心理学や臨床心理学を背景にして、学生相互のコミュニケーションを深め、お互いの性格を理解し、より良い人間関係を築いていくような体験学習をしていきます。

講義の内容・  
授業スケジュール

次のような内容を、講義と共にグループにより体験学習していきます。

- ① 学生相互のコミュニケーションを深め、心のふれあいを体験する。
- ② 自分や他人の性格を理解する。
- ③ 自分の性格形成史をふり返る。
- ④ 性格変容の理論と技法を学ぶ。
- ⑤ 心の悩みから立ち直る方法を学ぶ。
- ⑥ 心病む人の心理的成長を援助するかわり方を学ぶ。

履修上の留意点

講義形式ではなく、グループによる話しあい中心の体験学習のため強い主体的参加意欲が要求されます。最初の授業で述べる授業方針とルールをよく理解して、自己の責任において主体的に選択して下さい。

毎回出席をとり、出席が重視されますので欠席しがちな人は履修しないで下さい。

成績評価の方法

平常の小試験、小レポート、そして出席点等の平常点にて評価します。

教 科 書

中村昭之編『心理学概説』（八千代出版）1,500円  
川瀬正裕・松本真理子編『自分さがしの心理学』— 自己理解ワークブック —（ナカニシヤ出版）1,600円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
生 物 学 (1) 〔生態と進化〕	し 清    みず    よし    かず 清    水    善    和	短   仏	4

講義のねらい

地球上の生物はすべて、約40億年前に誕生した始原生物に端を発し、その後連綿と続いた進化の産物である。どの生物も進化の遺産を負って存在しているわけであり、進化を抜きにして生物を理解することはできない。一方でこの地球上には現在100万種以上の生物が存在していると推定されている。肉眼では見えないバクテリアから体長20m 超すシロナガスクジラまでさまざまな形、大きさの生物が熱帯から極地、高山から深海まで地球上のあらゆる場所にいて独自の生活を築いている。この生物の多様性が生物を理解するもう一つのカギである。さらに、これらの生物は孤立して存在するのではなく、互いに密接な関係を保ちながら地球上にさまざまな生態系を形成している。本講義では生物の進化や生態の実際を体系的に捉えるとともに、生物の進化や多様性の維持に関するメカニズムについて解説する。

講義の内容・  
授業スケジュール

- 第1章 遺伝子と進化
  - (1) 生命の歴史性
  - (2) 遺伝子と生命現象
  - (3) 進化のメカニズム
- 第2章 40億年の生物進化
  - (1) 地質年代図
  - (2) マーグリスの共生説
  - (3) カンブリアの爆発
  - (4) 大量絶滅
  - (5) 生物の上陸
- 第3章 系統と分類
  - (1) リンネ式分類体系
  - (2) 生物五界説
  - (3) 種の定義と属性
  - (4) 相同と収斂
  - (5) 分子時計と系統樹
- 第4章 行動と進化
  - (1) 動物行動学の歩み
  - (2) 適応度とゲーム理論
  - (3) 利他的行動と血縁淘汰
  - (4) 性選択と性比
  - (5) 利己的遺伝子
- 第5章 個体群生物学
  - (1) 個体数の変動
  - (2) r-K 戦略
  - (3) 生命表
- 第6章 共生と競争
  - (1) 種間関係と共生
  - (2) 花と昆虫の共進化
  - (3) 菌根の役割
  - (4) 擬態
- 第7章 人類の進化
  - (1) 霊長類の系統
  - (2) ヒトの発展段階
  - (3) ホミニゼーション (ヒト化)
  - (4) 人体の特徴
- 第8章 進化論
  - (1) ダーウィン以前
  - (2) ダーウィン進化論
  - (3) ネオ・ダーウィニズム
  - (4) 進化論批判
- 第9章 生態系
  - (1) 生態系 (エコ・システム)
  - (2) 食物連鎖
  - (3) 物質生産と生産諸量
  - (4) 物質の循環とエネルギー収支

- (5) 地球環境の形成
- 第10章 植生遷移
  - (1) 遷移のモデル
  - (2) さまざまな遷移
  - (3) 森林の更新
- 第11章 生物多様性
  - (1) 3つの多様性
  - (2) 多様性の尺度
  - (3) 熱帯林とサンゴ礁
  - (4) 多様性の危機
- 第12章 人為と生物
  - (1) 里山の自然
  - (2) 都市と生物
  - (3) 帰化種の侵入
  - (4) 指標生物

成績評価の方法

テスト、レポート、出席を勘案して評価する。

教科書

特に用いない。

参考書等

適宜紹介する。

その他

必要な図表は適宜プリントにして配布する。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
生 物 学 (2) 〔生物と環境〕	なかむらとしえ 中 村 敏 枝	短 仏	4

講義のねらい

いまオゾン層を破壊しているクロロフルオロカーボン（フロンガス）は、発明当時、奇跡の化学物質と称された。原子力エネルギーを夢のエネルギーと呼んだ時代もあった。人間の欲望を限りなく満たしてくれるかに見えた科学技術だが、その持つ陰の部分が人類の将来に深刻な影響を与え兼ねないことが近年になってわかってきた。かつて、「病んだ地球」、「傷ついた地球」という言葉があったが、病み、傷ついていたのは、地球ではなく実は人類自身だったのである。間違いなく、地球は将来人類絶滅の瞬間を用意している。人類にできることはその瞬間をどれだけ先に送るかだけなのだろう。

この1年間、生物と環境について考えていきたい、まず、生命の営みをいろいろな段階（個体・個体群・群集・生態系）で紹介する。自然界における人間の位置と、生物としての人間の限界を理解した上で、環境破壊の幾つかについて、その背後にある社会・経済問題も視野にいれて考察したい。地球史における人類の時間を少しでも長くするために、一体何ができるのか、何をしてはならないかを、一緒に考えましょう。

講義の内容・  
授業スケジュール

1. 生物の生活：生命の維持・植物の物質生産・動物の個体群・社会・行動
2. 生態系：生態系内の物質の循環とエネルギーの流れ
3. 人間の活動と地球環境：
 

化学物質の功罪	ゴミ・ダイオキシン・環境ホルモン
バイオテクノロジー	遺伝子組み換え作業・クローン・遺伝子治療
地球環境問題	温暖化・オゾン層破壊・原子力と放射線障害

 （1、2は前期、3は後期の予定）

教 科 書

未定。

参 考 書 等

その都度紹介します。

そ の 他

意見発表の場を設けるので、積極的に取り組む学生の参加を期待します。期末試験と平常点とで総合評価をします。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
コンピュータ基礎(1) 〔コンピュータと情報〕	たけだ よういち 竹 田 洋 一	短 仏	4

#### 講義のねらい

今日の情報化時代、コンピュータが我々の社会において果たす役割はきわめて重要なものとなっており、この技能を少しなりとも有することは特にこれからの若い世代にとってはほとんど不可欠であるとみなして良いであろう。本授業の目的とするところは、未経験の初心者を対象にして、①コンピュータに関する最低限の基礎的知識、並びに②将来必ず必要になる代表的なビジネスソフトの操作経験、を身につけてもらうことにある。とはいえ堅苦しく考えるには及ばない。基本的な姿勢として、無味乾燥な学問的知識を強いて覚え込ませるという形はなるべく取りたくはない。むしろ「習うより慣れる」に重点を置いて、パーソナルコンピュータを実地に操作する演習を中心に据え、「コンピュータとはこんなことまで出来るんだ」といった感動を一人一人が自分自身の感覚で味わってもらいたいものと願う次第である。

#### 講義の内容・授業スケジュール

この基本的指針ののっとり、次のような実際上の目標を設定して授業を進めたいと思っている。まず最初は、現在もっともポピュラーになったパソコンのオペレーティングシステムの代表格であるウィンドウズ（教場のパソコンは富士通 FM-V+Windows NT）に親しみ、習熟することを目指す。タイピングや日本語入力などのキーボードの操作、マウスを用いたウィンドウズの基本的テクニックから初めて、ファイル並びにディレクトリの取り扱い、ディスクへのデータの読み書き、などをまず学習する。そしてワープロや描画ソフトなどを用いてデータの交換と貼り付けの手法を学び、絵入りの文書が作成できるまでの基礎を身につける。

しかる後にビジネスソフトパッケージの代表格であるマイクロソフト社の「OFFICE」に含まれる各ソフトを用いての実習に取り組む。前期は主に表計算ソフトの「EXCEL」を扱うことにする。基本的な帳簿計算やグラフの作成の手法を学習することで、如何にこの種のツールが実際のビジネスにおいて便利なものであるかを自分自身で体験してもらいたい。後期は「データベースの取り扱い」をメインテーマに据えたい。前期で慣れた EXCEL に加えて、高機能のデータベースソフト「ACCESS」を用いて大量のデータの取り扱いと整理の仕方を学ぶ。できれば最終的には、初歩的なレベルのプログラミングで独自のシステムやインターフェイスを作ることのできる段階にまで到達してもらいたい。

#### 履修上の留意点

先にも述べたように初心者を対象とするので特に予備知識の必要性はないが、折に触れて課題や宿題を出すつもりであるので授業以外でもパソコンの使用が必ず必要となるであろう。そのためには情報教育センターの自習室のパソコン群があるので、センターにこの利用のための登録（登録料1,000円）をする事はほとんど必須であるものと理解されたい。

#### 成績評価の方法

各人の成績は、一年を通しての出席の様子、課したレポートや課題の提出状況と出来具合、おのおのの前期後期の終わりに行う計2回の試験の点数、などにに基づき総合的に判断して決定する。

#### 教 科 書

本年の授業では決まった教科書は特に用いない。しかし毎回授業の際にプリントを配布する予定である。

#### そ の 他

実習室のパソコンの台数が限られているため、受講希望者が多い場合は選考をせざるを得ないので、その旨理解されたい。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
コンピュータ基礎(2) 〔コンピュータと情報〕	うえ はら りゅう へい 上 原 隆 平	短 仏	4

#### 講義のねらい

コンピュータの動作原理の概要、インターネットの原理や原則、インターネット上で実現されているさまざまなサービスを、実習を通じて理解する。

#### 講義の内容・ 授業スケジュール

まずコンピュータの構成要素や動作原理の概要を学ぶ。そして多数のコンピュータがネットワークを通じて相互に接続されたインターネットについて学ぶ。具体的には、インターネット上のサービスとして、電子メール、オンラインニュース、WWWなどをとりあげ、実際に利用する。そしてこれらを通じて、何ができるか、何をやってもよいか、何をやったらいけないか、といった事柄を、技術的、論理的、法的側面から学ぶ。最後に Web ページ作りを通じて、構造を持った文章の記述について学ぶ。

#### 履修上の留意点

予備知識は仮定しないが、講義は必ず毎回出席し、出題された演習を必ず解いているものとする。駒澤大学の総合情報センターのコンピュータの利用申請が必須になる。利用申請は、授業の中で適宜行う予定である。

#### 成績評価の方法

評価は授業時間中に適宜行う演習やレポートによって行う。

#### 参 考 書 等

必要に応じて紹介する予定である。

#### そ の 他

実習のために、計算機室で講義を行う。コンピュータの数に限りがあるので、受講者数を制限することもある。



科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
地球科学 (1) (2) 〔変動帯としての日本列島〕	ふじ 藤 井 すすむ 享	短 仏	4

#### 講義のねらい

地球科学は、地形、岩石、地質、火山、地震、重力など地球に関するさまざまな現象を研究する分野であるが、地殻の変動や地形・地質の形成史を究明することが特に重要である。日本列島はユーラシア大陸と太平洋に挟まれており、島弧-海溝系（海溝を伴う弧状列島）の変動帯である。日本列島付近は4種類のプレートが衝突しあっており、火山活動、地震が多発、地形の起伏が大きく地質構造も複雑である。したがって、日本列島は世界でも第一級の変動帯といって過言ではない。

近年、九州の桜島火山、阿蘇中岳、雲仙普賢岳、伊豆諸島の三宅島、大島三原山、伊東沖海底火山、北海道の十勝岳、雌阿寒岳、有珠山、駒ヶ岳など火山活動が活発化し、多くの災害を引き起こしている。また、宮城県沖地震、浦河沖地震、日本海中部地震、釧路沖地震、北海道南西沖地震、北海道東方沖地震、三陸はるか沖地震、兵庫県南部地震等地震関連の災害も多発した。

日本列島は火山活動や地震の頻発する自然条件下にあるため、否応なしにそれらに遭遇することも止むを得ない。したがって、これらの自然現象を正しく理解し、日頃から関心を抱くとともにその対策を講じることが重要である。本講義は、以下のような変動地形と日本列島の地形の由来を十分理解できるように展開したいと思う。

#### 講義の内容・授業スケジュール

授業は地図を多用して、世界で最も活動的な変動帯としての日本列島の地形を多角的に扱ってみたい。主な内容とスケジュールは次のとおりである。

- ① 地球上の変動帯とプレートテクトニクス
- ② 弧-海溝系の変動帯と日本列島
- ③ 島弧と火山帯
- ④ 第四紀の地殻変動（曲動地形、断層地形等）
- ⑤ 日本列島の活断層
- ⑥ 日本列島の巨大地震と変動地形
- ⑦ 火山活動と火山地形
- ⑧ 最終氷期と後氷期の日本列島

#### 履修上の留意点

「地球科学」は、地球の内部や地表で行われる自然現象を扱うために、地図を多用する。そのため、「地図帳」（高校で使用したもので可）を準備すること。また、講義ノートをとることは重要。地図やその他の図を書くことが多いので、色鉛筆（12色）を準備してほしい。

#### 成績評価の方法

テスト、レポート、出席状況を総合して評価する。

#### 教科書

使用しない。

#### 参考書等

貝塚爽平著『日本の地形-特質と由来』（岩波新書）1977  
その他の参考書、文献等は講義の中で紹介する。

#### その他

講義形式であるが、必要によりビデオ、スライド等を使用する。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
自然環境論 (1) 〔宇宙から見た地球環境〕	しの ほん まさ お 篠 原 正 雄	短 仏	4

講義のねらい

工場が周囲を汚染する公害問題から始まって、今日では全地球的な環境問題が議論されている。人類の活動が、物質循環においてもエネルギー循環においても惑星規模に達したことの当然の結果である。本講では個別の環境問題ではなく、〔地球環境〕とはそもそもどんなものであり、どのように形成され、変化してきたかを論じる。

太陽系の惑星の一つである地球の自然環境は46億年の太陽系の歩みの結果形成されてきた。現在も、太陽はもちろんのこと、太陽系内外の宇宙からのさまざまな影響の下にある。また、過去30年間の太陽系探査により多くの天体が調べられ、地球をこれらの天体と比較しながら研究できるようになってきた。本講では、現代の天文学と惑星科学の成果の上に立ち宇宙の視点から地球の自然環境を考える。

講義の内容・  
授業スケジュール

太陽放射は地球環境の支配的な要因である。ところが人類は化石燃料の使用等により太陽放射と地球環境の関係を変えようとしている。前期は、まず太陽放射について学び、太陽系の他の惑星との比較をおりませつつオゾン層、地球温暖化について考える。

化石燃料を減らすには、原子力や太陽エネルギーなどの代替源が要る。後期は核エネルギーと放射能環境、太陽エネルギー利用の可能性について学ぶ。さらに、地球独特の自然が形成されてきた歴史をたどり、未来を考える。

成績評価の方法

学期末に行う筆記試験により、平常点を加味する。

教科書

パリティ編集委員会編『地球・環境・惑星系』（丸善）1,500円

参考書等

小宮山宏著『地球温暖化問題に答える』（東京大学出版会）1,800円。  
その他、講義の中で紹介する。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
自然環境論 (2) 〔環境と保全〕	うるし ほん かず こ 漆 原 和 子	短 仏	4

講義のねらい

前期は自然環境を理解するための基礎知識について講義する。後期には人間活動による自然環境の諸問題についてふれる。地球の温暖化、オゾン層の破壊、大気汚染、酸性雨、砂漠化、熱帯雨林の破壊、鉱山跡地の保全、観光洞内の人為による影響について、最新のデータをプリントで配布し、説明する。受講生には自然にどのように接するべきか、自然の保護保全のために何をすべきかを考えてもらう。

履修上の留意点

各時間に使用する図表のプリントを配布する。但し、その時間以外では配布をしない。毎回出席すること。

成績評価の方法

出席と試験によって評価する。

教科書

なし。

参考書等

テーマごとに授業中紹介する。

そ の 他

講義方式。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
情 報 数 学 (1) 〔 情 報 と 論 理 〕	み よ し し げ あ き 三 好 重 明	短 仏	4

講義のねらい

この講義では、コンピュータ科学やコンピュータによる情報処理などについて学ぶ際の数学的部分の基礎についての解説を行う。

講義の内容・  
授業スケジュール

したがって、基本的な数学の言葉の説明から始めて、論理代数と論理回路、アルゴリズムとその存在、計算量の問題、等を解説する予定である。

履修上の留意点

予備知識は仮定しないが、講義は毎回必ず受け、出題された演習を必ず解いているものと仮定する。

成績評価の方法

評価は原則として前期末と後期末の2回の試験によって行う。

教 科 書

講義の初めに指定する予定である。

# 3. 外国語科目



### 3. 外国語科目

#### 《選択必修科目》

英語 I	〈岡崎 壽一郎〉	275
英語 I〔再クラス〕		
英語 II	〈大庭 直樹〉	275
ドイツ語 I	〈橋本 博〉	276
ドイツ語 I〔再クラス〕	〈前期：百済 勇〉	276
	〈後期：杉本正俊〉	
フランス語 I	〈今 関 ア ン〉	277
フランス語 I〔再クラス〕	〈桑田 禮彰〉	277
中国語 I	〈東 映 全〉	278
中国語 I〔再クラス〕	〈秋 元 翼〉	278
中国語 I〔再クラス〕	〈秋 元 翼〉	279
中国語 I〔再クラス〕	〈大久保 明 男〉	279
中国語 I〔再クラス〕	〈前川 亨〉	280
スペイン語 I	〈亀山 晃 一〉	280
スペイン語 I〔再クラス〕	〈栗林 ゆき絵〉	281
ロシア語 I	〈廣田 英 靖〉	281
ロシア語 I〔再クラス〕		

#### 《選 択 科 目》

英会話 I	〈コプリー・マッキー、D.S.〉	282
-------	------------------	-----



科目名	担当者名	配当学科	単位
英語 I	おか ざき とし いち ろう 岡 崎 壽 一 郎	短 仏 1 年	2
英語 I 〔再クラス〕		短 仏 2 年	

講義の内容・  
授業スケジュール

語学教育は、人間の能力の開発と完成を目指す大学教育の場にある学生たちに必須の教育過程といえます。授業では、文法・文の構造についての理解を深めつつ、綿密な読解によって国際化の時代に即応したグローバルな視野の養成を目指します。

履修上の留意点

テキストの内容のトータルで正確な理解を目指すので、必ず予習してください。

成績評価の方法

平常評価としての出席 (50%)、前期試験に代わる夏季レポート (25%)、後期試験 (25%) の総合評価とします。

教科書

教養課程英語研究会編注『アドバンストイングリッシュリーリングズ』(文化書房博文社)  
1,400円

科目名	担当者名	配当学科	単位
英語 II	おお ぼ なお き 大 庭 直 樹	短 仏 2 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

『聖書』には「旧約聖書」と「新約聖書」に二つが収められているが、このクラスは新約聖書を英語で読んでいく。新約の中でも、マタイ、マルコ、ルカ、ヨハネの4人によって書かれた文書は「福音書」と呼ばれ、イエスの生涯と教えについて書かれたものである。イエスの教えは、キリスト教という枠を超えて広く仏教にも通じるものがあり、宗教の本質、強いては人間の本質をいうものを考えるに当たって大切な基盤を提供してくれる。このクラスでは、英語で「福音書」を読みながらイエスの生涯と教えについて考えていく。

教科書

『新約聖書物語』(成美堂)  
『対訳新約聖書』(日本人基督教出版局)  
成績は、3分の2以上の出席と、前期はレポート後期はテストを行う。



科目名	担当者名	配当学科	単 位
ドイツ語 I	はし橋 もと本 ひろし博	短 仏 1 年	2

講義のねらい	ドイツ語の基本文法の習得を目標にします。
講義の内容・授業スケジュール	テキストにそって進めますが、文法事項に対応する読み物、ドイツ歌曲、時間があれば映画鑑賞も取り入れたいと思っています。
履修上の留意点	予習・復習なしでは外国語の力はつきません。
成績評価の方法	前後期試験結果と日常点を総合して評価します。
教科書	常木実『基本ドイツ文法』（郁文堂）1,700円
参考書等	授業内で紹介します。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
ドイツ語 I 〔再クラス〕	前期：百 済 勇 後期：杉 本 正 俊	短 仏 2 年	2

講義のねらい	外国語が必ずしも得意ではない人にも、必ず学べる外国語学習の方法を授業で示す。これに従って学習項目をひとつひとつマスターして先へ進みながら、外国語を学び身につける事が実際に可能なんだという実感を持って頂きたい。
履修上の留意点	ほぼ一年を通じて学ぶわけだが最後まであきらめずに頑張るって頂きたい。
成績評価の方法	前後期二度のテストの他平常点も重視する。
教科書	小塩 節 「ドイツ語ってすてきだ！」（三修社）

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フ ラ ン ス 語 I	いま せき 今 関 ア ン	短 仏 1 年	2

講義のねらい

初心者を対象に、人称代名詞・冠詞・名詞・形容詞の用法や動詞の活用など、文の基礎単位とその組立の仕組みにあたる文法を学ぶ。最初は慣れ親しんだ英語に比べ複雑に見えるかもしれないが、学習していくうちにフランス語の論理的で明晰な構造に気が付き、楽しく習得できるに違いない。

講義の内容・  
授業スケジュール

毎回前週に学んだ事項の小テストを行って、学習成果を確認する予定である。進度はゆっくりなので、落ちこぼれることはない。

履修上の留意点

上記に述べたように、毎週の小テストが成績評価に占める割合はかなり高い。極力欠席しないようにし、授業に積極的に参加することを望む。この場合の出席とは漫然と教室内に座っていることを意味しない。

成績評価の方法

平常点〔小テスト〕50% 定期試験50%

教 科 書

斉藤昌三著『ル・フランセ』（白水社）

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フ ラ ン ス 語 I 〔再クラス〕	くわ た のり あき 桑 田 禮 彰	短 仏 2 年	2

講義のねらい

フランス語の基礎の習得

講義の内容・  
授業スケジュール

もう一度ゼロから、しっかり確認していきましょう。あまり無理をしないで、基礎力を確実に身につけることをめざします。

履修上の留意点

最も重要なのは、もちろん授業への出席です。一回一回の出席を大切にしてください。

成績評価の方法

ふだんの授業での評価をベースにして、年二回の試験の成績で決定します。

教 科 書

稲村絢子、大津俊克、村岡正明『緑の風船（二訂版）』（朝日出版社）1,359円（税別）

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
中 国 語 I	あずま 東      えい 映      せん 全	短 仏 1 年	2

講義のねらい

中国語の正しい発音・基本文型を学習し、それを活用できることを目指します。

講義の内容・  
授業スケジュール

正しい発音を習得するには、発音記号の「併音字母」及び「四声」(声調記号)を併せて先に学習する。それから基本文型に入る。これについてはとくに語順が非常に大切である。

履修上の留意点

授業をするに当っては、事前の予習と復習が不可欠である。よって自己中心の反復練習が、その成果につながると思う。

成績評価の方法

出席率や日常的な学習態度・試験等総合的に判断する。

教 科 書

齋藤道彦等共著『中国を知ろう』(神保出版) 2,500円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
中 国 語 I 〔再クラス〕	あき 秋      もと 元      たすく 翼	短 仏 2 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

発音の基礎からやり直し、基本的な文法・文型を効率よく学ぶ。一年を通してピンイン・声調を重視し、基本的な語彙・表現が聞いて分り、正確に発音できるようにする。

履修上の留意点

外国語の習得は、講義を受身で聞いているだけの消極的姿勢ではできない。授業中は、できるだけ耳と口を働かせ、口頭練習には積極的に取り組んでほしい。

成績評価の方法

平常点と前期・後期の期末テストによる。出席率はもちろん、平素の学習に対する姿勢を重視する。

教 科 書

荒屋勸・尹景春『中国語ファーストステップ』(都文堂) 2,000円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
中国語 I 〔再クラス〕	あきもと たすく 秋 元 翼	短 仏 2 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

発音の基礎からやり直し、基本的な文法・文型を効率よく学ぶ。一年を通してピンイン・声調を重視し、基本的な語彙・表現が聞いて分り、正確に発音できるようにする。

履修上の留意点

外国語の習得は、講義を受身に聞いているだけの消極的姿勢ではできない。授業中は、できるだけ耳と口を働かせ、口頭練習には積極的に取り組んでほしい。

成績評価の方法

平常点と前期・後期の期末テストによる。出席率はもちろん、平素の学習に対する姿勢を重視する。

教 科 書

山下輝彦『中国語入門ポイント45』（三修社）2,500円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
中国語 I 〔再クラス〕	おおくぼ あきお 大 久 保 明 男	短 仏 2 年	2

講義のねらい

正確な発音と基礎文法の習得をめざす

履修上の留意点

予習、復習は必須である。

成績評価の方法

以下の三項目で評価する

- ① 出席率：全授業回数の四分の三以上出席すること。6回以上の欠席は単位放棄とみなす。
- ② 小テスト：各課終了後に小テストを行う。必ず受けること。
- ③ 学習態度：遅刻、早退、私語、指されて「わかりません」の即答など授業に対する消極的な姿勢はマイナス評価される。

教 科 書

尹景春・竹島毅『中国語ははじめの一步』（白水社）2,060円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
中国語 I 〔再クラス〕	まえ かわ とおる 前 川 亨	短 仏 2 年	2

講義のねらい

中国語の発音と初級文法をもう一度やり直す。到達目標は正規クラスと同じである。

履修上の留意点

昨年つまずいた理由をよく考え、反省してから授業にのぞむこと。疑問点はその都度解決すること。授業には集中してとり組むことが重要。欠席は特につまずきの元であるから、極力避けなければならない。積極的に意欲をもってとり組めが、語学の授業も決して退屈だけではなくなる。授業中に私語する者、授業に非協力的な者の受講は認めない。

成績評価の方法

小テストによって評価する。欠席・遅刻はその数に応じて減点し、特にその数の多い者は履修の意志を失ったものとみなす。

教 科 書

荒川清秀『中国語ステップバイステップ』（白水社）2,000円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
スペイン語 I	かめ やま こう いち 亀 山 晃 一	短 仏 1 年	2

講義のねらい

基礎的な文法知識と日常会話によく出て来る表現形式を身に付け、スペイン語圏で生活したり、旅する時に困らない為のコミュニケーション能力の開発と養成を行なう。テープを聴いて、ネイティブ・スピーカーの発音に慣れる。ビデオにより、背景文化への理解と関心を高める。

履修上の留意点

履修を決意したら、理由の如何を問わず決して、遅刻・欠席をしないこと。語学の授業には、特に、この心構えが求められる。

成績評価の方法

年間数回のテストと日頃の出席状況・受講態度を総合して行ないます。

教 科 書

開講時、指示します。

科目名	担当者名	配当学科	単位
スペイン語 I 〔再クラス〕	栗林 ゆき絵	短 仏 2 年	2

講義のねらい

基本的な文法事項を整理して、スペイン語のことばのしくみを学習する。単語の意味を覚えるのではなく、基本的な動詞の活用をきちんとおさえることを目標にする。

講義の内容・授業スケジュール

授業は、文法事項の説明と、それを応用した練習問題、という構成で進める。また随時小テストを行い、そこまでの内容を整理する。前期は現在形、後期は過去形、未来系、現在完了を中心に学習する。

履修上の留意点

辞書は授業中に使用するので必ず持ってくる。練習問題に出てくる単語の意味は調べてくること。

成績評価の方法

前後期の試験と平常点（出席、発言）、小テストを合わせて評価する。配分は未定だがコンスタントに出席することが重要である。

教科書

石崎優子・フェリサレイ『スペイン語世界への窓』（芸林書房）

参考書等

〈辞書〉「プログレッシブ スペイン語辞典」（小学館）  
※辞書はすでに所有している者はそれを使用すればよいが、未購入の者は上記の辞書を購入するように。

科目名	担当者名	配当学科	単位
ロシア語 I	廣田 英 靖	短 仏 1 年	2
ロシア語 I 〔再クラス〕		短 仏 2 年	

講義のねらい

一般的に、語尾変化があるロシア語は、難しい言語であるとおもわれがちですが、その動詞、形容詞、名詞の語尾変化を含む文法体系は、驚くほど首尾一貫しており、ある程度基本文法を学ぶと、ロシア語の文体が如何に単純、明快であるか、さらにその構成が極めておおらかで、自由、柔軟なことに気がつきます。このような特徴を持つユニークなロシア語の学習を通して、ユーラシア大陸における旧ソ連の各共和国、諸民族の生活や文化の背景にも広い視野でスポットをあてます。

最初の段階では、ローマ字やギリシャ文字と共通のものもあるわずか33個のロシア語アルファベットの綴、発音をイラストで示し、次にごく簡単な言葉、挨拶、ことわざを利用しながら、アクセントとリズム、イントネーションを反復練習し、自然におぼえることに重点をおきます。

徐々にロシア語の基本文法を体系的に分かりやすく解説し、平易な文型、実用的で応用のきく会話表現を学び、辞書を用い簡単な文章が正確に読み取れるようにします。

授業の合間には、気分転換をかねてポピュラーなロシア民謡を口ずさんだり、楽しく内容豊かなアニメーション・ビデオを鑑賞し、頭脳を能率よく働かせるロシア語学習を目指します。

成績評価の方法

出席および平常点を重視し、授業内に行う小テストを加え評価します。

教科書

戸辺又方『1年生のロシア語』（白水社）1,400円

参考書等

『露和辞書』

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 会 話 I	コプリー・マッキー, D.S.	短仏1・2選	2

講義のねらい

To develop the students' ability to understand and use spoken English in everyday contexts.

講義の内容・  
授業スケジュール

<u>April</u>	Introductions, greetings, names, personal information Occupations, workplaces, schedules, clock-time
<u>May</u>	Shopping, prices, spending habits, clothing Likes & dislikes, entertainment, invitations, time & date REVIEW
<u>June</u>	TEST Family, daily life Routines, sports, exercise Free-time activities, vacations Neighborhoods, accommodation, stores
<u>July</u>	REVIEW TEST
<u>September</u>	Appearance, styles, identifying people Past experiences, unusual events, exchanging information
<u>October</u>	Cities, travel, making suggestions Health problems, remedies, advice REVIEW TEST
<u>November</u>	Food, agreeing & disagreeing, ordering Environment, comparing, swapping opinions Plans, invitation, accepting & refusing, giving reasons
<u>December</u>	Life changes, future REVIEW TEST
<u>January</u>	Dialog, role-play, topic discussion & presentations.

履修上の留意点

Shoude be willing to become active learners and users of English, individually and in groups.

成績評価の方法

Student will be assessed by homework, interview, role-play observation, and written tests. There will be two formal exams each semester.

教 科 書

The main text used will be "*New Interchange 1*", by Jack Richards, published by Cambridge University Press, price 2,490円. Students will also need to buy (price 2,030円×2) or arrange to copy the accompanying tape cassettes.

Additional vocabulary work may be taken from "*Vocabulary In Use : Intermediate*" by S, Redman and E, Shaw, published by Cambridge University Press.

参 考 書 等

Students should acquire a good, monolingual Learner's Dictionary, such as The Collins Co-build New Student's Dictionary (Y1,950), the Longanna Active Study Dictionary (Y2,100), the Oxford Wordpower Dictionary (Y1,980), or the Oxford Wordfinder Dictionary (Y3,000).

# 4. 保健体育科目





## 4. 保健体育科目

健康・スポーツ論〈長濱友雄〉	289
健康・スポーツ論〈竹田幸夫〉	290
健康・スポーツ実習〔卓球〕	〈宮沢栄作〉 … 291
健康・スポーツ実習〔トレーニング&ニュースポーツ〕	〈大石武士〉 … 292
健康・スポーツ実習〔バドミントン〕	〈秋田浩一・磯崎優子〉 … 293



# 保健体育科目の目標

本学の『保健体育科目』は、総合的人間性の形成を目指し以下の点に留意して開設されています。

人間がひととして生きていくうえで、自己の身体について知り、理解を深めていくことは重要なことであり、健康の増進や、体力の向上のための基本的な知識や習慣を、生涯を通じて知的・身体的遺産として獲得することは、あらゆる人間活動を支える基盤であります。スポーツは、単に楽しみとしてではなく、健康や体力づくりの手段として、また、身体を認識する手段としても重要であると考えられます。本学の『保健体育科目』は、様々なスポーツ種目を通して展開し、その種目の特性に沿った活動や経験を通して、生涯を通じて健康の増進や体力の向上を図ると共に、スポーツを享受する能力を高め、ゆとりある人間社会の形成を実現する能力を学生自らが考え獲得することを目標としています。

さらに、人間疎外条件の多い現代社会において、運動実践の過程で習得される公正、協調、克己、決断、集中などのスポーツの本質的要素であるパーソナリティーを共通の体験を通して得ることで、学生時代でなければ得られない人間関係を構築し、社会性を養い、人間愛豊かな人間を形成することを目指しています。



科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
健 康 ・ ス ポ ー ツ 論 ( 前 期 )	なが はま とも お 長 濱 友 雄	短 仏 1 ・ 2 選	2

講義のねらい	我々日本人は世界一の長寿を誇っているが、ほんとうに健康で活力に満ちた生活を送っているのだろうか。最近のデータによれば体格は非常によくなったけれども、それに反して体力は低下している。それでどのような生活をし、体力の増強を計らなければならないかを中心に講義を進めたい。
講義の内容・ 授業スケジュール	1 時限目：現代生活の身体活動、余暇と運動 2 時限目：体力の定義、時代の変遷と体力 3 時限目：運動を起こす身体のしくみ 4 時限目：運動を持続する身体のしくみ 5 時限目：運動の継続体験に対応する身体の変化 6 時限目：体力の指標と運動の激しさの尺度 7 時限目：体力トレーニング理論 8 時限目：体力、運動能力の個人差と素質 9 時限目：運動と外気環境 10 時限目：運動と心理的要因 11 時限目：運動と食事・薬物 12 時限目：運動と疲労 13 時限目：ドーピング論 14 時限目：エイズ問題 15 時限目：オリンピック論
履修上の留意点	出席50%以下の者は採点の対象にしない。
成績評価の方法	出席30%、テスト70%で評価する。
教 科 書	特になし。
参 考 書 等	『保健体育理論』『体力論』『人間と健康』
そ の 他	主として講義で行なう。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
健康・スポーツ論 (前期)	たけだ ゆきお 竹 田 幸 夫	短仏1・2選	2

#### 講義のねらい

健康・スポーツに関する基礎的な知識についての講義を行なう。健康については、現代病やストレス、肥満などのテーマで、とくに心と体の関わりで考えていく。体力については、基礎的な体力要素の特徴とトレーニング方法、またスポーツ運動学の立場から人間の運動のさまざまな特徴を具体的な例によって解説する。

大学生の年代は、将来におけるライフスタイルの基礎を確立する大切な時期でもある。講義の内容から、自分の健康や体力、さらにはスポーツに関する基礎的な知識と考え方についての理解を深めてもらいたい。

#### 講義の内容・ 授業スケジュール

- 1時限目：オリエンテーション、授業内容の説明
- 2時限目：人間と健康（心と体、現代病）
- 3時限目：〃（心と体、ストレス）
- 4時限目：〃（心と体、肥満とダイエット）
- 5時限目：体力とトレーニングの方法（基礎的な体力要素）
- 6時限目：〃（体力要素の特徴）
- 7時限目：〃（トレーニング方法）
- 8時限目：スポーツ運動の理論（スポーツ運動の特徴）
- 9時限目：〃（運動の上達、習熟とは）
- 10時限目：〃（運動の発達）
- 11時限目：〃（スポーツにおける右と左）
- 12時限目：〃（イメージトレーニング）
- 13時限目：〃
- 14時限目：まとめ
- 15時限目：試験

#### 履修上の留意点

授業において扱う内容、知識として聞くだけではなく、自分の身近な、そして具体的な問題として考えながら講義を聞いてほしい。

#### 成績評価の方法

授業最後の試験と出席を加味して成績評価を行なう。

#### 教 科 書

駒澤大学保健体育部編『保健体育概論』（カヅサ出版部）1,700円

#### 参 考 書 等

授業内容と関わりのある以下の書籍を参考図書として上げておきたい。

- 1) 芦原 睦著『心でおきる身体の病』（講談社ブルーバックス）760円
- 2) D. チョプラ著『パーフェクトヘルス』（ダイヤモンド社）
- 3) 白石 豊著『スポーツ上達の基礎理論』（自由現代社）1,200円

#### そ の 他

授業は、主に講義形式で進めるが、テーマによっては受講生の見解を発表してもらう場合もある。また、バイオフィードバック装置（脳波測定装置）等の機器を利用して実験的な内容の授業も試みたい。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
健康・スポーツ実習 〔卓球〕	みや ざわ えい さく 宮 沢 栄 作	短仏1・2選	2

講義のねらい

文明発達著しい今日、日常生活の中での動的プログラムは益々減少しつつある。このような生活環境、特に二部学生に対して例え少ない時間であっても、卓球を通じて身体を動かすことを主なねらいとしたい。特に卓球は瞬時の動きを必要とするから、意識的に敏捷な動きを課したい。

講義の内容・  
授業スケジュール

- 1 時限目：オリエンテーション、目標の説明
- 2 時限目：ラケットの種類の特長、ラケットの握り方、ラケットとボールを使った遊び
- 3 時限目：サービス、レシーブ、フォアハンドドライブ
- 4 時限目：サービス、フォアハンドドライブ、スマッシュ
- 5 時限目：サービス、バックハンド
- 6 時限目：サーブレシーブ、バックハンド
- 7 時限目：総合練習
- 8 時限目：総合練習、シングルスゲーム
- 9 時限目：シングルスゲーム
- 10時限目： 〃
- 11時限目： 〃
- 12時限目：ダブルスゲーム
- 13時限目： 〃
- 14時限目： 〃
- 15時限目：まとめ、テスト

成績評価の方法

出席を重視する。

そ の 他

服装は運動着、体育館用シューズ。  
用具は全て貸与する。





科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
健康・スポーツ実習 〔バドミントン〕	あきた 秋田 浩一・いそよま 磯崎 優子	短仏1・2選	2

講義のねらい

バドミントンは、大衆スポーツとして日本人には非常に親しい存在である。幼いころからバドミントンラケットとシャトルコックで遊びとしてラリーを楽しんでいる。にもかかわらず、バドミントンを正式のルールのもとで実施できる人は非常に少ない。これは、おそらく学校体育の中で実施している学校がすくないことによるものであろう。

本講義では、手軽に実施できて、しかも運動量も予想以上に多く、虚々実々の駆け引きを必要とするバドミントンを、生涯スポーツとして長く楽しめるように、そのための基礎知識と技術を提供しようとするものである。

講義の内容・  
授業スケジュール

- 1時限目：オリエンテーション・バドミントンの基礎知識・ラリー練習  
(バドミントンのスイング技術・グリップ)
- 2時限目：サーブの基本技術・フォアとバックスイングの基本技術  
簡易ゲーム（ダブルスのラリーゲーム）
- 3時限目：スマッシュの基本技術／ネット際のプレー技術  
簡易ゲーム（ダブルスのラリーゲーム）
- 4時限目：バドミントンコートの説明・ダブルスゲームの運び方、ルールの説明  
正式ルールでのダブルス練習試合
- 5時限目：ダブルスゲーム、1部リーグから4部リーグまでのリーグ戦第1日目
- 6時限目：同第2日目
- 7時限目：同第3日目
- 8時限目：同第4日目
- 9時限目：同第5日目
- 10時限目：シングルスゲームの運び方、ルールの説明、正式シングルスゲームでの練習試合
- 11時限目：シングルスゲーム、1部から7部までのリーグ戦
- 12時限目：同第2日目
- 13時限目：同第3日目
- 14時限目：ダブルス、トーナメント優勝戦
- 15時限目：シングルス、トーナメント優勝戦

履修上の留意点

服 装：一般的な運動服装  
シューズ：運動靴（体育館用として中履きのシューズを使用すること）

成績評価の方法

出席を主体とし、それに技術、ルール、マナーなどの理解度を加える。

そ の 他

バドミントンラケット・シャトルコックは大学で用意する。

[X 毛]

[× ㄇ]

発行者：駒澤短期大学